

全国成人歯科保健調査

報告書

平成19年3月

財団法人 8020推進財団

概要

・背景と目的

わが国の成人歯科保健の実態に関する情報把握は十分とはいえない。そこで、既存の歯科保健事業の場を利用して地域代表サンプルを得ることが可能な乳幼児歯科健診受診児の母親を対象として、全国的な実態調査を行った。

・方法

調査地域は、全国の広範囲をカバーすること、疫学調査の実践経験、都道府県行政と大学の連携などを考慮し、神奈川・新潟・愛知・長崎の4県を選出し、各県内の対象市町村を人口規模別に4群に層化して無作為抽出し、了解が得られた24市町村（市町村合併前は33市町村）とした。調査対象者は原則的に調査日に指定された乳幼児歯科健診の受診児の母親全員とし、口腔診査と質問紙調査を行った。口腔診査は2005年歯科疾患実態調査（以下、歯実調'05）に準拠し、質問紙調査（口腔の自覚症状、歯科保健に関する認識・行動、生活習慣、受診行動など）は既存の全国調査として2004年国民健康・栄養調査（以下、健康栄養'04）、1999年保健福祉動向調査（以下、保健福祉'99）で用いられた質問を優先的に採用した。

調査は2005年11月～2006年3月に延べ138会場で行われた。口腔診査は計2,786名に、質問紙調査は計3,301名に行われ、乳幼児歯科健診の受診予定者を分母として算出した口腔診査の受診率は65%、質問紙の回収率は77%であった。

・結果

(1) 対象者の特性

対象者の平均年齢は31.4歳（標準偏差4.5、範囲17～46歳）であった。子供の数は1人（42%）と2人（43%）が大半を占め、現在妊娠していると回答した人は7%であった。居住地の移動に関して、子供の頃と同じ都道府県に居住している人は約4分の3、同じ市町村に居住している人は約4割であった。

(2) 口腔診査

DMFT（一人平均う蝕経験歯数）は対象全体で約12本で、年齢が高いほど多く、概ね全国統計（歯実調'05）に近似していたが、県による差も認められた。未処置う蝕を有する人の割合は全体で27%で、全国統計（歯実調'05）よりも低かった。

喪失歯を有する人の割合は20%で、全国統計（歯実調'05）に比べてやや少ない傾向が認められた。地域差も認められ、傾向はDMFTと類似していた。

歯周ポケットを有する人（CPI個人最大コード3以上）の割合は19%で、全体的には全国値（歯実調'05）に近似した結果が得られた。年齢差は小さかった反面、県による差が著しかった。

(3) 質問紙調査

自覚症状に関する項目（歯ぐきの自覚症状、顎関節の症状、かんで食べる時の状態）は、いずれも全国値（健康栄養'04）に近い値を示した。また、全体の4分の1が口腔に

関する困りごとを有していた。

歯科保健行動のうち、歯磨き回数は全国値（歯実調'05）に比べてやや少ない傾向が認められたが、歯間部清掃用器具の使用状況は全国値（健康栄養'04）とほぼ同じであった。受診行動（この1年間の歯科受診経験）は全国値（保健福祉'99）よりも高い値を示し、診療内容の内訳は「むし歯の治療」が低く、「検診・指導」が高い割合を示した。「歯石除去」および「歯みがきの個人指導」を受けた割合は、全国値（健康栄養'04）とほぼ同じであった。「歯科健康診査」を受けた割合は、全国値（健康栄養'04）よりも低かった。

飲酒・喫煙習慣を持つ人の割合は、全国値（健康栄養'04）に比べていずれも低かった。

考察

今回調査を行った対象集団では、比較的歯科保健の取り組みが進んでいる都道府県が多かった点や乳幼児の母親というサンプル特性による偏りが生じていた可能性も考えられたが、歯実調'05における同じ階層に比べると協力度が高く、全体的にみると比較的代表的性の高い集団を調査できたと思われる。さらに今後、同地域で経年的に調査できれば非常に価値の高い情報を得ることが可能であり、今後の検討課題と思われた。また、今回の調査への協力度の高さから、同じ対象層（乳幼児歯科健診受診児の母親）に対して簡便な情報収集システムを構築できる可能性が考えられた。

「全国歯科保健調査」作業班メンバー

安藤雄一	国立保健医療科学院・口腔保健部
中垣晴男	愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座
宮崎秀夫	新潟大学大学院医歯学総合研究科予防歯科学分野
葭原明弘	新潟大学大学院医歯学総合研究科予防歯科学分野
荒川浩久	神奈川歯科大学健康科学講座口腔保健学分野
飯島洋一	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科社会医療科学講座口腔保健管理学分野
川崎浩二	長崎大学医学部・歯学部附属病院 地域医療連携センター
井後純子	愛知県健康福祉部健康対策課
杉本智子	新潟県福祉保健部健康対策課
渡辺晃子	神奈川県保健福祉部健康増進課
重政昭彦	長崎県福祉保健部国保・健康増進課
鳥山佳則	厚生労働省医政局歯科保健課
田口円裕	厚生労働省保険局医療課（前・厚生労働省医政局歯科保健課）

目次

本編（4県共通調査）

．背景と目的	1
．方法	1
1．対象	1
2．調査項目	4
3．調査の実施	5
4．分析方法	5
5．倫理審査	5
．結果	6
1．対象者の基本属性	6
2．口腔診査の結果	11
3．質問紙調査の結果	21
．考察	35
1．地域代表性...受診率・回収率	35
2．結果について...全国調査との比較、サンプルの特性（乳幼児の母親）	35
3．全体評価	37
文献	39
統計表	40
口腔診査	40
質問紙調査	55

資料編

A．複数の県で行われた調査（神奈川・新潟・長崎県）	89
小児の歯科保健行動に関する分析結果（基礎統計量）	
B．各県独自に行われた調査	110
1) 神奈川県	110
2) 新潟県	114
3) 愛知県	117
4) 長崎県	124

巻末資料

口腔診査票	137
質問紙票	138
研究発表	143

本編(4県共通調査)

背景と目的

わが国における成人の歯科疾患・歯科保健に関する全国レベルの実態把握は、主として厚生労働省による歯科疾患実態調査¹⁾や保健福祉動向調査²⁾に委ねられてきた。また、2004年には国民健康・栄養調査³⁾で歯科保健が重点調査項目として質問紙による調査が行われ、新たな展開をみせている。しかしながら、全般的にみて成人の歯科疾患・歯科保健に関する実態把握は十分とはいえず、未だ「謎」の部分⁴⁾が多いと言わざるを得ない。また、歯科疾患実態調査は近年受診率が低下傾向にあり⁵⁾、重層的な調査体系の構築が求められている。以上のような背景をもとに、(財)8020推進財団では、厚労省歯科保健課、国立保健医療科学院・口腔保健部、大学関係者による検討会を設け、成人に関する全国的調査を検討するに至った。

この検討に際して留意した点は、歯科疾患実態調査のように調査そのものを目的として新たな事業を組み立てるのは困難であり、市町村などの既存事業の場を利用せざるを得ないという点である。たとえば歯科疾患実態調査の場合、その土台となるのは法律(健康増進法)に基づいて実施される国民健康・栄養調査であり、調査そのものだけを目的として膨大なマンパワーが投入されるが、今回そのような方式を採用することは不可能に近い。既存事業の場を利用せざるを得ないが、この場合、多くの事業が任意参加となっているため、選択バイアスが生じ、調査データとして不適であることが多い点が障害となる。たとえば、全国各地で行われている基本健診の場を利用しようとしても、とくに都市部において受診者集団の地域代表性を担保できる可能性が低く、適切な実態調査の実施は困難である。

しかしながら、乳幼児健診など母子保健の各種事業の場は、一般的に受診率も高いので、受診児の母親を対象とした調査では選択バイアスが生じる可能性は低く、かつ広範囲に実施することが可能と判断された。また、乳幼児の母親は、歯が萌出する時期の子供を抱えていることから、歯科保健に対する関心が高く、家庭内では歯科保健情報を家族に伝達する役割を果たしている存在であり、調査を実施する価値は高いと考えられた。

以上より、(財)8020推進財団では、乳幼児歯科健診受診児の母親を対象とした全国成人歯科保健調査を神奈川・新潟・愛知・長崎の4県において、大学・県行政と連携を図り実施することにした。各大学には研究の一環として参画していただいたので、全国共通の調査項目に加えて各県独自の調査も実施した。

本報告書では、「本編」として全国共通の調査項目について記述統計を中心とした内容を述べる。各県独自に行った調査結果は「資料編」に収載した。

方法

1. 対象

(1) 基本的な考え方

対象は市町村の乳幼児歯科健診受診児の母親とした。理由は、前述したように、既存の保健事業の場から地域代表サンプルを得ることができる唯一の成人集団と考えたためである

(2) 対象地域と対象者の選定

調査対象地区の選定は、まず関係者(8020推進財団、厚労省歯科保健課、国立保健医療科学院、

大学関係者など)による協議のもと、まず対象となる都道府県を選出した。選出にあたって考慮した点は、全国の広範囲をカバーすること、疫学調査の実践経験、都道府県行政と大学の連携などである。調整を進めた結果、神奈川・新潟・愛知・長崎の4県の大学(神奈川歯科大学、新潟大学、愛知学院大学、長崎大学)と各県の県行政から協力を得ることができたので、都道府県はこの4県に決定した(図2)。

対象市町村については、各県の市町村を下記に示すとおり、人口規模別に4群に層化して対象市町村を無作為に抽出した。

政令指定都市(県内にない場合は県庁所在地)

人口15万人以上の市

人口15万人未満の市

町村

各県の県行政から、抽出された市町村に対して調整作業が行われ、表1に示す33市町村から協力を得ることができた。なお、この市町村数は本調査の開始時点における市町村数(24)よりも多いが、これは市町村を選定する際に合併以前の行政区分を用いた県があるためである。

調査対象者は、原則的に調査日に指定された乳幼児歯科健診の受診児の母親全員とした。

表1. 対象市町村の一覧と人口

都道府県名	市町村名	人口 #1	備考
神奈川	川崎市 ^{#2}	198,319	中原区
	三浦市	52,032	
	秦野市	160,105	
	座間市	126,150	
	湯河原町	28,233	
	清川村	3,252	
新潟	新潟市	515,192	
	豊栄市	50,433	現・新潟市(2005.0321編入)
	亀田町	32,882	現・新潟市(2005.0321編入)
	上越市	133,050	
	板倉町	7,682	現・上越市(2005.0101編入)
	栄町	11,910	現・三条市(2005.0501合併)
	田上町	13,831	
愛知	名古屋市 ^{#2}	137,271	中区、西区
	安城市	162,008	
	愛西市	67,035	2005.0401新設(佐屋町,立田村,八開村,佐織町)。人口は旧4町村の合計値(2003年3月31日現在)。
	春日町	7,493	
	飛鳥村	4,519	
長崎	長崎市	418,523	
	琴海町	13,002	現・長崎市(2006.0104編入)
	諫早市	94,363	
	平戸市	23,905	
	田平町	7,811	現・平戸市(2005.1001合併)
	松浦市	22,216	
	多良見町	17,218	現・諫早市(2005.0301合併)
	西彼町	9,890	現・西海市(2005.0401新設)
	西海町	9,229	現・西海市(2005.0401新設)
	崎戸町	2,296	現・西海市(2005.0401新設)
	大瀬戸町	8,074	現・西海市(2005.0401新設)
	大島町	5,927	現・西海市(2005.0401新設)
	有明町	12,236	現・島原市(2006.0101編入)
	国見町	11,798	現・雲仙市(2005.1011新設)
有家町	9,486	現・南島原市(2006.0331合併)	

#1 人口は、2003年3月31日現在の住民基本台帳データ

#2 対象となった区の人口



図1．対象都道府県のマップ

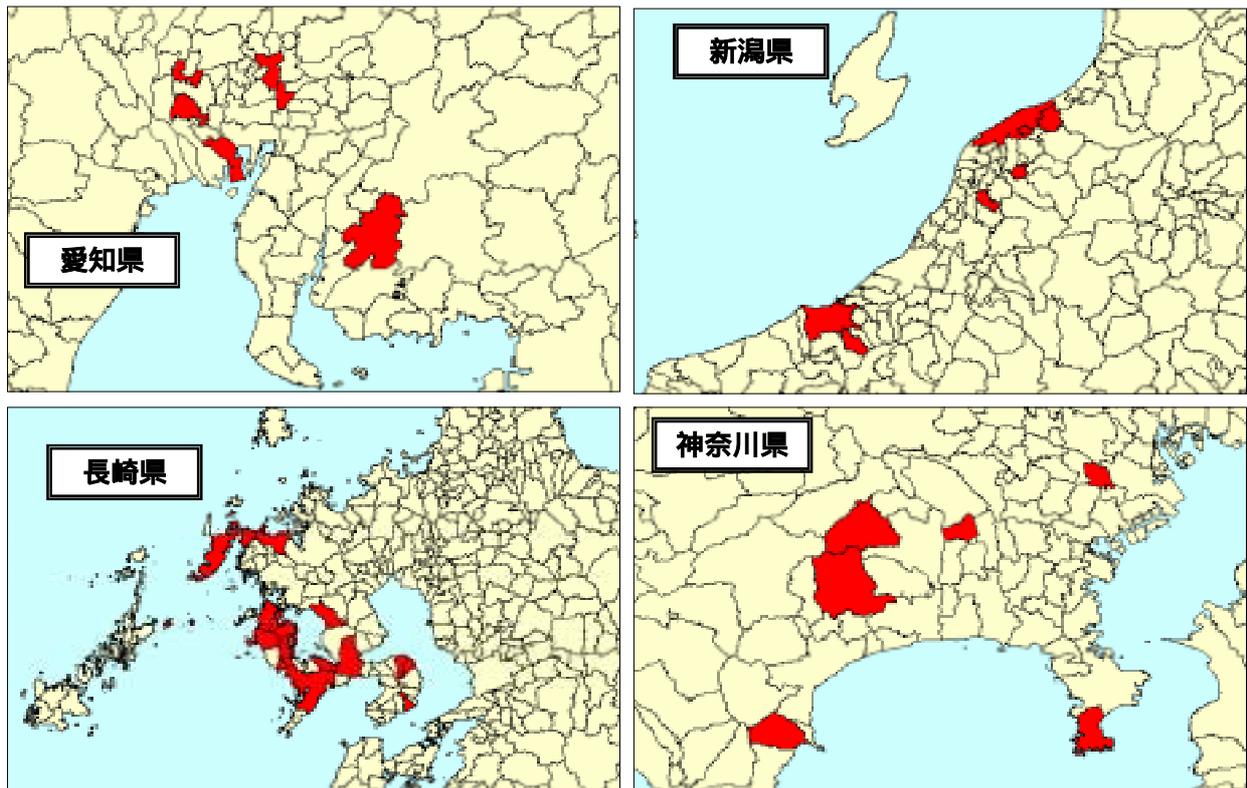


図2．対象市町村のマップ（都道府県別）

2. 調査項目

(1) 基本的な考え方

本調査では既存の全国規模の調査結果と比較できることを最優先に考えたため、口腔診査は平成17年歯科疾患実態調査（以下、**歯実調'05**）に準拠した⁶⁾。質問紙（口腔の自覚症状、歯科保健に関する認識・行動、生活習慣、受診行動など）は既存の全国調査として平成16年国民健康・栄養調査（以下、健康栄養'04）³⁾、平成11年保健福祉動向調査（以下、保健福祉'99）²⁾で用いられた質問を優先的に用いた。

(2) 口腔診査

診査項目は前述したように歯実調'05に準拠し、歯の状態（う蝕、歯の喪失）、歯周組織（CPI）について歯実調'05と同一調査基準で口腔診査を行った。詳細については巻末資料1を参照されたい。

(3) 質問紙調査

表2に質問紙調査の内容と情報ソース（全国調査における調査項目の活用）を示す。質問項目は、基本属性、口腔に関する困りごと、口腔の自覚症状、歯科保健の認識・行動、歯科受診・受療行動、生活習慣から成る。本調査では、前述したように結果の相互比較性を重視したので、質問内容は、なるべく既存の全国調査と同じになるようにした。その情報ソースとして用いた全国調査は、平成17年歯科疾患実態調査⁶⁾、平成16年国民健康・栄養調査³⁾、平成11年保健福祉動向調査²⁾である。詳細については巻末資料2を参照されたい。

表2. 質問紙調査の内容と情報ソース(全国調査における調査項目の活用)

分類	質問番号	質問内容	全国調査における調査項目の活用		
			歯科疾患実態調査(平成17年)	国民健康・栄養調査(平成16年)	保健福祉動向調査(平成11年)
自覚症状など	問1	歯や歯ぐきが原因で生じた生活上の困りごとの有無(1年間)			
	問2	現在の歯ぐきの状態			
	問3	現在の顎(あご)の関節の状態			
	問4	かんで食べる時の状態			
歯科保健の認識・行動	問5	知っている言葉(20の歯科保健用語の認知度)			
	問6	歯みがきの頻度			
	問7	歯みがき剤の使用状況			
	問8	歯間部清掃器具の使用状況			
	問9	間食(甘味食品・飲料:3食以外に食べるもの)の摂取頻度			
生活習慣	問10	飲酒の頻度			
	問11	喫煙経験の状況			
	補1	習慣的喫煙経験の有無			
	補2	習慣的喫煙経験の開始年齢			
	補3	現在の喫煙状況			
歯科受診・受療行動	問12	歯科受診の有無(1年間)			
	補1	診療内容			
	補2	歯石除去・歯面清掃の有無			
	補3	歯科治療の中止・転医の有無			
	補4	歯科治療の中止・転医の理由			
	問13	歯みがきの個人指導を受けたか否か(1年間)			
	補1	どこで受けたか			
	問14	歯科健康診査を受けたか否か(1年間)			
補1	どこで受けたか				
基本属性	問15	自身の年齢			
	問16	子供の数			
	問17	妊娠の有無			
	問18	子供の頃に住んでいた都道府県(現在と同じか否か)			
	問19	子供の頃に住んでいた市町村(現在と同じか否か)			
	問20	医療保険の種類			

3. 調査の実施

調査は2005年11月～2006年3月に延べ138会場で行われ、都道府県別にみた実施回数のレンジ（range：範囲）は21～56回であった（表3）。

口腔診査は計2,786名に、質問紙調査は計3,301名に行われ、乳幼児歯科健診の受診予定者を分母として算出した口腔診査の受診率は65%、質問紙の回収率は77%であった（表4）。都道府県別に見ると口腔診査の受診率のレンジは60～75%、質問紙の回収率で64～83%であった。

表3. 健診の実施回数

県	健診実施回数
神奈川	21
新潟	33
愛知	28
長崎	56
計	138

表4. 口腔診査の受診率と質問紙調査の回収率

県	健診の予定受診者数	口腔診査票の有効数	質問紙の有効数	口腔診査の受診率	質問紙調査の回収率
神奈川	937	594	599	63.4%	63.9%
新潟	1,182	712	982	60.2%	83.1%
愛知	878	658	712	74.9%	81.1%
長崎	1,307	822	1,008	62.9%	77.1%
計	4,304	2,786	3,301	64.7%	76.7%

表5は市町村単位でみた口腔診査の受診率と質問紙調査の回収率の基礎統計量を示したものである。口腔診査の受診率では平均値67%、標準偏差16%、レンジ39～94%、質問紙調査の回収率では平均値76%、標準偏差15%、レンジ40～101%であった。なお、100%を超えているのは予定していた受診者よりも多くの方が受診したことを意味する。

表5. 市町村単位でみた口腔診査の受診率と質問紙調査の回収率

	口腔診査の受診率	質問紙調査の回収
平均値	66.8%	76.2%
SD	15.7%	15.3%
最小値	38.6%	39.8%
25%値	56.1%	68.0%
中央値	63.2%	77.3%
75%値	80.5%	87.1%
最大値	93.8%	100.9%

4. 分析方法

本報告（報告書本編）では、4県の共通調査項目の基礎統計量について述べる。

口腔診査と質問紙調査の各分析項目について、年齢階級別（5歳区分：～24歳 / 25～29歳 / 30～34歳 / 35～39歳 / 40歳～）、自治体規模別（政令指定都市 / 人口15万人以上の市 / 人口15万人未満の市 / 町村）、県別に集計を行った。

比較可能な全国統計（歯実調'05、健康栄養'04、保健福祉'99）がある分析項目は、同じ年齢層の女性のデータと比較を行った。比較に用いた各全国統計（表2）の年齢層は、それぞれのデータソース^{2,3,6}に記されている制約から、原則的に歯実調'05では20～44歳（5歳区分：20～24歳 / 25～29歳 / 30～34歳 / 35～39歳 / 40歳～44歳）、健康栄養'04では20～39歳、保健福祉'99では25～34歳とした。

5. 倫理審査

本研究は、国立保健医療科学院の倫理研究審査の承認を受けた（NIPH-NBRA #05009）

結果

1. 対象者の基本属性

(1) 年齢 [統計表・口腔-1、統計表・質問-15]

図3～図4に対象者の年齢分布を示す。口腔診査の受診者と質問紙調査の回答者の分布はほぼ等しく、正規分布様であった。基礎統計量は、口腔診査受診者で、平均 31.4、標準偏差 4.5、中央値 31、レンジ 17～46で、質問紙調査回答者も同じ値であった。

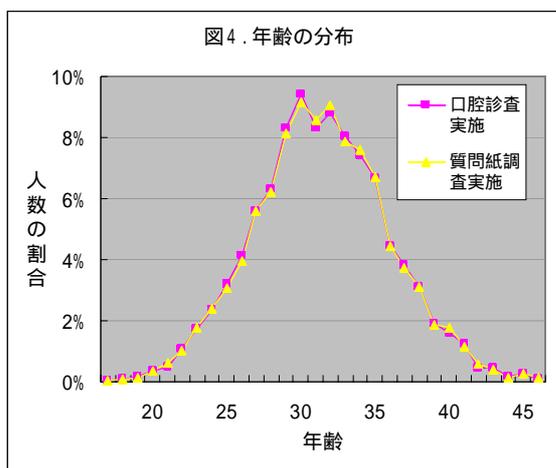
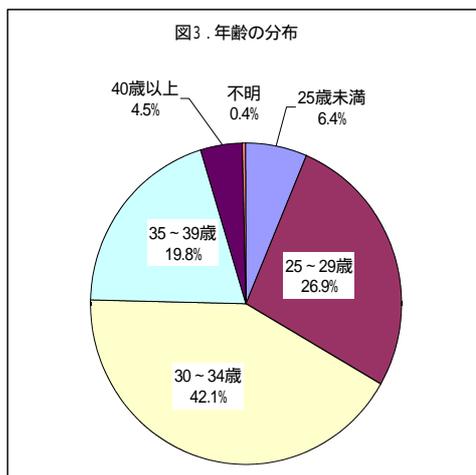


表6に都道府県および市町村の人口規模別にみた平均年齢を示す。都道府県では一元配置分散分析の結果、有意であったが、最も平均年齢の高い神奈川県(31.9歳)と最も低い愛知県(30.6歳)の差は1.3歳と僅かであった。人口規模別では、一元配置分散分析の結果、有意性は認められなかった。

表6. 県および市町村の人口規模別にみた平均年齢

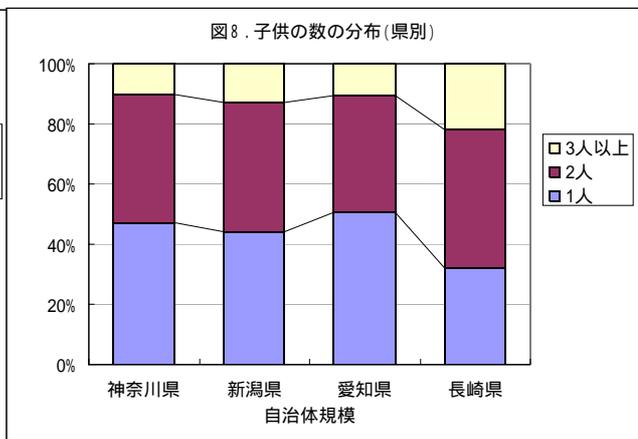
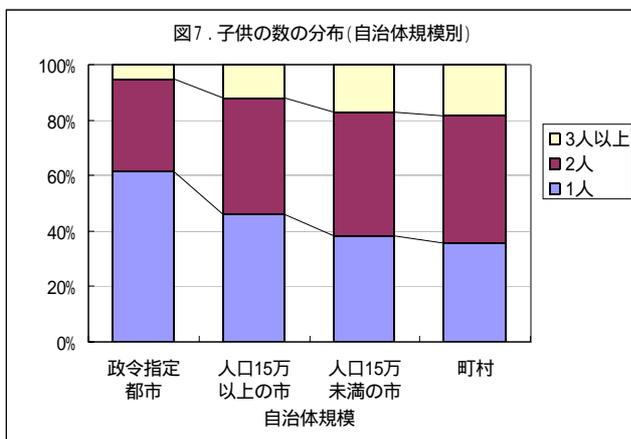
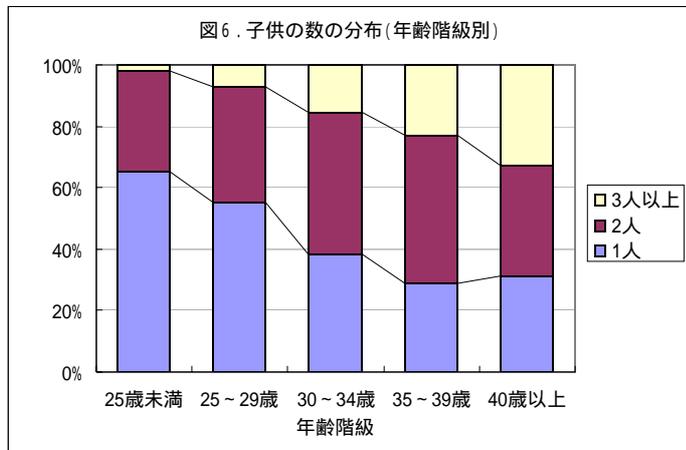
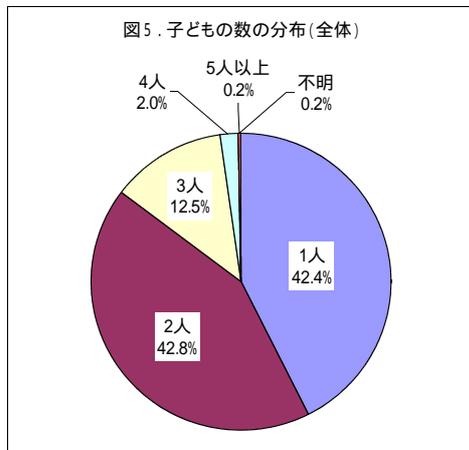
		口腔診査受診(A)				質問紙調査実施(B)			
		平均 (SD)	人数	p値 [#]	平均 (SD)	人数	p値 [#]		
県	神奈川県	31.92 (4.42)	594	<0.0001	31.91 (4.42)	599	<0.0001		
	新潟県	31.24 (4.24)	704		31.28 (4.36)	974			
	愛知県	30.62 (4.53)	657		30.65 (4.49)	712			
	長崎県	31.79 (4.79)	819		31.88 (4.75)	1,004			
人口規模	政令指定都市	31.52 (4.44)	352	0.8168	31.51 (4.44)	353	0.4549		
	市(15万以上)	31.37 (4.38)	907		31.41 (4.44)	1,116			
	市(15万未満)	31.49 (4.55)	683		31.63 (4.59)	837			
	町村	31.31 (4.74)	832		31.29 (4.66)	983			
計		31.40 (4.54)	2,774	-	31.44 (4.55)	3,289	-		

[#] 一元配置分散分析

(2) 子供の数 [統計表・質問-16]

子供の数は「1人」が42%、「2人」が43%と大半を占め、「3人以上」は15%であった(図5)。

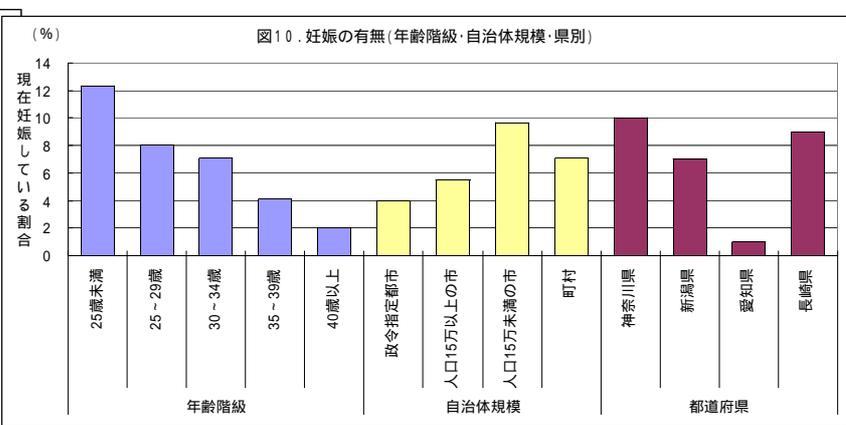
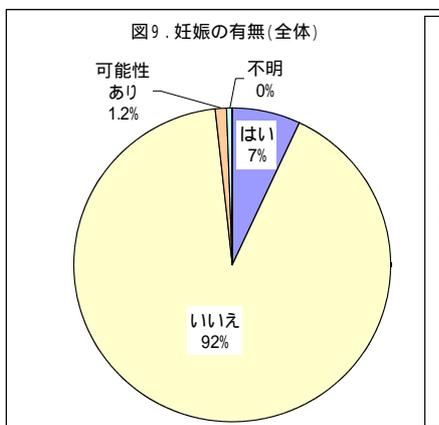
年齢による違いをみたところ、年齢が高いほど子供の数は多かった(図6)。自治体規模別では、都市部で子供の数が少なかった(図7)。県別にみたところ、長崎県の子供の数が多かった(図8)。



(3) 妊娠 [統計表・質問-17]

現在妊娠していると回答した人は7%であった(図9)。

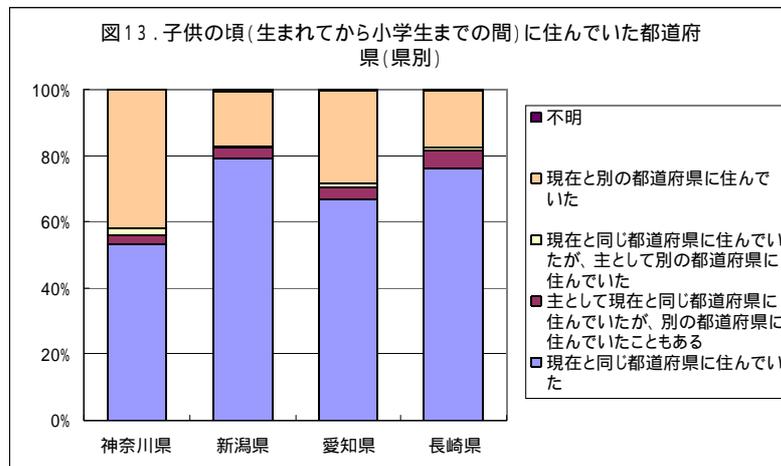
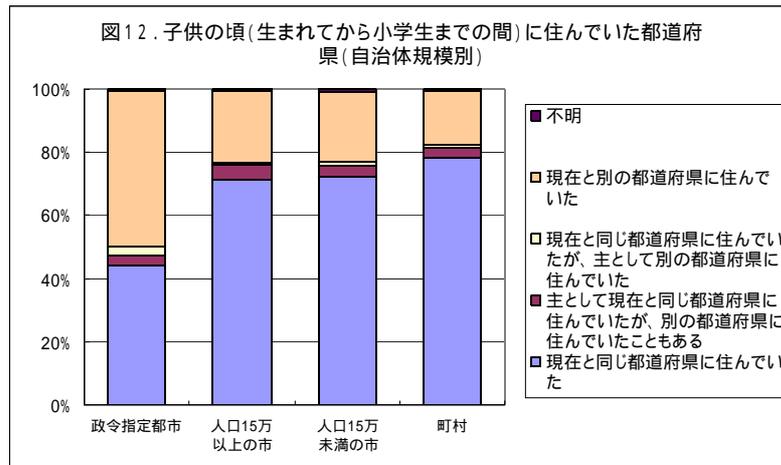
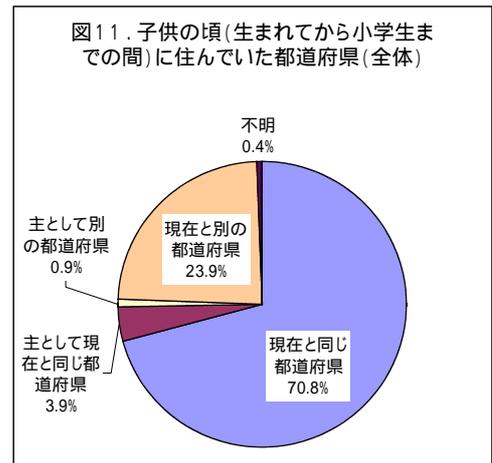
年齢による違いをみたところ、高年齢ほど妊娠している割合が低かった。自治体規模別では、都市部での割合が低い傾向にあった。県別では愛知県の割合が低かった(図10)。



(4) 居住地の移動 [統計表・質問-18、統計表・質問-19]

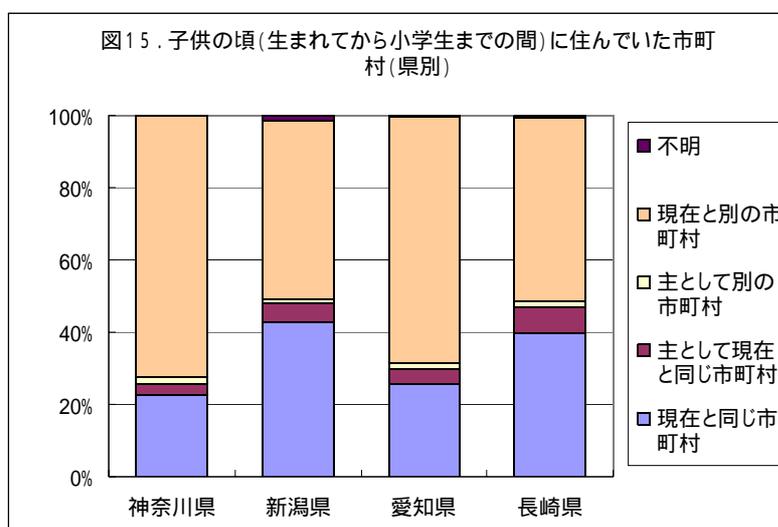
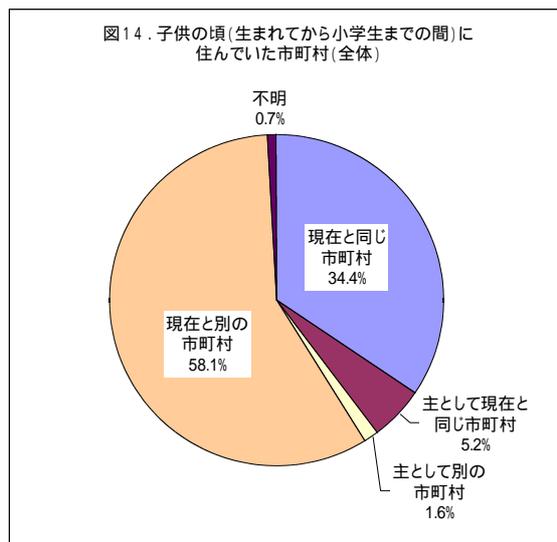
子供の頃（生まれてから小学生までの間）に住んでいた都道府県が「現在と同じ」人は71%、「現在と違う」人は24%であった（図11）。

年齢による顕著な違いは認められなかった。自治体規模別にみたところ、都市部では「現在と違う」人の割合が高かった。県別にみたところ、神奈川県と愛知県では「現在と違う」人の割合が高かった。



子供の頃に住んでいた市町村については、「現在と同じ」(34%)よりも「現在と別」(58%)が多かった(図14)。

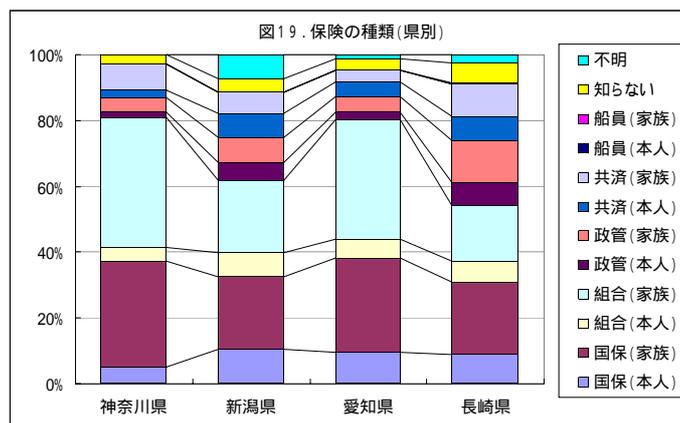
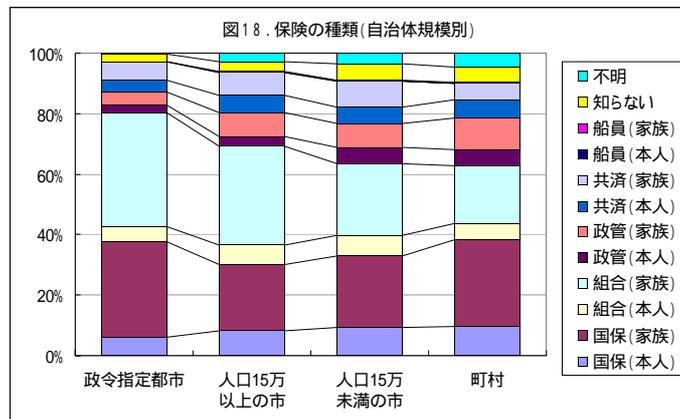
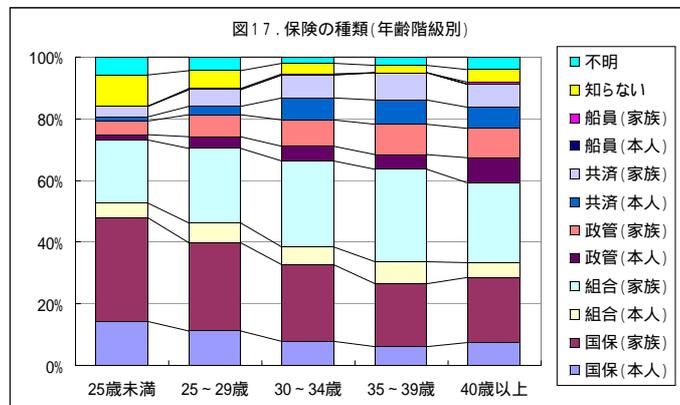
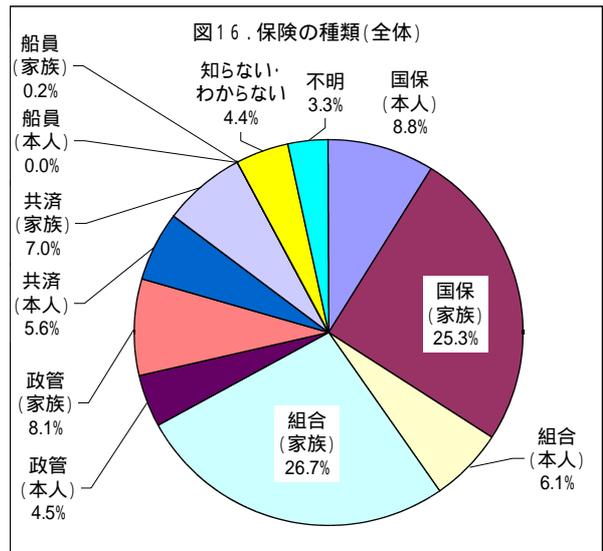
年齢・自治体規模別による顕著な違いは認められなかった。県別にみたところ、都道府県の場合(図13)と同様、神奈川県と愛知県では「現在と別」の割合が高かった(図15)。



(5) 加入している公的医療保険 【統計表・質問-20】

図16に加入している医療保険の分布を示す。保健別に見ると、国保(34%)と組合保険(33%)が多く、共済(13%)と政府管掌(11%)がこれに次いだ。全般的に「本人」よりも「家族」の割合が高く、とくに国保と組合保険で顕著であった。

年齢による違いをみたところ、国保は年齢が高いほど割合が引く、組合・政府管掌・共済は年齢が高いほど割合が高い傾向が認められた(図17)。自治体規模による差をみたところ、国保と政府管掌は都市部での割合が低く、組合の割合が高い傾向にあった(図18)。県別に違いをみたところ、神奈川県と愛知県で組合(家族)の割合が高かった(図19)。



2. 口腔診査の結果

(1) う蝕有病状況 [統計表・口腔-2 ~ 統計表・口腔-9]

表7にう蝕有病者率を示す。対象全体では98.2%と、ほぼ全員がう蝕経験を有していた。年齢・県・人口規模による差は認められなかった。歯実調'05との比較では、25歳未満以外で、ほぼ同値を示した。

図20はDMFTを年齢階級別に示し、歯実調'05と比較したものである。DMFTの値は24歳以下で10歯未満だったが、年齢とともに値が高くなり、40歳以上では15歯近くであった。歯実調'05との比較では、全般的に近似した値を示したが、比較的若い年齢層では本調査の値が高く、逆に比較的高年齢層では本調査の値が低い傾向を示した。

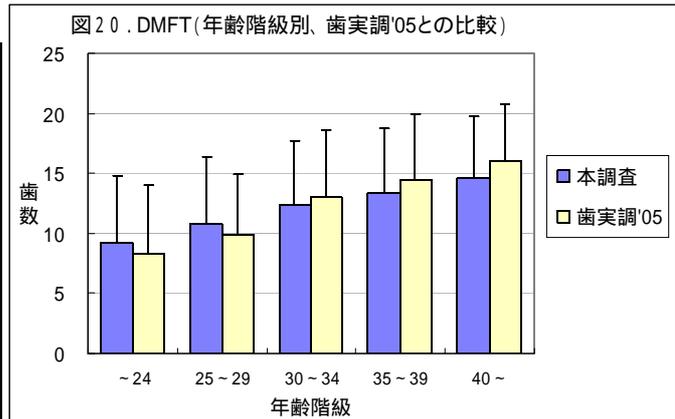
人口規模別にみたDMFTの差は顕著ではなかった。

表7. う蝕有病者率(年齢階級・自治体規模・県別)

		人数	う蝕有病者率	歯実調'05 [注]
総数		2,786	98.21%	
年齢階級	25歳未満	175	96.57%	87.9% #1
	25～29歳	764	97.38%	99.0%
	30～34歳	1,164	98.20%	99.3%
	35～39歳	553	99.46%	100.0%
	40歳以上	118	100.00%	100.0% #2
年齢不詳	12	100.00%		
自治体規模	政令指定都市	352	96.59%	
	市(15万-)	910	98.35%	
	市(-15万)	684	98.54%	
	町村	840	98.45%	
県	神奈川県	594	98.65%	
	新潟県	712	97.61%	
	愛知県	658	96.50%	
	長崎県	822	99.76%	

#1 20-24歳の値

#2 40-44歳の値



都道府県別にみると(図21)、新潟県で最も低く、長崎県で最も高い値を示し、その差は3歯以上(10.4 ~ 13.7)であった。

図22は、比較的例数の多い25～39歳について年齢階級県ごとに各県のDMFTを比較したものである。いずれの年齢階級でも、図21と同様の傾向を示し、新潟県のDMFTが最も低い値を示した。

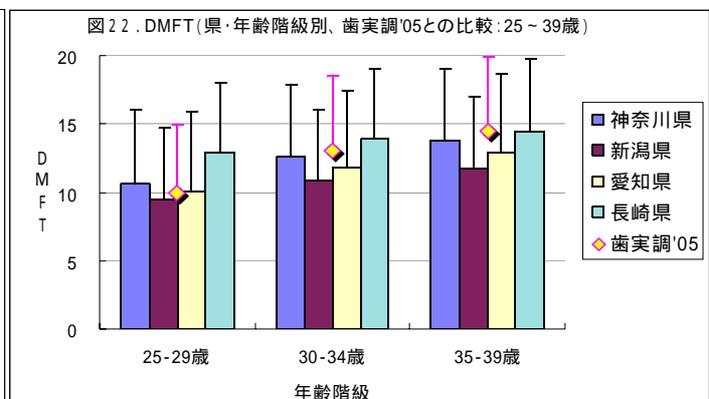
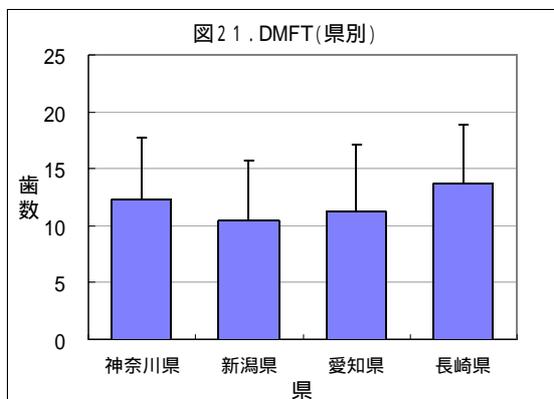


図 23 に年齢階級別にみた DMF 歯率を示す。DMF 歯率は、DMFT (図 20) と同様、年齢とともに高くなる傾向が認められた。また、歯実調'05 との比較でも、DMFT (図 20) と同様、比較的若い年齢層では本調査の値が高く、逆に比較的高年齢層では本調査の値が低い傾向を示した。

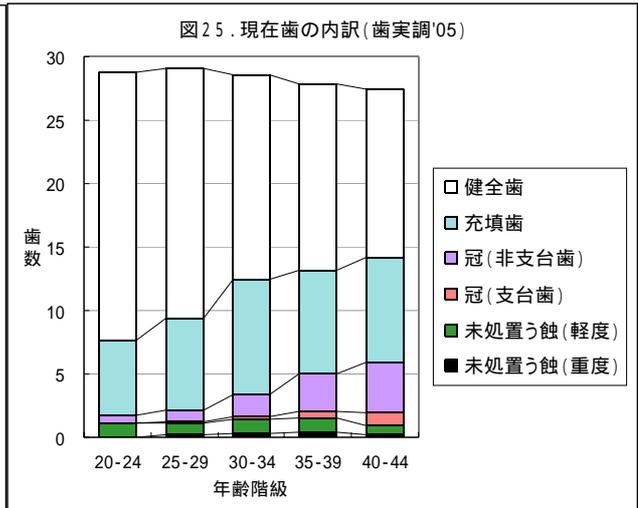
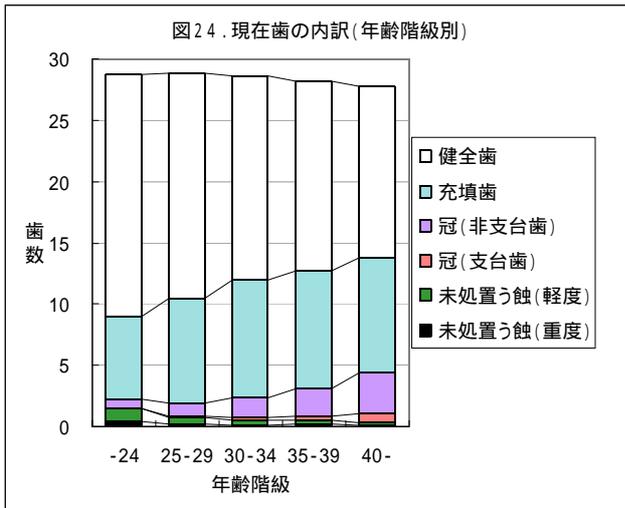
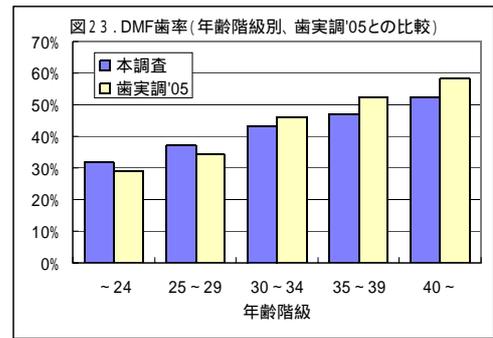
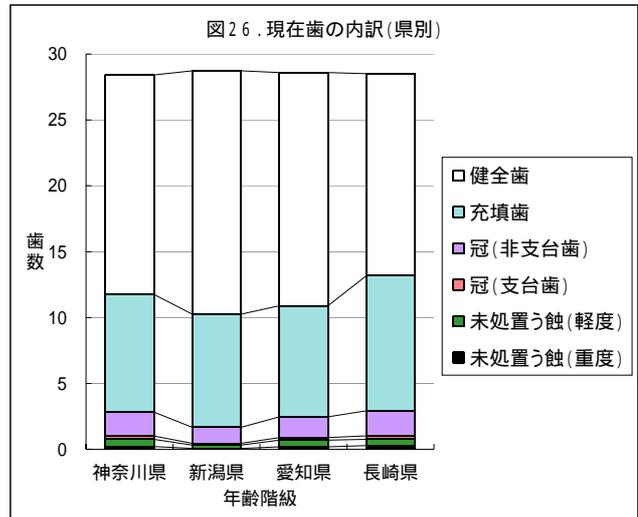


図 24 に年齢階級別にみた現在歯数とその内訳を示す。年齢が上がると処置歯の割合が多くなり、ことに冠では非支台歯・支台歯ともに顕著であった。図 25 は歯実調'05 における女性の同年齢の状況を示したものであり、基本的な傾向は本調査と同様であったが、歯実調'05 は本調査に比べ未処置歯と冠 (非支台歯) の割合が多かった。

図 26 は県別の状況を示したもので、新潟県では未処置歯の割合が少なかった。



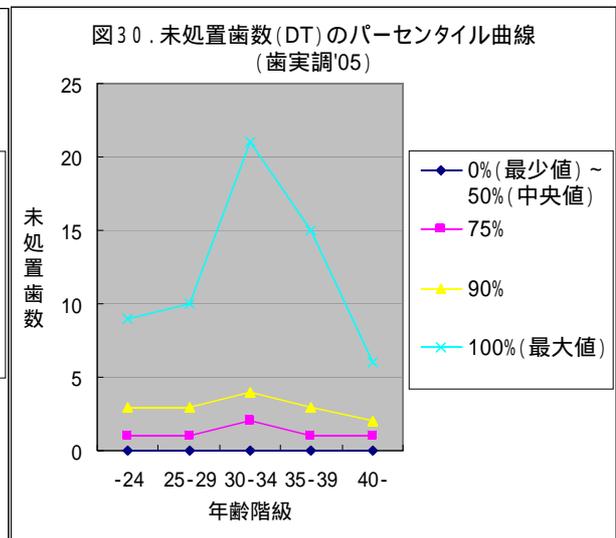
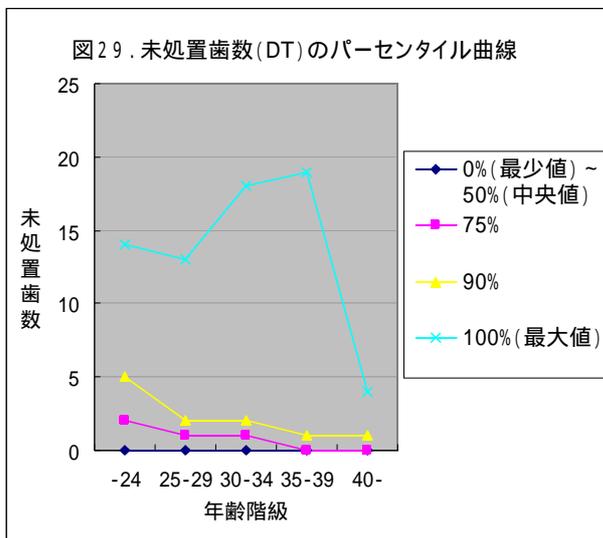
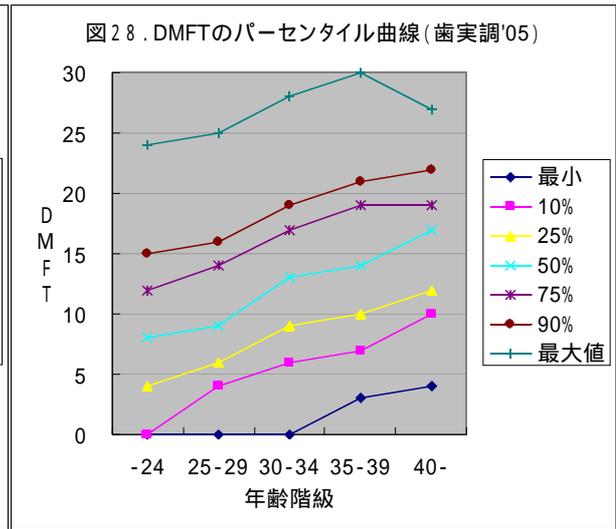
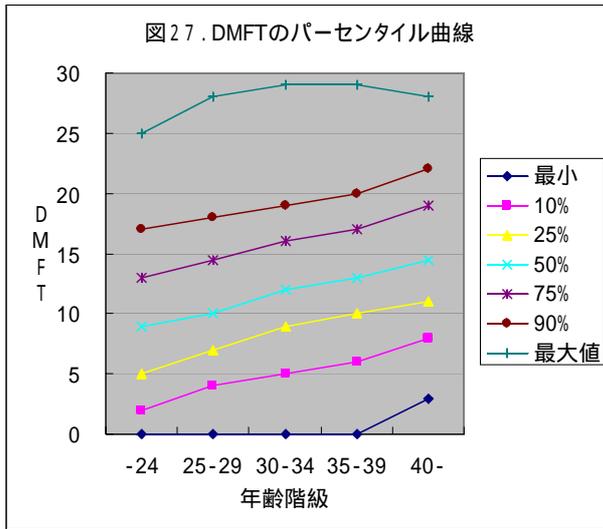
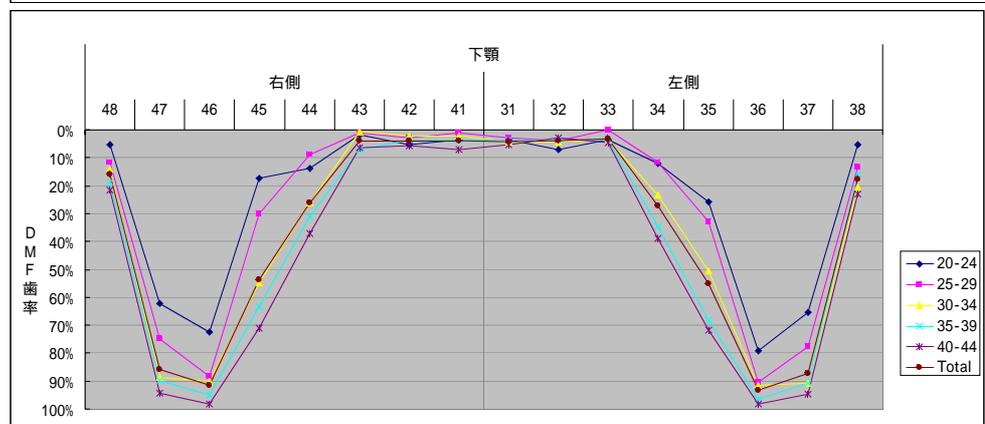
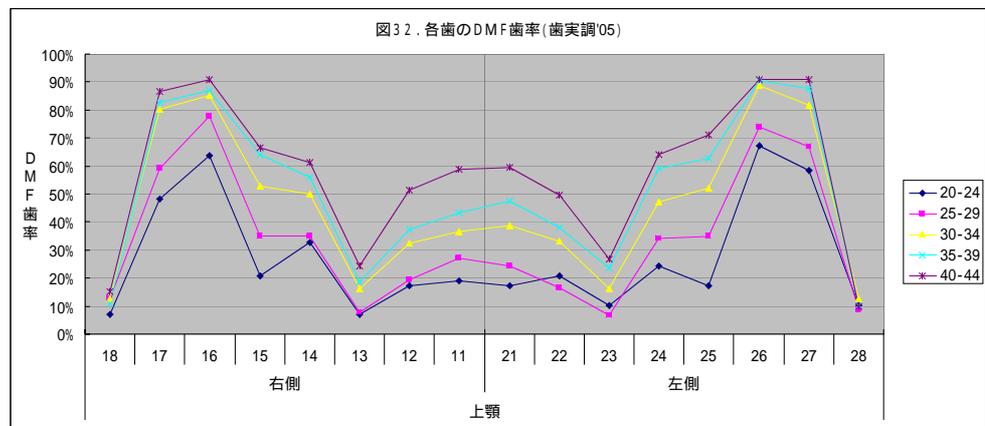
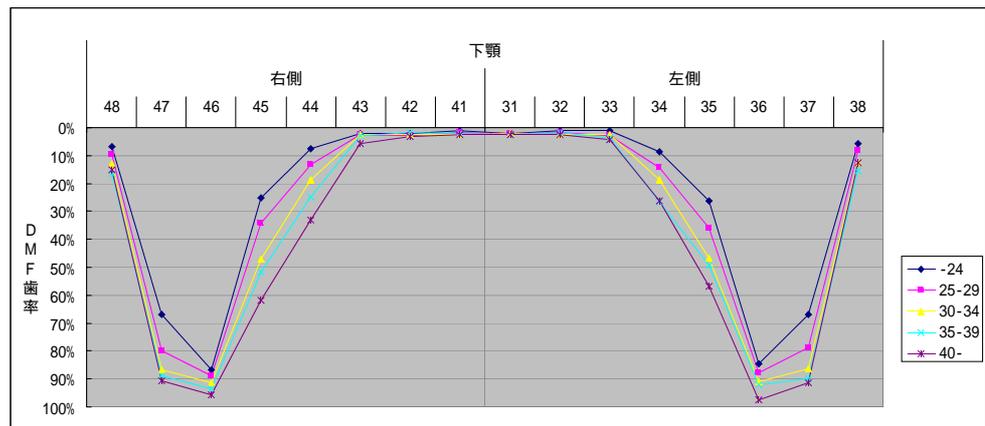
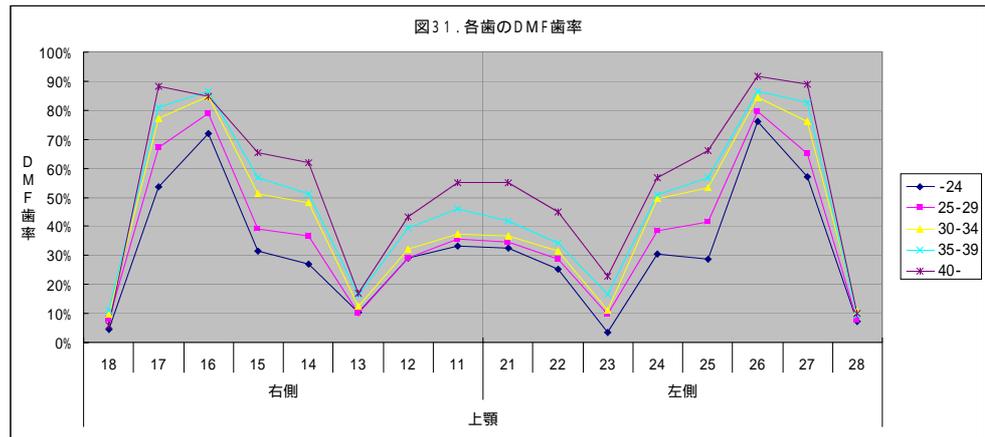


図 27 に年齢階級別にみた DMFT のパーセンタイル曲線を示す。年齢が上がるにつれて各パーセンタイル値も少しずつ高い値を示し、歯実調'05 における同年代女性のパーセンタイル曲線 (図 28) と似た曲線を示した。

図 29 は未処置歯数 (DT) のパーセンタイル曲線である。DMFT とは異なり、中央値 (50%) までの値はどの年齢階級でも 0 を示し、年齢との関連も不明確であった。歯実調'05 (図 30) もほぼ同様であった。

処置歯数のパーセンタイル値は DMFT に近い値を示した。

図 31 は各歯の DMF 歯率を年齢階級別に示したものである。上下顎とも大白歯部の DMF 歯率が極めて高く、上顎小白歯部・前歯部、下顎小白歯部がこれに次ぎ、下顎前歯部は非常に低かった。歯実調'05 でも、類似の傾向を示していた (図 32)。



(2) う蝕処置状況 [統計表・口腔-2 ~ 統計表・口腔-3、統計表・口腔-5]

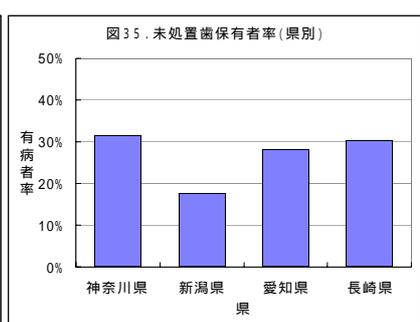
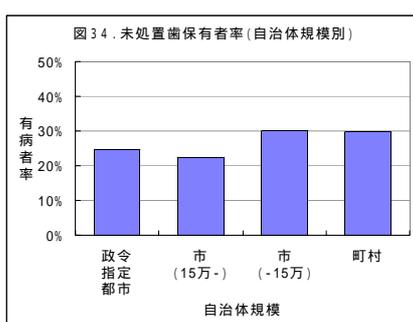
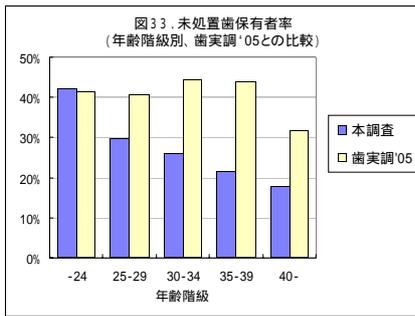


図33は年齢別にみた未処置歯保有者率(未処置歯を有している割合)を歯実調'05と比較したものである。全般的に歯実調'05よりも未処置歯保有者率は低く、比較的高い年齢層で低い傾向が認められた。

未処置歯保有者率を自治体の規模別にみると(図34)、都市部でやや低い傾向が認められた。

また、県別にみると、新潟県が他県よりも低かった(図35)。

DF歯(未処置歯+処置歯)に占めるF歯(処置歯)の割合は94.6%で、歯実調'05に比べて、やや高い値を示した。

(3) 歯の喪失 [統計表・口腔-10 ~ 統計表・口腔-12]

表8は歯の喪失状況を示す人単位でみた諸指標の値を年齢階級別に示し、歯実調'05と比較したものである。無歯顎者は皆無であり、ほとんどの対象者が24歯以上を保有していた。全体の2割が喪失歯を有していた。歯実調'05の結果もほぼ同様であったが、喪失歯保有者率については、本調査のほうが低値を示した(図36)。

人口規模別比較では顕著な傾向は認められなかった。

都道府県別比較では、新潟県の値が低かった。

表8. 歯の喪失状況(年齢階級別)

	年齢階級	無歯顎者率	20歯以上保有者率	24歯以上保有者率	喪失歯保有者率
本調査	20-24	0.0%	100.0%	99.4%	12.6%
	25-29	0.0%	99.7%	99.2%	15.1%
	30-34	0.0%	100.0%	99.1%	19.0%
	35-39	0.0%	99.8%	98.0%	26.9%
	40-44	0.0%	100.0%	100.0%	41.5%
	計	0.0%	99.9%	99.0%	20.0%
歯実調'05	20-24	0.0%	100.0%	98.3%	17.2%
	25-29	0.0%	100.0%	99.0%	12.6%
	30-34	0.0%	99.3%	98.6%	27.5%
	35-39	0.0%	100.0%	96.4%	44.6%
	40-44	0.0%	97.7%	96.0%	47.4%
	計	0.0%	22.0%	21.6%	20.0%

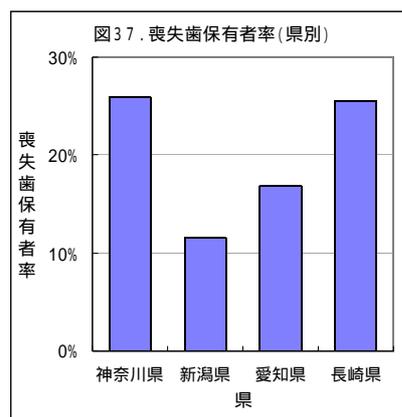
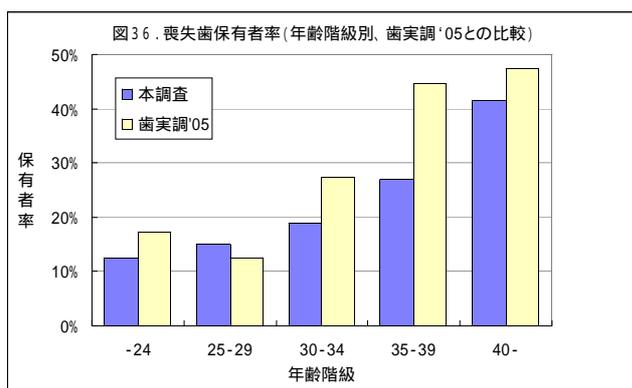
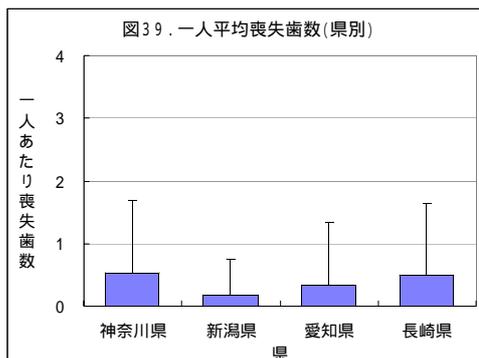
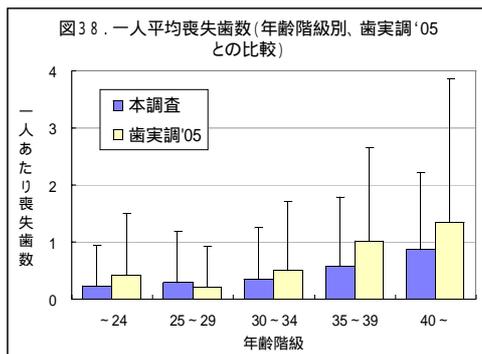


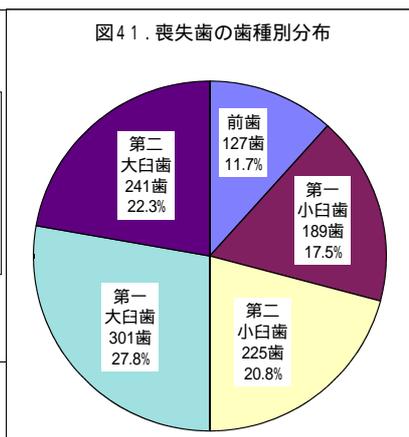
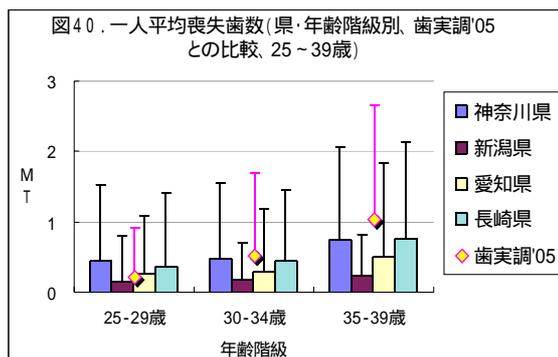
図 38 に年齢階級別にみた一人平均喪失歯数 (MT) と歯実調 '05 との比較を示す。一人平均喪失歯数は年齢とともに高くなる傾向が認められ、全般的に歯実調 '05 よりも低値を示した。



人口規模別比較では顕著な傾向は認められなかった。

都道府県別比較では、新潟県の値が低かった (図 39)。

図 40 は、比較的例数の多い 25 ~ 39 歳における一人平均喪失歯数について各年齢階級ごとに各県の値を比較したものである。



いずれの年齢階級でも図 39 と同様の傾向を示し、新潟県の値が最も低かった。

図 41 に、喪失歯の歯種別分布を示す。最も多かったのが第一大臼歯 (28%) で、第二大臼歯がこれに次ぎ (22%)、両者で半分を占めた。小臼歯は合わせて 38%であった。

(4) 補綴の状況 [統計表・口腔-12 ~ 統計表・口腔-14]

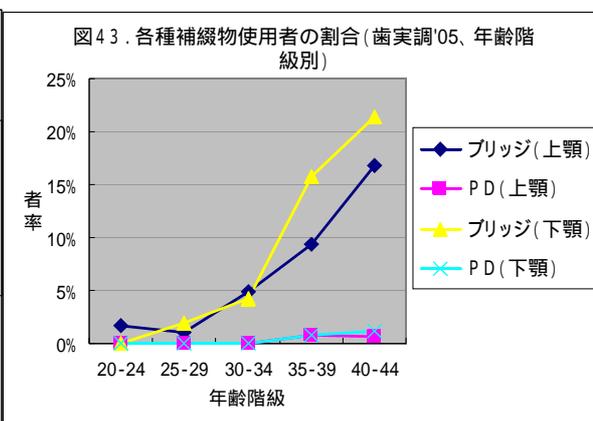
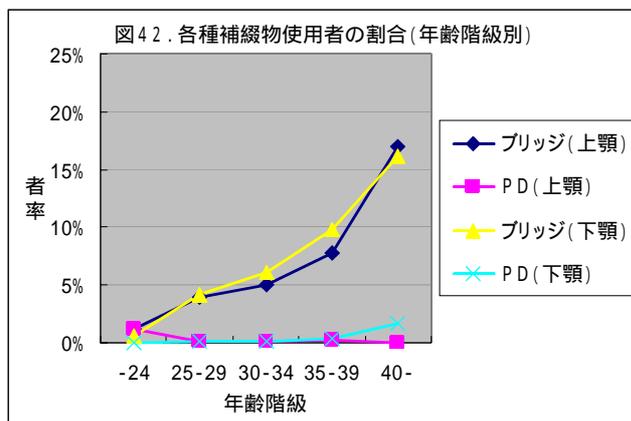


図 42 に各種補綴物使用者の割合を年齢階級別に示す。総義歯の利用者は皆無で、部分床義歯の利用者も僅かであった。ブリッジの利用者の割合は年齢が高くなるにつれて高く、30 歳代以上では上下顎いずれかにブリッジを有している割合は 1 割以上であった。これらの結果は歯実調 '05 の状況 (図 43) と類似していたが、下顎ブリッジの保有者率は本調査で低い傾向を示した。

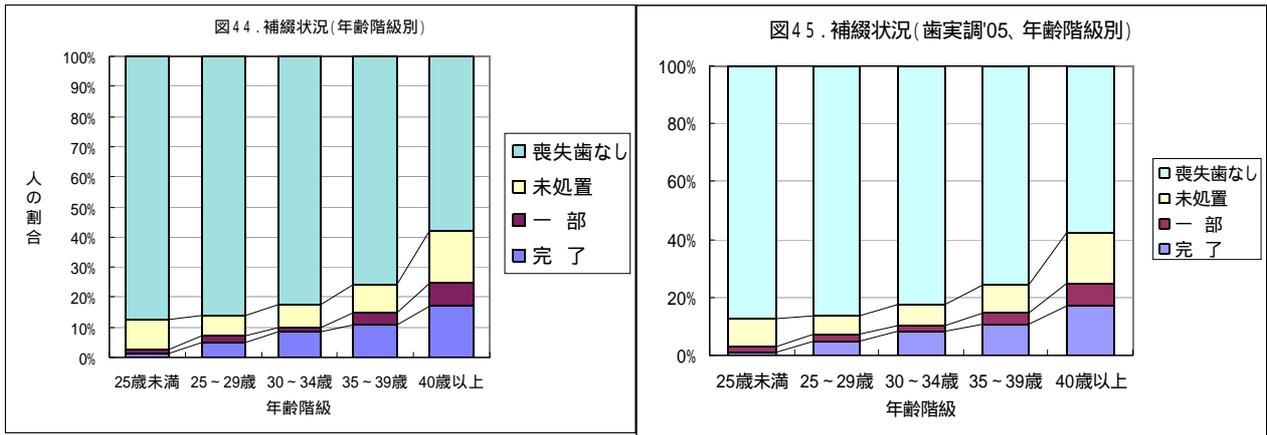
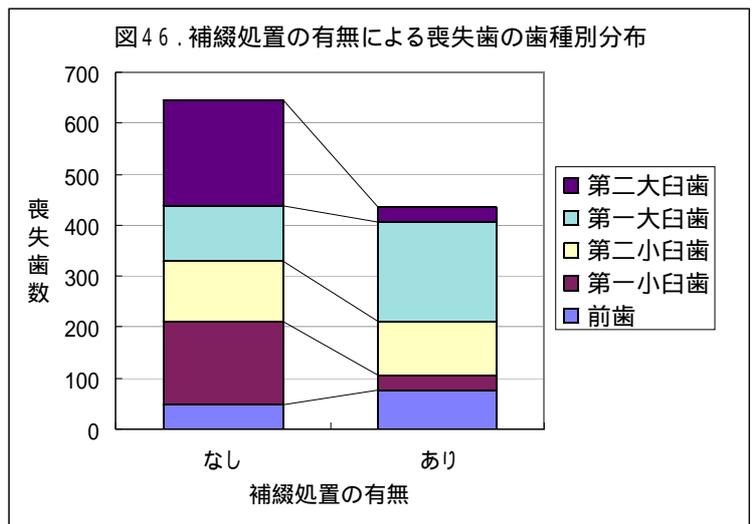


図 44 に年齢階級別にみた喪失歯の有無と補綴処置の実施状況を示す。補綴処置が必要な人の割合（「未処置」+「一部」+「完了」）は年齢が高いほど高かったが、完全に行われている割合（完了）は半数程度であった。歯実調'05（図 45）と比較すると、補綴処置が必要な人の割合は本調査のほうが低かったが、完全に行われている割合は同程度であった。

図 46 は補綴処置の有無による喪失歯の歯種別分布を比較したものである。補綴処置が行われていなかった喪失歯（647 歯）で最も多かった歯種は第二大臼歯（210 歯、32%）で、以下、第一小白歯（161 歯、25%）、第二小白歯（119 歯、18%）、第一大臼歯（108 歯、17%）がこれに次いだ。一方、補綴処置が行われていた喪失歯（436 歯）の歯種別分布は全く異なり、第一大臼歯が最多（193 歯、44%）で、第一小白歯と第二大臼歯の割合は低かった。



(5) 歯周疾患 [統計表・口腔-15 ~ 統計表・口腔-19]

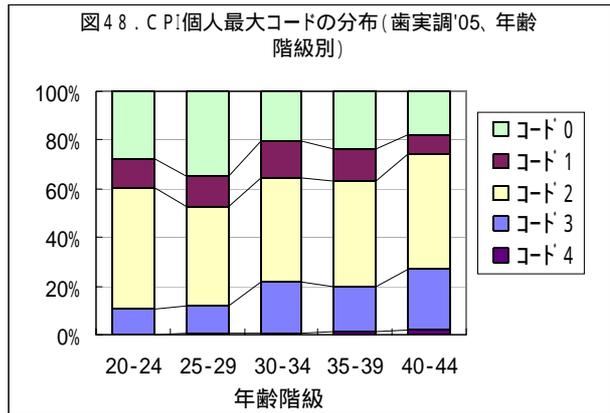
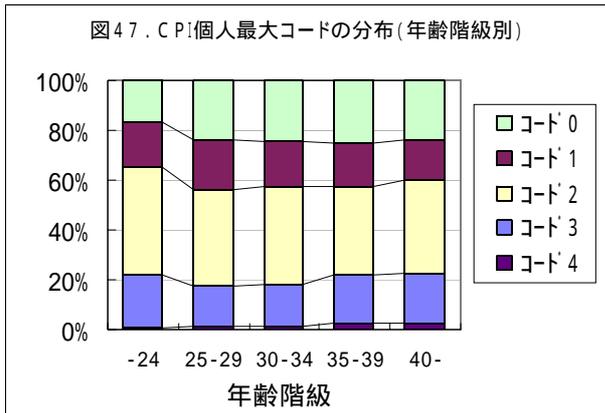


図47に年齢階級別にみたCPI最大コードの分布を示す。年齢階級による差はほとんどなく、コード3以上の割合は19%、コード0（健全）の割合は24%であった。歯実調'05（図48）と比較したところ、とくに大きな差は認められなかった。

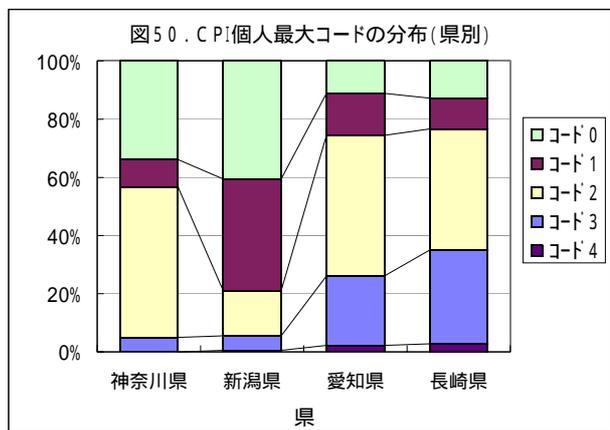
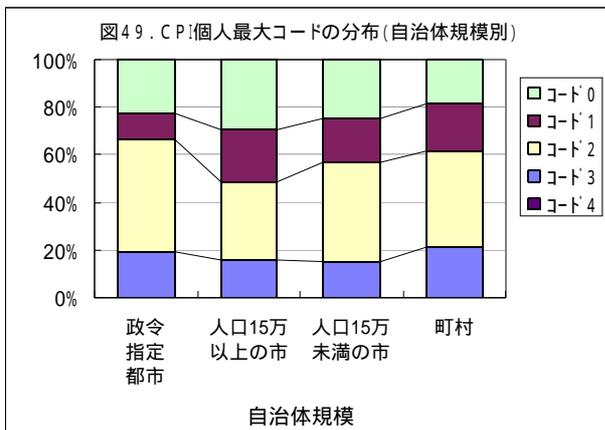


図49はCPI個人最大コードの分布を市町村の人口規模別にみたものであるが、とくに一定の傾向は認められなかった。

図50は、県別にCPI個人最大コードの分布を比較したものであり、著しい差を示した。神奈川県と新潟県では他の2県に比べてコード3以上の割合がよりも低く、コード0の割合が高かった。神奈川県と新潟県ではコード1・2の割合が大きく異なっていた。

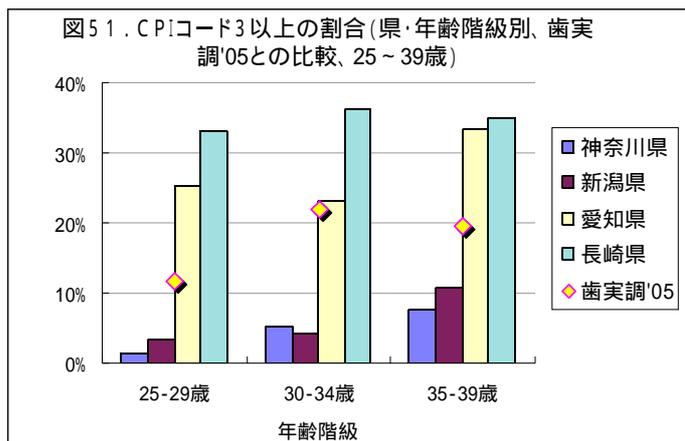


図51は、CPI個人最大コード3以上の割合を各年齢階級（25～39歳のみ）ごとに県別に比較したものである。どの年齢階級でも図50と同様の差が示されていた。

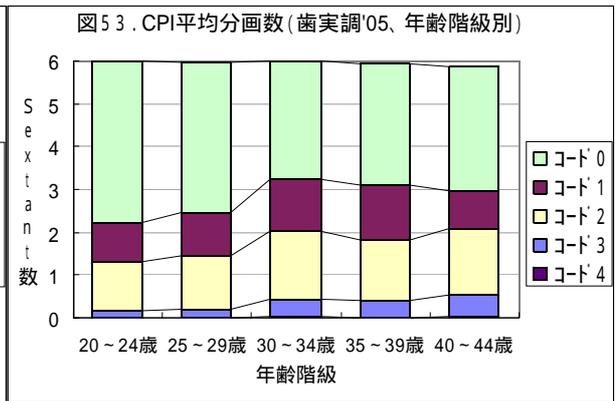
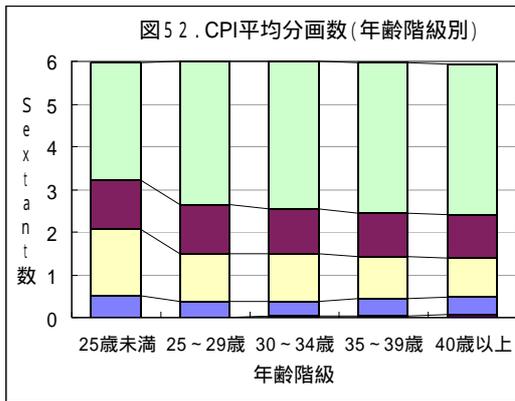


図52にCPI各コードの年齢階級別平均分画(Sextant)数を示す。個人最大コード(図47)と同様、年齢階級による差はとくに認められなかった。歯実調'05(図53)との比較では、本調査ではコード2がやや多く、コード0がやや少なかった。

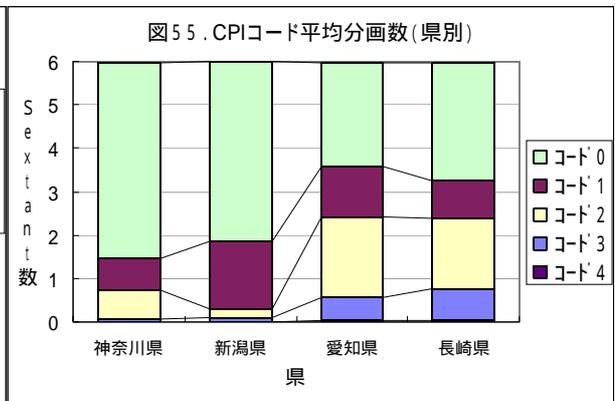
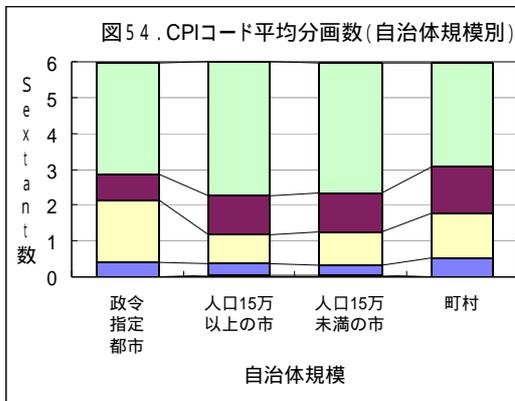
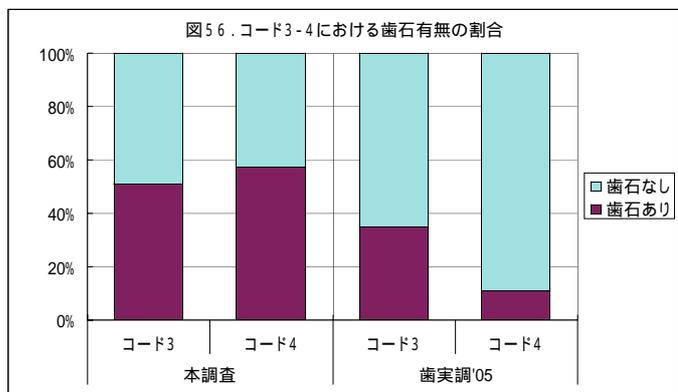


図54は人口規模別に各コードの平均分画数を示したものである。個人最大コードの分布(図49)と同様、とくに一定の傾向は認められなかった。

図55は各コードの平均分画数を県別にみたものであり、個人最大コードの分布(図50)と同様、県による差が著しかった。愛知県と長崎県では比較的近い分布を示したが、神奈川・新潟の2県は、愛知・長崎県に比べてコード3以上が少なく、コード0が多かった。新潟県と神奈川県の間ではコード1・2の割合が大きく異なっていた。

CPIコード3および4における歯石有無の割合(対象全体)をみると、コード3では51%、コード4では57%が「歯石あり」であり、歯実調'05(20～39歳、女性、平均年齢31.3歳)に比べて「歯石あり」の割合が高かった(図56)。



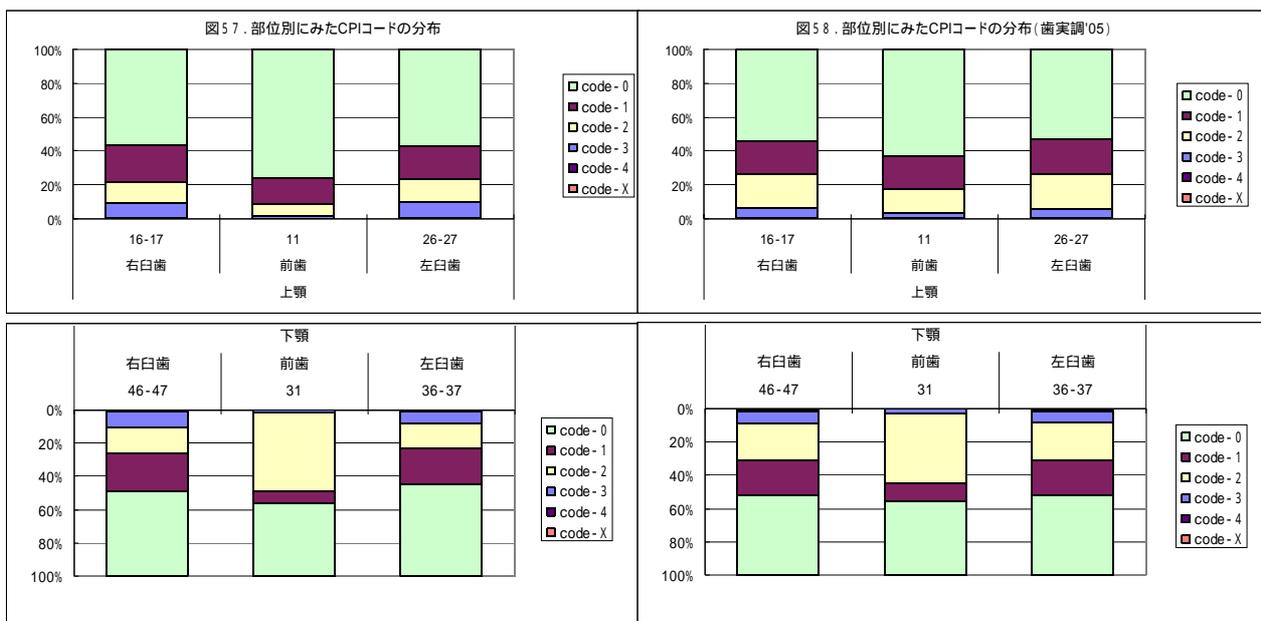


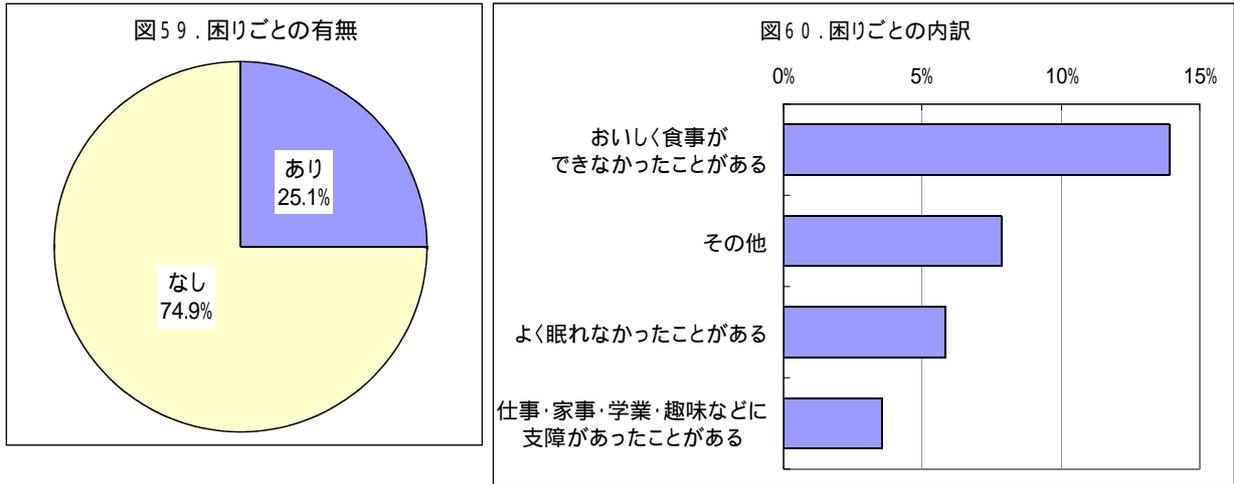
図 57 に部位（分画）別に見た CPI 各コードの分布を示す。臼歯部と前歯部では分布の様相が異なり、コード 3 以上の大半は臼歯部であった。また前歯部では下顎前歯でコード 2（歯石沈着）の割合が高かった。歯実調'05（図 58：20～39 歳）と比較すると、比較的近似した分布を示した。

3. 質問紙調査の結果

(1) 困りごと [統計表・質問-1]

問1. この1年間で歯や歯ぐきのことが原因で、以下に示す生活上の困りごとがありましたか(複数回答)

この一年間で何らかの困りごとが生じた人の割合は25%であった(図59)。その内訳をみると(図60)「おいしく食事ができなかったことがある」が14%と最も多かった。困りごとの有無と年齢階級、人口規模、県との間にはとくに一定の傾向は認められなかった。



(2) 口腔の状態 [統計表・質問-2 ~ 統計表・質問-4]

問2. 現在のあなたの歯ぐきの状態についてお尋ねします

図61に歯ぐきの自覚症状の状況を示す。最も多かったのは、「歯をみがいた時に血が出る」(34%)で、「歯ぐきが下がって歯の根が出ている」(13%)、「歯ぐきが腫れている」(11%)がこれに次いだ。

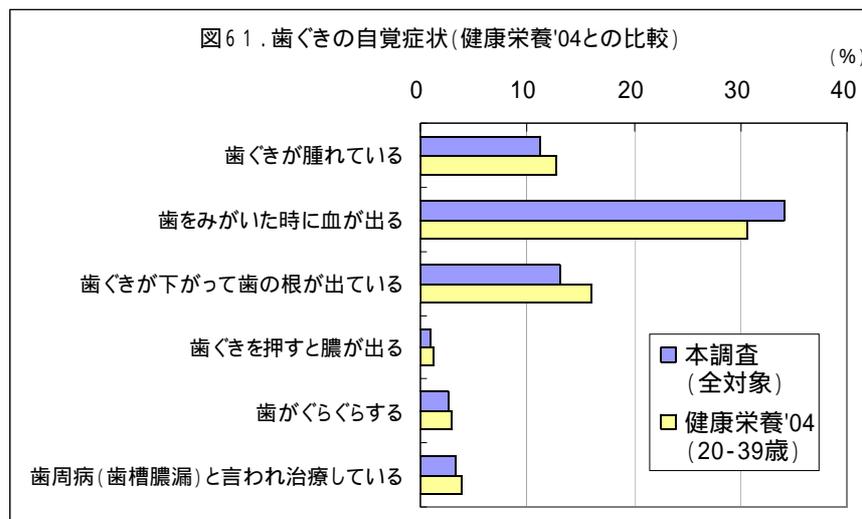


図 62 は各症状の有訴者率を年齢階級別に比較したものである。「...血が出る」は年齢が高くなるにつれて低くなる傾向が認められたが、「...根が出ている」、「...ぐらぐらする」、「...治療している」は年齢とともに高くなる傾向が認められた。

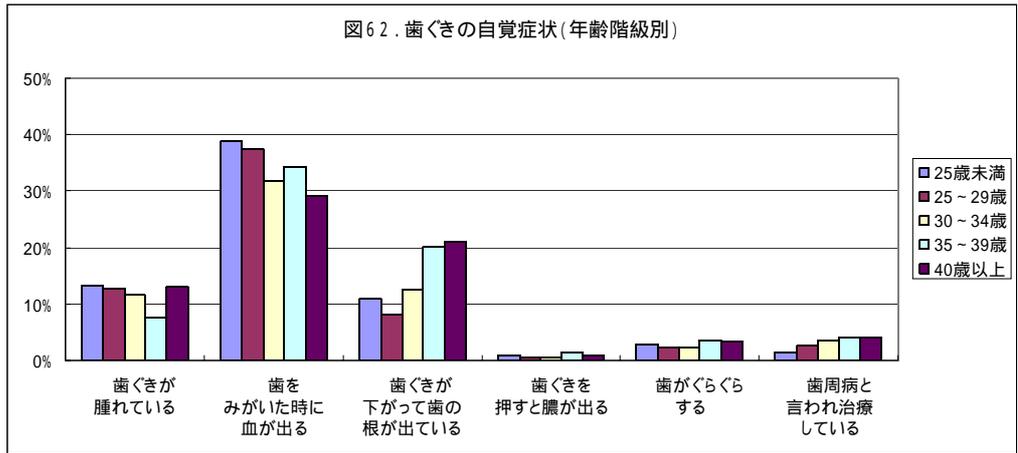
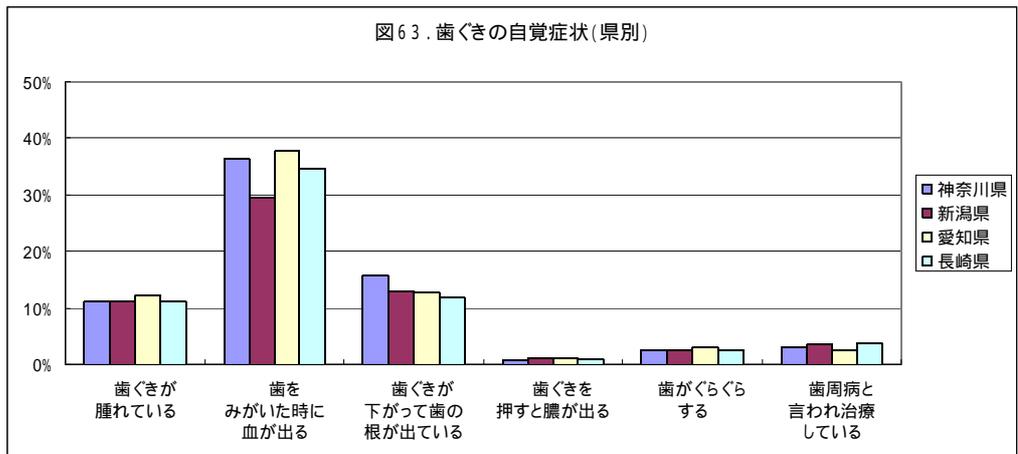
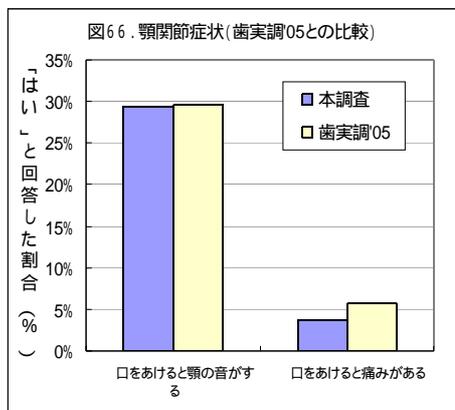
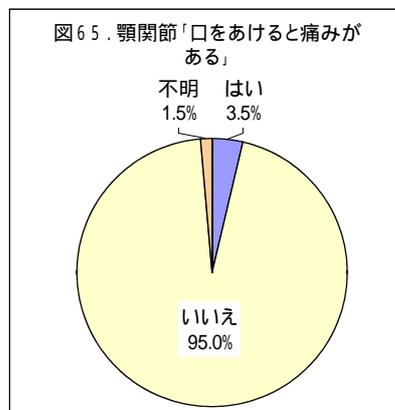
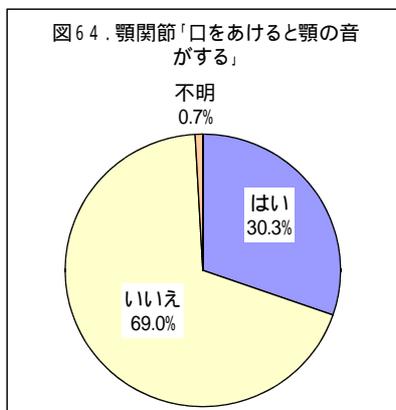


図 63 は各症状の有訴者率を県別に比較したものであるが、CPI での比較(図 50、図 55) による顕著な差は認められなかった。自治体規模で比較した場合も同様に顕著な差は認められなかった。



問3 . 現在のあなたの顎の関節の状態についてお尋ねします

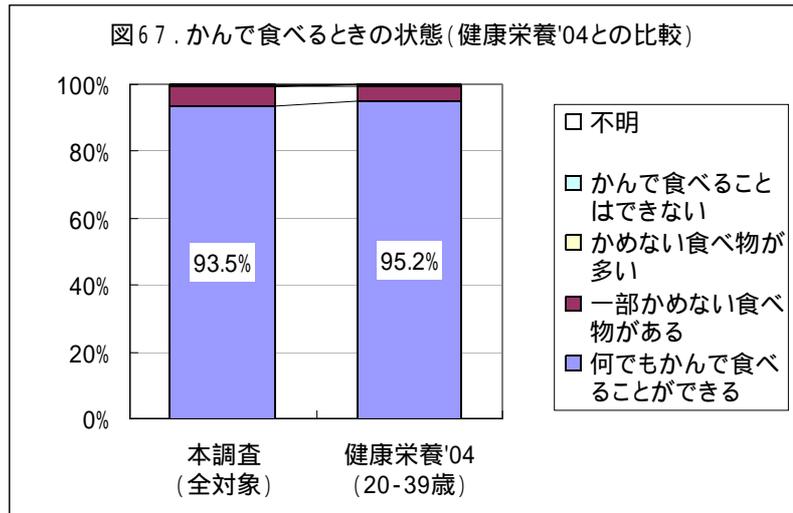
顎関節に関する質問で、「口をあけると顎の音がする」者は 30.3% (図 64) 「口をあけると痛みがある」者 3.5%であった。25 ～ 34 歳について歯実調'05 と比較すると、「...音がする」ではほぼ同値、「...痛みがある」では本調査の値がやや低値を示した。人口規模別・県別比較ではとくに一定の傾向は認められなかった。



問4. かねで食べる時の状態について、当てはまる番号を1つ選んで をつけてください

図 67 に、かねで食べる時の状態を示す。大半（93.5%）が「何でもかねで食べることができる」であった。何らかの問題を抱えていたのは 6.5%（「一部かめない食べ物がある」5.8%、「かめない食べ物が多い」0.5%、「かねで食べることはできない」0.1%）であった。

健康栄養調査'04 との比較では、顕著な差は認められなかった（図 67）。



(3) 知識(歯科保健用語) [統計表・質問-5]

問5. 以下のうち、知っている言葉すべてに をつけてください(複数回答)

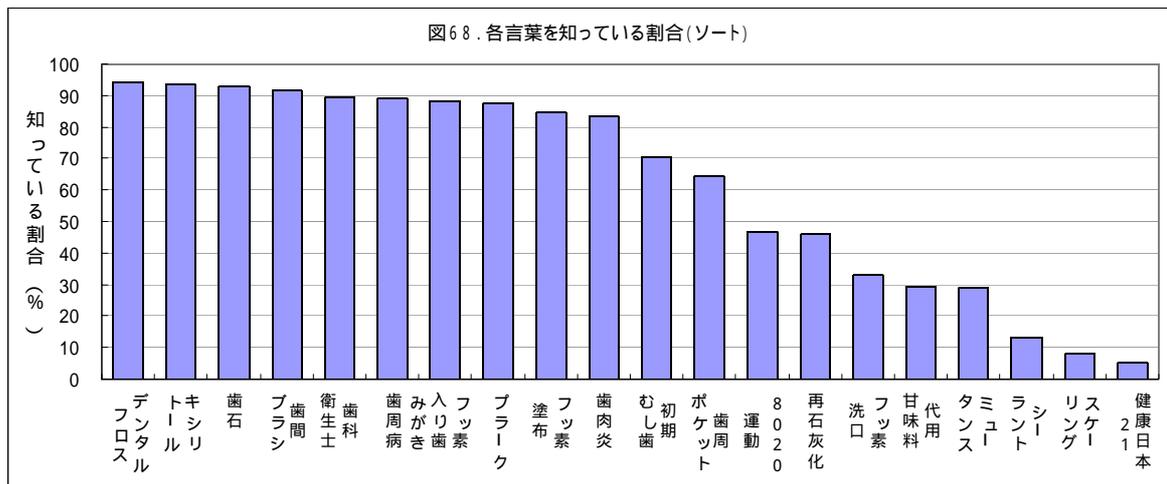
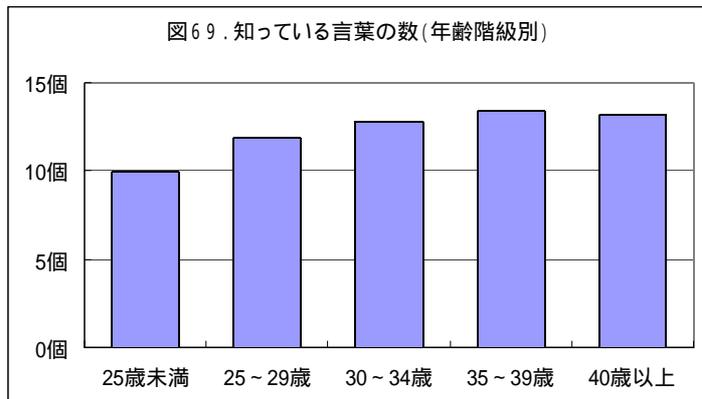
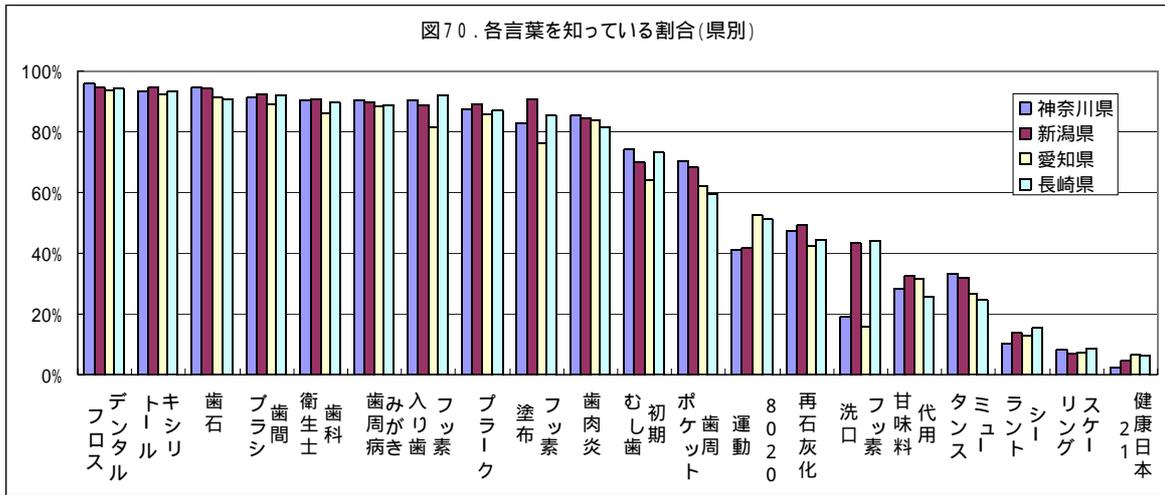


図 68 に 20 の歯科保健用語を知っている対象者の割合を多い順にソートして図示したものである。9 割以上が知っていた用語は、多い順に、「デンタルフロス」、「キシリトール」、「歯石」、「歯間ブラシ」であった。8 割以上が知っていた用語は、多い順に、「歯科衛生士」、「歯周病」、「フッ素入り歯みがき」、「ブラーク」、「フッ素塗布」、「歯肉炎」であった。

図 69 は、知っている言葉の数を年齢階級別に比較したものであり、年齢が高いほど知っている言葉の数が多い傾向が認められた。これを自治体規模別・県別に比較したところ、顕著な差は認められなかった。しかし、県別について各用語別に比較したところ、「フッ素洗口」では県による差が大きかった（図 70）。



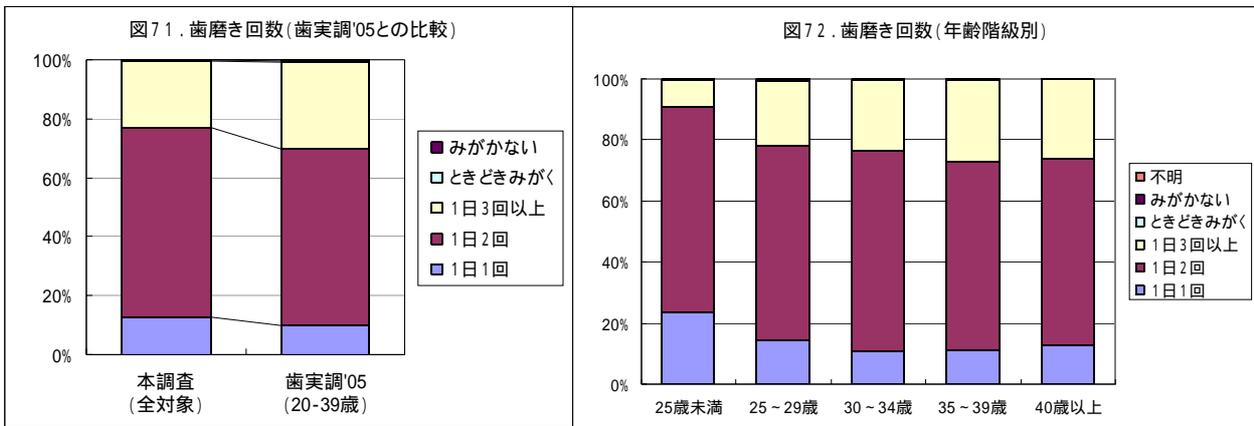


(4) 歯科保健行動(口腔清掃習慣) [統計表・質問-6 ~ 統計表・質問-8]

問6. 歯みがきは、どのくらいの頻度で行いますか

図71に歯磨き回数の分布を示す。最も多かったのは「1日2回」(64.1%)で、以下、「1日3回以上」(22.5%)、「1日1回」(12.8%)がこれに次いだ。歯実調'05との比較では、本調査のほうが歯磨き回数が少ない傾向にあった。

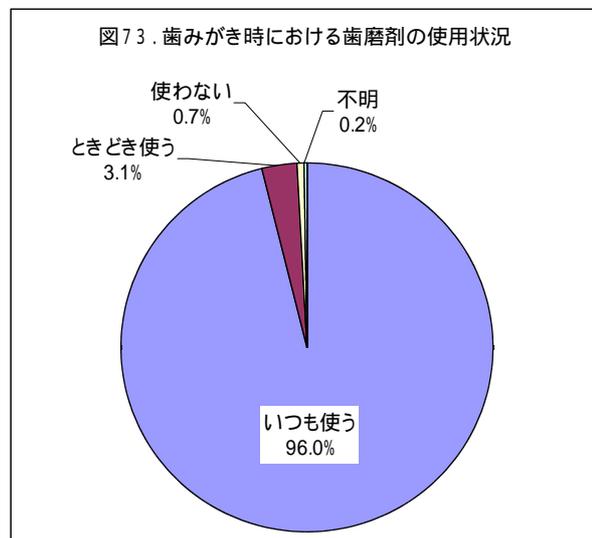
年齢階級別に歯磨き回数を比較したところ、比較的高い年齢層で歯磨き回数が多い傾向が認められた(図72)。自治体規模別、県別の比較では、顕著な差は認められなかった。



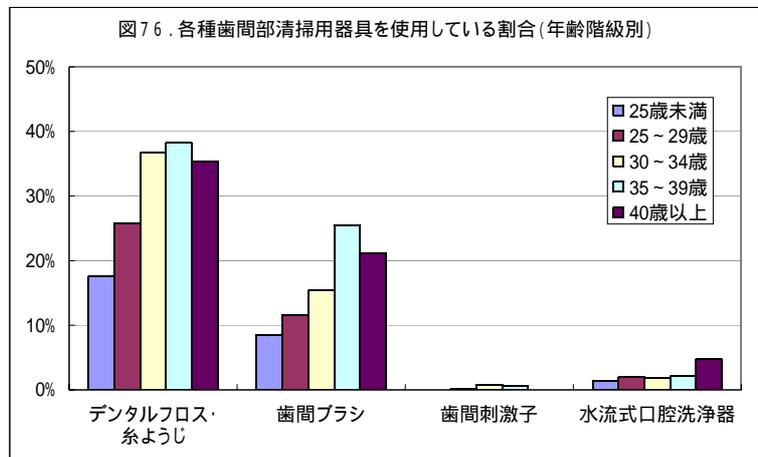
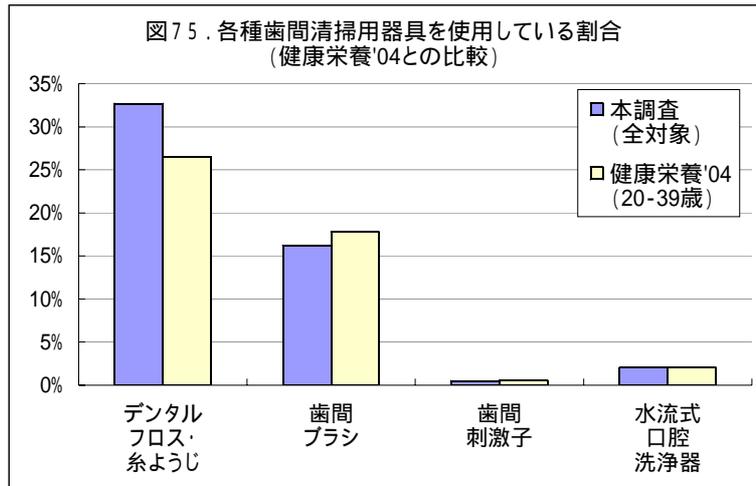
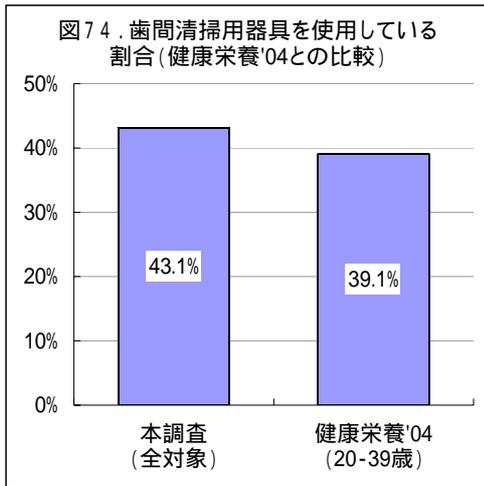
問7. 歯みがきの際に、「歯みがき剤(歯みがき粉)」を使用しますか

歯みがきの際に歯みがき剤を使用する割合は96.0%と高かった。

年齢階級・自治体規模・県別にみたところ、とくに顕著な差は認められなかった。



問8. 次の器具(歯間部清掃用器具など)を使用していますか(複数回答)



歯間部清掃用器具を使用している対象者は43.1%であり、健康栄養'04に比べてやや高い割合を示した(図74)。

各歯間清掃用器具別に使用している割合をみると、デンタルフロスが最も多く(32.7%)、歯間ブラシ(16.2%)がこれに次いだ。健康栄養'04との比較では、デンタルフロスで本調査の使用割合が高かった(図75)。また、年齢階級別に比較すると、年齢が高いほど各種歯間清掃用器具の使用割合が高い傾向が認められた。

自治体規模別・県別に比較したところ、顕著な差は認められなかった。

(5) 歯科保健行動(甘味摂取) [統計表・質問-9]

問9. あなたは、間食として甘味食品・飲料を1日何回とりですか

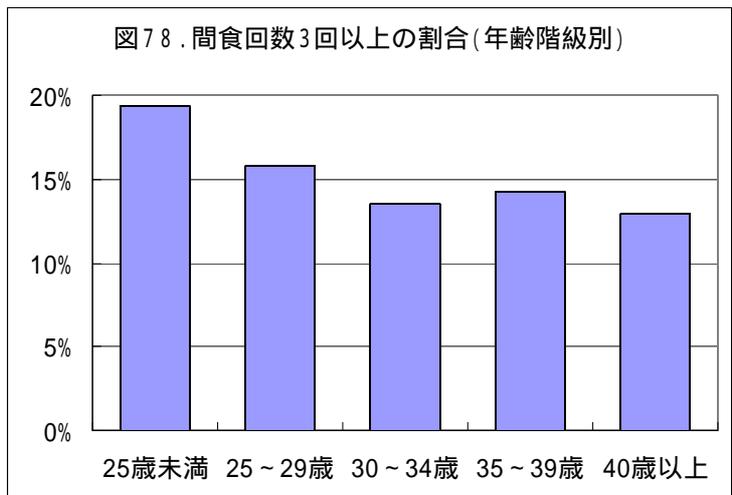
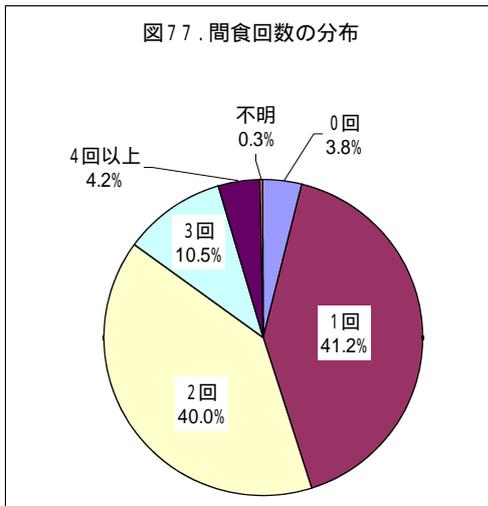
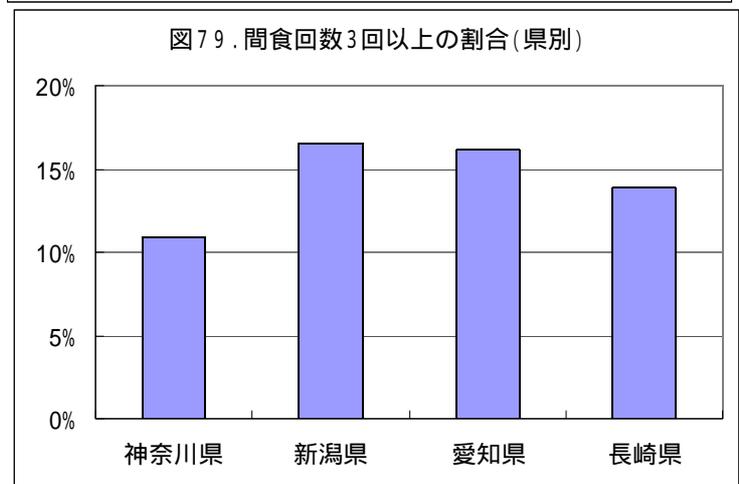


図77に間食(甘味食品・飲料)の摂取回数の分布を示す。大半が、1回(41.2%)と2回(40.0%)であり、3回以上は14.7%であった。0回は3.8%と少なかった。

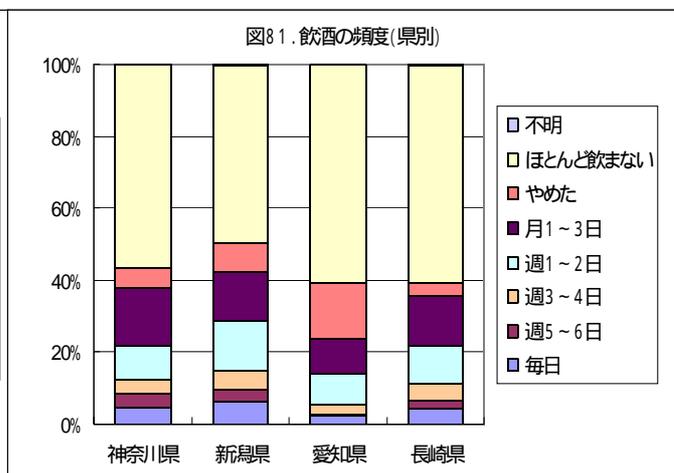
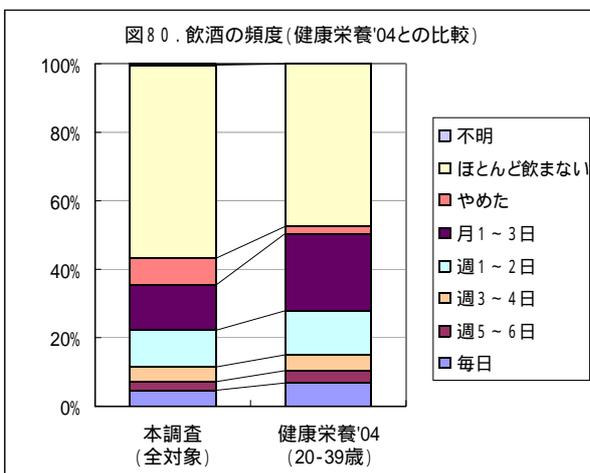
間食回数3回以上の割合について年齢階級別に比較したところ、比較的若い年齢層の割合が高かった(図78)。自治体規模別による顕著な差は認められなかった。県別に比較したところ、神奈川県が最も低く(10.9%)、新潟県で最も高かった(16.5%)。



(6) 保健行動(飲酒) [統計表・質問-10]

問10. あなたは週に何日位お酒を飲みますか

図80に飲酒の頻度を示す。飲酒習慣(「月1～3回」以上)のある割合は35.5%であり、健康栄養'04(20～39歳:50.2%)に比べて低かった。年齢階級別・自治体規模別に比較したところ、とくに顕著な差は認められなかったが、県別に比較したところ、愛知県の飲酒頻度が低かった(図81)。



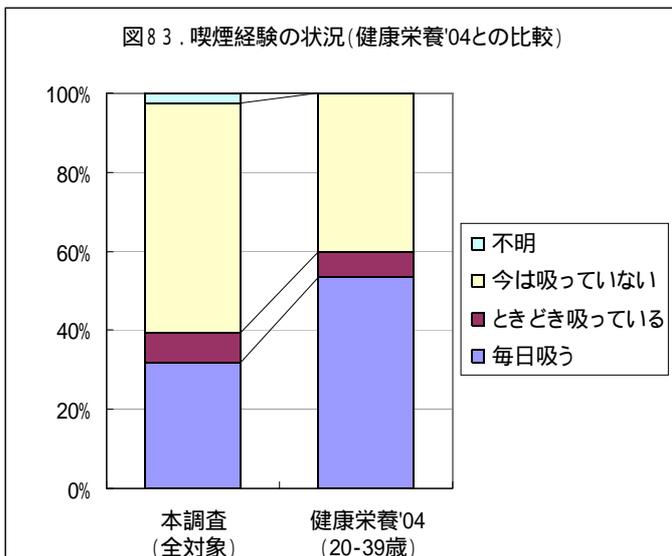
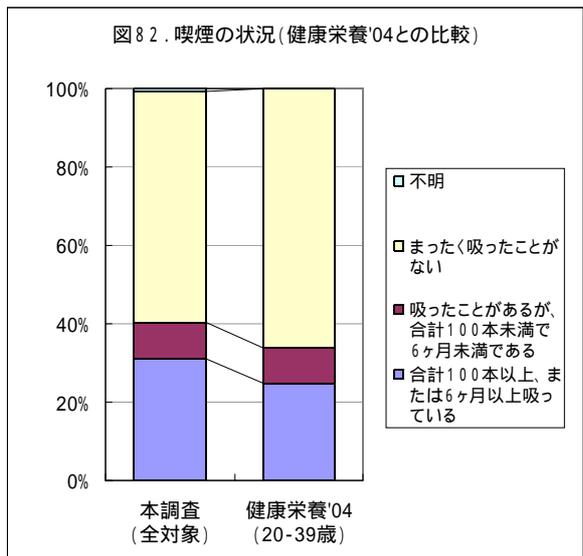
(7) 保健行動(喫煙) [統計表・質問-11 ~ 統計表・質問 11-4]

問11. あなたは、これまでにたばこを吸ったことがありますか【喫煙経験の状況】

問11 - 補問1 - 3. 現在、あなたはたばこを吸っていますか【現在の喫煙状況】

喫煙経験(図82)では、喫煙経験がある者の割合は40%で、健康栄養'04(20~39歳:34%)に比べて高かった。

喫煙経験のある者の現在の喫煙状況(図83)では、「毎日吸う」が32%、「ときどき吸っている」が7%で、一般的に健康栄養'04に比べると喫煙している割合が低かった。

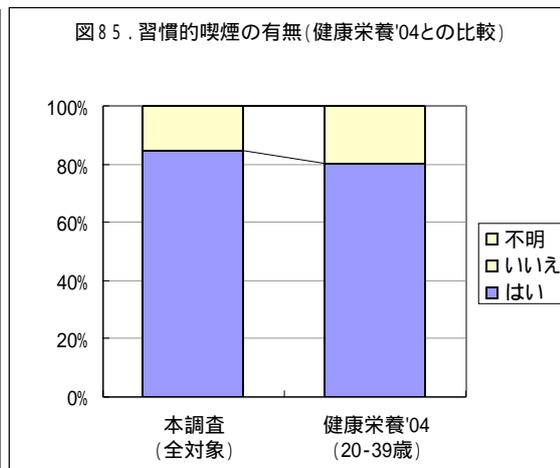
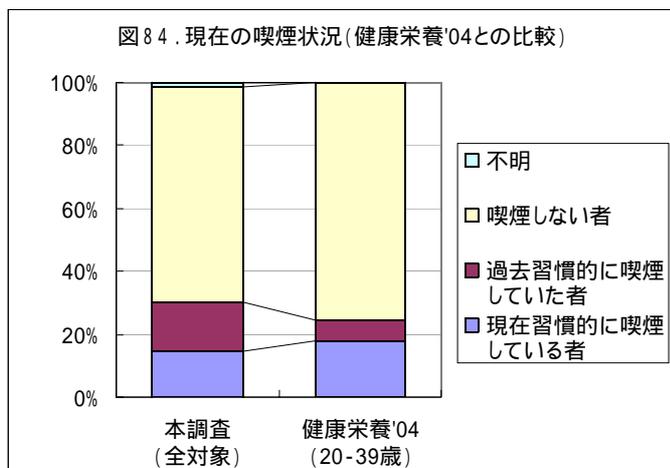


問11と補問1-3の組合せ(3分類)【喫煙の状況】

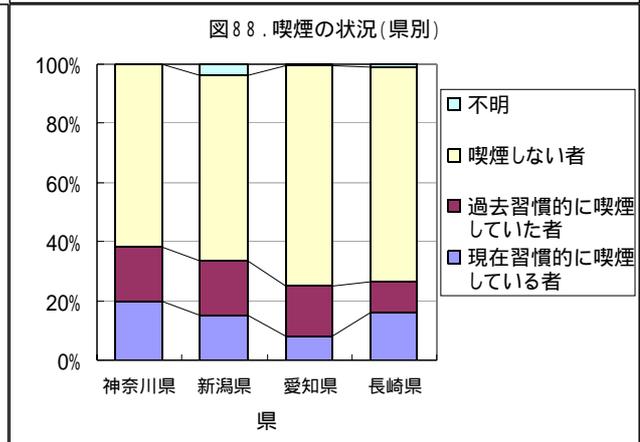
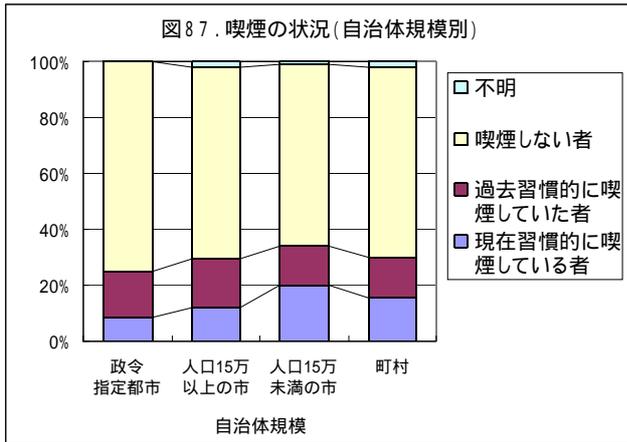
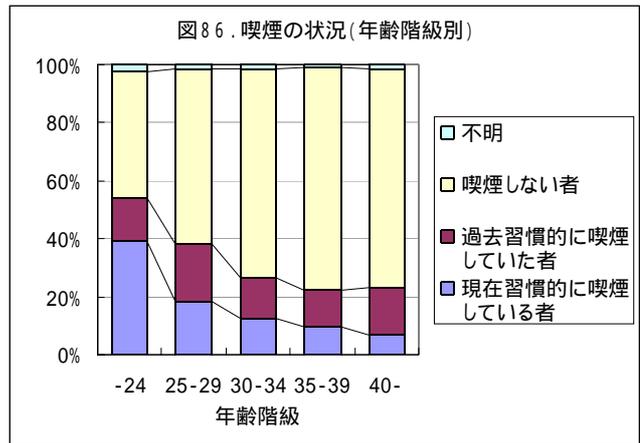
問11 - 補問1 - 1. あなたはたばこを習慣的に吸っていますか【習慣的喫煙の有無】

以上を組み合わせると「喫煙の状況」をみると、「現在習慣的に喫煙している者」「過去に習慣的に喫煙している者」はいずれも15%で、前者の割合は健康栄養'04に比べると低く、後者の割合は高かった(図84)。

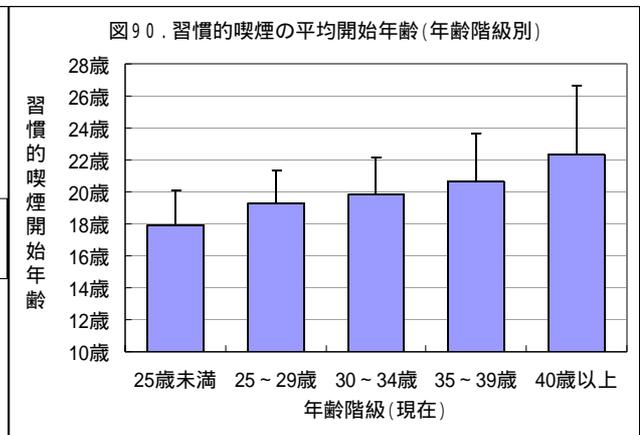
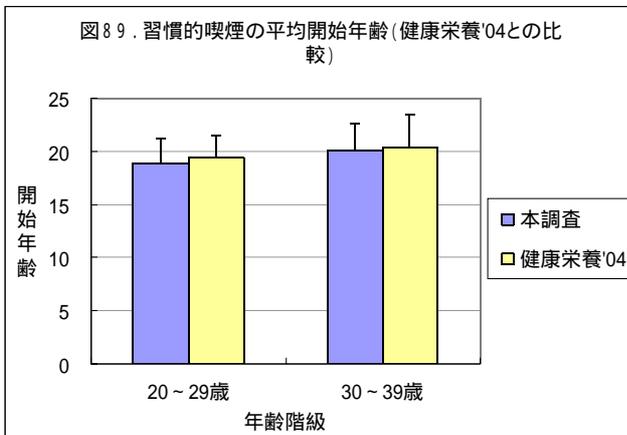
喫煙経験のある者のうち習慣的に喫煙していたことのある者の割合は85%で、健康栄養'04(81%)と大きな差はなかった。



「喫煙の状況」の年齢差をみたところ、若い年齢層ほど「現在習慣的に喫煙している者」の割合が高かった（図86）。自治体規模別による差をみたところ、都市部で「現在習慣的に喫煙している者」の割合が低かった。さらに県別に比較したところ、愛知県で「現在習慣的に喫煙している者」の割合が最も低く、神奈川県が最も高かった（図88）。



問11 - 補問1 - 2.それは何歳からですか【習慣的喫煙の開始年齢】



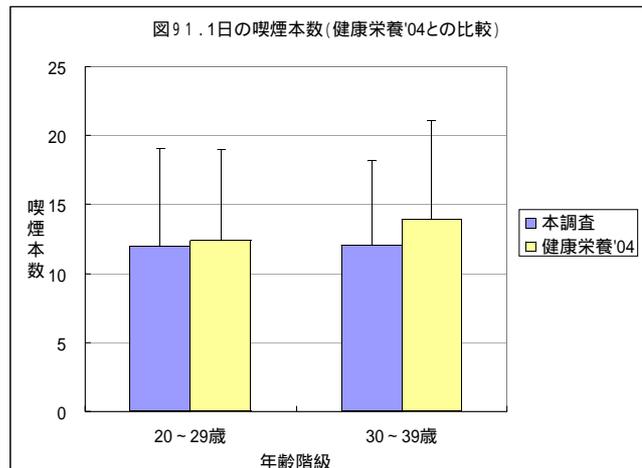
習慣的喫煙を開始した年齢は20歳前後で、健康栄養'04とほぼ同じであった（図89）。

年齢による差を検討したところ、若い年齢層ほど習慣的喫煙開始年齢が低かった（図90）。自治体規模別および県別比較では、顕著な差は認められなかった。

問11 - 補問1 - 4. あなたは通常、1日何本たばこを吸いますか【1日の喫煙本数】

喫煙経験者の1日の喫煙本数は12本で、健康栄養'04と近似していた。

年齢、自治体規模、県による顕著な差は認められなかった。



(8) 歯科保健行動(歯科受診) 【統計表・質問-12 ~ 統計表・質問 12-4】

問12. あなたは、この1年間に歯科診療所や病院の歯科で診療を受けたことがありますか

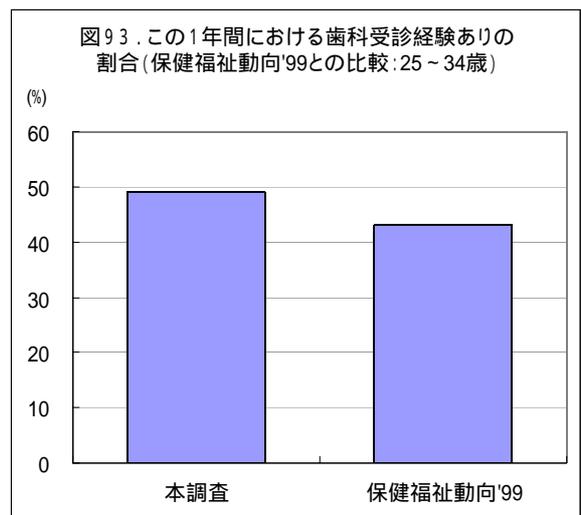
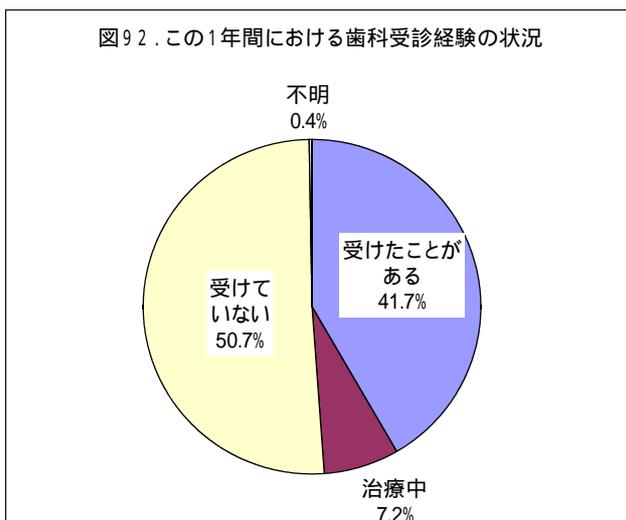


図92にこの1年間における歯科受診(歯科診療所や病院の歯科)の経験を示す。「受けたことがある」は42%、治療中が7%で、受診経験のある者は49%であった。全国調査(平成11年保健福祉動向調査:以下、保健福祉'99)と比較すると、受診経験者の割合は本調査のほうが高かった(図93)。

受診経験の割合に関して、年齢・自治体規模・県別に比較したところ、とくに顕著な差は認められなかった。

問12 - 補問1 - 1. 診療内容は何ですか

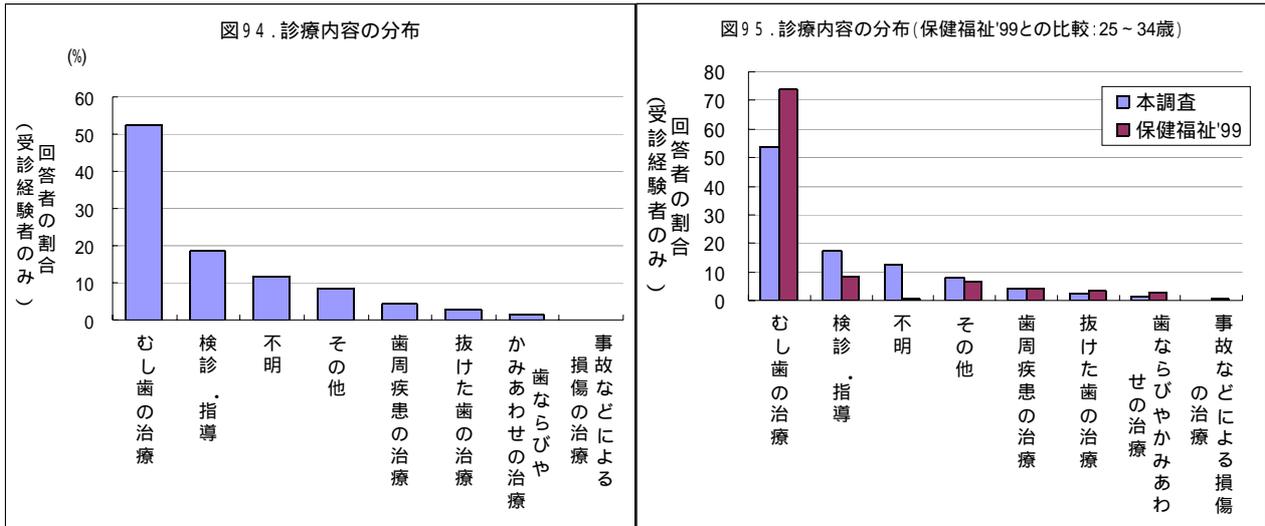
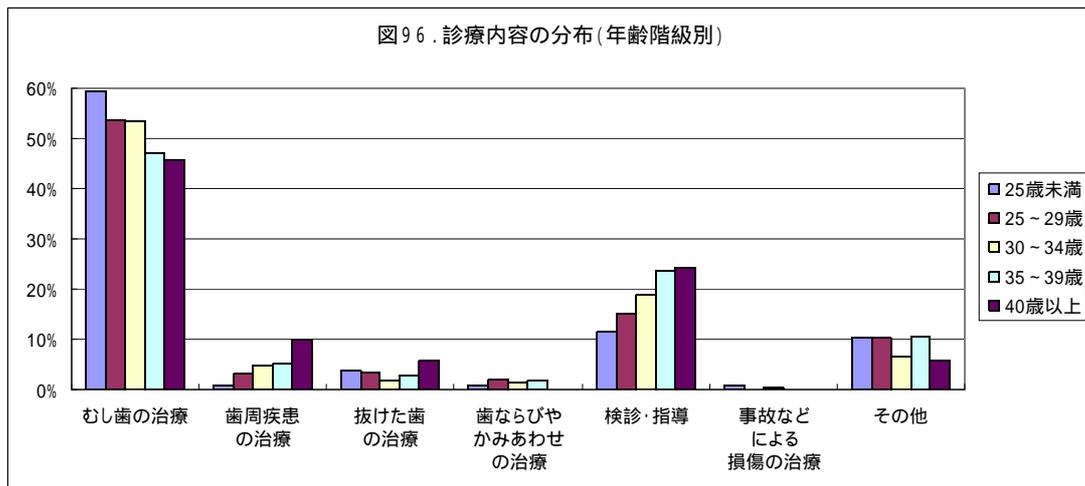


図94は受診経験者が受けた診療内容を多かった順に示したものである。最も多かったものは「虫歯の治療」(52%)で、「検診・指導」(19%)がこれに次いだ。「不明」の割合も多かった(12%)。

図95は診療内容を保健福祉'99と比較したもので、本調査では「虫歯の治療」が少なく、「検診・指導」が多かった。

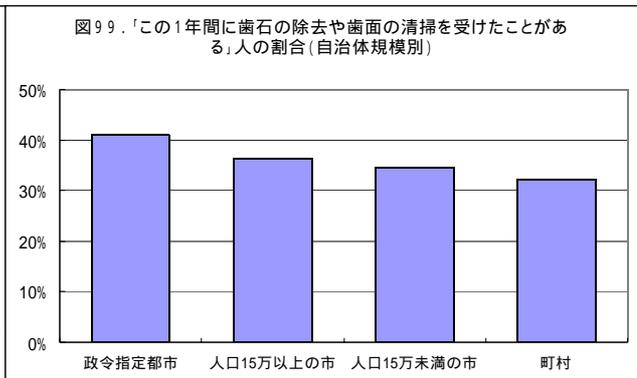
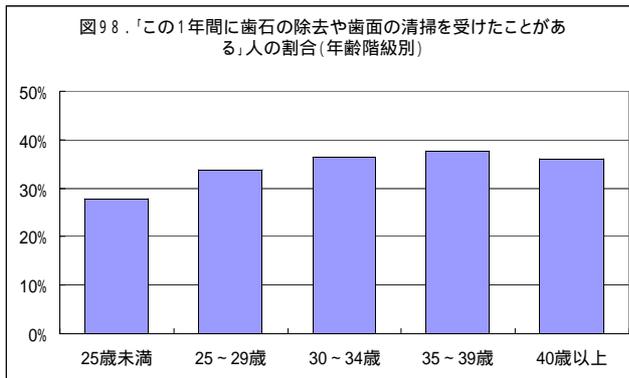
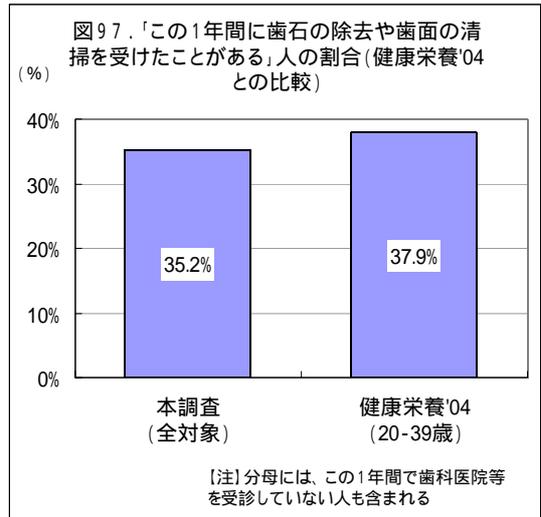


診療内容を年齢別に比較したところ、「むし歯の治療」は若い年齢層ほど高く、「検診・指導」と「歯周疾患の治療」は高年齢層ほど多かった。自治体規模別に差をみたところ、都市部では「検診・指導」の割合がやや高く、「むし歯の治療」の割合がやや低かった。県別比較では、愛知県で「検診・指導」の割合がやや高く、「むし歯の治療」の割合がやや低かった。

問12 - 補問1 - 2. 歯石の除去や歯面の清掃を受けましたか

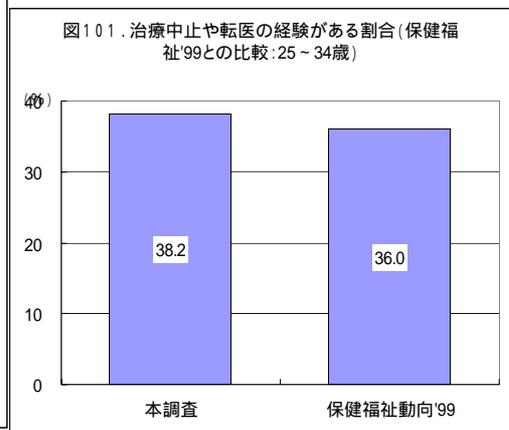
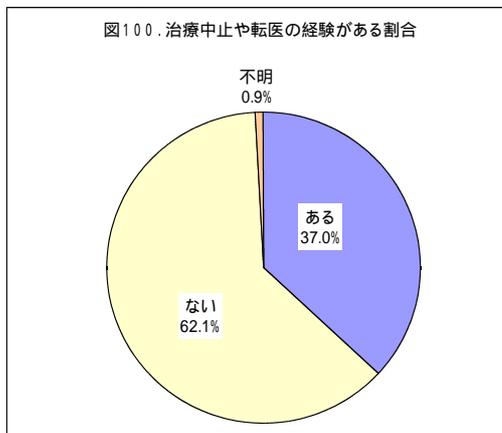
「この1年間に歯石の除去や歯面の清掃を受けたことがある」人の割合は35%で、健康栄養'04の結果(39%)に近似していた(図97)。

年齢による差をみると比較的若い年齢層の割合が低かった(図98)。自治体規模別にみたところ、都市部の割合が高かった(図99)。県による差は顕著ではなかった。

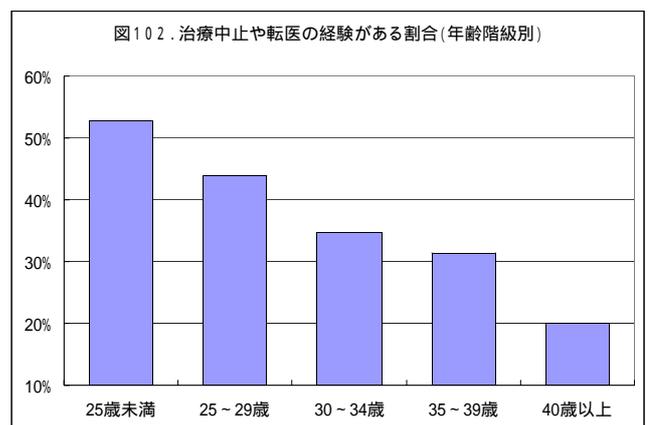


問12 - 補問1 - 3. あなたは、歯の治療の途中で治療を止めたり、転医したことがありますか

1年間に歯科医院等を受診した経験があるもののうち、治療中止や転医したことがある者の割合は37%であり(図100)、保健福祉'99と比較したところ近い値を示した(図101)。



年齢による差をみたところ、若い年齢ほど治療中止・転医の割合が高かった(図102)。人口規模・県による大きな違いは認められなかった。



問12 - 補問1 - 4.その理由は何ですか(複数回答)

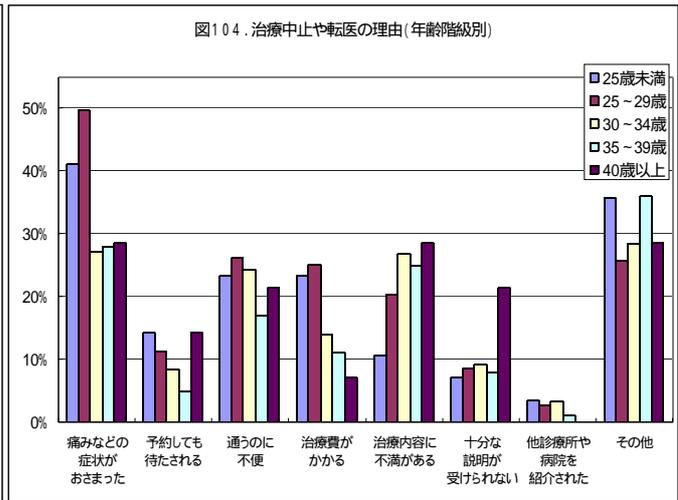
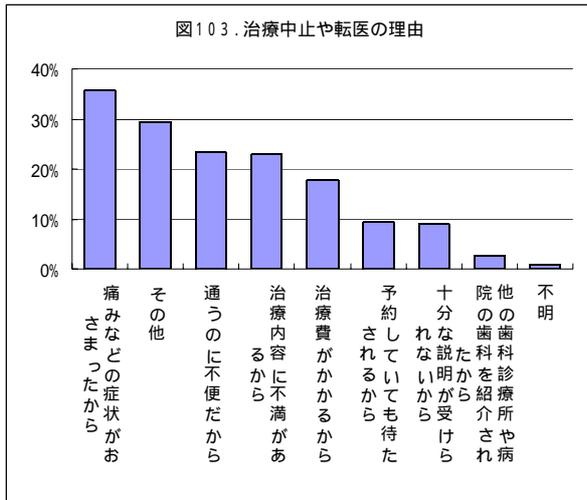
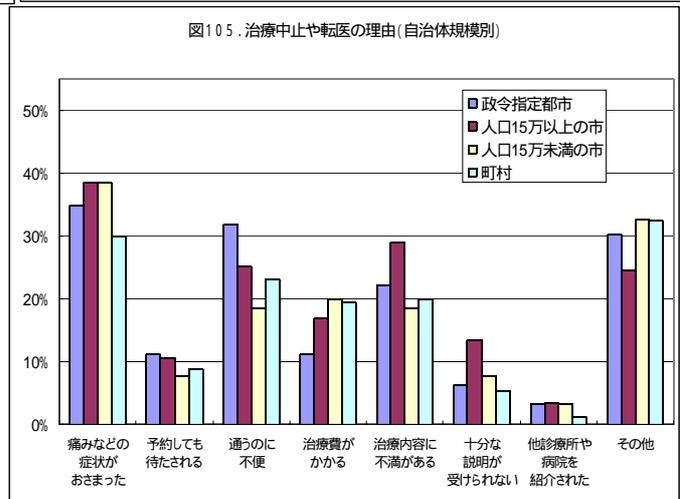


図103に治療中止・転医の理由を示す。最も多かったのが「痛みなどの症状がおさまらなかったから」(36%)で、以下、「その他」(29%)、「通うのに不便だから」(23%)、「治療内容に不満があるから」(23%)、「治療費がかかるから」(18%)が続いた。

年齢による違いをみたところ、若い年齢層で「痛みなどの症状がおさまらなかった」や「治療費がかかるから」が多く、「治療内容に不満があるから」が少ない傾向が認められた(図104)。自治体規模別による違いをみたところ、都市部で「通うのに不便」が高く、「治療費がかかる」が低いなどの傾向が認められた(図105)。県による大きな違いは認められなかった。

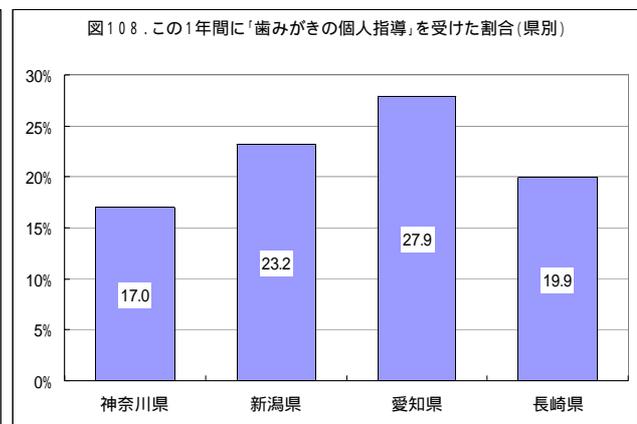
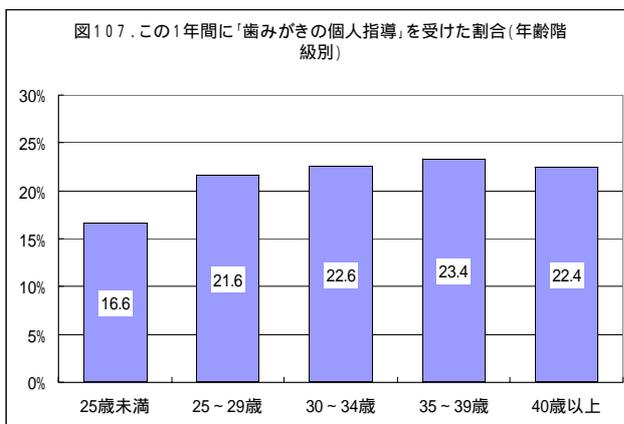
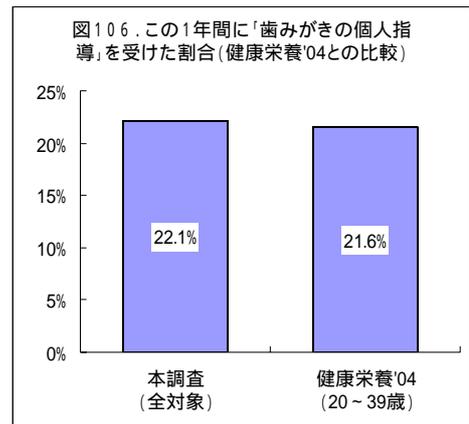


(9) 歯科保健行動(歯みがき個人指導、歯科健診) [統計表・質問-13 ~ 統計表・質問 14-1]

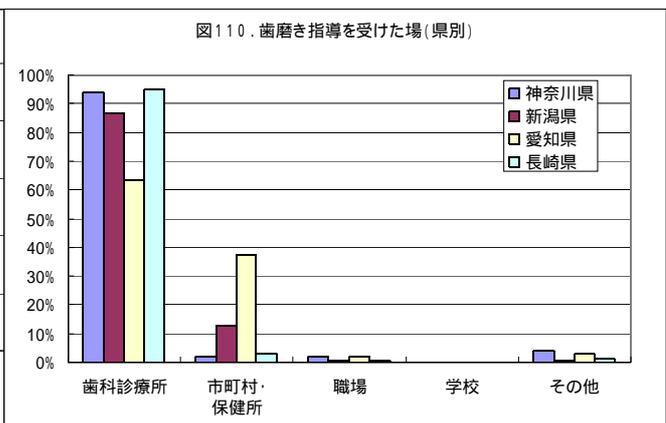
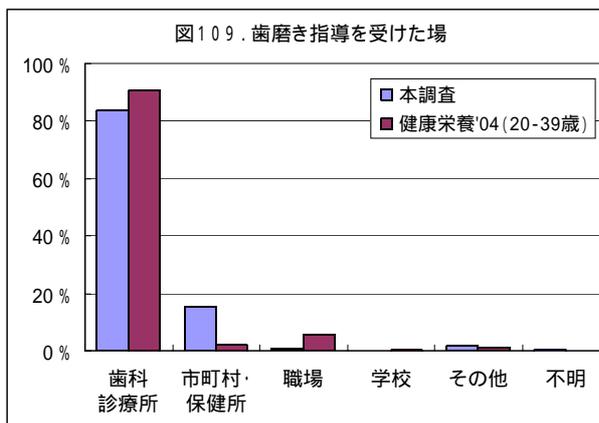
問13. あなたは、この1年間に「歯みがきの個人指導」を受けましたか

この1年間に「歯みがきの個人指導」を受けた人の割合は22%で、健康栄養'04(22%)と同様の結果が得られた(図106)。

年齢による違いをみると、若い年齢層で低い傾向を示した(図107)。自治体規模別の比較では、とくに大きな違いは認められなかった。県による違いをみたところ、愛知県の割合が高かった(図108)。



問13 - 補問1. どこで受けましたか(複数回答)

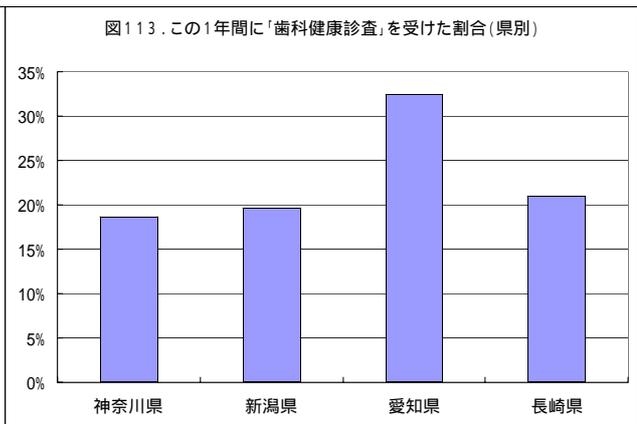
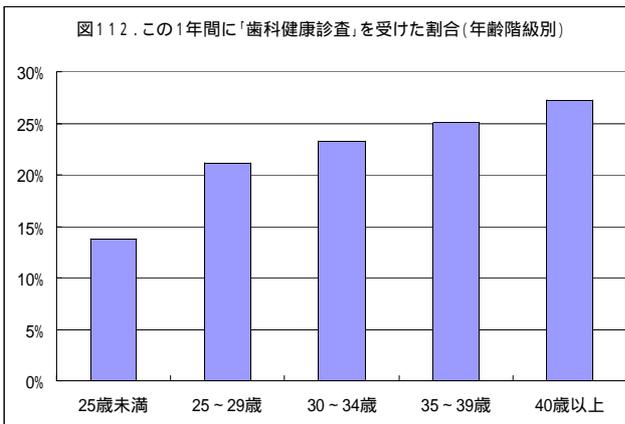
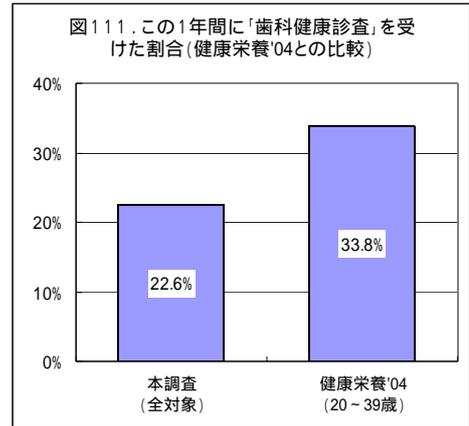


歯磨き指導を受けた場は「歯科診療所」が最も多く(84%)、「市町村・保健所」(15%)がこれに次いだ(図109)。健康栄養'04との比較では、「歯科診療所」の割合が少し低く、「市町村・保健所」の割合が高かった。年齢および自治体規模別にみた比較では、とくに大きな差は認められなかった。県別比較では、愛知県で「市町村・保健所」の割合が突出して高かった(図110)。

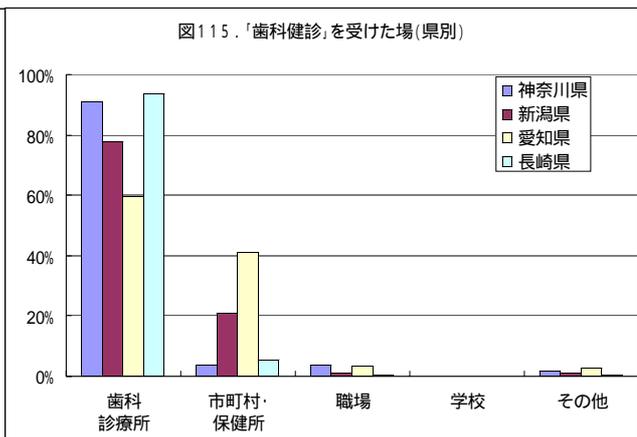
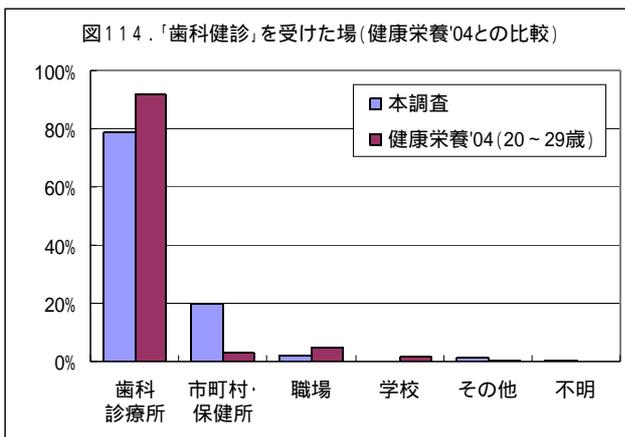
問14. あなたは、この1年間に「歯科健康診査」を受けましたか

この1年間に「歯科健康診査」を受けた人の割合は23%で、健康栄養'04（34%）に比べて低かった（図111）。

年齢階級別に違いをみたところ、若い年齢層ほど受けた割合が低かった（図112）。自治体規模別では、とくに大きな違いが認められなかった。県別に違いをみたところ、愛知県で「歯科健康診査」を受けた人の割合が高かった（図113）。



問14 - 補問1. どこで受けましたか（複数回答）



「歯科健康診査」を受けた場は、「歯磨きの個人指導」と同様、「歯科診療所」（79%）が最多で、「市町村・保健所」（20%）がこれに次ぎ、健康栄養'04との比較では、「歯科診療所」の割合が少し低く、「市町村・保健所」の割合が高かった（図114）。年齢および自治体規模別にみた比較では、とくに大きな差は認められなかった。県別比較では、愛知県で「市町村・保健所」の割合が突出して高かった（図115）。

考察

1. 地域代表性...受診率・回収率

(1) 都道府県の選択について

歯科疾患実態調査では全国から無作為抽出された 300 地区で調査が行われており、全国の代表性という面では非常に高いサンプルである。しかし、これは歯科疾患実態調査の基盤として健康増進法で定められている国民健康・栄養調査があるから可能となるものであり、調査に関わるマンパワーは少なくとも数千人を下らないレベルと推測される。

このように、健診を伴う調査を全国の代表サンプルで実施するには膨大な労力を要するが、今回の調査で、このような方法を採用するのは到底無理と判断し、今回の調査では都道府県を無作為抽出ではなく、調査の実現性や地理的分布などを考慮して有意抽出を行った。調査を実施した 4 県（神奈川県・新潟県・愛知県・長崎県）の規模や地理的分布（図 2）をみると、偏りはそれほど強くないと思われるが、全国の代表性という面での不十分さは否めない。

この 4 県には歯科大学が存在し、県行政に配置されている歯科技術職（歯科医師、歯科衛生士）も他県よりも豊富である。そのため、歯科保健の取り組みは、他の都道府県よりも進んでいる可能性があるといえる。そこで、歯科保健に関する全国的な地域差を検討できる資料として、全国都道府県の 3 歳児歯科健診データを用いて、う蝕有病者率の都道府県別順位（少ない順）をみると、愛知県が 2 位、神奈川県が 5 位、新潟県が 15 位、長崎県が 45 位であり、全体的には比較的良好といえる。成人については、このような比較を行うことができる資料が存在しないが、乳幼児のう蝕有病状況が成人歯科保健の状況を反映していると仮定すると、今回調査を行った 4 県は、歯科保健の取り組みが比較的に進んでいる地域であるとも考えることもできる。

(2) 各県の中での代表性

口腔診査の受診率は 65%、質問紙の回収率は 77%で（表 5）、レンジ（市町村単位）が口腔診査の受診率 39 ~ 94%、質問紙調査の回収率で 40 ~ 101%であったことから、本調査への協力状況は比較的良好であったといえる。また、調査地域は各県の市町村を人口規模別に層化して無作為抽出しており、地理的分布も比較的広範囲にわたっている（図 2）ことから、各県の代表性については比較的満足できるレベルと考えられた。

2. 結果について...全国調査との比較、サンプルの特性(乳幼児の母親)

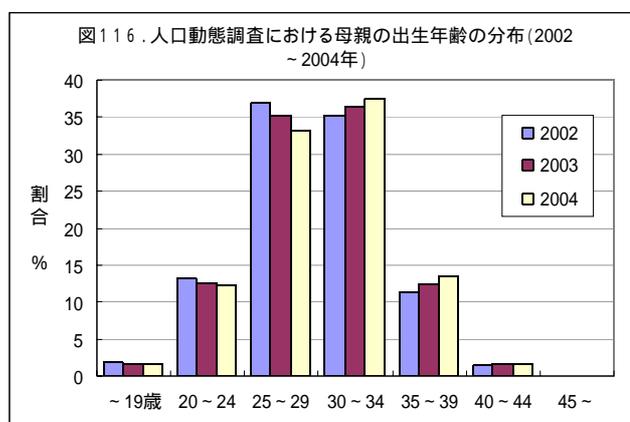
(1) 基本属性について

対象者の平均年齢は 31.4 歳で（表 6）、分布は正規分布様であった（図 4）。この分布は 2002 ~ 2004 年の人口動態調査における母親の出生年齢の分布（図 116）に類似しており、本調査の対象者が一定レベルの地域代表性を有していることを支持する 1 つの材料と考えられた。

子供の数は 1 ~ 2 人が大半で、都市部での少子化傾向（図 7）が認められた。

居住地の移動については、子供の頃と同じ都道府県に居住していた対象者が 7 割であり（図 11）同じ市町村となると 3 分の 1 で

（図 14）都市部ほど居住地の移動が多い（図 12）という結果が得られた。母親は結婚により、子供の頃の居住地から移動する機会が多いので、成人のう蝕有病状態に関する調査を行う際には必ず考慮しなければいけない点といえるが、今回の結果は基礎的なデータとして活用できると思われる。



(2) 口腔診査結果について

a. 歯の状況について

歯の状況に関する調査結果を、全国値（歯実調'05）と比較すると下記のように整理できる。

- ・う蝕の有病状況は、概ね全国値に近かった（表 7、図 20、図 23）。
- ・う蝕の処置状況は、本調査結果のほうが良好であった（図 33）
- ・歯の喪失状況は、本調査のほうがやや良好であった（図 36、表 8、図 38）

う蝕の処置状況と歯の喪失状況に差がみられた理由として、比較的関心の高い層が受診したこと（選択バイアス）が考えられるが、今回の受診者層は住民の大半が受診する乳幼児歯科健診受診児の母親で、一般の成人歯科健診（歯周疾患検診）とは異なり、とくに歯科的な動機を持って受診したわけではないこと、また受診率も 65%と比較的高かったこと（表 4）から、選択バイアスが生じていた可能性はそれほど高くないと思われる。したがって、う蝕処置状況と歯の喪失状況に差は、今回対象となった 4 県の特性に起因する部分が大きいように思われる。

歯の状況に関する地域差で顕著だった点は、DMFT と一人平均喪失歯数について新潟県が低値を示した点である（図 22、図 40）。この理由として、同県では小児期にフッ化物洗口を経験していた対象者が比較的多かったことが考えられる（資料編の新潟県の報告を参照： 頁）。また、これらの所見（図 22、図 40）は、う蝕発生の予防が歯の喪失の予防につながることを意味し、成人の歯科保健を評価する際の必要な視点の 1 つと思われる。

b. 歯周の状況について

歯周（CPI）に関する調査結果を全国値（歯実調'05）と比較すると、概ね近似した結果が得られた（図 47、図 48、図 52、図 53）。一方、地域差も顕著で、県による差が著しかった（図 50、図 55）。自治体規模による差も認められたが（図 49、図 54）、県・年齢階級別に集計すると、その差は顕著ではなく、県による差の交絡と考えられた。

県による差には、真の差と診査基準による差の両方が考えられるが、差の大きさが歯の状況に比べて顕著であったこと、また、歯ぐきの自覚症状では顕著な差が認められなかったこと（図 63）から、診査基準の違いが影響していた可能性は否定できない。今回の調査では、調査対象地域が広範囲にわたることから診査基準の徹底については各調査機関（大学）に一任するかたちで調査を実施したが、この点について問題点を残したといえる。反面、CPI に関する今回の調査結果は、CPI の持つ特性が示唆されたという点で、この指標を地域保健現場で適用する際には貴重な資料となりうる側面も有していると思われた。

(3) 口腔保健行動に関する質問紙調査結果について

全国値との比較

自覚症状に関する項目（歯ぐきの自覚症状、顎関節の症状、かんで食べるときの状態）は、いずれも全国値（歯実調'05、健康栄養'04）と類似した結果が得られた（図 61、図 66、図 67）。

また、困りごと（この 1 年間で口腔に関する何らかの困りごとを経験した人の割合）を有する割合（25%、図 59）については、全国調査は実施されていないが、新潟県で過去 3 回行われた全県的な調査結果⁷⁻⁹⁾との比較が可能であり、近い値を示した。また困りごとの内訳では、「おいしく食事ができない」が最多であり、前述した新潟県の調査結果⁷⁻⁹⁾と同様であった。

歯科保健行動を示す項目で全国値と比較可能なもの（歯磨き回数、歯間清掃用器具の使用状況）では、歯磨き回数は全国値（歯実調'05）に比べると本調査の回数がやや少なかった（図 71）。しかし、歯間清掃用器具の使用状況は全国値（健康栄養'04）とほぼ同じであり（図 74）、概ね、全国値に近い結果といえる。

飲酒・喫煙習慣については、いずれも全国値に比べて習慣を持つ人の割合が低かった（図 80、図 84）。この理由として、対象者が乳幼児の母親であり、妊娠中（図 9）・授乳中の人達が多かったことによるものと考えられる。

歯科受診行動に関する項目では、この 1 年間の受診経験は本調査が全国値（保健福祉'99）よりも高い値を示し（図 95）、診療内容の内訳は「むし歯の治療」が低く、「検診・指導」が高い割合を示

した(図 95)。「歯石除去」および「歯みがきの個人指導」を受けた割合は、全国値(健康栄養'04)とほぼ同じであった(図 97、図 106)。「歯科健康診査」を受けた割合は、本調査が全国値(健康栄養'04)よりも低かった(図 111)。

これらのうち、受診行動については、比較した全国値(保健福祉'99)が古く、比較データとしてやや問題を有している面もあるが、前述したように本調査の対象県は歯科保健の取り組みが進んでいることが考えられ、これが受診行動にも影響している可能性も考えられる。それ以外の項目は「歯科健康診査」を除いて近似した値を示していたので、本研究対象者の歯科保健行動は概ね全国並みといえるのではないかと思われた。

以上の点を踏まえると、本研究の対象者の歯科保健行動は概ね全国並みであるが、乳幼児の母親という特性から飲酒・喫煙習慣を控えている人達が比較的多い集団であると考えられた。ただし、24歳以下の若い母親は、他の年齢層に比べて喫煙率が高く(図 86)、歯科保健行動も口腔内状態もやや悪い状況だったので、この点は差し引いて考える必要があると思われた。

なお質問紙の調査項目では、以下の点について地域差が認められ、各県で行われている歯科保健事業の特性が反映された結果と解釈した。

- ・愛知県で歯磨きの個人指導と歯科健康診査を受けた人の割合が高く(図 108、図 113)、その場所として市町村・保健所の割合が高かった(図 110、図 115)。
- ・知っている言葉のうち「フッ化物洗口」については、新潟・長崎県で知っている人の割合が高かった(図 70)。

このほか、歯石除去・歯面清掃を受けた人の割合が都市部ほど高かった(図 99)ことも認められ、歯科医院の診療内容が反映している可能性が示唆された。

また、神奈川県で甘み食品・飲料の摂取回数が高い人の割合が少なかった(図 79)、飲酒および喫煙習慣を持つ人の割合が愛知県で低かった(図 81、図 88)という地域差も認められた。

3. 全体評価

現在、国民の歯科保健の実態把握のために、歯科疾患実態調査と国民健康・栄養調査調査が二本柱として行われているが、このうち歯科疾患実態調査(1957年より6年間隔で実施)は、回を重ねるごとに受診者数が減少し続けており、結果の信頼性への影響も懸念されつつある。2005(平成17)年に行われた歯科疾患実態調査では、分析対象者と同時期の人口推計データの性・年齢構成の比較から、今回の調査対象(平均年齢31.5 ± 4.5歳の女性)に相当する層の受診率は他に比べて低いことが示されている¹⁰⁾。その意味では、本調査の対象層は歯科疾患実態調査では比較的手薄な対象層と考えられ、重層的な調査体系の構築(1頁参照)が求められている年齢層の1つとみなすことができ、今回調査を行った意義は十分あったと思われる。

また、本調査は口腔診査に加えて質問紙調査により多数の情報を収集しており、口腔診査中心で情報量の少ない歯科疾患実態調査や口腔診査が行われていない国民健康・栄養調査に比べると、情報量が多く、今後の歯科保健のあり方を考えていくうえで必要な情報が多く含まれているという利点を有している。

今回調査した「乳幼児の母親」という今回の対象層を歯科保健のライフステージとして捉えると、歯周疾患の発病・増悪が始まる時期に当たるほか、小児期から蓄積されてきたう蝕について評価することができるという特性も有していると考えられる。WHOでは従来から作成してきた12歳児DMFTの世界マップに加え、近年35～44歳DMFTの世界マップも作成している¹¹⁾ことから、わが国でも比較的若い成人をう蝕の評価年齢と捉えるという視点を強める必要性があろう。

また、今回の対象層は歯の喪失が始まる年齢層でもあり、この点の評価も重視すべきである。今回の調査結果では、年齢階級別にみたDMFTと一人平均喪失歯数の地域差(県による差)の結果は似たパターンを示していたが、これはう蝕予防対策が歯の喪失予防対策につながることを示唆していると考えられる。

なお、歯の喪失状況について評価する際、矯正による便宜抜去の影響について問われることが多い。本調査では横断調査で国の歯科疾患実態調査の調査方法に準拠したため、歯の喪失原因までは調べていないが、喪失歯の歯種別分布（図 41）をみると必ずしも矯正便宜抜去の対象となる小臼歯ばかりではなく、大臼歯が半数を占めている。また、補綴処置の有無による歯種別分布（図 46）をみると、第二小臼歯もかなり含まれており、診査時に第一大臼歯と混同されている可能性も推測される。以上のことから、矯正抜去と思われる歯の喪失以外の喪失の割合は比較的高いと考えられ、今回の対象者は、う蝕による歯の喪失の影響もある程度でている集団と捉えることができる。

今回の調査で大学関係者が出向いた回数は計 138 回（表 3）にのぼる。また、歯科疾患実態調査の場合における国民健康・栄養調査のように基盤となる国レベルの調査はなく、拠り所としたのは各市町村で行われている乳幼児歯科健診事業のみであったことから、実施を断られた市町村もあり、その実施には困難も伴った。

総じて、調査実施の段取りなどを含めると大変な労力を要した調査であったといえる。そのため、頻繁に実施することは困難である。しかし、たとえば今回と同じ地域において 5 年・10 年といった一定の間隔をおいて調査できるのであれば、非常に価値の高い経年情報を得ることが可能となる。資金面の確保も含め、今後検討すべき課題と思われる。

その一方で、今回の結果を踏まえ、乳幼児歯科健診を受診する母親の歯科保健データに関する簡便な収集システムの構築を模索する必要もある。乳幼児歯科健診は受診率の高さが期待できるので、受診児の母親を対象とした成人歯科保健対策の事例も多い¹²⁻¹⁴⁾。データ収集の面でも現場に負担がかからない簡便性の高いシステム構築ができれば、有用なデータベースとして機能する可能性が十分考えられる。

なお、データ収集が必要な対象層は、今回の調査の対象層以外にも多い。例えば就労期の男性では歯科疾患実態調査の受診率は同年代の女性よりも更に低く、情報収集の必要度は非常に高いといえる。

現在実施されている歯科疾患実態調査と国民健康・栄養調査による成人の全国データを得るシステムは、それなりに機能していると考えられるが、わが国にはそれ以外にも活用が可能なデータ資源は多数あると思われるので、これらを効率的に収集するシステムの構築に努める必要性は非常に高いと思われる。

文献

- 1) 厚生省医政局歯科保健課編：平成 11 年歯科疾患実態調査報告、口腔保健協会、東京、2001
- 2) 厚生労働省：平成 11 年保健福祉動向調査の概況
(http://www1.mhlw.go.jp/toukei/h11hftyosa_8/)
- 3) 健康・栄養情報研究会 編：厚生労働省 平成 16 年国民健康・栄養調査報告、第一出版、東京、2006 .
- 4) 深井稔博：わが国の成人集団における口腔保健の認知度および歯科医療の受容度に関する統計的解析、口腔衛生会誌、48(1)、120-142、1998.
- 5) 安藤雄一：国民の歯科疾患の現状と調査の壁、疫学会ニューレター、No.28、2006 .
(<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jea/letter/no28.pdf>)
- 6) 厚生労働省歯科保健課：平成 17 年歯科疾患実態調査必携、2005.
- 7) 新潟県：平成 11 年 第 4 回県民歯科疾患実態調査報告、ヘルシースマイル 21 第 3 次新潟県歯科保健医療総合計画、新潟県、新潟、2001
- 8) 安藤雄一、宮崎秀夫、高德幸男、葎原明弘：市町村における歯科保健計画策定の支援を目的としたモデル調査事業の報告、厚生労働科学研究費補助金（健康科学総合研究事業）報告書、2003
- 9) 新潟県福祉保健部健康対策課：平成 16 年県民健康・栄養実態調査について
(<http://www2.pref.niigata.jp/niigata/Webkeiji.nsf/Webpages/WebBunFuku021128?OpenDocument>)
- 10) 安藤雄一：平成 17 年歯科疾患実態調査および全国成人歯科保健調査に係る報告、第 17 回全国歯科保健推進研修会、2006.11.10、長崎市
(http://www.pref.nagasaki.jp/kenko21/dental/sikasoft/11_10ando.pdf.pdf)
- 11) Petersen PE, Bourgeois D, Ogawa H et al. : The global burden of oral diseases and risks to oral health. Bull World Health Organ. 2005 ;83:661-9.
(<http://www.who.int/bulletin/volumes/83/9/en/index.html>)
- 12) 賀茂・東広島市歯科医師会：東広島市親子健診事業 経緯と成果 - 7 カ年にわたる経過報告 - 報告書（計 48 頁）、2000 .
- 13) 笹原妃佐子, 大谷裕幸, 河村誠, 佐藤美穂子, 藤井春男：東広島市における『親子歯科健診』事業 受診率および母親の歯周状態の推移、口腔衛生学会雑誌、56:289-294、2006.
- 14) 木村恵子, 星野美恵子, 川口陽子, 大原里子、品田佳世子：親子歯科健診に対する受診者の意識調査、口腔衛生学会雑誌、44: 620-621、1994.

統計表・口腔-1.年齢の分布と基礎統計量

年齢	口腔診査受診		質問紙調査実施	
	人数	割合	人数	割合
17	1	0.0%	1	0.0%
18	3	0.1%	3	0.1%
19	5	0.2%	5	0.2%
20	10	0.4%	12	0.4%
21	14	0.5%	20	0.6%
22	29	1.0%	33	1.0%
23	48	1.7%	58	1.8%
24	65	2.3%	79	2.4%
25	89	3.2%	101	3.1%
26	115	4.1%	130	4.0%
27	155	5.6%	184	5.6%
28	175	6.3%	204	6.2%
29	230	8.3%	268	8.1%
30	261	9.4%	301	9.2%
31	230	8.3%	282	8.6%
32	244	8.8%	298	9.1%
33	223	8.0%	259	7.9%
34	206	7.4%	250	7.6%
35	185	6.7%	221	6.7%
36	123	4.4%	146	4.4%
37	106	3.8%	123	3.7%
38	86	3.1%	103	3.1%
39	53	1.9%	61	1.9%
40	44	1.6%	59	1.8%
41	35	1.3%	38	1.2%
42	12	0.4%	19	0.6%
43	12	0.4%	13	0.4%
44	5	0.2%	5	0.2%
45	7	0.3%	9	0.3%
46	3	0.1%	4	0.1%
総数	2,774	100.0%	3,289	100.0%

統計表・口腔-2.う歯の有無とその処置状況(年齢階級・自治体規模・都道府県別)

			N表					%表						
			総数	う歯のない者	う歯のある者			う歯のない者	う歯のある者					
					総数	処置完了の者	処置歯・未処置歯を併有する者		未処置の者	総数	処置完了の者	処置歯・未処置歯を併有する者	未処置の者	未処置歯保有者率(再掲)
全国成人歯科保健調査	総数		2,786	51	2,735	1,989	729	17	1.8%	98.2%	71.4%	26.2%	0.6%	26.8%
	年齢階級	25歳未満	175	6	169	95	71	3	3.4%	96.6%	54.3%	40.6%	1.7%	42.3%
		25～29歳	764	21	743	517	218	8	2.7%	97.3%	67.7%	28.5%	1.0%	29.6%
		30～34歳	1,164	21	1,143	839	301	3	1.8%	98.2%	72.1%	25.9%	0.3%	26.1%
		35～39歳	553	3	550	431	116	3	0.5%	99.5%	77.9%	21.0%	0.5%	21.5%
		40歳以上	118	0	118	97	21	0	0.0%	100.0%	82.2%	17.8%	0.0%	17.8%
	自治体規模	政令指定都市	352	13	339	252	84	3	3.7%	96.3%	71.6%	23.9%	0.9%	24.7%
		人口15万以上の市	910	15	895	692	196	7	1.6%	98.4%	76.0%	21.5%	0.8%	22.3%
		人口15万未満の市	684	10	674	468	204	2	1.5%	98.5%	68.4%	29.8%	0.3%	30.1%
		町村	840	13	827	577	245	5	1.5%	98.5%	68.7%	29.2%	0.6%	29.8%
	都道府県	神奈川県	594	8	586	400	183	3	1.3%	98.7%	67.3%	30.8%	0.5%	31.3%
		新潟県	712	17	695	570	123	2	2.4%	97.6%	80.1%	17.3%	0.3%	17.6%
		愛知県	658	24	634	448	180	6	3.6%	96.4%	68.1%	27.4%	0.9%	28.3%
長崎県		822	2	820	571	243	6	0.2%	99.8%	69.5%	29.6%	0.7%	30.3%	
歯科疾患実態調査 平成17年	総数		615	9	606	361	239	6	1.5%	98.5%	58.7%	38.9%	1.0%	39.8%
	年齢階級	20～24歳	58	7	51	27	23	1	12.1%	87.9%	46.6%	39.7%	1.7%	41.4%
		25～29歳	103	1	102	60	40	2	1.0%	99.0%	58.3%	38.8%	1.9%	40.8%
		30～34歳	142	1	141	78	61	2	0.7%	99.3%	54.9%	43.0%	1.4%	44.4%
		35～39歳	139	0	139	78	60	1	0.0%	100.0%	56.1%	43.2%	0.7%	43.9%
		40～45歳	173	0	173	118	55	0	0.0%	100.0%	68.2%	31.8%	0.0%	31.8%

統計表・口腔-3.1人平均健全歯数・1人平均DMF歯数・1人平均喪失歯数(年齢階級・自治体規模・都道府県別)

区分			総数	現在歯数		健全歯数		DMFT		処置歯数		未処置歯数		喪失歯数		DMF歯率	処置歯率 ^[注]
				平均値	SD	平均値	SD	平均値	SD	平均値	SD	平均値	SD	平均値	SD		
全国成人歯科保健調査	総数		2,786	28.57	1.87	16.98	5.75	11.98	5.62	10.96	5.35	0.63	1.61	0.39	1.00	41.9%	94.6%
	年齢階級	25歳未満	175	28.75	1.61	19.81	5.38	9.17	5.60	7.49	4.96	1.46	2.72	0.23	0.72	31.9%	83.7%
		25～29歳	764	28.87	1.89	18.41	5.68	10.75	5.57	9.75	5.21	0.71	1.62	0.29	0.90	37.2%	93.3%
		30～34歳	1,164	28.61	1.77	16.63	5.56	12.33	5.44	11.44	5.23	0.54	1.43	0.35	0.91	43.1%	95.5%
		35～39歳	553	28.17	2.02	15.43	5.58	13.31	5.47	12.25	5.19	0.50	1.52	0.57	1.22	47.2%	96.1%
		40歳以上	118	27.73	1.80	13.98	5.31	14.60	5.16	13.38	4.77	0.36	0.91	0.86	1.35	52.7%	97.3%
	自治体規模	政令指定都市	352	28.34	2.02	17.18	5.85	11.72	5.74	10.57	5.38	0.59	1.52	0.56	1.28	41.4%	94.7%
		人口15万以上の市	910	28.62	1.82	17.46	5.55	11.46	5.38	10.64	5.16	0.51	1.52	0.30	0.86	40.0%	95.4%
		人口15万未満の市	684	28.56	1.92	16.65	5.53	12.34	5.54	11.18	5.28	0.73	1.70	0.43	1.04	43.2%	93.9%
		町村	840	28.62	1.80	16.64	6.05	12.35	5.84	11.30	5.58	0.68	1.65	0.38	0.95	43.2%	94.3%
	都道府県	神奈川県	594	28.42	1.90	16.67	5.66	12.29	5.48	11.00	5.24	0.75	1.78	0.54	1.14	43.3%	93.6%
		新潟県	712	28.72	1.73	18.47	5.41	10.43	5.30	9.95	5.09	0.31	0.87	0.18	0.57	36.3%	97.0%
		愛知県	658	28.60	1.89	17.70	6.04	11.24	5.92	10.20	5.63	0.70	1.75	0.34	0.98	39.3%	93.6%
長崎県		822	28.52	1.92	15.34	5.41	13.68	5.25	12.43	5.09	0.75	1.80	0.50	1.14	48.0%	94.3%	
歯科疾患実態調査 平成17年	年齢階級	20～24歳	58	28.34	2.04	20.52	5.97	8.24	5.75	6.90	5.50	0.93	1.67	0.41	1.08	29.1%	88.1%
		25～29歳	103	28.93	1.71	19.23	5.39	9.91	5.00	8.75	4.89	0.95	1.72	0.21	0.71	34.3%	90.2%
		30～34歳	142	28.31	1.95	15.77	5.47	13.04	5.51	11.17	5.33	1.37	2.62	0.51	1.20	46.1%	89.1%
		35～39歳	139	27.65	2.12	14.20	5.70	14.48	5.45	12.22	4.92	1.23	2.51	1.03	1.63	52.4%	90.9%
		40～44歳	173	27.45	2.85	12.82	4.90	15.98	4.77	13.94	4.38	0.69	1.29	1.35	2.52	58.2%	95.3%

[注] 処置歯数 ÷ (未処置歯数 + 処置歯数) (%)

統計表・口腔-4 .DMFT(県 - 年齢階級別)

		年齢階級別					
		25歳未満	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40歳以上	計
総数	平均	9.171	10.749	12.329	13.309	14.602	11.987
	SD	5.602	5.569	5.437	5.468	5.158	5.620
	N	175	764	1,164	553	118	2,774
神奈川県	平均	9.781	10.560	12.596	13.831	13.355	12.295
	SD	6.068	5.410	5.351	5.157	4.970	5.478
	N	32	134	267	130	31	594
新潟県	平均	7.892	9.491	10.788	11.664	12.444	10.462
	SD	5.280	5.158	5.199	5.360	5.227	5.310
	N	37	212	297	140	18	704
愛知県	平均	7.902	10.029	11.813	12.919	16.294	11.242
	SD	5.232	5.892	5.679	5.806	4.858	5.925
	N	51	210	268	111	17	657
長崎県	平均	10.855	12.880	13.910	14.506	15.538	13.672
	SD	5.506	5.157	5.075	5.240	5.054	5.251
	N	55	208	332	172	52	819
平成17年 歯科疾患実態調査 [#]	平均	8.241	9.913	13.042	14.482	15.977	
	SD	5.750	5.000	5.513	5.452	4.769	
	N	58	103	142	139	173	

[#]年齢階級「25歳未満」は「20～24歳」、「40歳以上」は「40～44歳」を示す

統計表・口腔-5 .現在歯の内訳(年齢階級別)

		総数	平均値						
			健全歯	充填歯	冠 (非支台歯)	冠 (支台歯)	未処置う蝕 (軽度)	未処置う蝕 (重度)	
全国成人 歯科保健調査	総数		2,786	16.980	9.119	1.628	0.216	0.439	0.187
	年齢階級	25歳未満	175	19.811	6.663	0.794	0.029	1.040	0.417
		25～29歳	764	18.415	8.505	1.122	0.122	0.500	0.205
		30～34歳	1,164	16.632	9.599	1.660	0.184	0.381	0.158
		35～39歳	553	15.427	9.689	2.186	0.371	0.335	0.161
		40歳以上	118	13.983	9.390	3.263	0.729	0.212	0.153
	都道府県	神奈川県	594	16.667	8.941	1.805	0.256	0.547	0.207
		新潟県	712	18.471	8.586	1.216	0.146	0.247	0.059
		愛知県	658	17.696	8.442	1.573	0.184	0.515	0.185
		長崎県	822	15.342	10.252	1.900	0.275	0.466	0.285
平成17年 歯科疾患実態調査	総数		615	16.331	7.974	2.340	0.427	0.954	0.251
	年齢階級	20～24歳	58	21.095	5.914	0.657	0.038	1.038	0.048
		25～29歳	103	19.787	7.201	0.937	0.121	0.851	0.230
		30～34歳	142	16.188	9.004	1.824	0.197	1.079	0.310
		35～39歳	139	14.680	8.162	3.000	0.503	1.091	0.421
		40～45歳	173	13.324	8.247	4.016	0.972	0.761	0.158

統計表・口腔-6 . DMFTのパーセンタイル値(年齢階級別)

			パーセンタイル値						
			最小	10%	25%	50%	75%	90%	最大値
全国成人 歯科保健調査	総数		0	5	8	12	16	19	29
	年齢階級	25歳未満	0	2	5	9	13	17	25
		25～29歳	0	4	7	10	14.5	18	28
		30～34歳	0	5	9	12	16	19	29
		35～39歳	0	6	10	13	17	20	29
		40歳以上	3	8	11	14.5	19	22	28
歯科疾患実態調査 平成17年	総数		0	6	9	13	18	21	30
	年齢階級	20～24歳	0	0	4	8	12	15	24
		25～29歳	0	4	6	9	14	16	25
		30～34歳	0	6	9	13	17	19	28
		35～39歳	3	7	10	14	19	21	30
		40～45歳	4	10	12	17	19	22	27

統計表・口腔-7 . DTのパーセンタイル値(年齢階級別)

			パーセンタイル値						
			最小	10%	25%	50%	75%	90%	最大値
全国成人 歯科保健調査	総数		0	0	0	0	1	2	19
	年齢階級	25歳未満	0	0	0	0	2	5	14
		25～29歳	0	0	0	0	1	2	13
		30～34歳	0	0	0	0	1	2	18
		35～39歳	0	0	0	0	0	1	19
		40歳以上	0	0	0	0	0	1	4
歯科疾患実態調査 平成17年	総数		0	0	0	0	1	3	21
	年齢階級	20～24歳	0	0	0	0	1	3	9
		25～29歳	0	0	0	0	1	3	10
		30～34歳	0	0	0	0	2	4	21
		35～39歳	0	0	0	0	1	3	15
		40～45歳	0	0	0	0	1	2	6

統計表・口腔-8 . FTのパーセンタイル値(年齢階級別)

			パーセンタイル値						
			最小	10%	25%	50%	75%	90%	最大値
全国成人 歯科保健調査	総数		0	4	7	11	15	18	29
	年齢階級	25歳未満	0	1	4	6	12	14	22
		25～29歳	0	3	6	10	13	17	27
		30～34歳	0	4	8	11	15	18	29
		35～39歳	0	5	9	12	16	19	27
		40歳以上	3	7	10	14	17	20	24
歯科疾患実態調査 平成17年	総数		0	4	7	12	15	18	26
	年齢階級	20～24歳	0	0	2	7	10	14	23
		25～29歳	0	3	5	8	12	15	21
		30～34歳	0	4	7	12	15	18	26
		35～39歳	0	5	9	12	16	19	25
		40～45歳	3	7	11	14	17	19	25

統計表・口腔-9. 歯別にみたDMF歯率の割合(年齢階級別)

		上顎																
		右側								左側								
		18	17	16	15	14	13	12	11	21	22	23	24	25	26	27	28	
歯科保健調査	全国成人	総数	9.1%	74.2%	82.6%	48.4%	44.8%	12.6%	33.0%	39.0%	37.6%	31.4%	11.9%	45.8%	49.7%	83.2%	73.8%	9.3%
	年齢階級	25歳未満	4.6%	53.7%	72.0%	31.4%	26.9%	10.3%	29.1%	33.1%	32.6%	25.1%	3.4%	30.3%	28.6%	76.0%	57.1%	7.4%
		25～29歳	8.1%	67.3%	78.8%	39.3%	36.5%	9.9%	28.9%	35.5%	34.7%	28.7%	9.8%	38.4%	41.4%	79.6%	65.1%	7.7%
		30～34歳	9.8%	77.1%	84.7%	51.3%	48.1%	12.6%	32.1%	37.2%	36.5%	31.5%	11.2%	49.4%	53.3%	84.3%	76.3%	10.6%
		35～39歳	11.2%	81.0%	86.4%	56.6%	51.4%	16.1%	39.4%	45.9%	42.0%	34.2%	16.5%	51.0%	56.8%	86.6%	82.6%	9.2%
		40歳以上	5.9%	88.1%	84.7%	65.3%	61.9%	16.9%	43.2%	55.1%	55.1%	44.9%	22.9%	56.8%	66.1%	91.5%	89.0%	10.2%
歯科疾患実態調査	平成17年	総数	12.4%	76.1%	83.9%	53.2%	50.4%	16.7%	35.3%	41.1%	42.1%	35.0%	18.7%	50.2%	53.7%	85.2%	81.0%	10.4%
	年齢階級	20～24歳	6.9%	48.3%	63.8%	20.7%	32.8%	6.9%	17.2%	19.0%	17.2%	20.7%	10.3%	24.1%	17.2%	67.2%	58.6%	10.3%
		25～29歳	12.6%	59.2%	77.7%	35.0%	35.0%	7.8%	19.4%	27.2%	24.3%	16.5%	6.8%	34.0%	35.0%	73.8%	67.0%	8.7%
		30～34歳	12.7%	80.3%	85.2%	52.8%	50.0%	16.2%	32.4%	36.6%	38.7%	33.1%	16.2%	47.2%	52.1%	88.7%	81.7%	12.7%
		35～39歳	10.8%	82.7%	87.1%	64.0%	56.1%	18.7%	37.4%	43.2%	47.5%	38.1%	23.7%	59.0%	62.6%	90.6%	87.8%	10.1%
		40～45歳	15.0%	86.7%	90.8%	66.5%	61.3%	24.3%	51.4%	59.0%	59.5%	49.7%	26.6%	64.2%	71.1%	90.8%	90.8%	9.8%

		下顎																
		右側								左側								
		48	47	46	45	44	43	42	41	31	32	33	34	35	36	37	38	
歯科保健調査	全国成人	総数	12.5%	84.2%	91.0%	43.7%	18.3%	2.7%	2.5%	2.2%	2.3%	2.0%	2.8%	18.9%	43.5%	90.2%	83.9%	11.6%
	年齢階級	25歳未満	6.9%	66.9%	86.9%	25.1%	7.4%	2.3%	2.3%	1.1%	2.3%	1.1%	1.1%	8.6%	26.3%	84.6%	66.9%	5.7%
		25～29歳	9.6%	80.0%	88.7%	34.3%	13.2%	2.6%	2.9%	1.8%	2.2%	1.7%	3.0%	14.5%	35.9%	87.7%	78.8%	8.4%
		30～34歳	13.1%	86.9%	91.2%	47.1%	18.6%	2.4%	2.7%	2.6%	2.2%	2.4%	2.4%	18.7%	46.9%	91.1%	86.2%	12.5%
		35～39歳	16.6%	88.8%	93.7%	51.7%	25.0%	2.9%	1.6%	2.0%	2.5%	1.6%	3.6%	26.8%	49.4%	92.2%	90.1%	15.6%
		40歳以上	15.3%	90.7%	95.8%	61.9%	33.1%	5.9%	3.4%	2.5%	2.5%	2.5%	4.2%	26.3%	56.8%	97.5%	91.5%	12.7%
歯科疾患実態調査	平成17年	総数	15.9%	85.7%	91.5%	53.7%	26.2%	3.9%	3.9%	3.7%	4.1%	3.9%	3.3%	27.2%	55.3%	93.2%	87.3%	17.6%
	年齢階級	20～24歳	5.2%	62.1%	72.4%	17.2%	13.8%	1.7%	5.2%	3.4%	3.4%	6.9%	3.4%	12.1%	25.9%	79.3%	65.5%	5.2%
		25～29歳	11.7%	74.8%	88.3%	30.1%	8.7%	1.0%	2.9%	1.0%	2.9%	3.9%	0.0%	11.7%	33.0%	90.3%	77.7%	13.6%
		30～34歳	14.1%	88.7%	90.1%	54.9%	26.1%	0.7%	2.1%	2.1%	4.2%	4.2%	3.5%	23.2%	50.7%	91.5%	90.8%	20.4%
		35～39歳	18.7%	89.9%	95.0%	63.3%	30.9%	7.2%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	34.5%	68.3%	96.4%	90.6%	15.8%
		40～45歳	21.4%	94.2%	98.3%	71.1%	37.0%	6.4%	5.8%	6.9%	5.2%	2.9%	4.6%	38.7%	71.7%	98.3%	94.8%	23.1%

統計表・口腔-10. 喪失歯保有者率(年齢階級・自治体規模・県別)

		N表			%表		
		総数	喪失歯の有無		喪失歯の有無		
			なし	あり	なし	あり	
全国成人 歯科保健調査	総数		2,786	2,229	557	80.0%	20.0%
	年齢階級	25歳未満	175	153	22	87.4%	12.6%
		25～29歳	764	649	115	84.9%	15.1%
		30～34歳	1,164	943	221	81.0%	19.0%
		35～39歳	553	404	149	73.1%	26.9%
		40歳以上	118	69	49	58.5%	41.5%
	自治体規模	政令指定都市	352	275	77	78.1%	21.9%
		人口15万以上の市	910	760	150	83.5%	16.5%
		人口15万未満の市	684	531	153	77.6%	22.4%
		町村	840	663	177	78.9%	21.1%
	都道府県	神奈川県	594	440	154	74.1%	25.9%
		新潟県	712	630	82	88.5%	11.5%
		愛知県	658	547	111	83.1%	16.9%
長崎県		822	612	210	74.5%	25.5%	
歯科疾患 実態調査 平成17年	総数		615	409	206	66.5%	33.5%
	年齢階級	20～24歳	58	48	10	82.8%	17.2%
		25～29歳	103	90	13	87.4%	12.6%
		30～34歳	142	103	39	72.5%	27.5%
		35～39歳	139	77	62	55.4%	44.6%
		40～45歳	173	91	82	52.6%	47.4%

統計表・口腔-11.一人平均喪失歯数(県 - 年齢階級別)

		年齢階級別					
		-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40歳-	計
神奈川県	平均	0.344	0.440	0.487	0.746	0.742	0.539
	SD	0.865	1.087	1.070	1.314	1.390	1.144
	N	32	134	267	130	31	594
新潟県	平均	0.081	0.160	0.175	0.221	0.333	0.179
	SD	0.363	0.633	0.536	0.601	0.686	0.576
	N	37	212	297	140	18	704
愛知県	平均	0.412	0.271	0.284	0.495	0.941	0.342
	SD	1.023	0.811	0.905	1.334	1.144	0.985
	N	51	210	268	111	17	657
長崎県	平均	0.091	0.361	0.440	0.762	1.077	0.504
	SD	0.348	1.049	1.013	1.379	1.519	1.139
	N	55	208	332	172	52	819
計	平均	0.229	0.295	0.347	0.568	0.856	0.391
	SD	0.723	0.898	0.911	1.220	1.348	0.998
	N	175	764	1,164	553	118	2,774
平成17年歯 科疾患実態 調査 [#]	平均	0.414	0.214	0.507	1.029	1.347	
	SD	1.077	0.709	1.195	1.628	2.521	
	N	58	103	142	139	173	

[#] 年齢階級の「-24歳」は「20-24歳」、「40歳-」は「40-44歳」を示す

統計表・口腔-12. 喪失歯の歯種別分布(補綴の有無別)

補綴(+)/(-)	歯種	歯数			割合(分母は全体)		
		上顎	下顎	計	上顎	下顎	計
補綴(-)歯	前歯	35	14	49	5.4%	2.2%	7.6%
	第一小白歯	87	74	161	13.4%	11.4%	24.9%
	第二小白歯	50	69	119	7.7%	10.7%	18.4%
	第一大臼歯	36	72	108	5.6%	11.1%	16.7%
	第二大臼歯	101	109	210	15.6%	16.8%	32.5%
	計	309	338	647	47.8%	52.2%	100.0%
補綴(+)歯	前歯	65	13	78	14.9%	3.0%	17.9%
	第一小白歯	18	10	28	4.1%	2.3%	6.4%
	第二小白歯	53	53	106	12.2%	12.2%	24.3%
	第一大臼歯	53	140	193	12.2%	32.1%	44.3%
	第二大臼歯	12	19	31	2.8%	4.4%	7.1%
	計	201	235	436	46.1%	53.9%	100.0%
計	前歯	100	27	127	9.2%	2.5%	11.7%
	第一小白歯	105	84	189	9.7%	7.8%	17.5%
	第二小白歯	103	122	225	9.5%	11.3%	20.8%
	第一大臼歯	89	212	301	8.2%	19.6%	27.8%
	第二大臼歯	113	128	241	10.4%	11.8%	22.3%
	計	510	573	1083	47.1%	52.9%	100.0%

統計表・口腔-13.補綴物数・補綴歯数・要補綴物数・要補綴歯数・補綴状況(年齢階級・自治体規模・県別)

		総数	補綴物数			補綴歯数	要補綴物数	要補綴歯数	補綴状況				
			架工義歯	部分床義歯	全部床義歯				完了	一部	未処置	喪失歯なし	
全国成人歯科保健調査	総数	2,786	368	14	0	436	419	479	216	71	230	2,269	
	年齢階級	25歳未満	175	3	2	0	10	28	30	2	3	17	153
		25～29歳	764	64	4	0	79	96	109	36	19	50	659
		30～34歳	1164	144	2	0	158	154	174	98	19	88	959
		35～39歳	553	114	4	0	133	101	120	60	21	53	419
		40歳以上	118	43	2	0	56	39	45	20	9	21	68
	自治体規模	政令指定都市	352	47	2	0	65	65	75	22	12	29	289
		人口15万以上の市	910	94	4	0	110	109	127	61	15	65	769
		人口15万未満の市	684	102	6	0	125	109	123	62	22	57	543
		町村	840	125	2	0	136	136	154	71	22	79	668
	都道府県	神奈川県	594	91	3	0	107	104	120	53	20	55	466
		新潟県	712	65	0	0	70	49	53	46	8	28	630
		愛知県	658	69	4	0	93	101	115	37	15	55	551
		長崎県	822	143	7	0	166	165	191	80	28	92	622
歯科疾患実態調査 平成17年	年齢階級	20～24歳	58	1	0	0	1	18	23	1	0	9	48
		25～29歳	103	3	0	0	3	12	18	3	1	9	90
		30～34歳	142	15	0	0	19	38	51	10	5	23	104
		35～39歳	139	43	2	0	55	56	83	23	10	27	79
		40～45歳	173	81	3	1	120	73	115	30	24	28	91

統計表・口腔-14.各種補綴物を装着している者の割合(年齢階級別)

			人数	各補綴物「あり」の人数										
				補綴物の装着者	上下顎			上顎			下顎			
					架工義歯	部分床義歯	全部床義歯	架工義歯	部分床義歯	全部床義歯	架工義歯	部分床義歯	全部床義歯	
N表	全国成人歯科保健調査	総数	2774	287	282	10	0	153	5	0	177	6	0	
		年齢階級	25歳未満	175	5	3	2	0	2	2	0	1	0	0
			25～29歳	764	55	54	1	0	30	1	0	32	1	0
			30～34歳	1164	117	116	2	0	58	1	0	71	1	0
			35～39歳	553	81	81	3	0	43	1	0	54	2	0
			40歳以上	118	29	28	2	0	20	0	0	19	2	0
	総数	615	101	97	5	1	51	2	1	67	3	0		
	歯科疾患実態調査 平成17年	年齢階級	20～24歳	58	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0
			25～29歳	103	3	3	0	0	1	0	0	2	0	0
			30～34歳	142	12	12	0	0	7	0	0	6	0	0
			35～39歳	139	31	29	2	0	13	1	0	22	1	0
			40～45歳	173	54	52	3	1	29	1	1	37	2	0
総数			615	101	97	5	1	51	2	1	67	3	0	
%表	全国成人歯科保健調査	総数	100.0%	10.3%	10.2%	0.4%	0.0%	5.5%	0.2%	0.0%	6.4%	0.2%	0.0%	
		年齢階級	25歳未満	100.0%	2.9%	1.7%	1.1%	0.0%	1.1%	1.1%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%
			25～29歳	100.0%	7.2%	7.1%	0.1%	0.0%	3.9%	0.1%	0.0%	4.2%	0.1%	0.0%
			30～34歳	100.0%	10.1%	10.0%	0.2%	0.0%	5.0%	0.1%	0.0%	6.1%	0.1%	0.0%
			35～39歳	100.0%	14.6%	14.6%	0.5%	0.0%	7.8%	0.2%	0.0%	9.8%	0.4%	0.0%
			40歳以上	100.0%	24.6%	23.7%	1.7%	0.0%	16.9%	0.0%	0.0%	16.1%	1.7%	0.0%
	総数	100.0%	16.4%	15.8%	0.8%	0.2%	8.3%	0.3%	0.2%	10.9%	0.5%	0.0%		
	歯科疾患実態調査 平成17年	年齢階級	20～24歳	100.0%	1.7%	1.7%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
			25～29歳	100.0%	2.9%	2.9%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%
			30～34歳	100.0%	8.5%	8.5%	0.0%	0.0%	4.9%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%
			35～39歳	100.0%	22.3%	20.9%	1.4%	0.0%	9.4%	0.7%	0.0%	15.8%	0.7%	0.0%
			40～45歳	100.0%	31.2%	30.1%	1.7%	0.6%	16.8%	0.6%	0.6%	21.4%	1.2%	0.0%
総数			100.0%	16.4%	15.8%	0.8%	0.2%	8.3%	0.3%	0.2%	10.9%	0.5%	0.0%	

統計表・口腔-15.CPI個人最大コードの分布(年齢階級・自治体規模・県別)

		総数	所見なし	ブローピング後の出血	歯石の沈着	歯周ポケット4mm以上6mm以内	歯周ポケット6mm以上	対象歯なし	不詳		
			コード0	コード1	コード2	コード3	コード4	コードX			
N表	全国成人歯科保健調査	総数	2,786	664	518	1,074	486	43	0	1	
		年齢階級	25歳未満	175	29	32	76	37	1	0	0
			25～29歳	764	180	153	300	123	8	0	0
			30～34歳	1,164	284	214	456	193	16	0	1
			35～39歳	553	140	96	195	108	14	0	0
			40歳以上	118	28	19	44	24	3	0	0
		自治体規模	政令指定都市	352	79	37	165	66	5	0	0
			人口15万以上の市	910	267	195	297	140	11	0	0
			人口15万未満の市	684	166	124	278	102	14	0	0
			町村	840	152	162	334	178	13	0	1
		都道府県	神奈川県	594	200	58	305	29	1	0	1
			新潟県	712	287	274	113	36	2	0	0
			愛知県	658	72	97	317	157	15	0	0
			長崎県	822	105	89	339	264	25	0	0
	歯科疾患実態調査 平成17年	総数	612	144	73	273	115	7	0	0	
		年齢階級	20～24歳	58	16	7	29	6	0	0	0
			25～29歳	103	36	13	42	11	1	0	0
			30～34歳	141	29	21	60	30	1	0	0
			35～39歳	138	33	18	60	25	2	0	0
40～45歳			172	30	14	82	43	3	0	0	
%表	全国成人歯科保健調査	総数	100.0%	23.8%	18.6%	38.6%	17.5%	1.5%	0.0%	0.0%	
		年齢階級	25歳未満	100.0%	16.6%	18.3%	43.4%	21.1%	0.6%	0.0%	0.0%
			25～29歳	100.0%	23.6%	20.0%	39.3%	16.1%	1.0%	0.0%	0.0%
			30～34歳	100.1%	24.4%	18.4%	39.2%	16.6%	1.4%	0.0%	0.0%
			35～39歳	100.0%	25.3%	17.4%	35.3%	19.5%	2.5%	0.0%	0.0%
			40歳以上	100.0%	23.7%	16.1%	37.3%	20.3%	2.5%	0.0%	0.0%
		自治体規模	政令指定都市	100.0%	22.4%	10.5%	46.9%	18.8%	1.4%	0.0%	0.0%
			人口15万以上の市	100.0%	29.3%	21.4%	32.6%	15.4%	1.2%	0.0%	0.0%
			人口15万未満の市	100.0%	24.3%	18.1%	40.6%	14.9%	2.0%	0.0%	0.0%
			町村	100.1%	18.1%	19.3%	39.8%	21.2%	1.5%	0.0%	0.0%
		都道府県	神奈川県	100.2%	33.7%	9.8%	51.4%	4.9%	0.2%	0.0%	0.0%
			新潟県	100.0%	40.3%	38.5%	15.9%	5.1%	0.3%	0.0%	0.0%
			愛知県	100.0%	10.9%	14.7%	48.2%	23.9%	2.3%	0.0%	0.0%
			長崎県	100.0%	12.8%	10.8%	41.2%	32.1%	3.0%	0.0%	0.0%
	歯科疾患実態調査 平成17年	総数	100.0%	23.5%	11.9%	44.6%	18.8%	1.1%	0.0%	0.0%	
		年齢階級	20～24歳	100.0%	27.6%	12.1%	50.0%	10.3%	0.0%	0.0%	0.0%
			25～29歳	100.0%	35.0%	12.6%	40.8%	10.7%	1.0%	0.0%	0.0%
			30～34歳	100.0%	20.6%	14.9%	42.6%	21.3%	0.7%	0.0%	0.0%
			35～39歳	100.0%	23.9%	13.0%	43.5%	18.1%	1.4%	0.0%	0.0%
40～45歳			100.0%	17.4%	8.1%	47.7%	25.0%	1.7%	0.0%	0.0%	

統計表・口腔-16.CPIコード3以上の割合(県 - 年齢階級別)

		年齢階級別					
		-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40歳-	計
神奈川県	平均	3.1%	1.5%	5.3%	7.7%	9.7%	5.1%
	N	32	134	266	130	31	593
新潟県	平均	5.4%	3.3%	4.4%	10.7%	5.6%	5.4%
	N	37	212	297	140	18	704
愛知県	平均	31.4%	25.2%	23.1%	33.3%	17.6%	26.0%
	N	51	210	268	111	17	657
長崎県	平均	34.5%	33.2%	36.1%	34.9%	38.5%	35.2%
	N	55	208	332	172	52	819
計	平均	0.217	0.171	0.180	0.221	0.229	0.190
	N	175	764	1,163	553	118	2,773
平成17年歯科 疾患実態調査 [#]	平均	10.3%	11.7%	22.0%	19.6%	26.7%	
	N	58	103	141	138	172	

[#] 年齢階級の「-24歳」は「20-24歳」、「40歳-」は「40-44歳」を示す

統計表・口腔-17. CPI 平均分画 (Sextant) 数 (年齢階級・自治体規模・県別)

		総数	所見なし		プローピング後の出血		歯石の沈着		歯周ポケット4mm以上6mm以内		歯周ポケット6mm以上		
			コード0		コード1		コード2		コード3		コード4		
			平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD	平均	SD	
全国成人歯科保健調査		総数	2,785	3.39	2.15	1.09	1.45	1.10	1.47	0.38	0.95	0.02	0.19
年齢階級	25歳未満	175	2.75	2.22	1.15	1.43	1.56	1.76	0.49	1.10	0.01	0.08	
	25～29歳	764	3.35	2.17	1.15	1.52	1.10	1.51	0.37	0.97	0.01	0.10	
	30～34歳	1,163	3.44	2.16	1.07	1.44	1.11	1.50	0.35	0.89	0.02	0.17	
	35～39歳	553	3.53	2.09	1.02	1.40	0.97	1.30	0.42	0.96	0.03	0.27	
	40歳以上	118	3.53	2.08	1.03	1.35	0.92	1.16	0.42	1.00	0.05	0.39	
自治体規模	政令指定都市	352	3.11	2.28	0.72	1.14	1.75	1.95	0.38	0.86	0.01	0.12	
	人口15万以上の市	910	3.74	2.08	1.09	1.45	0.81	1.23	0.34	0.90	0.02	0.25	
	人口15万未満の市	684	3.64	2.06	1.07	1.46	0.93	1.18	0.31	0.82	0.02	0.16	
	町村	839	2.94	2.16	1.26	1.54	1.28	1.59	0.49	1.10	0.02	0.17	
都道府県	神奈川県	593	4.54	1.67	0.73	1.28	0.64	0.71	0.07	0.36	0.00	0.04	
	新潟県	712	4.15	1.98	1.56	1.74	0.19	0.44	0.09	0.47	0.00	0.08	
	愛知県	658	2.40	2.08	1.17	1.40	1.84	1.89	0.54	1.09	0.03	0.27	
	長崎県	822	2.71	2.05	0.87	1.20	1.62	1.54	0.72	1.23	0.04	0.25	
平成17年 歯科疾患実態調査	年齢階級	20～24歳	58	3.78	2.09	0.91	1.37	1.14	1.44	0.17	0.63	0.00	0.00
		25～29歳	103	3.51	2.40	0.99	1.61	1.26	1.70	0.19	0.61	0.01	0.10
		30～34歳	141	2.77	2.30	1.21	1.62	1.58	1.83	0.39	0.95	0.04	0.51
		35～39歳	138	2.86	2.44	1.28	1.65	1.41	1.75	0.39	0.99	0.01	0.12
		40～45歳	172	2.90	2.21	0.90	1.33	1.55	1.66	0.51	1.05	0.02	0.19

統計表・口腔-18.コード3・4における歯石有無の割合

			人数	平均	SD	最小値	最大値	割合	平均年齢
全国成人歯科保健調査	コード3	歯石なし	2,785	0.186	0.598	0	6	49.1%	31.40
		歯石あり	2,785	0.193	0.681	0	5	50.9%	
	コード4	歯石なし	2,785	0.009	0.128	0	5	42.9%	
		歯石あり	2,785	0.011	0.134	0	4	57.1%	
歯科疾患実態調査# 平成17年	コード3	歯石なし	440	0.205	0.632	0	5	64.7%	31.33
		歯石あり	440	0.111	0.568	0	6	35.3%	
	コード4	歯石なし	440	0.018	0.294	0	6	88.9%	
		歯石あり	440	0.002	0.048	0	1	11.1%	

#平成17年歯科疾患実態調査は20～39歳の女性

統計表・口腔-19. 部位別にみたCPIコードの分布(対象全体)

コード	分画数						割合						
	上顎			下顎			上顎			下顎			
	右臼歯	前歯	左臼歯	右臼歯	前歯	左臼歯	右臼歯	前歯	左臼歯	右臼歯	前歯	左臼歯	
	16-17	11	26-27	46-47	31	36-37	16-17	11	26-27	46-47	31	36-37	
全国成人歯科保健調査	code-0	1,567	2,111	1,586	1,430	1,215	1,545	56.2%	75.8%	56.9%	51.3%	43.6%	55.5%
	code-1	626	431	554	624	211	587	22.5%	15.5%	19.9%	22.4%	7.6%	21.1%
	code-2	324	187	373	445	1,315	414	11.6%	6.7%	13.4%	16.0%	47.2%	14.9%
	code-3	246	49	252	258	41	210	8.8%	1.8%	9.0%	9.3%	1.5%	7.5%
	code-4	13	2	16	12	2	11	0.5%	0.1%	0.6%	0.4%	0.1%	0.4%
	code-X	9	5	4	16	1	17	0.3%	0.2%	0.1%	0.6%	0.0%	0.6%
	記録なし	1	1	1	1	1	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
	総数	2,786	2,786	2,786	2,786	2,786	2,786	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
歯科疾患実態調査# 平成17年	code-0	238	277	233	211	195	212	53.8%	62.7%	52.7%	47.7%	44.1%	48.0%
	code-1	88	86	93	92	49	93	19.9%	19.5%	21.0%	20.8%	11.1%	21.0%
	code-2	83	61	87	99	184	99	18.8%	13.8%	19.7%	22.4%	41.6%	22.4%
	code-3	27	14	24	32	11	31	6.1%	3.2%	5.4%	7.2%	2.5%	7.0%
	code-4	3	1	1	2	1	1	0.7%	0.2%	0.2%	0.5%	0.2%	0.2%
	code-X	1	1	2	4	0	4	0.2%	0.2%	0.5%	0.9%	0.0%	0.9%
	記録なし	2	2	2	2	2	2	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%
	総数	442	442	442	442	442	442	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

#平成17年歯科疾患実態調査は20～39歳の女性

統計表・質問-1.この1年間で歯や歯ぐきのことが原因で、以下に示す生活上の困りごとがありましたか(複数回答)

区分		総数	仕事・家事・学業・趣味などに支障があったことがある	よく眠れなかったことがある	おいしく食事ができなかったことがある	その他	特になかった	不明	何らかの困り事あり(再掲)	困りごとなし(再掲)	
N表	総数	3,301	118	192	460	259	2,398	100	803	2,398	
	年齢階級	25歳未満	211	10	18	36	15	150	2	59	150
		25～29歳	887	35	59	140	60	632	29	226	632
		30～34歳	1,390	43	82	190	110	1,024	38	328	1,024
		35～39歳	654	25	28	73	56	485	23	146	485
		40歳以上	147	5	5	21	16	99	6	42	99
	自治体規模	政令指定都市	353	12	18	49	45	249	1	103	249
		人口15万以上の市	1,119	46	77	169	89	797	38	284	797
		人口15万未満の市	840	22	50	108	58	613	30	197	613
		町村	989	38	47	134	67	739	31	219	739
	都道府県	神奈川県	599	21	37	82	78	424	2	173	424
		新潟県	982	29	43	114	80	698	68	216	698
		愛知県	712	18	39	108	54	530	8	174	530
		長崎県	1,008	50	73	156	47	746	22	240	746
%表	総数	100.0%	3.6%	5.8%	13.9%	7.8%	72.6%	3.0%	27.4%	72.6%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	4.7%	8.5%	17.1%	7.1%	71.1%	0.9%	28.9%	71.1%
		25～29歳	100.0%	3.9%	6.7%	15.8%	6.8%	71.3%	3.3%	28.7%	71.3%
		30～34歳	100.0%	3.1%	5.9%	13.7%	7.9%	73.7%	2.7%	26.3%	73.7%
		35～39歳	100.0%	3.8%	4.3%	11.2%	8.6%	74.2%	3.5%	25.8%	74.2%
		40歳以上	100.0%	3.4%	3.4%	14.3%	10.9%	67.3%	4.1%	32.7%	67.3%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	3.4%	5.1%	13.9%	12.7%	70.5%	0.3%	29.5%	70.5%
		人口15万以上の市	100.0%	4.1%	6.9%	15.1%	8.0%	71.2%	3.4%	28.8%	71.2%
		人口15万未満の市	100.0%	2.6%	6.0%	12.9%	6.9%	73.0%	3.6%	27.0%	73.0%
		町村	100.0%	3.8%	4.8%	13.5%	6.8%	74.7%	3.1%	25.3%	74.7%
	都道府県	神奈川県	100.0%	3.5%	6.2%	13.7%	13.0%	70.8%	0.3%	29.2%	70.8%
		新潟県	100.0%	3.0%	4.4%	11.6%	8.1%	71.1%	6.9%	28.9%	71.1%
		愛知県	100.0%	2.5%	5.5%	15.2%	7.6%	74.4%	1.1%	25.6%	74.4%
		長崎県	100.0%	5.0%	7.2%	15.5%	4.7%	74.0%	2.2%	26.0%	74.0%

統計表・質問-2.現在のあなたの歯ぐきの状態についてお尋ねします

区分		総数	歯ぐきが腫れている			歯をみがいた時に血が出る			歯ぐきが下がって歯の根が出ている			
			はい	いいえ	不明	はい	いいえ	不明	はい	いいえ	不明	
N表	総数	3,301	372	2,877	52	1,127	2,144	30	431	2,800	70	
	年齢階級	25歳未満	211	28	180	3	82	128	1	23	186	2
		25～29歳	887	113	760	14	332	550	5	71	795	21
		30～34歳	1,390	162	1,212	16	441	934	15	175	1,192	23
		35～39歳	654	49	592	13	225	424	5	131	505	18
		40歳以上	147	19	124	4	43	102	2	31	112	4
	自治体規模	政令指定都市	353	43	310	0	132	221	0	59	293	1
		人口15万以上の市	1,119	131	970	18	361	746	12	150	950	19
		人口15万未満の市	840	79	743	18	286	546	8	106	711	23
		町村	989	119	854	16	348	631	10	116	846	27
	都道府県	神奈川県	599	66	531	2	218	380	1	95	501	3
		新潟県	982	108	844	30	290	679	13	127	817	38
		愛知県	712	87	621	4	269	439	4	90	618	4
長崎県		1,008	111	881	16	350	646	12	119	864	25	
%表	総数	100.0%	11.3%	87.2%	1.6%	34.1%	65.0%	0.9%	13.1%	84.8%	2.1%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	13.3%	85.3%	1.4%	38.9%	60.7%	0.5%	10.9%	88.2%	0.9%
		25～29歳	100.0%	12.7%	85.7%	1.6%	37.4%	62.0%	0.6%	8.0%	89.6%	2.4%
		30～34歳	100.0%	11.7%	87.2%	1.2%	31.7%	67.2%	1.1%	12.6%	85.8%	1.7%
		35～39歳	100.0%	7.5%	90.5%	2.0%	34.4%	64.8%	0.8%	20.0%	77.2%	2.8%
		40歳以上	100.0%	12.9%	84.4%	2.7%	29.3%	69.4%	1.4%	21.1%	76.2%	2.7%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	12.2%	87.8%	0.0%	37.4%	62.6%	0.0%	16.7%	83.0%	0.3%
		人口15万以上の市	100.0%	11.7%	86.7%	1.6%	32.3%	66.7%	1.1%	13.4%	84.9%	1.7%
		人口15万未満の市	100.0%	9.4%	88.5%	2.1%	34.0%	65.0%	1.0%	12.6%	84.6%	2.7%
		町村	100.0%	12.0%	86.3%	1.6%	35.2%	63.8%	1.0%	11.7%	85.5%	2.7%
	都道府県	神奈川県	100.0%	11.0%	88.6%	0.3%	36.4%	63.4%	0.2%	15.9%	83.6%	0.5%
		新潟県	100.0%	11.0%	85.9%	3.1%	29.5%	69.1%	1.3%	12.9%	83.2%	3.9%
		愛知県	100.0%	12.2%	87.2%	0.6%	37.8%	61.7%	0.6%	12.6%	86.8%	0.6%
長崎県		100.0%	11.0%	87.4%	1.6%	34.7%	64.1%	1.2%	11.8%	85.7%	2.5%	
全国成人歯科保健調査	N表	総数	3,289	371	2,868	50	1,123	2,138	28	431	2,790	68
		20～29歳	1,098	141	940	17	414	678	6	94	981	23
		30～39歳	2,044	211	1,804	29	666	1,358	20	306	1,697	41
		40～49歳	147	19	124	4	43	102	2	31	112	4
	%表	総数	100.0%	11.3%	87.2%	1.5%	34.1%	65.0%	0.9%	13.1%	84.8%	2.1%
		20～29歳	100.0%	12.8%	85.6%	1.5%	37.7%	61.7%	0.5%	8.6%	89.3%	2.1%
		30～39歳	100.0%	10.3%	88.3%	1.4%	32.6%	66.4%	1.0%	15.0%	83.0%	2.0%
国民健康・栄養調査 平成16年	N表	総数	1,715	218	1,497	0	527	1,188	0	275	1,440	0
		20～29歳	479	53	426	0	136	343	0	31	448	0
		30～39歳	640	75	565	0	213	427	0	105	535	0
		40～49歳	596	90	506	0	178	418	0	139	457	0
	%表	総数	100.0%	12.7%	87.3%	0.0%	30.7%	69.3%	0.0%	16.0%	84.0%	0.0%
		20～29歳	100.0%	11.1%	88.9%	0.0%	28.4%	71.6%	0.0%	6.5%	93.5%	0.0%
		30～39歳	100.0%	11.7%	88.3%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	16.4%	83.6%	0.0%
40～49歳	100.0%	15.1%	84.9%	0.0%	29.9%	70.1%	0.0%	23.3%	76.7%	0.0%		

統計表・質問-2 (つづき)

区分		歯ぐきを押すと膿が出る			歯がぐらぐらする			歯周病(歯槽膿漏)と 言われ治療している			
		はい	いいえ	不明	はい	いいえ	不明	はい	いいえ	不明	
N表	総数		32	3,208	61	89	3,156	56	110	3,134	57
	年齢階級	25歳未満	1	208	2	6	204	1	3	205	3
		25～29歳	5	865	17	22	852	13	24	850	13
		30～34歳	20	1,346	24	32	1,336	22	51	1,317	22
		35～39歳	6	636	12	24	617	13	26	616	12
		40歳以上	0	143	4	5	137	5	6	136	5
	自治体規模	政令指定都市	3	350	0	11	342	0	10	342	1
		人口15万以上の市	15	1,082	22	25	1,076	18	37	1,063	19
		人口15万未満の市	6	814	20	33	788	19	35	788	17
		町村	8	962	19	20	950	19	28	941	20
	都道府県	神奈川県	7	589	3	15	582	2	19	575	5
		新潟県	11	938	33	26	925	31	35	918	29
		愛知県	6	705	1	21	689	2	19	690	3
長崎県		8	976	24	27	960	21	37	951	20	
%表	総数		1.0%	97.2%	1.8%	2.7%	95.6%	1.7%	3.3%	94.9%	1.7%
	年齢階級	25歳未満	0.5%	98.6%	0.9%	2.8%	96.7%	0.5%	1.4%	97.2%	1.4%
		25～29歳	0.6%	97.5%	1.9%	2.5%	96.1%	1.5%	2.7%	95.8%	1.5%
		30～34歳	1.4%	96.8%	1.7%	2.3%	96.1%	1.6%	3.7%	94.7%	1.6%
		35～39歳	0.9%	97.2%	1.8%	3.7%	94.3%	2.0%	4.0%	94.2%	1.8%
		40歳以上	0.0%	97.3%	2.7%	3.4%	93.2%	3.4%	4.1%	92.5%	3.4%
	自治体規模	政令指定都市	0.8%	99.2%	0.0%	3.1%	96.9%	0.0%	2.8%	96.9%	0.3%
		人口15万以上の市	1.3%	96.7%	2.0%	2.2%	96.2%	1.6%	3.3%	95.0%	1.7%
		人口15万未満の市	0.7%	96.9%	2.4%	3.9%	93.8%	2.3%	4.2%	93.8%	2.0%
		町村	0.8%	97.3%	1.9%	2.0%	96.1%	1.9%	2.8%	95.1%	2.0%
	都道府県	神奈川県	1.2%	98.3%	0.5%	2.5%	97.2%	0.3%	3.2%	96.0%	0.8%
		新潟県	1.1%	95.5%	3.4%	2.6%	94.2%	3.2%	3.6%	93.5%	3.0%
		愛知県	0.8%	99.0%	0.1%	2.9%	96.8%	0.3%	2.7%	96.9%	0.4%
長崎県		0.8%	96.8%	2.4%	2.7%	95.2%	2.1%	3.7%	94.3%	2.0%	
全国成人歯科保健調査	N表	総数	32	3,198	59	89	3,146	54	110	3,124	55
		20～29歳	6	1,073	19	28	1,056	14	27	1,055	16
		30～39歳	26	1,982	36	56	1,953	35	77	1,933	34
		40～49歳	0	143	4	5	137	5	6	136	5
	%表	総数	1.0%	97.2%	1.8%	2.7%	95.7%	1.6%	3.3%	95.0%	1.7%
		20～29歳	0.5%	97.7%	1.7%	2.6%	96.2%	1.3%	2.5%	96.1%	1.5%
		30～39歳	1.3%	97.0%	1.8%	2.7%	95.5%	1.7%	3.8%	94.6%	1.7%
		40～49歳	0.0%	97.3%	2.7%	3.4%	93.2%	3.4%	4.1%	92.5%	3.4%
国民健康成 16 栄養調査	N表	総数	21	1,694	0.0	51	1,664	0.0	66	1,649	0.0
		20～29歳	3	476	0.0	6	473	0.0	15	464	0.0
		30～39歳	7	633	0.0	10	630	0.0	15	625	0.0
		40～49歳	11	585	0.0	35	561	0.0	36	560	0.0
	%表	総数	1.2%	98.8%	0.0%	3.0%	97.0%	0.0%	3.8%	96.2%	0.0%
		20～29歳	0.6%	99.4%	0.0%	1.3%	98.7%	0.0%	3.1%	96.9%	0.0%
		30～39歳	1.1%	98.9%	0.0%	1.6%	98.4%	0.0%	2.3%	97.7%	0.0%
		40～49歳	1.8%	98.2%	0.0%	5.9%	94.1%	0.0%	6.0%	94.0%	0.0%

統計表・質問-3.現在のあなたの顎の関節の状態についてお尋ねします

区分		総数	口をあけると顎の音がする			口をあけると痛みがある			
			はい	いいえ	不明	はい	いいえ	不明	
N表	総数		3,301	1,001	2,277	23	115	3,137	49
	年齢階級	25歳未満	211	79	131	1	9	199	3
		25～29歳	887	272	608	7	38	835	14
		30～34歳	1,390	399	979	12	46	1,320	24
		35～39歳	654	212	442	0	20	631	3
		40歳以上	147	36	110	1	2	142	3
		(再)25～34歳	2,277	671	1,587	19	84	2,155	38
	自治体規模	政令指定都市	353	112	239	2	19	334	0
		人口15万以上の市	1,119	372	745	2	39	1,071	9
		人口15万未満の市	840	253	576	11	27	791	22
		町村	989	264	717	8	30	941	18
	都道府県	神奈川県	599	189	407	3	22	573	4
		新潟県	982	322	648	12	29	926	27
		愛知県	712	209	502	1	29	682	1
長崎県		1,008	281	720	7	35	956	17	
%表	総数		100.0%	30.3%	69.0%	0.7%	3.5%	95.0%	1.5%
	年齢階級	25歳未満	100.0%	37.4%	62.1%	0.5%	4.3%	94.3%	1.4%
		25～29歳	100.0%	30.7%	68.5%	0.8%	4.3%	94.1%	1.6%
		30～34歳	100.0%	28.7%	70.4%	0.9%	3.3%	95.0%	1.7%
		35～39歳	100.0%	32.4%	67.6%	0.0%	3.1%	96.5%	0.5%
		40歳以上	100.0%	24.5%	74.8%	0.7%	1.4%	96.6%	2.0%
		(再)25～34歳	100.0%	29.5%	69.7%	0.8%	3.7%	94.6%	1.7%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	31.7%	67.7%	0.6%	5.4%	94.6%	0.0%
		人口15万以上の市	100.0%	33.2%	66.6%	0.2%	3.5%	95.7%	0.8%
		人口15万未満の市	100.0%	30.1%	68.6%	1.3%	3.2%	94.2%	2.6%
		町村	100.0%	26.7%	72.5%	0.8%	3.0%	95.1%	1.8%
	都道府県	神奈川県	100.0%	31.6%	67.9%	0.5%	3.7%	95.7%	0.7%
		新潟県	100.0%	32.8%	66.0%	1.2%	3.0%	94.3%	2.7%
		愛知県	100.0%	29.4%	70.5%	0.1%	4.1%	95.8%	0.1%
長崎県		100.0%	27.9%	71.4%	0.7%	3.5%	94.8%	1.7%	
平成17年歯科疾患実態調査	N表	総数	613	190	423	0	37	576	0
		20～24歳	58	23	35	0	1	57	0
		25～29歳	101	33	68	0	2	99	0
		30～34歳	142	39	103	0	12	130	0
		35～39歳	139	48	91	0	13	126	0
		40～45歳	173	47	126	0	9	164	0
		(再)25～34歳	243	72	171	0	14	229	0
	%表	総数	100.0%	31.0%	69.0%	0.0%	6.0%	94.0%	0.0%
		20～24歳	100.0%	39.7%	60.3%	0.0%	1.7%	98.3%	0.0%
		25～29歳	100.0%	32.7%	67.3%	0.0%	2.0%	98.0%	0.0%
		30～34歳	100.0%	27.5%	72.5%	0.0%	8.5%	91.5%	0.0%
		35～39歳	100.0%	34.5%	65.5%	0.0%	9.4%	90.6%	0.0%
		40～45歳	100.0%	27.2%	72.8%	0.0%	5.2%	94.8%	0.0%
		(再)25～34歳	100.0%	29.6%	70.4%	0.0%	5.8%	94.2%	0.0%

統計表・質問-4. かねで食べる時の状態について、当てはまる番号を1つ選んで をつけてください

区分		総数	何でもかねで食べることができる	一部かめない食べ物がある	かめない食べ物が 多い	かねで食べることはできない	不明	
N表	総数	3,301	3,087	193	5	2	14	
	年齢階級	25歳未満	211	187	21	2	0	1
		25～29歳	887	826	57	0	1	3
		30～34歳	1,390	1,324	58	1	0	7
		35～39歳	654	609	43	1	1	0
		40歳以上	147	132	14	1	0	0
	自治体規模	政令指定都市	353	330	22	0	1	0
		人口15万以上の市	1,119	1,056	60	0	0	3
		人口15万未満の市	840	777	51	4	1	7
		町村	989	924	60	1	0	4
	都道府県	神奈川県	599	561	35	1	2	0
		新潟県	982	921	53	0	0	8
		愛知県	712	671	38	1	0	2
長崎県		1,008	934	67	3	0	4	
%表	総数	100.0%	93.5%	5.8%	0.2%	0.1%	0.4%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	88.6%	10.0%	0.9%	0.0%	0.5%
		25～29歳	100.0%	93.1%	6.4%	0.0%	0.1%	0.3%
		30～34歳	100.0%	95.3%	4.2%	0.1%	0.0%	0.5%
		35～39歳	100.0%	93.1%	6.6%	0.2%	0.2%	0.0%
		40歳以上	100.0%	89.8%	9.5%	0.7%	0.0%	0.0%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	93.5%	6.2%	0.0%	0.3%	0.0%
		人口15万以上の市	100.0%	94.4%	5.4%	0.0%	0.0%	0.3%
		人口15万未満の市	100.0%	92.5%	6.1%	0.5%	0.1%	0.8%
		町村	100.0%	93.4%	6.1%	0.1%	0.0%	0.4%
	都道府県	神奈川県	100.0%	93.7%	5.8%	0.2%	0.3%	0.0%
		新潟県	100.0%	93.8%	5.4%	0.0%	0.0%	0.8%
		愛知県	100.0%	94.2%	5.3%	0.1%	0.0%	0.3%
長崎県		100.0%	92.7%	6.6%	0.3%	0.0%	0.4%	
全国成人歯科保健調査	N表	総数	3,289	3,078	193	5	2	11
		20～29歳	1,098	1,013	78	2	1	4
		30～39歳	2,044	1,933	101	2	1	7
		40～49歳	147	132	14	1	0	0
		(再) 20～39歳	3,142	2,946	179	4	2	11
	%表	総数	100.0%	93.6%	5.9%	0.2%	0.1%	0.3%
		20～29歳	100.0%	92.3%	7.1%	0.2%	0.1%	0.4%
		30～39歳	100.0%	94.6%	4.9%	0.1%	0.0%	0.3%
		40～49歳	100.0%	89.8%	9.5%	0.7%	0.0%	0.0%
		(再) 20～39歳	100.0%	93.8%	5.7%	0.1%	0.1%	0.4%
国民健康・栄養調査 平成16年	N表	総数	1,719	1,578	138	3	0	0
		20～29歳	480	457	21	2	0	0
		30～39歳	641	610	30	1	0	0
		40～49歳	598	511	87	0	0	0
		(再) 20～39歳	1,121	1,067	51	3	0	0
	%表	総数	100.0%	91.8%	8.0%	0.2%	0.0%	0.0%
		20～29歳	100.0%	95.2%	4.4%	0.4%	0.0%	0.0%
		30～39歳	100.0%	95.2%	4.7%	0.2%	0.0%	0.0%
		40～49歳	100.0%	85.5%	14.5%	0.0%	0.0%	0.0%
		(再) 20～39歳	100.0%	95.2%	4.5%	0.3%	0.0%	0.0%

統計表・質問-5. 以下のうち、知っている言葉すべてに をつけてください(複数回答)

区分		総数	プラーク	歯間ブラシ	デンタルフロス(糸ようじ)	歯周ポケット	スケーリング	歯石	歯肉炎	8020運動	歯科衛生士	歯周病	キシリトール	
N表	総数	3,301	2,887	3,019	3,121	2,134	262	3,056	2,761	1,546	2,949	2,944	3,084	
	年齢階級	25歳未満	211	155	157	176	72	8	166	155	65	168	178	186
		25～29歳	887	740	809	830	539	62	802	728	373	766	782	830
		30～34歳	1,390	1,243	1,294	1,331	940	114	1,306	1,174	668	1,253	1,246	1,306
		35～39歳	654	604	616	634	473	60	634	570	357	615	598	621
		40歳以上	147	135	134	141	105	16	138	126	79	138	133	133
	自治体規模	政令指定都市	353	303	318	334	245	29	324	293	160	314	313	325
		人口15万以上の市	1,119	1,005	1,043	1,064	732	87	1,048	943	506	1,004	1,011	1,054
		人口15万未満の市	840	738	772	785	536	76	766	703	392	754	737	781
		町村	989	841	886	938	621	70	918	822	488	877	883	924
	都道府県	神奈川県	599	524	546	574	421	51	567	511	247	541	541	560
		新潟県	982	875	909	929	669	70	923	831	408	890	880	927
		愛知県	712	610	634	668	442	53	650	597	374	614	630	658
		長崎県	1,008	878	930	950	602	88	916	822	517	904	893	939
	%表	総数	100.0%	87.5%	91.5%	94.5%	64.6%	7.9%	92.6%	83.6%	46.8%	89.3%	89.2%	93.4%
		年齢階級	25歳未満	100.0%	73.5%	74.4%	83.4%	34.1%	3.8%	78.7%	73.5%	30.8%	79.6%	84.4%
25～29歳			100.0%	83.4%	91.2%	93.6%	60.8%	7.0%	90.4%	82.1%	42.1%	86.4%	88.2%	93.6%
30～34歳			100.0%	89.4%	93.1%	95.8%	67.6%	8.2%	94.0%	84.5%	48.1%	90.1%	89.6%	94.0%
35～39歳			100.0%	92.4%	94.2%	96.9%	72.3%	9.2%	96.9%	87.2%	54.6%	94.0%	91.4%	95.0%
40歳以上			100.0%	91.8%	91.2%	95.9%	71.4%	10.9%	93.9%	85.7%	53.7%	93.9%	90.5%	90.5%
自治体規模		政令指定都市	100.0%	85.8%	90.1%	94.6%	69.4%	8.2%	91.8%	83.0%	45.3%	89.0%	88.7%	92.1%
		人口15万以上の市	100.0%	89.8%	93.2%	95.1%	65.4%	7.8%	93.7%	84.3%	45.2%	89.7%	90.3%	94.2%
		人口15万未満の市	100.0%	87.9%	91.9%	93.5%	63.8%	9.0%	91.2%	83.7%	46.7%	89.8%	87.7%	93.0%
		町村	100.0%	85.0%	89.6%	94.8%	62.8%	7.1%	92.8%	83.1%	49.3%	88.7%	89.3%	93.4%
都道府県		神奈川県	100.0%	87.5%	91.2%	95.8%	70.3%	8.5%	94.7%	85.3%	41.2%	90.3%	90.3%	93.5%
		新潟県	100.0%	89.1%	92.6%	94.6%	68.1%	7.1%	94.0%	84.6%	41.5%	90.6%	89.6%	94.4%
		愛知県	100.0%	85.7%	89.0%	93.8%	62.1%	7.4%	91.3%	83.8%	52.5%	86.2%	88.5%	92.4%
		長崎県	100.0%	87.1%	92.3%	94.2%	59.7%	8.7%	90.9%	81.5%	51.3%	89.7%	88.6%	93.2%

統計表・質問-5 (つづき)

区分		代用甘 味料	シーラ ント	フッ素 塗布	フッ素 入り歯 みがき	ミュ ータ ンス	フッ素 洗口	再石灰 化	初期む し歯	健康日 本21	不明	の数		
												平均	標準偏 差	
N 表	総 数	976	445	2,791	2,920	955	1,097	1,521	2,331	172	19	12.5	3.5	
	年 齢 階 級	25歳未満	23	14	140	139	29	37	70	136	7	2	10.0	3.9
		25～29歳	213	71	700	748	208	215	385	613	44	4	11.8	3.4
		30～34歳	439	208	1,220	1,281	425	498	664	1,000	72	8	12.8	3.3
		35～39歳	248	116	593	609	234	282	335	474	35	2	13.4	3.2
		40歳以上	52	34	129	134	56	63	63	103	13	1	13.2	3.6
	自 治 体 規 模	政令指定都市	101	24	267	302	119	47	167	225	15	2	12.0	3.5
		人口15万以上の市	353	150	972	991	349	362	519	812	75	4	12.6	3.4
		人口15万未満の市	246	120	703	759	224	342	383	585	29	5	12.5	3.5
		町村	276	151	849	868	263	346	452	709	53	8	12.5	3.6
	都 道 府 県	神奈川県	170	63	496	542	200	114	285	445	15	1	12.4	3.3
		新潟県	319	134	891	871	317	424	481	687	46	10	12.8	3.3
		愛知県	225	91	542	580	190	112	304	458	47	4	12.0	3.7
		長崎県	262	157	862	927	248	447	451	741	64	4	12.5	3.6
	% 表	総 数	29.6%	13.5%	84.6%	88.5%	28.9%	33.2%	46.1%	70.6%	5.2%	0.6%	12.5	3.5
		年 齢 階 級	25歳未満	10.9%	6.6%	66.4%	65.9%	13.7%	17.5%	33.2%	64.5%	3.3%	0.9%	10.0
25～29歳			24.0%	8.0%	78.9%	84.3%	23.4%	24.2%	43.4%	69.1%	5.0%	0.5%	11.8	3.4
30～34歳			31.6%	15.0%	87.8%	92.2%	30.6%	35.8%	47.8%	71.9%	5.2%	0.6%	12.8	3.3
35～39歳			37.9%	17.7%	90.7%	93.1%	35.8%	43.1%	51.2%	72.5%	5.4%	0.3%	13.4	3.2
40歳以上			35.4%	23.1%	87.8%	91.2%	38.1%	42.9%	42.9%	70.1%	8.8%	0.7%	13.2	3.6
自 治 体 規 模		政令指定都市	28.6%	6.8%	75.6%	85.6%	33.7%	13.3%	47.3%	63.7%	4.2%	0.6%	12.0	3.5
		人口15万以上の市	31.5%	13.4%	86.9%	88.6%	31.2%	32.4%	46.4%	72.6%	6.7%	0.4%	12.6	3.4
		人口15万未満の市	29.3%	14.3%	83.7%	90.4%	26.7%	40.7%	45.6%	69.6%	3.5%	0.6%	12.5	3.5
		町村	27.9%	15.3%	85.8%	87.8%	26.6%	35.0%	45.7%	71.7%	5.4%	0.8%	12.5	3.6
都 道 府 県		神奈川県	28.4%	10.5%	82.8%	90.5%	33.4%	19.0%	47.6%	74.3%	2.5%	0.2%	12.4	3.3
		新潟県	32.5%	13.6%	90.7%	88.7%	32.3%	43.2%	49.0%	70.0%	4.7%	1.0%	12.8	3.3
		愛知県	31.6%	12.8%	76.1%	81.5%	26.7%	15.7%	42.7%	64.3%	6.6%	0.6%	12.0	3.7
		長崎県	26.0%	15.6%	85.5%	92.0%	24.6%	44.3%	44.7%	73.5%	6.3%	0.4%	12.5	3.6

統計表・質問-6. 歯みがきは、どのくらいの頻度で行いますか

区分		総数	1日1回	1日2回	1日3回以上	ときどきみがく	みがかない	不明	1日2回以上(再掲)	
N表	総数	3,301	422	2,117	743	12	0	7	2,860	
	年齢階級	25歳未満	211	50	142	18	1	0	0	160
		25～29歳	887	127	567	186	6	0	1	753
		30～34歳	1,390	151	909	323	4	0	3	1,232
		35～39歳	654	74	402	176	1	0	1	578
		40歳以上	147	19	90	38	0	0	0	128
	(再)20-39歳	3,142	402	2,020	703	12	0	5	2,723	
	自治体規模	政令指定都市	353	41	248	62	2	0	0	310
		人口15万以上の市	1,119	138	715	261	5	0	0	976
		人口15万未満の市	840	105	524	207	3	0	1	731
		町村	989	138	630	213	2	0	6	843
	都道府県	神奈川県	599	72	407	120	0	0	0	527
		新潟県	982	130	622	220	5	0	5	842
		愛知県	712	101	500	107	4	0	0	607
長崎県		1,008	119	588	296	3	0	2	884	
%表	総数	100.0%	12.8%	64.1%	22.5%	0.4%	0.0%	0.2%	86.6%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	23.7%	67.3%	8.5%	0.5%	0.0%	0.0%	75.8%
		25～29歳	100.0%	14.3%	63.9%	21.0%	0.7%	0.0%	0.1%	84.9%
		30～34歳	100.0%	10.9%	65.4%	23.2%	0.3%	0.0%	0.2%	88.6%
		35～39歳	100.0%	11.3%	61.5%	26.9%	0.2%	0.0%	0.2%	88.4%
		40歳以上	100.0%	12.9%	61.2%	25.9%	0.0%	0.0%	0.0%	87.1%
	(再)20-39歳	100.0%	12.8%	64.3%	22.4%	0.4%	0.0%	0.2%	86.7%	
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	11.6%	70.3%	17.6%	0.6%	0.0%	0.0%	87.8%
		人口15万以上の市	100.0%	12.3%	63.9%	23.3%	0.4%	0.0%	0.0%	87.2%
		人口15万未満の市	100.0%	12.5%	62.4%	24.6%	0.4%	0.0%	0.1%	87.0%
		町村	100.0%	14.0%	63.7%	21.5%	0.2%	0.0%	0.6%	85.2%
	都道府県	神奈川県	100.0%	12.0%	67.9%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	88.0%
		新潟県	100.0%	13.2%	63.3%	22.4%	0.5%	0.0%	0.5%	85.7%
		愛知県	100.0%	14.2%	70.2%	15.0%	0.6%	0.0%	0.0%	85.3%
長崎県		100.0%	11.8%	58.3%	29.4%	0.3%	0.0%	0.2%	87.7%	
平成17年歯科疾患実態調査	N表	総数	615	58	376	172	5	1	3	548
		20-24	58	9	34	15	0	0	0	49
		25～29歳	103	12	54	34	1	0	2	88
		30～34歳	142	13	81	48	0	0	0	129
		35～39歳	139	10	92	33	2	1	1	125
		40～44歳	173	14	115	42	2	0	0	157
		(再)20-39歳	442	44	261	130	3	1	3	391
	%表	総数	100.0%	9.4%	61.1%	28.0%	0.8%	0.2%	0.5%	89.1%
		20-24	100.0%	15.5%	58.6%	25.9%	0.0%	0.0%	0.0%	84.5%
		25～29歳	100.0%	11.7%	52.4%	33.0%	1.0%	0.0%	1.9%	85.4%
		30～34歳	100.0%	9.2%	57.0%	33.8%	0.0%	0.0%	0.0%	90.8%
		35～39歳	100.0%	7.2%	66.2%	23.7%	1.4%	0.7%	0.7%	89.9%
		40～44歳	100.0%	8.1%	66.5%	24.3%	1.2%	0.0%	0.0%	90.8%
		(再)20-39歳	100.0%	10.0%	59.0%	29.4%	0.7%	0.2%	0.7%	88.5%

統計表・質問-7. 歯みがきの際に、「歯みがき剤(歯みがき粉)」を使用しますか

区分		総数	いつも使う	ときどき使う	使わない	不明	
N表	総数	3,301	3,170	101	22	8	
	年齢階級	25歳未満	211	207	2	2	0
		25～29歳	887	848	28	9	2
		30～34歳	1,390	1,343	34	10	3
		35～39歳	654	632	21	0	1
		40歳以上	147	130	16	1	0
	自治体規模	政令指定都市	353	337	14	2	0
		人口15万以上の市	1,119	1,077	35	7	0
		人口15万未満の市	840	815	18	5	2
		町村	989	941	34	8	6
	都道府県	神奈川県	599	572	22	3	2
		新潟県	982	936	34	7	5
		愛知県	712	683	24	5	0
		長崎県	1,008	979	21	7	1
%表	総数	100.0%	96.0%	3.1%	0.7%	0.2%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	98.1%	0.9%	0.9%	0.0%
		25～29歳	100.0%	95.6%	3.2%	1.0%	0.2%
		30～34歳	100.0%	96.6%	2.4%	0.7%	0.2%
		35～39歳	100.0%	96.6%	3.2%	0.0%	0.2%
		40歳以上	100.0%	88.4%	10.9%	0.7%	0.0%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	95.5%	4.0%	0.6%	0.0%
		人口15万以上の市	100.0%	96.2%	3.1%	0.6%	0.0%
		人口15万未満の市	100.0%	97.0%	2.1%	0.6%	0.2%
		町村	100.0%	95.1%	3.4%	0.8%	0.6%
	都道府県	神奈川県	100.0%	95.5%	3.7%	0.5%	0.3%
		新潟県	100.0%	95.3%	3.5%	0.7%	0.5%
		愛知県	100.0%	95.9%	3.4%	0.7%	0.0%
		長崎県	100.0%	97.1%	2.1%	0.7%	0.1%

統計表・質問-8. 次の器具(歯間部清掃用器具など)を使用していますか(複数回答)

区分		総数	デンタル フロス・ 糸ようじ	歯間 ブラシ	歯間 刺激子	水流式 口腔 洗浄器	これらの器 具は使用し ていない	不明	歯間部清掃 用具(一つ 以上)使用 している者	
N表	総数	3,301	1,079	535	16	67	1,820	57	1,424	
	年齢階級	25歳未満	211	37	18	0	3	157	3	51
		25～29歳	887	229	103	1	17	565	11	311
		30～34歳	1,390	510	214	11	26	727	28	635
		35～39歳	654	250	167	4	14	292	11	351
		40歳以上	147	52	31	0	7	72	2	73
	自治体規模	政令指定都市	353	125	61	3	13	187	2	164
		人口15万以上の市	1,119	370	180	4	24	617	16	486
		人口15万未満の市	840	282	147	6	11	450	14	376
		町村	989	302	147	3	19	566	25	398
	都道府県	神奈川県	599	226	106	3	17	312	1	286
		新潟県	982	307	166	6	18	520	36	426
		愛知県	712	206	99	3	16	432	6	274
長崎県		1,008	340	164	4	16	556	14	438	
%表	総数	100.0%	32.7%	16.2%	0.5%	2.0%	55.1%	1.7%	43.1%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	17.5%	8.5%	0.0%	1.4%	74.4%	1.4%	24.2%
		25～29歳	100.0%	25.8%	11.6%	0.1%	1.9%	63.7%	1.2%	35.1%
		30～34歳	100.0%	36.7%	15.4%	0.8%	1.9%	52.3%	2.0%	45.7%
		35～39歳	100.0%	38.2%	25.5%	0.6%	2.1%	44.6%	1.7%	53.7%
		40歳以上	100.0%	35.4%	21.1%	0.0%	4.8%	49.0%	1.4%	49.7%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	35.4%	17.3%	0.8%	3.7%	53.0%	0.6%	46.5%
		人口15万以上の市	100.0%	33.1%	16.1%	0.4%	2.1%	55.1%	1.4%	43.4%
		人口15万未満の市	100.0%	33.6%	17.5%	0.7%	1.3%	53.6%	1.7%	44.8%
		町村	100.0%	30.5%	14.9%	0.3%	1.9%	57.2%	2.5%	40.2%
	都道府県	神奈川県	100.0%	37.7%	17.7%	0.5%	2.8%	52.1%	0.2%	47.7%
		新潟県	100.0%	31.3%	16.9%	0.6%	1.8%	53.0%	3.7%	43.4%
		愛知県	100.0%	28.9%	13.9%	0.4%	2.2%	60.7%	0.8%	38.5%
長崎県		100.0%	33.7%	16.3%	0.4%	1.6%	55.2%	1.4%	43.5%	
全国成人歯科保健調査	N表	総数	3,289	1,078	533	16	67	1,813	55	1,421
		20～29歳	1,098	266	121	1	20	722	14	362
		30～39歳	2,044	760	381	15	40	1,019	39	986
		40～49歳	147	52	31	0	7	72	2	73
		(再)20～39歳	3,142	1,026	502	16	60	1,741	53	1,348
	%表	総数	100.0%	32.8%	16.2%	0.5%	2.0%	55.1%	1.7%	43.2%
		20～29歳	100.0%	24.2%	11.0%	0.1%	1.8%	65.8%	1.3%	33.0%
		30～39歳	100.0%	37.2%	18.6%	0.7%	2.0%	49.9%	1.9%	48.2%
		40～49歳	100.0%	35.4%	21.1%	0.0%	4.8%	49.0%	1.4%	49.7%
		(再)20～39歳	100.0%	32.7%	16.0%	0.5%	1.9%	55.4%	1.7%	42.9%
国民健康・栄養調査 平成16年	N表	総数	1,724	478	372	12	33	999	0	720
		20～29歳	481	98	81	2	4	316	0	162
		30～39歳	643	200	119	4	19	364	0	277
		40～49歳	600	180	172	6	10	319	0	281
		(再)20～39歳	1,124	298	200	6	23	680	0	439
	%表	総数	100.0%	27.7%	21.6%	0.7%	1.9%	57.9%	0.0%	41.8%
		20～29歳	100.0%	20.4%	16.8%	0.4%	0.8%	65.7%	0.0%	33.7%
		30～39歳	100.0%	31.1%	18.5%	0.6%	3.0%	56.6%	0.0%	43.1%
		40～49歳	100.0%	30.0%	28.7%	1.0%	1.7%	53.2%	0.0%	46.8%
		(再)20～39歳	100.0%	26.5%	17.8%	0.5%	2.0%	60.5%	0.0%	39.1%

統計表・質問-9. あなたは、間食として甘味食品・飲料を1日何回とりますか

区分		総数	0回	1回	2回	3回	4回以上	不明	3回以上 (再掲)	
N表	総数	3,301	126	1,361	1,321	345	137	11	482	
	年齢階級	25歳未満	211	11	86	71	31	10	2	41
		25～29歳	887	27	356	362	97	43	2	140
		30～34歳	1,390	53	584	561	137	51	4	188
		35～39歳	654	28	266	266	64	29	1	93
		40歳以上	147	6	64	58	16	3	0	19
	自治体規模	政令指定都市	353	13	167	123	37	13	0	50
		人口15万以上の市	1,119	49	427	479	113	50	1	163
		人口15万未満の市	840	37	360	327	83	31	2	114
		町村	989	27	407	392	112	43	8	155
	都道府県	神奈川県	599	30	289	214	50	15	1	65
		新潟県	982	45	368	401	115	47	6	162
		愛知県	712	15	267	314	81	34	1	115
		長崎県	1,008	36	437	392	99	41	3	140
%表	総数	100.0%	3.8%	41.2%	40.0%	10.5%	4.2%	0.3%	14.6%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	5.2%	40.8%	33.6%	14.7%	4.7%	0.9%	19.4%
		25～29歳	100.0%	3.0%	40.1%	40.8%	10.9%	4.8%	0.2%	15.8%
		30～34歳	100.0%	3.8%	42.0%	40.4%	9.9%	3.7%	0.3%	13.5%
		35～39歳	100.0%	4.3%	40.7%	40.7%	9.8%	4.4%	0.2%	14.2%
		40歳以上	100.0%	4.1%	43.5%	39.5%	10.9%	2.0%	0.0%	12.9%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	3.7%	47.3%	34.8%	10.5%	3.7%	0.0%	14.2%
		人口15万以上の市	100.0%	4.4%	38.2%	42.8%	10.1%	4.5%	0.1%	14.6%
		人口15万未満の市	100.0%	4.4%	42.9%	38.9%	9.9%	3.7%	0.2%	13.6%
		町村	100.0%	2.7%	41.2%	39.6%	11.3%	4.3%	0.8%	15.7%
	都道府県	神奈川県	100.0%	5.0%	48.2%	35.7%	8.3%	2.5%	0.2%	10.9%
		新潟県	100.0%	4.6%	37.5%	40.8%	11.7%	4.8%	0.6%	16.5%
		愛知県	100.0%	2.1%	37.5%	44.1%	11.4%	4.8%	0.1%	16.2%
		長崎県	100.0%	3.6%	43.4%	38.9%	9.8%	4.1%	0.3%	13.9%

統計表・質問-10.あなたは週に何日位お酒を飲みますか

区分		総数	毎日	週5～6日	週3～4日	週1～2日	月1～3日	やめた	ほとんど飲まない	不明	
N表	総数	3,301	148	82	142	360	439	256	1,866	8	
	年齢階級	25歳未満	211	9	5	6	21	27	15	128	0
		25～29歳	887	28	17	31	81	114	88	528	0
		30～34歳	1,390	63	31	63	156	185	95	793	4
		35～39歳	654	37	27	34	90	90	47	327	2
		40歳以上	147	11	2	8	10	22	10	84	0
	自治体規模	政令指定都市	353	15	6	9	38	44	41	200	0
		人口15万以上の市	1,119	49	34	48	106	150	115	617	0
		人口15万未満の市	840	45	22	39	97	116	45	475	1
		町村	989	39	20	46	119	129	55	574	7
	都道府県	神奈川県	599	29	22	23	56	98	32	339	0
		新潟県	982	61	33	52	137	132	80	482	5
		愛知県	712	16	3	19	61	69	110	433	1
		長崎県	1,008	42	24	48	106	140	34	612	2
%表	総数	100.0%	4.5%	2.5%	4.3%	10.9%	13.3%	7.8%	56.5%	0.2%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	4.3%	2.4%	2.8%	10.0%	12.8%	7.1%	60.7%	0.0%
		25～29歳	100.0%	3.2%	1.9%	3.5%	9.1%	12.9%	9.9%	59.5%	0.0%
		30～34歳	100.0%	4.5%	2.2%	4.5%	11.2%	13.3%	6.8%	57.1%	0.3%
		35～39歳	100.0%	5.7%	4.1%	5.2%	13.8%	13.8%	7.2%	50.0%	0.3%
		40歳以上	100.0%	7.5%	1.4%	5.4%	6.8%	15.0%	6.8%	57.1%	0.0%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	4.2%	1.7%	2.5%	10.8%	12.5%	11.6%	56.7%	0.0%
		人口15万以上の市	100.0%	4.4%	3.0%	4.3%	9.5%	13.4%	10.3%	55.1%	0.0%
		人口15万未満の市	100.0%	5.4%	2.6%	4.6%	11.5%	13.8%	5.4%	56.5%	0.1%
		町村	100.0%	3.9%	2.0%	4.7%	12.0%	13.0%	5.6%	58.0%	0.7%
	都道府県	神奈川県	100.0%	4.8%	3.7%	3.8%	9.3%	16.4%	5.3%	56.6%	0.0%
		新潟県	100.0%	6.2%	3.4%	5.3%	14.0%	13.4%	8.1%	49.1%	0.5%
		愛知県	100.0%	2.2%	0.4%	2.7%	8.6%	9.7%	15.4%	60.8%	0.1%
		長崎県	100.0%	4.2%	2.4%	4.8%	10.5%	13.9%	3.4%	60.7%	0.2%
全国成人歯科保健調査	N表	総数	3,289	148	82	142	358	438	255	1,860	6
		20～29歳	1,098	37	22	37	102	141	103	656	0
		30～39歳	2,044	100	58	97	246	275	142	1,120	6
		40～49歳	147	11	2	8	10	22	10	84	0
		(再)20-39歳	3,142	137	80	134	348	416	245	1,776	6
	%表	総数	100.0%	4.5%	2.5%	4.3%	10.9%	13.3%	7.8%	56.6%	0.2%
		20～29歳	100.0%	3.4%	2.0%	3.4%	9.3%	12.8%	9.4%	59.7%	0.0%
		30～39歳	100.0%	4.9%	2.8%	4.7%	12.0%	13.5%	6.9%	54.8%	0.3%
		40～49歳	100.0%	7.5%	1.4%	5.4%	6.8%	15.0%	6.8%	57.1%	0.0%
		(再)20-39歳	100.0%	4.4%	2.5%	4.3%	11.1%	13.2%	7.8%	56.5%	0.2%
国民健康・栄養調査 平成16年	N表	総数	1,723	139	78	83	212	335	33	843	0
		20～29歳	480	10	19	19	66	131	9	226	0
		30～39歳	643	65	23	33	77	121	18	306	0
		40～49歳	600	64	36	31	69	83	6	311	0
		(再)20-39歳	1,123	75	42	52	143	252	27	532	0
	%表	総数	100.0%	8.1%	4.5%	4.8%	12.3%	19.4%	1.9%	48.9%	0.0%
		20～29歳	100.0%	2.1%	4.0%	4.0%	13.8%	27.3%	1.9%	47.1%	0.0%
		30～39歳	100.0%	10.1%	3.6%	5.1%	12.0%	18.8%	2.8%	47.6%	0.0%
		40～49歳	100.0%	10.7%	6.0%	5.2%	11.5%	13.8%	1.0%	51.8%	0.0%
		(再)20-39歳	100.0%	6.7%	3.7%	4.6%	12.7%	22.4%	2.4%	47.4%	0.0%

統計表・質問-11. あなたは、これまでにたばこを吸ったことがありますか

区分		総数	合計100本以上、または6ヶ月以上吸っている	吸ったことがあるが、合計100本未満で6ヶ月未満である	まったく吸ったことがない	不明	
N表	総数	3,301	1,024	305	1,950	22	
	年齢階級	25歳未満	211	118	24	68	1
		25～29歳	887	346	109	430	2
		30～34歳	1,390	374	105	899	12
		35～39歳	654	148	52	450	4
		40歳以上	147	35	14	97	1
	自治体規模	政令指定都市	353	89	39	225	0
		人口15万以上の市	1,119	341	101	669	8
		人口15万未満の市	840	288	74	473	5
		町村	989	306	91	583	9
	都道府県	神奈川県	599	228	54	317	0
		新潟県	982	346	97	522	17
		愛知県	712	179	63	470	0
長崎県		1,008	271	91	641	5	
%表	総数	100.0%	31.0%	9.2%	59.1%	0.7%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	55.9%	11.4%	32.2%	0.5%
		25～29歳	100.0%	39.0%	12.3%	48.5%	0.2%
		30～34歳	100.0%	26.9%	7.6%	64.7%	0.9%
		35～39歳	100.0%	22.6%	8.0%	68.8%	0.6%
		40歳以上	100.0%	23.8%	9.5%	66.0%	0.7%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	25.2%	11.0%	63.7%	0.0%
		人口15万以上の市	100.0%	30.5%	9.0%	59.8%	0.7%
		人口15万未満の市	100.0%	34.3%	8.8%	56.3%	0.6%
		町村	100.0%	30.9%	9.2%	58.9%	0.9%
	都道府県	神奈川県	100.0%	38.1%	9.0%	52.9%	0.0%
		新潟県	100.0%	35.2%	9.9%	53.2%	1.7%
		愛知県	100.0%	25.1%	8.8%	66.0%	0.0%
長崎県		100.0%	26.9%	9.0%	63.6%	0.5%	
全国成人歯科保健調査	N表	総数	3,289	1,021	304	1,944	20
		20～29歳	1,098	464	133	498	3
		30～39歳	2,044	522	157	1,349	16
		40～49歳	147	35	14	97	1
		(再) 20-39歳	3,142	986	290	1,847	19
	%表	総数	100.0%	31.0%	9.2%	59.1%	0.6%
		20～29歳	100.0%	42.3%	12.1%	45.4%	0.3%
		30～39歳	100.0%	25.5%	7.7%	66.0%	0.8%
		40～49歳	100.0%	23.8%	9.5%	66.0%	0.7%
(再) 20-39歳	100.0%	31.4%	9.2%	58.8%	0.6%		
国民健康・栄養調査平成16年	N表	総数	1,721	396	160	1,165	0
		20～29歳	480	112	44	324	0
		30～39歳	643	166	57	420	0
		40～49歳	598	118	59	421	0
		(再) 20-39歳	1,123	278	101	744	0
	%表	総数	100.0%	23.0%	9.3%	67.7%	0.0%
		20～29歳	100.0%	23.3%	9.2%	67.5%	0.0%
		30～39歳	100.0%	25.8%	8.9%	65.3%	0.0%
		40～49歳	100.0%	19.7%	9.9%	70.4%	0.0%
(再) 20-39歳	100.0%	24.8%	9.0%	66.3%	0.0%		

統計表・質問-11-1. あなたはたばこを習慣的に吸っていますか

【問11で「1」、「2」(たばこを吸った経験がある)と回答した者】

区分		総数	はい	いいえ	不明	
N表	総数	1,329	1,126	202	1	
	年齢階級	25歳未満	142	123	18	1
		25～29歳	455	384	71	0
		30～34歳	479	408	71	0
		35～39歳	200	166	34	0
		40歳以上	49	41	8	0
	自治体規模	政令指定都市	128	101	26	1
		人口15万以上の市	442	377	65	0
		人口15万未満の市	362	315	47	0
		町村	397	333	64	0
	都道府県	神奈川県	282	243	39	0
		新潟県	443	373	70	0
		愛知県	242	204	37	1
長崎県		362	306	56	0	
%表	総数	100.0%	84.7%	15.2%	0.1%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	86.6%	12.7%	0.7%
		25～29歳	100.0%	84.4%	15.6%	0.0%
		30～34歳	100.0%	85.2%	14.8%	0.0%
		35～39歳	100.0%	83.0%	17.0%	0.0%
		40歳以上	100.0%	83.7%	16.3%	0.0%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	78.9%	20.3%	0.8%
		人口15万以上の市	100.0%	85.3%	14.7%	0.0%
		人口15万未満の市	100.0%	87.0%	13.0%	0.0%
		町村	100.0%	83.9%	16.1%	0.0%
	都道府県	神奈川県	100.0%	86.2%	13.8%	0.0%
		新潟県	100.0%	84.2%	15.8%	0.0%
		愛知県	100.0%	84.3%	15.3%	0.4%
長崎県		100.0%	84.5%	15.5%	0.0%	
全国成人歯科保健調査	N表	総数	1,325	1,122	202	1
		20～29歳	597	507	89	1
		30～39歳	679	574	105	0
		40～49歳	49	41	8	0
		(再)20-39歳	1,276	1,081	194	1
	%表	総数	100.0%	84.7%	15.2%	0.1%
		20～29歳	100.0%	84.9%	14.9%	0.2%
		30～39歳	100.0%	84.5%	15.5%	0.0%
		40～49歳	100.0%	83.7%	16.3%	0.0%
(再)20-39歳	100.0%	84.7%	15.2%	0.1%		
国民健康・栄養調査 平成16年	N表	総数	556	438	118	0
		20～29歳	156	127	29	0
		30～39歳	223	178	45	0
		40～49歳	177	133	44	0
		(再)20-39歳	379	305	74	0
	%表	総数	100.0%	78.8%	21.2%	0.0%
		20～29歳	100.0%	81.4%	18.6%	0.0%
		30～39歳	100.0%	79.8%	20.2%	0.0%
		40～49歳	100.0%	75.1%	24.9%	0.0%
(再)20-39歳	100.0%	80.5%	19.5%	0.0%		

統計表・質問-11-2.それは何歳からですか(習慣的喫煙の開始年齢)

[問11-補問1-1で「1.はい」と回答した者]

区分		総数	11歳以下	12～14歳	15～17歳	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26～29歳	30歳以上	不明	平均年齢	標準偏差	
N表	総数	1,126	1	24	150	133	52	536	73	40	40	18	24	18	8	9	19.7	2.6	
	年齢階級	25歳未満	123	0	8	44	11	9	43	3	0	1	0	0	0	0	4	17.9	2.2
		25～29歳	384	0	8	54	57	21	185	28	9	11	5	2	2	0	2	19.3	2.1
		30～34歳	408	1	6	37	47	19	208	23	20	20	9	9	7	0	2	19.9	2.3
		35～39歳	166	0	2	12	12	3	81	19	10	8	3	7	4	4	1	20.6	3.1
		40歳以上	41	0	0	3	5	0	16	0	1	0	1	6	5	4	0	22.3	4.3
	自治体規模	政令指定都市	101	0	2	12	9	4	47	9	4	7	2	2	1	2	0	20.1	3.0
		人口15万以上の市	377	0	5	49	48	15	177	33	13	16	5	6	5	4	1	19.7	2.6
		人口15万未満の市	315	0	10	45	35	12	148	19	11	10	7	8	6	0	4	19.5	2.5
		町村	333	1	7	44	41	21	164	12	12	7	4	8	6	2	4	19.5	2.5
	都道府県	神奈川県	243	0	8	34	21	11	109	18	9	11	6	6	8	1	1	19.8	2.9
		新潟県	373	0	5	46	46	21	184	30	14	8	3	6	2	3	5	19.6	2.3
		愛知県	204	0	6	33	31	5	87	10	8	10	4	4	3	2	1	19.6	2.8
長崎県		306	1	5	37	35	15	156	15	9	11	5	8	5	2	2	19.7	2.6	
%表	総数	100.0%	0.1%	2.1%	13.3%	11.8%	4.6%	47.6%	6.5%	3.6%	3.6%	1.6%	2.1%	1.6%	0.7%	0.8%	19.7	2.6	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	0.0%	6.5%	35.8%	8.9%	7.3%	35.0%	2.4%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	17.9	2.2
		25～29歳	100.0%	0.0%	2.1%	14.1%	14.8%	5.5%	48.2%	7.3%	2.3%	2.9%	1.3%	0.5%	0.5%	0.0%	0.5%	19.3	2.1
		30～34歳	100.0%	0.2%	1.5%	9.1%	11.5%	4.7%	51.0%	5.6%	4.9%	4.9%	2.2%	2.2%	1.7%	0.0%	0.5%	19.9	2.3
		35～39歳	100.0%	0.0%	1.2%	7.2%	7.2%	1.8%	48.8%	11.4%	6.0%	4.8%	1.8%	4.2%	2.4%	2.4%	0.6%	20.6	3.1
		40歳以上	100.0%	0.0%	0.0%	7.3%	12.2%	0.0%	39.0%	0.0%	2.4%	0.0%	2.4%	14.6%	12.2%	9.8%	0.0%	22.3	4.3
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	0.0%	2.0%	11.9%	8.9%	4.0%	46.5%	8.9%	4.0%	6.9%	2.0%	2.0%	1.0%	2.0%	0.0%	20.1	3.0
		人口15万以上の市	100.0%	0.0%	1.3%	13.0%	12.7%	4.0%	46.9%	8.8%	3.4%	4.2%	1.3%	1.6%	1.3%	1.1%	0.3%	19.7	2.6
		人口15万未満の市	100.0%	0.0%	3.2%	14.3%	11.1%	3.8%	47.0%	6.0%	3.5%	3.2%	2.2%	2.5%	1.9%	0.0%	1.3%	19.5	2.5
		町村	100.0%	0.3%	2.1%	13.2%	12.3%	6.3%	49.2%	3.6%	3.6%	2.1%	1.2%	2.4%	1.8%	0.6%	1.2%	19.5	2.5
	都道府県	神奈川県	100.0%	0.0%	3.3%	14.0%	8.6%	4.5%	44.9%	7.4%	3.7%	4.5%	2.5%	2.5%	3.3%	0.4%	0.4%	19.8	2.9
		新潟県	100.0%	0.0%	1.3%	12.3%	12.3%	5.6%	49.3%	8.0%	3.8%	2.1%	0.8%	1.6%	0.5%	0.8%	1.3%	19.6	2.3
		愛知県	100.0%	0.0%	2.9%	16.2%	15.2%	2.5%	42.6%	4.9%	3.9%	4.9%	2.0%	2.0%	1.5%	1.0%	0.5%	19.6	2.8
長崎県		100.0%	0.3%	1.6%	12.1%	11.4%	4.9%	51.0%	4.9%	2.9%	3.6%	1.6%	2.6%	1.6%	0.7%	0.7%	19.7	2.6	
全国成人歯科保健調査	N表	総数	1,122	1	24	150	132	52	533	73	40	40	18	24	18	8	9	19.7	2.6
		20～29歳	507	0	16	98	68	30	228	31	9	12	5	2	2	0	6	18.9	2.2
		30～39歳	574	1	8	49	59	22	289	42	30	28	12	16	11	4	3	20.1	2.6
		40～49歳	41	0	0	3	5	0	16	0	1	0	1	6	5	4	0	22.3	4.3
	%表	総数	100.0%	0.1%	2.1%	13.4%	11.8%	4.6%	47.5%	6.5%	3.6%	3.6%	1.6%	2.1%	1.6%	0.7%	0.8%	19.7	2.6
		20～29歳	100.0%	0.0%	3.2%	19.3%	13.4%	5.9%	45.0%	6.1%	1.8%	2.4%	1.0%	0.4%	0.4%	0.0%	1.2%	18.9	2.2
		30～39歳	100.0%	0.2%	1.4%	8.5%	10.3%	3.8%	50.3%	7.3%	5.2%	4.9%	2.1%	2.8%	1.9%	0.7%	0.5%	20.1	2.6
国民健康・栄養調査 平成16年	N表	総数	435	0	5	42	58	20	194	29	27	8	11	10	18	13	0	-	-
		20～29歳	126	0	3	17	17	12	56	10	5	2	3	0	1	0	0	19.4	2.1
		30～39歳	178	0	2	19	23	3	84	10	9	5	5	5	11	2	0	20.3	3.1
		40～49歳	131	0	0	6	18	5	54	9	13	1	3	5	6	11	0	21.7	4.8
	%表	総数	100.0%	0.0%	1.1%	9.7%	13.3%	4.6%	44.6%	6.7%	6.2%	1.8%	2.5%	2.3%	4.1%	3.0%	0.0%	-	-
		20～29歳	100.0%	0.0%	2.4%	13.5%	13.5%	9.5%	44.4%	7.9%	4.0%	1.6%	2.4%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	19.4	2.1
		30～39歳	100.0%	0.0%	1.1%	10.7%	12.9%	1.7%	47.2%	5.6%	5.1%	2.8%	2.8%	2.8%	6.2%	1.1%	0.0%	20.3	3.1
40～49歳	100.0%	0.0%	0.0%	4.6%	13.7%	3.8%	41.2%	6.9%	9.9%	0.8%	2.3%	3.8%	4.6%	8.4%	0.0%	21.7	4.8		

統計表・質問-11-3. 現在、あなたはたばこを吸っていますか

【問11で「1」、「2」(たばこを吸った経験がある)と回答した者】

区分		総数	毎日吸う	ときどき吸っている	今は吸っていない	不明	
N表	総数	1,329	425	98	775	31	
	年齢階級	25歳未満	142	68	17	52	5
		25～29歳	455	144	38	261	12
		30～34歳	479	155	27	290	7
		35～39歳	200	50	14	130	6
		40歳以上	49	8	2	38	1
	自治体規模	政令指定都市	128	23	10	95	0
		人口15万以上の市	442	123	22	283	14
		人口15万未満の市	362	148	28	179	7
		町村	397	131	38	218	10
	都道府県	神奈川県	282	110	13	159	0
		新潟県	443	123	35	267	18
		愛知県	242	43	21	173	5
長崎県		362	149	29	176	8	
%表	総数	100.0%	32.0%	7.4%	58.3%	2.3%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	47.9%	12.0%	36.6%	3.5%
		25～29歳	100.0%	31.6%	8.4%	57.4%	2.6%
		30～34歳	100.0%	32.4%	5.6%	60.5%	1.5%
		35～39歳	100.0%	25.0%	7.0%	65.0%	3.0%
		40歳以上	100.0%	16.3%	4.1%	77.6%	2.0%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	18.0%	7.8%	74.2%	0.0%
		人口15万以上の市	100.0%	27.8%	5.0%	64.0%	3.2%
		人口15万未満の市	100.0%	40.9%	7.7%	49.4%	1.9%
		町村	100.0%	33.0%	9.6%	54.9%	2.5%
	都道府県	神奈川県	100.0%	39.0%	4.6%	56.4%	0.0%
		新潟県	100.0%	27.8%	7.9%	60.3%	4.1%
		愛知県	100.0%	17.8%	8.7%	71.5%	2.1%
長崎県		100.0%	41.2%	8.0%	48.6%	2.2%	
全国成人歯科保健調査	N表	総数	1,325	425	98	771	31
		20～29歳	597	212	55	313	17
		30～39歳	679	205	41	420	13
		40～49歳	49	8	2	38	1
		(再)20-39歳	1,276	417	96	733	30
	%表	総数	100.0%	32.1%	7.4%	58.2%	2.3%
		20～29歳	100.0%	35.5%	9.2%	52.4%	2.8%
		30～39歳	100.0%	30.2%	6.0%	61.9%	1.9%
		40～49歳	100.0%	16.3%	4.1%	77.6%	2.0%
(再)20-39歳	100.0%	32.7%	7.5%	57.4%	2.4%		
国民健康・栄養調査 平成16年	N表	総数	547	278	40	229	0
		20～29歳	154	88	11	55	0
		30～39歳	221	112	13	96	0
		40～49歳	172	78	16	78	0
		(再)20-39歳	375	200	24	151	0
	%表	総数	100.0%	50.8%	7.3%	41.9%	0.0%
		20～29歳	100.0%	57.1%	7.1%	35.7%	0.0%
		30～39歳	100.0%	50.7%	5.9%	43.4%	0.0%
		40～49歳	100.0%	45.3%	9.3%	45.3%	0.0%
(再)20-39歳	100.0%	53.3%	6.4%	40.3%	0.0%		

統計表・質問-11-4. あなたは通常、1日何本たばこを吸いますか

【問11で「1. 合計100本以上、または6ヶ月以上吸っている」と回答した者】

区分		総数	1～10本	11～20本	21～30本	31～40本	41本以上	不明	平均本数	標準偏差	
N表	総数	1,024	595	345	20	8	2	54	12.0	6.7	
	年齢階級	25歳未満	118	69	45	0	1	1	2	11.8	7.3
		25～29歳	346	201	109	9	3	1	23	12.0	7.0
		30～34歳	374	216	130	10	2	0	16	12.3	6.3
		35～39歳	148	90	46	1	0	0	11	11.4	5.7
		40歳以上	35	17	14	0	2	0	2	13.3	9.4
	自治体規模	政令指定都市	89	52	32	1	1	0	3	12.1	6.6
		人口15万以上の市	341	192	112	11	3	0	23	12.3	6.8
		人口15万未満の市	288	167	97	5	3	1	15	12.0	7.0
		町村	306	184	104	3	1	1	13	11.9	6.5
	都道府県	神奈川県	228	129	87	5	3	0	4	12.4	6.6
		新潟県	346	212	91	6	3	0	34	11.3	6.4
		愛知県	179	91	76	4	1	1	6	13.0	7.2
		長崎県	271	163	91	5	1	1	10	11.9	6.9
%表	総数	1.0	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.1	12.0	6.7	
	年齢階級	25歳未満	1.0	0.6	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8	7.3
		25～29歳	1.0	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.1	12.0	7.0
		30～34歳	1.0	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	12.3	6.3
		35～39歳	1.0	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.1	11.4	5.7
		40歳以上	1.0	0.5	0.4	0.0	0.1	0.0	0.1	13.3	9.4
	自治体規模	政令指定都市	1.0	0.6	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	12.1	6.6
		人口15万以上の市	1.0	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.1	12.3	6.8
		人口15万未満の市	1.0	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.1	12.0	7.0
		町村	1.0	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	11.9	6.5
	都道府県	神奈川県	1.0	0.6	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	12.4	6.6
		新潟県	1.0	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.1	11.3	6.4
		愛知県	1.0	0.5	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	7.2
		長崎県	1.0	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	11.9	6.9
全国成人歯科保健調査	N表	総数	1,021	593	344	20	8	2	54	12.1	6.7
		20～29歳	464	270	154	9	4	2	25	12.0	7.1
		30～39歳	522	306	176	11	2	0	27	12.0	6.2
		40～49歳	35	17	14	0	2	0	2	13.3	9.4
	%表	総数	100.0%	58.1%	33.7%	2.0%	0.8%	0.2%	5.3%	12.1	6.7
		20～29歳	100.0%	58.2%	33.2%	1.9%	0.9%	0.4%	5.4%	12.0	7.1
		30～39歳	100.0%	58.6%	33.7%	2.1%	0.4%	0.0%	5.2%	12.0	6.2
		40～49歳	100.0%	48.6%	40.0%	0.0%	5.7%	0.0%	5.7%	13.3	9.4
国民健康成 ・16年 栄養調査	N表	総数	389	196	168	21	3	1	0	-	-
		20～29歳	110	57	50	2	1	0	0	12.4	6.6
		30～39歳	163	77	71	14	1	0	0	13.9	7.2
		40～49歳	116	62	47	5	1	1	0	13.4	8.1
	%表	総数	100.0%	50.4%	43.2%	5.4%	0.8%	0.3%	0.0%	-	-
		20～29歳	100.0%	51.8%	45.5%	1.8%	0.9%	0.0%	0.0%	12.4	6.6
		30～39歳	100.0%	47.2%	43.6%	8.6%	0.6%	0.0%	0.0%	13.9	7.2
		40～49歳	100.0%	53.4%	40.5%	4.3%	0.9%	0.9%	0.0%	13.4	8.1

統計表・質問-11 関連:「喫煙の状況」

【平成16年国民健康・栄養調査報告の83表に準じて整理】

区分		総数	現在習慣的に喫煙している者	過去習慣的に喫煙していた者	喫煙しない者	不明	
N表	総数	3,307	491	511	2,255	50	
	年齢階級	25歳未満	211	83	31	92	5
		25～29歳	887	164	173	539	11
		30～34歳	1,390	172	197	1,004	17
		35～39歳	654	62	83	502	7
		40歳以上	147	10	24	111	2
	自治体規模	政令指定都市	353	30	59	264	0
		人口15万以上の市	1,120	136	193	770	21
		人口15万未満の市町村	994	156	143	674	21
	都道府県	神奈川県	599	120	108	371	0
		新潟県	986	150	181	619	36
		愛知県	713	57	120	533	3
		長崎県	1,009	164	102	732	11
%表	総数	100.0%	14.8%	15.5%	68.2%	1.5%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	39.3%	14.7%	43.6%	2.4%
		25～29歳	100.0%	18.5%	19.5%	60.8%	1.2%
		30～34歳	100.0%	12.4%	14.2%	72.2%	1.2%
		35～39歳	100.0%	9.5%	12.7%	76.8%	1.1%
		40歳以上	100.0%	6.8%	16.3%	75.5%	1.4%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	8.5%	16.7%	74.8%	0.0%
		人口15万以上の市	100.0%	12.1%	17.2%	68.8%	1.9%
		人口15万未満の市町村	100.0%	20.1%	13.8%	65.1%	1.0%
	都道府県	神奈川県	100.0%	20.0%	18.0%	61.9%	0.0%
		新潟県	100.0%	15.2%	18.4%	62.8%	3.7%
		愛知県	100.0%	8.0%	16.8%	74.8%	0.4%
		長崎県	100.0%	16.3%	10.1%	72.5%	1.1%
全国成人歯科保健調査	N表	総数	3,289	491	508	2,248	42
		20～29歳	1,098	247	204	631	16
		30～39歳	2,044	234	280	1,506	24
		40～49歳	147	10	24	111	2
		(再)20-39歳	3,142	481	484	2,137	40
	%表	総数	100.0%	14.9%	15.4%	68.3%	1.3%
		20～29歳	100.0%	22.5%	18.6%	57.5%	1.5%
		30～39歳	100.0%	11.4%	13.7%	73.7%	1.2%
40～49歳		100.0%	6.8%	16.3%	75.5%	1.4%	
(再)20-39歳	100.0%	15.3%	15.4%	68.0%	1.3%		
国民健康・栄養調査 平成16年	N表	総数	1,720	284	111	1,325	0
		20～29歳	479	86	25	368	0
		30～39歳	643	116	50	477	0
		40～49歳	598	82	36	480	0
		(再)20-39歳	1,122	202	75	845	0
	%表	総数	100.0%	16.5%	6.5%	77.0%	0.0%
		20～29歳	100.0%	18.0%	5.2%	76.8%	0.0%
		30～39歳	100.0%	18.0%	7.8%	74.2%	0.0%
40～49歳		100.0%	13.7%	6.0%	80.3%	0.0%	
(再)20-39歳	100.0%	18.0%	6.7%	75.3%	0.0%		

統計表・質問-12. あなたは、この1年間に歯科診療所や病院の歯科で診療を受けたことがありますか

区分		総数	受けたことがある	治療中	受けていない	不明	受診(+) (再掲)	
N表	総数	3,301	1,375	238	1,675	13	1,613	
	年齢階級	25歳未満	211	85	21	104	1	106
		25～29歳	887	377	50	460	0	427
		30～34歳	1,390	579	110	697	4	689
		35～39歳	654	269	49	333	3	318
		40歳以上	147	62	8	76	1	70
	自治体規模	政令指定都市	353	163	26	164	0	189
		人口15万以上の市	1,119	472	75	567	5	547
		人口15万未満の市町村	840	338	66	434	2	404
	都道府県	神奈川県	989	402	71	510	6	473
		新潟県	599	255	46	298	0	301
		愛知県	982	357	75	541	9	432
		長崎県	712	333	43	334	2	376
		1,008	430	74	502	2	504	
%表	総数	100.0%	41.7%	7.2%	50.7%	0.4%	48.9%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	40.3%	10.0%	49.3%	0.5%	50.2%
		25～29歳	100.0%	42.5%	5.6%	51.9%	0.0%	48.1%
		30～34歳	100.0%	41.7%	7.9%	50.1%	0.3%	49.6%
		35～39歳	100.0%	41.1%	7.5%	50.9%	0.5%	48.6%
		40歳以上	100.0%	42.2%	5.4%	51.7%	0.7%	47.6%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	46.2%	7.4%	46.5%	0.0%	53.5%
		人口15万以上の市	100.0%	42.2%	6.7%	50.7%	0.4%	48.9%
		人口15万未満の市町村	100.0%	40.2%	7.9%	51.7%	0.2%	48.1%
	都道府県	神奈川県	100.0%	40.6%	7.2%	51.6%	0.6%	47.8%
		新潟県	100.0%	42.6%	7.7%	49.7%	0.0%	50.3%
		愛知県	100.0%	36.4%	7.6%	55.1%	0.9%	44.0%
		長崎県	100.0%	46.8%	6.0%	46.9%	0.3%	52.8%
		100.0%	42.7%	7.3%	49.8%	0.2%	50.0%	
全国成人歯科保健調査	N表	総数	3,289	1,372	238	1,670	9	1,610
		15～24歳	211	85	21	104	1	106
		25～34歳	2,277	956	160	1,157	4	1,116
		35～44歳	801	331	57	409	4	388
	%表	総数	100.0%	41.7%	7.2%	50.8%	0.3%	49.0%
		15～24歳	100.0%	40.3%	10.0%	49.3%	0.5%	50.2%
		25～34歳	100.0%	42.0%	7.0%	50.8%	0.2%	49.0%
		100.0%	41.3%	7.1%	51.1%	0.5%	48.4%	
保健福祉 平成11年 動向調査	N表	総数	7,610	2,695	498	4,341	76	3,193
		15～24歳	2,442	808	139	1,468	27	947
		25～34歳	2,676	969	185	1,498	24	1,154
		35～44歳	2,492	918	174	1,375	25	1,092
	%表	総数	100.0%	35.4%	6.5%	57.0%	1.0%	42.0%
		15～24歳	100.0%	33.1%	5.7%	60.1%	1.1%	38.8%
		25～34歳	100.0%	36.2%	6.9%	56.0%	0.9%	43.1%
		100.0%	36.8%	7.0%	55.2%	1.0%	43.8%	

統計表・質問-12-1. 診療内容は何ですか

【問12で「1. 受けたことがある」、「2. 治療中」と回答した者】

区分		総数	むし歯の 治療	歯周疾患 の治療	抜けた歯 の治療	歯ならび やかみあ わせの治 療	検診・指 導	事故など による損 傷の治療	その他	不明	
N表	総数	1,613	844	72	44	24	300	2	139	188	
	年齢階級	25歳未満	106	63	1	4	1	12	1	11	13
		25～29歳	427	229	14	15	8	65	0	44	52
		30～34歳	689	369	34	12	10	129	1	46	88
		35～39歳	318	150	16	9	5	75	0	34	29
		40歳以上	70	32	7	4	0	17	0	4	6
	自治体規模	政令指定都市	189	87	10	6	2	41	0	21	22
		人口15万以上の市	547	282	20	14	12	120	0	46	53
		人口15万未満の市	404	222	15	11	4	65	0	39	48
		町村	473	253	27	13	6	74	2	33	65
	都道府県	神奈川県	301	158	13	14	2	47	0	26	41
		新潟県	432	228	18	11	9	69	0	37	60
		愛知県	376	172	22	9	9	101	0	35	28
長崎県		504	286	19	10	4	83	2	41	59	
%表	総数	100.0%	52.3%	4.5%	2.7%	1.5%	18.6%	0.1%	8.6%	11.7%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	59.4%	0.9%	3.8%	0.9%	11.3%	0.9%	10.4%	12.3%
		25～29歳	100.0%	53.6%	3.3%	3.5%	1.9%	15.2%	0.0%	10.3%	12.2%
		30～34歳	100.0%	53.6%	4.9%	1.7%	1.5%	18.7%	0.1%	6.7%	12.8%
		35～39歳	100.0%	47.2%	5.0%	2.8%	1.6%	23.6%	0.0%	10.7%	9.1%
		40歳以上	100.0%	45.7%	10.0%	5.7%	0.0%	24.3%	0.0%	5.7%	8.6%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	46.0%	5.3%	3.2%	1.1%	21.7%	0.0%	11.1%	11.6%
		人口15万以上の市	100.0%	51.6%	3.7%	2.6%	2.2%	21.9%	0.0%	8.4%	9.7%
		人口15万未満の市	100.0%	55.0%	3.7%	2.7%	1.0%	16.1%	0.0%	9.7%	11.9%
		町村	100.0%	53.5%	5.7%	2.7%	1.3%	15.6%	0.4%	7.0%	13.7%
	都道府県	神奈川県	100.0%	52.5%	4.3%	4.7%	0.7%	15.6%	0.0%	8.6%	13.6%
		新潟県	100.0%	52.8%	4.2%	2.5%	2.1%	16.0%	0.0%	8.6%	13.9%
		愛知県	100.0%	45.7%	5.9%	2.4%	2.4%	26.9%	0.0%	9.3%	7.4%
長崎県		100.0%	56.7%	3.8%	2.0%	0.8%	16.5%	0.4%	8.1%	11.7%	
全国成人歯科保健調査	N表	総数	1,610	843	72	44	24	298	2	139	188
	N表	15～24歳	106	63	1	4	1	12	1	11	13
		25～34歳	1,116	598	48	27	18	194	1	90	140
		35～44歳	388	182	23	13	5	92	0	38	35
	%表	総数	100.0%	52.4%	4.5%	2.7%	1.5%	18.5%	0.1%	8.6%	11.7%
		15～24歳	100.0%	59.4%	0.9%	3.8%	0.9%	11.3%	0.9%	10.4%	12.3%
		25～34歳	100.0%	53.6%	4.3%	2.4%	1.6%	17.4%	0.1%	8.1%	12.5%
35～44歳		100.0%	46.9%	5.9%	3.4%	1.3%	23.7%	0.0%	9.8%	9.0%	
保健福祉動向調査 平成11年	N表	総数	3,193	2,337	142	119	123	279	9	165	19
	N表	15～24歳	947	677	21	11	70	97	4	59	8
		25～34歳	1,154	854	48	36	33	97	4	75	7
		35～44歳	1,092	806	73	72	20	85	1	31	4
	%表	総数	100.0%	73.2%	4.4%	3.7%	3.9%	8.7%	0.3%	5.2%	0.6%
		15～24歳	100.0%	71.5%	2.2%	1.2%	7.4%	10.2%	0.4%	6.2%	0.8%
		25～34歳	100.0%	74.0%	4.2%	3.1%	2.9%	8.4%	0.3%	6.5%	0.6%
35～44歳		100.0%	73.8%	6.7%	6.6%	1.8%	7.8%	0.1%	2.8%	0.4%	

統計表・質問-12-2. 歯石の除去や歯面の清掃を受けましたか

【問12で「1. 受けたことがある」、「2. 治療中」と回答した者】

区分		総数	受けた	受けていない	不明	
N表	総数	3,307	1,164	2,108	35	
	年齢階級	25歳未満	211	59	149	3
		25～29歳	887	299	585	3
		30～34歳	1,390	505	873	12
		35～39歳	654	246	403	5
		40歳以上	147	53	93	1
	自治体規模	政令指定都市	353	145	206	2
		人口15万以上の市	1,120	407	702	11
		人口15万未満の市	840	291	541	8
		町村	994	321	659	14
	都道府県	神奈川県	599	218	379	2
		新潟県	986	313	650	23
		愛知県	713	267	442	4
		長崎県	1,009	366	637	6
%表	総数	100.0%	35.2%	63.7%	1.1%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	28.0%	70.6%	1.4%
		25～29歳	100.0%	33.7%	66.0%	0.3%
		30～34歳	100.0%	36.3%	62.8%	0.9%
		35～39歳	100.0%	37.6%	61.6%	0.8%
		40歳以上	100.0%	36.1%	63.3%	0.7%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	41.1%	58.4%	0.6%
		人口15万以上の市	100.0%	36.3%	62.7%	1.0%
		人口15万未満の市	100.0%	34.6%	64.4%	1.0%
		町村	100.0%	32.3%	66.3%	1.4%
	都道府県	神奈川県	100.0%	36.4%	63.3%	0.3%
		新潟県	100.0%	31.7%	65.9%	2.3%
		愛知県	100.0%	37.4%	62.0%	0.6%
		長崎県	100.0%	36.3%	63.1%	0.6%
全国成人歯科保健調査	N表	総数	3,279	1,162	2,103	35
		20～29歳	1,098	358	734	6
		30～39歳	2,034	751	1,276	7
		40～49歳	147	53	93	1
		(再) 20-39歳	3,132	1,109	2,010	13
	%表	総数	100.0%	35.4%	64.1%	1.1%
		20～29歳	100.0%	32.6%	66.8%	0.5%
		30～39歳	100.0%	36.9%	62.7%	0.3%
		40～49歳	100.0%	36.1%	63.3%	0.7%
		(再) 20-39歳	100.0%	35.4%	64.2%	0.4%
国民健康・栄養調査 平成16年	N表	総数	1,722	652	1,070	0
		20～29歳	479	193	286	0
		30～39歳	643	232	411	0
		40～49歳	600	227	373	0
		(再) 20-39歳	1,122	425	697	0
	%表	総数	100.0%	37.9%	62.1%	0.0%
		20～29歳	100.0%	40.3%	59.7%	0.0%
		30～39歳	100.0%	36.1%	63.9%	0.0%
		40～49歳	100.0%	37.8%	62.2%	0.0%
		(再) 20-39歳	100.0%	37.9%	62.1%	0.0%

再掲の全国成人歯科保健調査の集計は、平成16年国民健康・栄養調査の集計結果に合わせるため、問12で「受けていない」と回答した者も含めて集計した

統計表・質問-12-3. あなたは、歯の治療の途中で治療を止めたり、転医したことがありますか

【問12で「1. 受けたことがある」、「2. 治療中」と回答した者】

区分		総数	ある	ない	不明	
N表	総数	1,613	597	1,001	15	
	年齢階級	25歳未満	106	56	48	2
		25～29歳	427	187	236	4
		30～34歳	689	239	444	6
		35～39歳	318	100	215	3
		40歳以上	70	14	56	0
	自治体規模	政令指定都市	189	63	124	2
		人口15万以上の市	547	208	333	6
		人口15万未満の市町村	404	156	245	3
	都道府県	神奈川県	473	170	299	4
		新潟県	301	102	198	1
		愛知県	432	167	254	11
		長崎県	376	129	245	2
%表	総数	100.0%	37.0%	62.1%	0.9%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	52.8%	45.3%	1.9%
		25～29歳	100.0%	43.8%	55.3%	0.9%
		30～34歳	100.0%	34.7%	64.4%	0.9%
		35～39歳	100.0%	31.4%	67.6%	0.9%
		40歳以上	100.0%	20.0%	80.0%	0.0%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	33.3%	65.6%	1.1%
		人口15万以上の市	100.0%	38.0%	60.9%	1.1%
		人口15万未満の市町村	100.0%	38.6%	60.6%	0.7%
	都道府県	神奈川県	100.0%	35.9%	63.2%	0.8%
		新潟県	100.0%	33.9%	65.8%	0.3%
		愛知県	100.0%	38.7%	58.8%	2.5%
		長崎県	100.0%	34.3%	65.2%	0.5%
全国成人歯科保健調査	N表	総数	1,610	596	999	15
		15～24歳	106	56	48	2
		25～34歳	1,116	426	680	10
		35～44歳	388	114	271	3
	%表	総数	100.0%	37.0%	62.0%	0.9%
		15～24歳	100.0%	52.8%	45.3%	1.9%
		25～34歳	100.0%	38.2%	60.9%	0.9%
保健福祉 平成11年 動向調査	N表	総数	3,193	1,085	2,053	55
		15～24歳	947	296	631	20
		25～34歳	1,154	416	722	16
		35～44歳	1,092	373	700	19
	%表	総数	100.0%	34.0%	64.3%	1.7%
		15～24歳	100.0%	31.3%	66.6%	2.1%
		25～34歳	100.0%	36.0%	62.6%	1.4%
		100.0%	34.2%	64.1%	1.7%	

統計表・質問-12-4.その理由は何ですか(複数回答)

【問12-補問1-3で「1.ある」と回答した者】

区分		総数	痛みなどの症状がおさまったから	予約していても待たされるから	通うのに不便だから	治療費がかかるから	治療内容に不満があるから	十分な説明が受けられないから	歯科医師から他の歯科診療所や病院の歯科を紹介されたから	その他	不明	
N表	総数	597	213	56	140	106	137	53	16	176	6	
	年齢階級	25歳未満	56	23	8	13	13	6	4	2	20	0
		25～29歳	187	93	21	49	47	38	16	5	48	1
		30～34歳	239	65	20	58	33	64	22	8	68	4
		35～39歳	100	28	5	17	11	25	8	1	36	1
		40歳以上	14	4	2	3	1	4	3	0	4	0
	自治体規模	政令指定都市	63	22	7	20	7	14	4	2	19	0
		人口15万以上の市	208	80	22	52	35	60	28	7	51	3
		人口15万未満の市	156	60	12	29	31	29	12	5	51	2
		町村	170	51	15	39	33	34	9	2	55	1
都道府県	神奈川県	102	33	8	23	16	24	12	4	42	0	
	新潟県	167	61	18	46	25	40	15	4	40	3	
	愛知県	129	48	12	35	17	34	9	4	34	0	
	長崎県	199	71	18	36	48	39	17	4	60	3	
%表	総数	100.0%	35.7%	9.4%	23.5%	17.8%	22.9%	8.9%	2.7%	29.5%	1.0%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	41.1%	14.3%	23.2%	23.2%	10.7%	7.1%	3.6%	35.7%	0.0%
		25～29歳	100.0%	49.7%	11.2%	26.2%	25.1%	20.3%	8.6%	2.7%	25.7%	0.5%
		30～34歳	100.0%	27.2%	8.4%	24.3%	13.8%	26.8%	9.2%	3.3%	28.5%	1.7%
		35～39歳	100.0%	28.0%	5.0%	17.0%	11.0%	25.0%	8.0%	1.0%	36.0%	1.0%
		40歳以上	100.0%	28.6%	14.3%	21.4%	7.1%	28.6%	21.4%	0.0%	28.6%	0.0%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	34.9%	11.1%	31.7%	11.1%	22.2%	6.3%	3.2%	30.2%	0.0%
		人口15万以上の市	100.0%	38.5%	10.6%	25.0%	16.8%	28.8%	13.5%	3.4%	24.5%	1.4%
		人口15万未満の市	100.0%	38.5%	7.7%	18.6%	19.9%	18.6%	7.7%	3.2%	32.7%	1.3%
		町村	100.0%	30.0%	8.8%	22.9%	19.4%	20.0%	5.3%	1.2%	32.4%	0.6%
都道府県	神奈川県	100.0%	32.4%	7.8%	22.5%	15.7%	23.5%	11.8%	3.9%	41.2%	0.0%	
	新潟県	100.0%	36.5%	10.8%	27.5%	15.0%	24.0%	9.0%	2.4%	24.0%	1.8%	
	愛知県	100.0%	37.2%	9.3%	27.1%	13.2%	26.4%	7.0%	3.1%	26.4%	0.0%	
	長崎県	100.0%	35.7%	9.0%	18.1%	24.1%	19.6%	8.5%	2.0%	30.2%	1.5%	
全国成人歯科保健調査	N表	総数	596	213	56	140	105	137	53	16	176	6
		15～24歳	56	23	8	13	13	6	4	2	20	0
		25～34歳	426	158	41	107	80	102	38	13	116	5
		35～44歳	114	32	7	20	12	29	11	1	40	1
	%表	総数	100.0%	35.7%	9.4%	23.5%	17.6%	23.0%	8.9%	2.7%	29.5%	1.0%
		15～24歳	100.0%	41.1%	14.3%	23.2%	23.2%	10.7%	7.1%	3.6%	35.7%	0.0%
		25～34歳	100.0%	37.1%	9.6%	25.1%	18.8%	23.9%	8.9%	3.1%	27.2%	1.2%
35～44歳	100.0%	28.1%	6.1%	17.5%	10.5%	25.4%	9.6%	0.9%	35.1%	0.9%		
保健福祉動向調査 平成11年	N表	総数	1,085	357	137	161	171	350	98	43	210	0
		15～24歳	296	102	38	54	46	85	19	12	58	0
		25～34歳	416	139	52	59	59	143	44	20	78	0
		35～44歳	373	116	47	48	66	122	35	11	74	0
	%表	総数	100.0%	32.9%	12.6%	14.8%	15.8%	32.3%	9.0%	4.0%	19.4%	0.0%
		15～24歳	100.0%	34.5%	12.8%	18.2%	15.5%	28.7%	6.4%	4.1%	19.6%	0.0%
		25～34歳	100.0%	33.4%	12.5%	14.2%	14.2%	34.4%	10.6%	4.8%	18.8%	0.0%
35～44歳	100.0%	31.1%	12.6%	12.9%	17.7%	32.7%	9.4%	2.9%	19.8%	0.0%		

統計表・質問-13. あなたは、この1年間に「歯みがきの個人指導」を受けましたか

区分		総数	受けた	受けていない	不明	
N表	総数	3,301	730	2,554	17	
	年齢階級	25歳未満	211	35	175	1
		25～29歳	887	192	693	2
		30～34歳	1,390	314	1,069	7
		35～39歳	654	153	499	2
		40歳以上	147	33	114	0
	自治体規模	政令指定都市	353	77	276	0
		人口15万以上の市	1,119	282	829	8
		人口15万未満の市町村	989	204	780	5
	都道府県	神奈川県	599	102	497	0
		新潟県	982	228	739	15
		愛知県	712	199	512	1
		長崎県	1,008	201	806	1
%表	総数	100.0%	22.1%	77.4%	0.5%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	16.6%	82.9%	0.5%
		25～29歳	100.0%	21.6%	78.1%	0.2%
		30～34歳	100.0%	22.6%	76.9%	0.5%
		35～39歳	100.0%	23.4%	76.3%	0.3%
		40歳以上	100.0%	22.4%	77.6%	0.0%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	21.8%	78.2%	0.0%
		人口15万以上の市	100.0%	25.2%	74.1%	0.7%
		人口15万未満の市町村	100.0%	19.9%	79.6%	0.5%
	都道府県	神奈川県	100.0%	17.0%	83.0%	0.0%
		新潟県	100.0%	23.2%	75.3%	1.5%
		愛知県	100.0%	27.9%	71.9%	0.1%
		長崎県	100.0%	19.9%	80.0%	0.1%
全国成人歯科保健調査	N表	小計	3,289	727	2,550	12
		20～29歳	1,098	227	868	3
		30～39歳	2,044	467	1,568	9
		40～49歳	147	33	114	0
		(再)20～39歳	3,142	694	2,436	12
	%表	小計	100.0%	22.1%	77.5%	0.4%
		20～29歳	100.0%	20.7%	79.1%	0.3%
		30～39歳	100.0%	22.8%	76.7%	0.4%
		40～49歳	100.0%	22.4%	77.6%	0.0%
(再)20～39歳	100.0%	22.1%	77.5%	0.4%		
国民健康・栄養調査 平成16年	N表	総数	1,717	388	1,329	0
		20～29歳	478	111	367	0
		30～39歳	642	131	511	0
		40～49歳	597	146	451	0
		(再)20～39歳	1,120	242	878	0
	%表	総数	100.0%	22.6%	77.4%	0.0
		20～29歳	100.0%	23.2%	76.8%	0.0
		30～39歳	100.0%	20.4%	79.6%	0.0
		40～49歳	100.0%	24.5%	75.5%	0.0
(再)20～39歳	100.0%	21.6%	78.4%	0.0		

統計表・質問-13-1.どこで受けましたか(複数回答)

【問13で「1.受けた」と回答した者】

区分		総数	歯科診療所	市町村・保健所	職場	学校	その他	不明	
N表	総数	730	610	112	8	0	13	3	
	年齢階級	25歳未満	35	31	4	0	0	0	0
		25～29歳	192	155	37	3	0	2	1
		30～34歳	314	260	49	3	0	8	1
		35～39歳	153	133	17	2	0	2	1
		40歳以上	33	29	4	0	0	1	0
	自治体規模	政令指定都市	77	74	4	0	0	3	0
		人口15万以上の市	282	219	59	4	0	3	3
		人口15万未満の市	167	151	8	3	0	5	0
		町村	204	166	41	1	0	2	0
	都道府県	神奈川県	102	96	2	2	0	4	0
		新潟県	228	197	29	1	0	1	2
		愛知県	199	126	75	4	0	6	0
長崎県		201	191	6	1	0	2	1	
%表	総数	100.0%	83.6%	15.3%	1.1%	0.0%	1.8%	0.4%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	88.6%	11.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		25～29歳	100.0%	80.7%	19.3%	1.6%	0.0%	1.0%	0.5%
		30～34歳	100.0%	82.8%	15.6%	1.0%	0.0%	2.5%	0.3%
		35～39歳	100.0%	86.9%	11.1%	1.3%	0.0%	1.3%	0.7%
		40歳以上	100.0%	87.9%	12.1%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	96.1%	5.2%	0.0%	0.0%	3.9%	0.0%
		人口15万以上の市	100.0%	77.7%	20.9%	1.4%	0.0%	1.1%	1.1%
		人口15万未満の市	100.0%	90.4%	4.8%	1.8%	0.0%	3.0%	0.0%
		町村	100.0%	81.4%	20.1%	0.5%	0.0%	1.0%	0.0%
	都道府県	神奈川県	100.0%	94.1%	2.0%	2.0%	0.0%	3.9%	0.0%
		新潟県	100.0%	86.4%	12.7%	0.4%	0.0%	0.4%	0.9%
		愛知県	100.0%	63.3%	37.7%	2.0%	0.0%	3.0%	0.0%
長崎県		100.0%	95.0%	3.0%	0.5%	0.0%	1.0%	0.5%	
全国成人歯科保健調査	N表	総数	727	608	111	8	0	13	3
		20～29歳	227	186	41	3	0	2	1
		30～39歳	467	393	66	5	0	10	2
		40～49歳	33	29	4	0	0	1	0
		(再)20～39歳	694	579	107	8	0	12	3
	%表	総数	100.0%	83.6%	15.3%	1.1%	0.0%	1.8%	0.4%
		20～29歳	100.0%	81.9%	18.1%	1.3%	0.0%	0.9%	0.4%
		30～39歳	100.0%	84.2%	14.1%	1.1%	0.0%	2.1%	0.4%
		40～49歳	100.0%	87.9%	12.1%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%
(再)20～39歳	100.0%	83.4%	15.4%	1.2%	0.0%	1.7%	0.4%		
国民健康・栄養調査 平成16年	N表	総数	390	364	5	16	1	4	0
		20～29歳	111	97	2	9	1	2	0
		30～39歳	131	123	3	5	0	1	0
		40～49歳	146	144	0	2	0	1	0
		(再)20～39歳	242	220	5	14	1	3	0
	%表	総数	100.0%	93.3%	1.3%	4.1%	0.3%	1.0%	0.0%
		20～29歳	100.0%	87.4%	1.8%	8.1%	0.9%	1.8%	0.0%
		30～39歳	100.0%	93.9%	2.3%	3.8%	0.0%	0.8%	0.0%
		40～49歳	100.0%	98.6%	0.0%	1.4%	0.0%	0.7%	0.0%
(再)20～39歳	100.0%	90.9%	2.1%	5.8%	0.4%	1.2%	0.0%		

統計表・質問-14. あなたは、この1年間に「歯科健康診査」を受けましたか

区分		総数	受けた	受けていない	不明	
N表	総数	3,301	747	2,523	31	
	年齢階級	25歳未満	211	29	181	1
		25～29歳	887	188	695	4
		30～34歳	1,390	324	1,053	13
		35～39歳	654	164	482	8
		40歳以上	147	40	107	0
	自治体規模	政令指定都市	353	91	261	1
		人口15万以上の市	1,119	272	830	17
		人口15万未満の市	840	160	674	6
		町村	989	224	758	7
	都道府県	神奈川県	599	112	486	1
		新潟県	982	193	768	21
		愛知県	712	231	479	2
長崎県		1,008	211	790	7	
%表	総数	100.0%	22.6%	76.4%	0.9%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	13.7%	85.8%	0.5%
		25～29歳	100.0%	21.2%	78.4%	0.5%
		30～34歳	100.0%	23.3%	75.8%	0.9%
		35～39歳	100.0%	25.1%	73.7%	1.2%
		40歳以上	100.0%	27.2%	72.8%	0.0%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	25.8%	73.9%	0.3%
		人口15万以上の市	100.0%	24.3%	74.2%	1.5%
		人口15万未満の市	100.0%	19.0%	80.2%	0.7%
		町村	100.0%	22.6%	76.6%	0.7%
	都道府県	神奈川県	100.0%	18.7%	81.1%	0.2%
		新潟県	100.0%	19.7%	78.2%	2.1%
		愛知県	100.0%	32.4%	67.3%	0.3%
長崎県		100.0%	20.9%	78.4%	0.7%	
全国成人歯科保健調査	N表	総数	3,289	745	2,518	26
		20～29歳	1,098	217	876	5
		30～39歳	2,044	488	1,535	21
		40～49歳	147	40	107	0
		(再) 20～39歳	3,142	705	2,411	26
	%表	総数	100.0%	22.7%	76.6%	0.8%
		20～29歳	100.0%	19.8%	79.8%	0.5%
		30～39歳	100.0%	23.9%	75.1%	1.0%
		40～49歳	100.0%	27.2%	72.8%	0.0%
(再) 20～39歳	100.0%	22.4%	76.7%	0.8%		
国民健康・栄養調査 平成16年	N表	総数	1,722	587	1,135	0
		20～29歳	480	179	301	0
		30～39歳	643	201	442	0
		40～49歳	599	207	392	0
		(再) 20～39歳	1,123	380	743	0
	%表	総数	100.0%	34.1%	65.9%	0.0%
		20～29歳	100.0%	37.3%	62.7%	0.0%
		30～39歳	100.0%	31.3%	68.7%	0.0%
		40～49歳	100.0%	34.6%	65.4%	0.0%
(再) 20～39歳	100.0%	33.8%	66.2%	0.0%		

統計表・質問-14. あなたは、この1年間に「歯科健康診査」を受けましたか

【問14で「1. 受けた」と回答した者】

区分		総数	歯科診療所	市町村・保健所	職場	学校	その他	不明	
N表	総数	747	588	151	15	0	11	3	
	年齢階級	25歳未満	29	21	7	2	0	0	1
		25～29歳	188	136	51	5	0	4	0
		30～34歳	324	269	56	5	0	4	0
		35～39歳	164	128	30	3	0	2	1
		40歳以上	40	33	6	0	0	1	1
	自治体規模	政令指定都市	91	88	4	0	0	0	0
		人口15万以上の市	272	207	61	6	0	4	1
		人口15万未満の市	160	146	9	2	0	3	1
		町村	224	147	77	7	0	4	1
	都道府県	神奈川県	112	102	4	4	0	2	0
		新潟県	193	150	40	2	0	2	1
		愛知県	231	138	95	8	0	6	0
長崎県		211	198	12	1	0	1	2	
%表	総数	100.0%	78.7%	20.2%	2.0%	0.0%	1.5%	0.4%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	72.4%	24.1%	6.9%	0.0%	0.0%	3.4%
		25～29歳	100.0%	72.3%	27.1%	2.7%	0.0%	2.1%	0.0%
		30～34歳	100.0%	83.0%	17.3%	1.5%	0.0%	1.2%	0.0%
		35～39歳	100.0%	78.0%	18.3%	1.8%	0.0%	1.2%	0.6%
		40歳以上	100.0%	82.5%	15.0%	0.0%	0.0%	2.5%	2.5%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	96.7%	4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		人口15万以上の市	100.0%	76.1%	22.4%	2.2%	0.0%	1.5%	0.4%
		人口15万未満の市	100.0%	91.3%	5.6%	1.3%	0.0%	1.9%	0.6%
		町村	100.0%	65.6%	34.4%	3.1%	0.0%	1.8%	0.4%
	都道府県	神奈川県	100.0%	91.1%	3.6%	3.6%	0.0%	1.8%	0.0%
		新潟県	100.0%	77.7%	20.7%	1.0%	0.0%	1.0%	0.5%
		愛知県	100.0%	59.7%	41.1%	3.5%	0.0%	2.6%	0.0%
長崎県		100.0%	93.8%	5.7%	0.5%	0.0%	0.5%	0.9%	
全国成人歯科保健調査	N表	総数	745	587	150	15	0	11	3
		20～29歳	217	157	58	7	0	4	1
		30～39歳	488	397	86	8	0	6	1
		40～49歳	40	33	6	0	0	1	1
		(再)20～39歳	705	554	144	15	0	10	2
	%表	総数	100.0%	78.8%	20.1%	2.0%	0.0%	1.5%	0.4%
		20～29歳	100.0%	72.4%	26.7%	3.2%	0.0%	1.8%	0.5%
		30～39歳	100.0%	81.4%	17.6%	1.6%	0.0%	1.2%	0.2%
		40～49歳	100.0%	82.5%	15.0%	0.0%	0.0%	2.5%	2.5%
(再)20～39歳	100.0%	78.6%	20.4%	2.1%	0.0%	1.4%	0.3%		
国民健康・栄養調査 平成16年	N表	総数	587	552	12	21	7	4	0
		20～29歳	179	157	6	11	7	0	0
		30～39歳	201	191	6	8	0	2	0
		40～49歳	207	204	0	2	0	2	0
		(再)20～39歳	380	348	12	19	7	2	0
	%表	総数	100.0%	94.0%	2.0%	3.6%	1.2%	0.7%	0.0%
		20～29歳	100.0%	87.7%	3.4%	6.1%	3.9%	0.0%	0.0%
		30～39歳	100.0%	95.0%	3.0%	4.0%	0.0%	1.0%	0.0%
		40～49歳	100.0%	98.6%	0.0%	1.0%	0.0%	1.0%	0.0%
(再)20～39歳	100.0%	91.6%	3.2%	5.0%	1.8%	0.5%	0.0%		

統計表・質問-15.お母様自身の年齢

区分		総数	25歳未満	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40歳以上	不明	平均年齢	標準偏差	
N表	総数	3,301	211	887	1,390	654	147	12	31.44	4.55	
	自治体規模	政令指定都市	353	21	84	157	81	10	0	31.51	4.44
		人口15万以上の市	1,119	69	298	475	236	38	3	31.41	4.44
		人口15万未満の市 町村	840	50	229	355	151	52	3	31.63	4.59
	都道府県	神奈川県	989	71	276	403	186	47	6	31.29	4.66
		新潟県	599	32	137	268	131	31	0	31.91	4.42
		愛知県	982	58	283	410	190	33	8	31.28	4.36
		長崎県	712	54	225	296	119	18	0	30.65	4.49
			1,008	67	242	416	214	65	4	31.88	4.75
	%表	総数	100.0%	6.4%	26.9%	42.1%	19.8%	4.5%	0.4%	31.44	4.55
自治体規模		政令指定都市	100.0%	5.9%	23.8%	44.5%	22.9%	2.8%	0.0%	31.51	4.44
		人口15万以上の市	100.0%	6.2%	26.6%	42.4%	21.1%	3.4%	0.3%	31.41	4.44
		人口15万未満の市 町村	100.0%	6.0%	27.3%	42.3%	18.0%	6.2%	0.4%	31.63	4.59
都道府県		神奈川県	100.0%	7.2%	27.9%	40.7%	18.8%	4.8%	0.6%	31.29	4.66
		新潟県	100.0%	5.3%	22.9%	44.7%	21.9%	5.2%	0.0%	31.91	4.42
		愛知県	100.0%	5.9%	28.8%	41.8%	19.3%	3.4%	0.8%	31.28	4.36
		長崎県	100.0%	7.6%	31.6%	41.6%	16.7%	2.5%	0.0%	30.65	4.49
			100.0%	6.6%	24.0%	41.3%	21.2%	6.4%	0.4%	31.88	4.75

統計表・質問-16. お子さんの数は何人ですか

区分		総数	1人	2人	3人	4人	5人以上	不明	3人以上	平均人数	標準偏差	
N表	総数	3,301	1,400	1,414	411	66	5	5	482	1.7	0.8	
	年齢階級	25歳未満	211	137	69	4	0	0	1	4	1.4	0.5
		25～29歳	887	490	331	55	9	0	2	64	1.5	0.7
		30～34歳	1,390	533	641	190	25	1	0	216	1.8	0.7
		35～39歳	654	189	316	123	23	3	0	149	2.0	0.8
		40歳以上	147	46	53	38	9	1	0	48	2.1	0.9
	自治体規模	政令指定都市	353	216	119	18	0	0	0	18	1.4	0.6
		人口15万以上の市	1,119	512	471	115	20	1	0	136	1.7	0.7
		人口15万未満の市	840	321	373	121	21	3	1	145	1.8	0.8
		町村	989	351	451	157	25	1	4	183	1.9	0.8
	都道府県	神奈川県	599	282	256	47	11	2	1	60	1.7	0.7
		新潟県	982	434	418	113	12	2	3	127	1.7	0.7
		愛知県	712	360	277	65	9	0	1	74	1.6	0.7
		長崎県	1,008	324	463	186	34	1	0	221	1.9	0.8
%表	総数	100.0%	42.4%	42.8%	12.5%	2.0%	0.2%	0.2%	14.6%	1.7	0.8	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	64.9%	32.7%	1.9%	0.0%	0.0%	0.5%	1.9%	1.4	0.5
		25～29歳	100.0%	55.2%	37.3%	6.2%	1.0%	0.0%	0.2%	7.2%	1.5	0.7
		30～34歳	100.0%	38.3%	46.1%	13.7%	1.8%	0.1%	0.0%	15.5%	1.8	0.7
		35～39歳	100.0%	28.9%	48.3%	18.8%	3.5%	0.5%	0.0%	22.8%	2.0	0.8
		40歳以上	100.0%	31.3%	36.1%	25.9%	6.1%	0.7%	0.0%	32.7%	2.1	0.9
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	61.2%	33.7%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	5.1%	1.4	0.6
		人口15万以上の市	100.0%	45.8%	42.1%	10.3%	1.8%	0.1%	0.0%	12.2%	1.7	0.7
		人口15万未満の市	100.0%	38.2%	44.4%	14.4%	2.5%	0.4%	0.1%	17.3%	1.8	0.8
		町村	100.0%	35.5%	45.6%	15.9%	2.5%	0.1%	0.4%	18.5%	1.9	0.8
	都道府県	神奈川県	100.0%	47.1%	42.7%	7.8%	1.8%	0.3%	0.2%	10.0%	1.7	0.7
		新潟県	100.0%	44.2%	42.6%	11.5%	1.2%	0.2%	0.3%	12.9%	1.7	0.7
		愛知県	100.0%	50.6%	38.9%	9.1%	1.3%	0.0%	0.1%	10.4%	1.6	0.7
		長崎県	100.0%	32.1%	45.9%	18.5%	3.4%	0.1%	0.0%	21.9%	1.9	0.8

統計表・質問-17. 現在、妊娠していますか

区分		総数	はい	いいえ	わからないが妊娠している可能性あり	不明	
N表	総数	3,301	226	3,022	39	14	
	年齢階級	25歳未満	211	26	181	4	0
		25～29歳	887	71	802	11	3
		30～34歳	1,390	98	1,270	18	4
		35～39歳	654	27	621	6	0
		40歳以上	147	3	143	0	1
	自治体規模	政令指定都市	353	14	339	0	0
		人口15万以上の市	1,119	61	1,043	11	4
		人口15万未満の市	840	81	743	12	4
		町村	989	70	897	16	6
	都道府県	神奈川県	599	60	532	7	0
		新潟県	982	69	892	12	9
		愛知県	712	7	702	3	0
		長崎県	1,008	90	896	17	5
	%表	総数	100.0%	6.8%	91.5%	1.2%	0.4%
		年齢階級	25歳未満	100.0%	12.3%	85.8%	1.9%
25～29歳			100.0%	8.0%	90.4%	1.2%	0.3%
30～34歳			100.0%	7.1%	91.4%	1.3%	0.3%
35～39歳			100.0%	4.1%	95.0%	0.9%	0.0%
40歳以上			100.0%	2.0%	97.3%	0.0%	0.7%
自治体規模		政令指定都市	100.0%	4.0%	96.0%	0.0%	0.0%
		人口15万以上の市	100.0%	5.5%	93.2%	1.0%	0.4%
		人口15万未満の市	100.0%	9.6%	88.5%	1.4%	0.5%
		町村	100.0%	7.1%	90.7%	1.6%	0.6%
都道府県		神奈川県	100.0%	10.0%	88.8%	1.2%	0.0%
		新潟県	100.0%	7.0%	90.8%	1.2%	0.9%
		愛知県	100.0%	1.0%	98.6%	0.4%	0.0%
		長崎県	100.0%	8.9%	88.9%	1.7%	0.5%

統計表・質問-18. 子供の頃(生まれてから小学生までの間)に住んでいた都道府県についてお尋ねします

区分		総数	現在と同じ都道府県に住んでいた	主として現在と同じ都道府県に住んでいたが、別の都道府県に住んでいたこともある	現在と同じ都道府県に住んでいたが、主として別の都道府県に住んでいた	現在と別の都道府県に住んでいた	不明	
N表	総数	3,301	2,336	130	31	790	14	
	年齢階級	25歳未満	211	158	9	2	40	2
		25～29歳	887	640	37	9	197	4
		30～34歳	1,390	978	60	11	338	3
		35～39歳	654	455	20	8	170	1
		40歳以上	147	100	4	1	41	1
	自治体規模	政令指定都市	353	156	11	10	175	1
		人口15万以上の市	1,119	798	56	5	257	3
		人口15万未満の市	840	608	30	10	186	6
		町村	989	774	33	6	172	4
	都道府県	神奈川県	599	317	19	11	252	0
		新潟県	982	776	34	2	161	9
		愛知県	712	474	26	9	201	2
		長崎県	1,008	769	51	9	176	3
%表	総数	100.0%	70.8%	3.9%	0.9%	23.9%	0.4%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	74.9%	4.3%	0.9%	19.0%	0.9%
		25～29歳	100.0%	72.2%	4.2%	1.0%	22.2%	0.5%
		30～34歳	100.0%	70.4%	4.3%	0.8%	24.3%	0.2%
		35～39歳	100.0%	69.6%	3.1%	1.2%	26.0%	0.2%
		40歳以上	100.0%	68.0%	2.7%	0.7%	27.9%	0.7%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	44.2%	3.1%	2.8%	49.6%	0.3%
		人口15万以上の市	100.0%	71.3%	5.0%	0.4%	23.0%	0.3%
		人口15万未満の市	100.0%	72.4%	3.6%	1.2%	22.1%	0.7%
		町村	100.0%	78.3%	3.3%	0.6%	17.4%	0.4%
	都道府県	神奈川県	100.0%	52.9%	3.2%	1.8%	42.1%	0.0%
		新潟県	100.0%	79.0%	3.5%	0.2%	16.4%	0.9%
		愛知県	100.0%	66.6%	3.7%	1.3%	28.2%	0.3%
		長崎県	100.0%	76.3%	5.1%	0.9%	17.5%	0.3%

統計表・質問-19. 子供の頃(生まれてから小学生までの間)に住んでいた市町村についてお尋ねします

区分		総数	現在と同じ市町村	主として現在と同じ市町村	主として別の市町村	現在と別の市町村	不明	
N表	総数	3,301	1,136	172	52	1,918	23	
	年齢階級	25歳未満	211	81	12	6	111	1
		25～29歳	887	325	51	16	490	5
		30～34歳	1,390	467	68	21	826	8
		35～39歳	654	217	34	8	392	3
		40歳以上	147	42	7	1	95	2
	自治体規模	政令指定都市	353	90	11	9	242	1
		人口15万以上の市	1,119	398	75	15	623	8
		人口15万未満の市	840	314	38	15	463	10
		町村	989	334	48	13	590	4
	都道府県	神奈川県	599	136	17	11	435	0
		新潟県	982	417	55	9	486	15
		愛知県	712	183	29	12	486	2
		長崎県	1,008	400	71	20	511	6
	%表	総数	100.0%	34.4%	5.2%	1.6%	58.1%	0.7%
年齢階級		25歳未満	100.0%	38.4%	5.7%	2.8%	52.6%	0.5%
		25～29歳	100.0%	36.6%	5.7%	1.8%	55.2%	0.6%
		30～34歳	100.0%	33.6%	4.9%	1.5%	59.4%	0.6%
		35～39歳	100.0%	33.2%	5.2%	1.2%	59.9%	0.5%
		40歳以上	100.0%	28.6%	4.8%	0.7%	64.6%	1.4%
自治体規模		政令指定都市	100.0%	25.5%	3.1%	2.5%	68.6%	0.3%
		人口15万以上の市	100.0%	35.6%	6.7%	1.3%	55.7%	0.7%
		人口15万未満の市	100.0%	37.4%	4.5%	1.8%	55.1%	1.2%
		町村	100.0%	33.8%	4.9%	1.3%	59.7%	0.4%
都道府県		神奈川県	100.0%	22.7%	2.8%	1.8%	72.6%	0.0%
		新潟県	100.0%	42.5%	5.6%	0.9%	49.5%	1.5%
		愛知県	100.0%	25.7%	4.1%	1.7%	68.3%	0.3%
		長崎県	100.0%	39.7%	7.0%	2.0%	50.7%	0.6%

統計表・質問-20. 加入されている医療保険の種類は下記のうちどれですか

区分		総数	国保 (本人)	国保 (家族)	組合 (本人)	組合 (家族)	政管 (本人)	政管 (家族)	共済 (本人)	共済 (家族)	船員 (本人)	船員 (家族)	知らない	不明	
N表	総数	3,301	290	836	202	880	148	269	186	232	0	5	145	108	
	年齢階級	25歳未満	211	30	71	10	43	4	9	3	7	0	0	22	12
		25～29歳	887	100	253	58	214	32	64	23	50	0	1	52	40
		30～34歳	1,390	107	347	80	387	67	118	99	104	0	3	48	30
		35～39歳	654	41	132	47	196	31	64	51	58	0	0	17	17
		40歳以上	147	11	31	7	38	12	14	10	11	0	1	6	6
	自治体規模	政令指定都市	353	22	111	18	132	9	16	13	22	0	0	9	1
		人口15万以上の市	1,119	93	242	76	362	39	86	65	85	0	1	37	33
		人口15万未満の市	840	78	200	56	198	45	66	47	71	0	3	47	29
		町村	989	97	283	52	188	55	101	61	54	0	1	52	45
	都道府県	神奈川県	599	30	194	24	236	10	27	14	46	0	0	18	0
		新潟県	982	102	217	72	217	52	76	70	62	0	0	42	72
		愛知県	712	68	204	42	257	16	35	30	25	0	0	26	9
		長崎県	1,008	90	221	64	170	70	131	72	99	0	5	59	27
	%表	総数		8.8%	25.3%	6.1%	26.7%	4.5%	8.1%	5.6%	7.0%	0.0%	0.2%	4.4%	3.3%
				34.1%		32.8%		12.6%		12.7%		0.2%		4.4%	3.3%
年齢階級		25歳未満	100.0%	14.2%	33.6%	4.7%	20.4%	1.9%	4.3%	1.4%	3.3%	0.0%	0.0%	10.4%	5.7%
		25～29歳	100.0%	11.3%	28.5%	6.5%	24.1%	3.6%	7.2%	2.6%	5.6%	0.0%	0.1%	5.9%	4.5%
		30～34歳	100.0%	7.7%	25.0%	5.8%	27.8%	4.8%	8.5%	7.1%	7.5%	0.0%	0.2%	3.5%	2.2%
		35～39歳	100.0%	6.3%	20.2%	7.2%	30.0%	4.7%	9.8%	7.8%	8.9%	0.0%	0.0%	2.6%	2.6%
		40歳以上	100.0%	7.5%	21.1%	4.8%	25.9%	8.2%	9.5%	6.8%	7.5%	0.0%	0.7%	4.1%	4.1%
自治体規模		政令指定都市	100.0%	6.2%	31.4%	5.1%	37.4%	2.5%	4.5%	3.7%	6.2%	0.0%	0.0%	2.5%	0.3%
		人口15万以上の市	100.0%	8.3%	21.6%	6.8%	32.4%	3.5%	7.7%	5.8%	7.6%	0.0%	0.1%	3.3%	2.9%
		人口15万未満の市	100.0%	9.3%	23.8%	6.7%	23.6%	5.4%	7.9%	5.6%	8.5%	0.0%	0.4%	5.6%	3.5%
		町村	100.0%	9.8%	28.6%	5.3%	19.0%	5.6%	10.2%	6.2%	5.5%	0.0%	0.1%	5.3%	4.6%
都道府県		神奈川県	100.0%	5.0%	32.4%	4.0%	39.4%	1.7%	4.5%	2.3%	7.7%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%
		新潟県	100.0%	10.4%	22.1%	7.3%	22.1%	5.3%	7.7%	7.1%	6.3%	0.0%	0.0%	4.3%	7.3%
		愛知県	100.0%	9.6%	28.7%	5.9%	36.1%	2.2%	4.9%	4.2%	3.5%	0.0%	0.0%	3.7%	1.3%
		長崎県	100.0%	8.9%	21.9%	6.3%	16.9%	6.9%	13.0%	7.1%	9.8%	0.0%	0.5%	5.9%	2.7%

A. 複数の県で行われた調査（神奈川・新潟・長崎県）

小児の歯科保健行動に関する分析結果（基礎統計量）

安藤雄一¹⁾、宮崎秀夫²⁾、葭原明弘²⁾、荒川浩久³⁾、飯島洋一⁴⁾、川崎浩二⁵⁾、杉本智子⁶⁾、渡辺晃子⁷⁾、重政昭彦⁸⁾

1) 国立保健医療科学院・口腔保健部、2) 新潟大学大学院医歯学総合研究科予防歯科学分野、3) 神奈川歯科大学健康科学講座口腔保健学分野、4) 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科社会医療科学講座口腔保健管理学分野、5) 長崎大学医学部・歯学部附属病院 地域医療連携センター、6) 新潟県福祉保健部健康対策課、7) 神奈川県保健福祉部健康増進課、8) 長崎県福祉保健部国保・健康増進課

目的

「全国成人歯科保健調査」の対象者は乳幼児歯科健診受診児の母親であるが、対象者の子供の歯科保健行動は比較的容易に調査することができ、本調査が広範囲に実施されていることから地域差を評価することができる。また、母子間における歯科保健行動の関連などの分析も可能である。また、わが国では乳幼児の歯科保健行動に関して様々な調査が行われているが個票データを用いて広範囲の地域に実施した調査はあまり多くない。

以上のことから、神奈川・新潟・長崎県では、「全国成人歯科保健調査」の対象者（母親）の子供（乳幼児歯科健診の受診者）を対象とした質問紙調査を行うこととした。

本稿では、基礎統計量について報告する。

方法

表1に示した受診者の子供（乳幼児歯科健診の受診者）に関する質問を神奈川・新潟・長崎県の対象者に対して行った（神奈川県は2問のみ実施）。各質問の回答肢については、巻末資料に示した質問紙票を参照されたい。

表1. 質問項目と調査の実施状況・比較データの一覧

質問内容		調査実施の有無				比較データ			質問番号 [注1]
		神奈川県	新潟県	愛知県	長崎県	健康・栄養調査 平成16年国民	平成17年歯科 疾患実態調査	平成11年保健 福祉動向調査	
歯科保健行動	(1) お子さんが、むし歯予防のためにに行っている又は行ったことのある項目がありますか(複数回答)			×		-	-	問21	
	(2) お子さんは、間食として甘味食品・飲料を1日何回とりますか			×		-	-	問22	
	(3) お子さんは、この1年間に「歯磨きの個人指導」を受けましたか	×		×		-	-	問23	
	補問1. どこで受けましたか(複数回答)	×		×		-	-	問23-1	
	(4) お子さんは、この1年間に歯科診療所や病院の歯科で診療を受けたことがありますか	×		×		-	-	[注2] 問24	
	補問1. 診療内容は何ですか(複数回答)	×		×		-	-	[注2] 問24-1	
基本属性	(5) お子さんの年齢	×		×		-	-	問25	
	(6) お子さんの性別	×		×		-	-	問26	
	(7) お子さんは何人兄弟の第何子ですか(兄弟数)	×		×		-	-	問27-1	
	(8) お子さんは何人兄弟の第何子ですか(出生順)	×		×		-	-	問27-2	

[注1] 巻末資料示した質問紙票(新潟県)の質問番号に便宜的に合わせた

[注2] 質問は平成11年保健福祉動向調査と同じであるが、同調査では小児は調査されていないので、比較することはできない。

結果

A. 神奈川県・新潟県・長崎の3県で行った調査

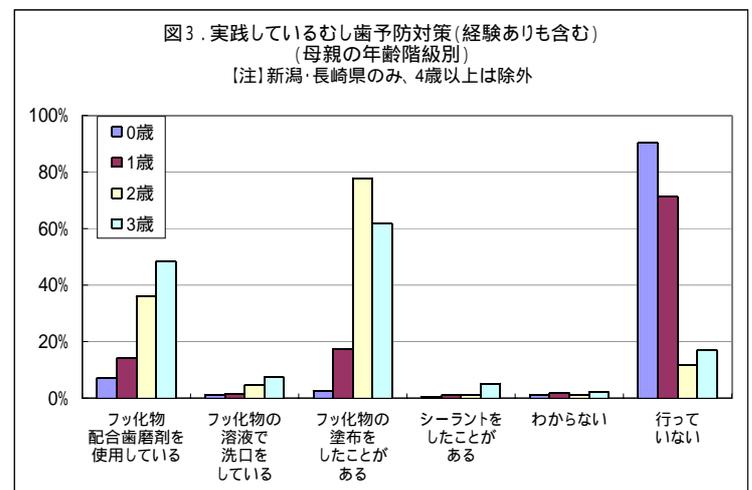
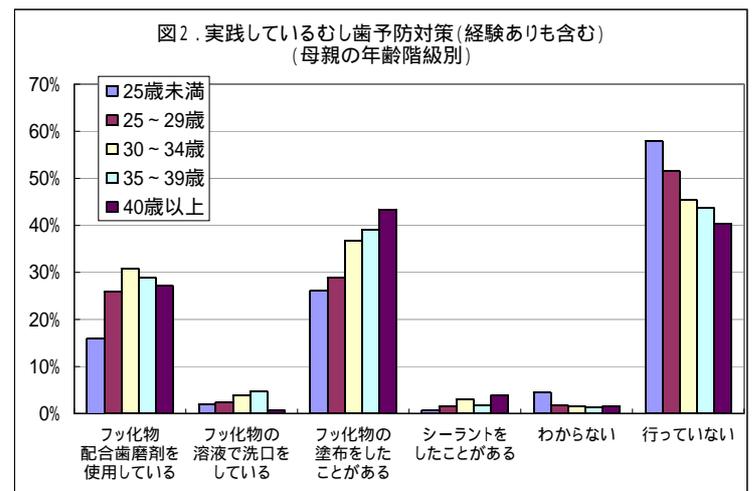
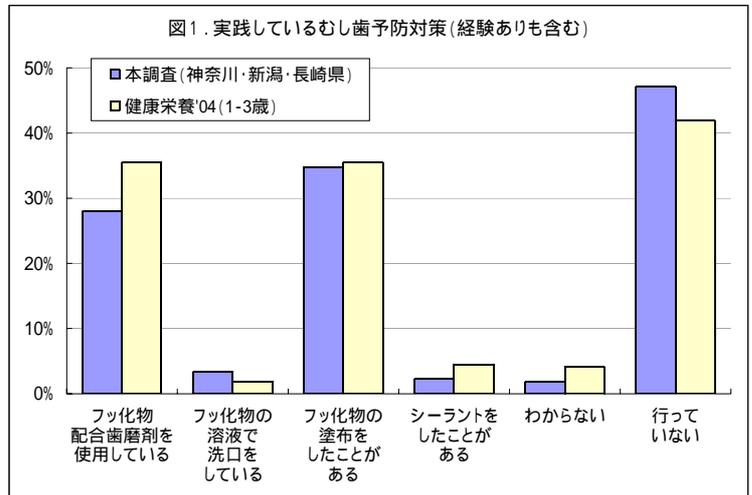
(1) 歯科保健行動(実践しているむし歯予防対策) [統計表・質問 21]

問21. お子さんが、むし歯予防のためにやっている又は行ったことのある項目がありますか(複数回答)

子供のためにやっている(又は行ったことのある)むし歯予防法で最も多かったのはフッ化物歯面塗布(35%)で、フッ化物配合歯磨剤(28%)がこれに次ぎ、フッ化物洗口(3%)、シーラント(2%)は少なかった。国民健康栄養調査(以下、「健康栄養'04」)の1~3歳の結果と比較したところ、大きな違いは認められなかった(図1)。

母親の年齢との関連をみたところ、年齢が高いほど予防処置の実施率が高い傾向が認められた(図2)。自治体規模別の違いをみたところ、フッ化物歯面塗布で差が認められたが傾向は不定であった。都道府県による差は、それほど大きくなかった。

子供の年齢が調査されている新潟・長崎県について、子供の年齢との関連をみたところ、顕著な年齢差が認められ、全般的に年齢が上がるにつれて各種予防法の実施率が高い傾向が認められた(図3)。

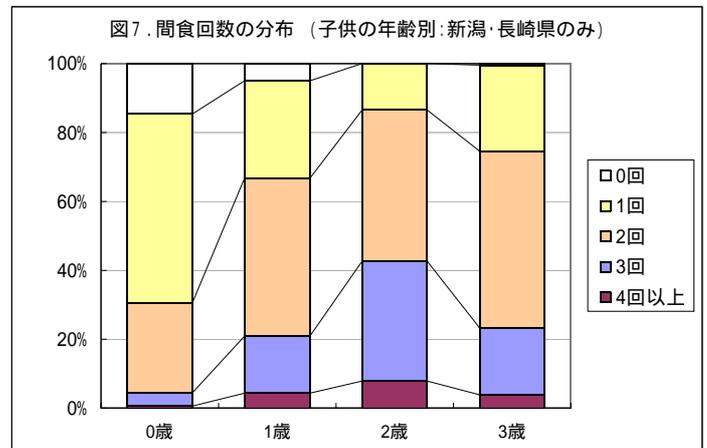
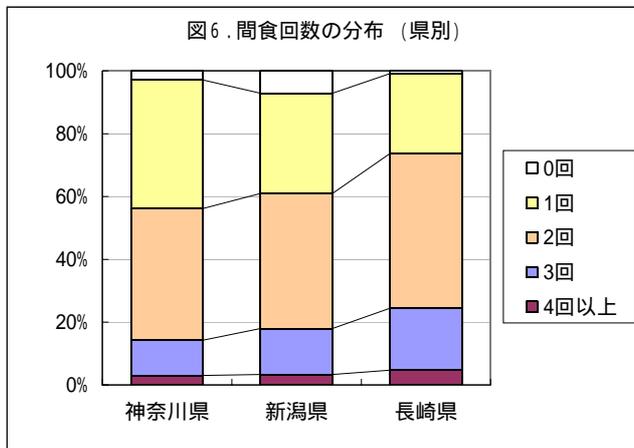
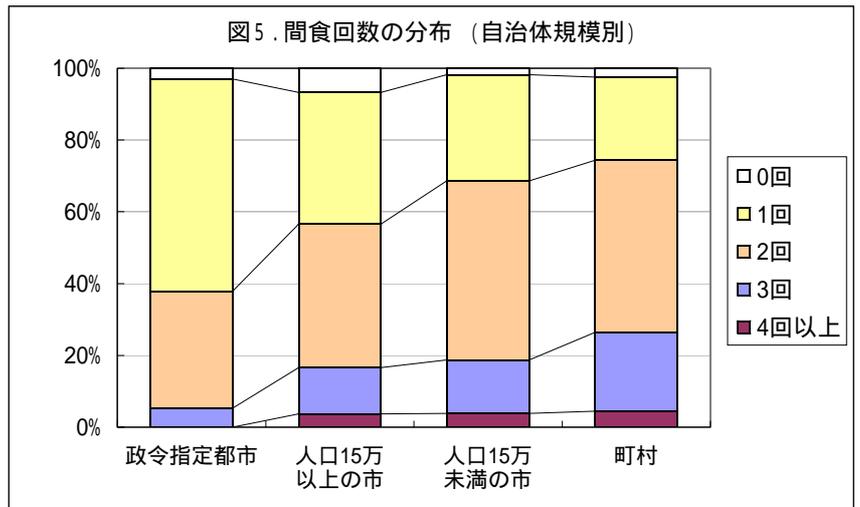
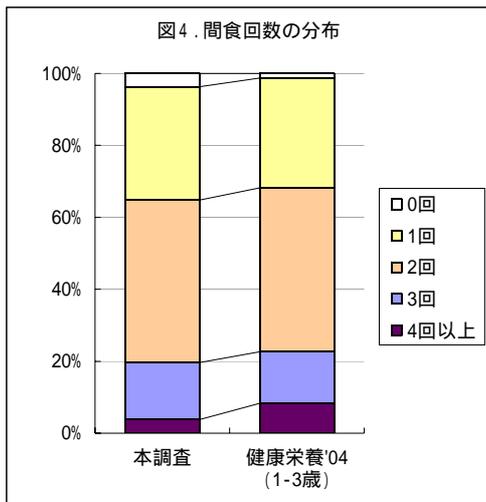


(2) 歯科保健行動(甘味摂取) [統計表・質問 22]

問22. お子さんは、間食として甘味食品・飲料を1日何回とりですか

子供の1日あたり間食回数で最も多かったのは2回(45%)で、以下、1回(31%)、3回(16%)の順で、0回と4回以上はいずれも4%と少なかった(図4)。3回以上は19%であった。健康栄養'04(1-3歳)と比較したところ、大きな差は認められなかったが、本調査のほうがやや間食回数が少ない傾向にあった(図4)。

母親の年齢との関連は認められなかった。自治体区分別にみたところ、都市部ほど間食回数が少ない傾向が認められた(図5)。都道府県による違いをみたところ、長崎県の間食回数が最も多く、以下、新潟県、神奈川県の間食回数であった(図6)。子供の年齢別にみたところ(新潟・長崎県のみ)、0歳児が他の年齢に比べて間食回数が少ない傾向が認められた(図7)。



B.新潟県・長崎の2県で行った調査

(3) 歯科保健行動(歯みがき個人指導、歯科健診) [統計表・質問 23 ~ 質問 23-1]

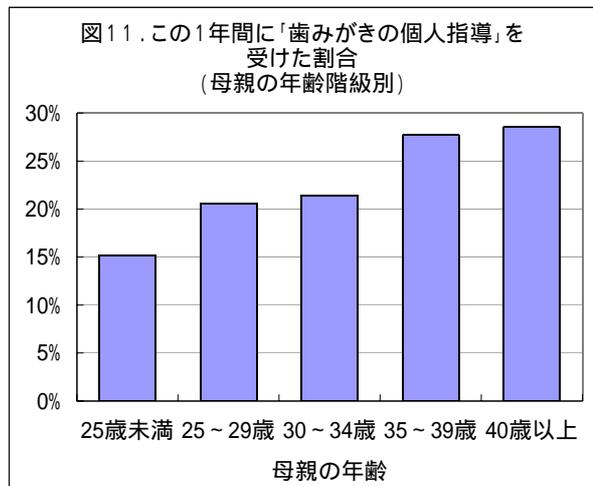
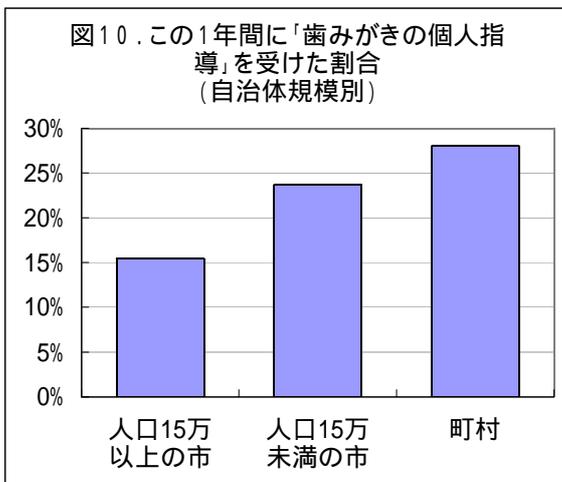
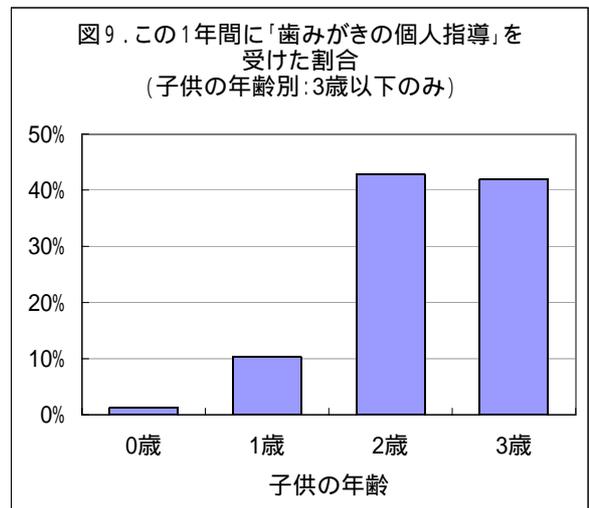
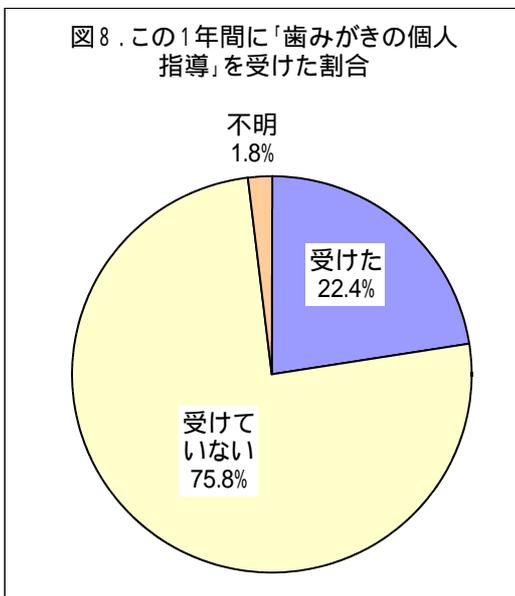
問23.お子さんは、この1年間に「歯磨きの個人指導」を受けましたか

子供が「歯磨きの個人指導」を受けた割合は2県(新潟・長崎県)全体で22%で(図8)、子供の年齢別にみると、1歳以下で低い割合を示した(図9)。健康栄養'04では、1~2歳で44%、3~5歳で58%であり、本調査のほうが低い値を示した。

自治体規模別にみると、「歯磨きの個人指導」を受けた子供の割合は町村部ほど高かった(図10)。しかし、県別にみたところ、この傾向が認められたのは新潟県のみであった。

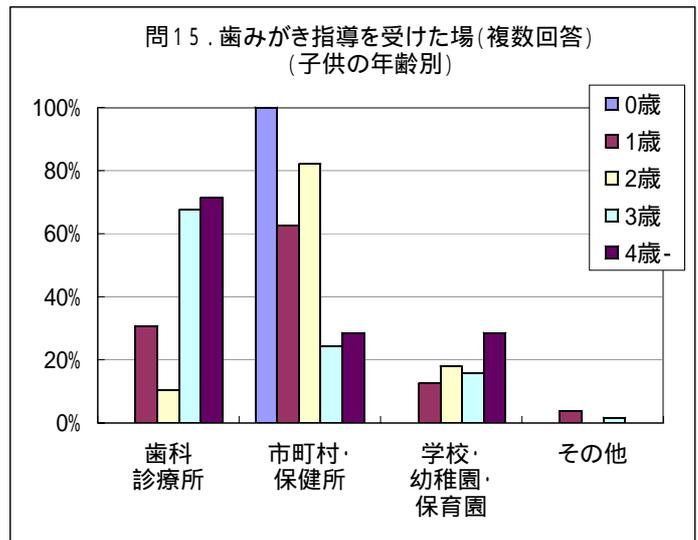
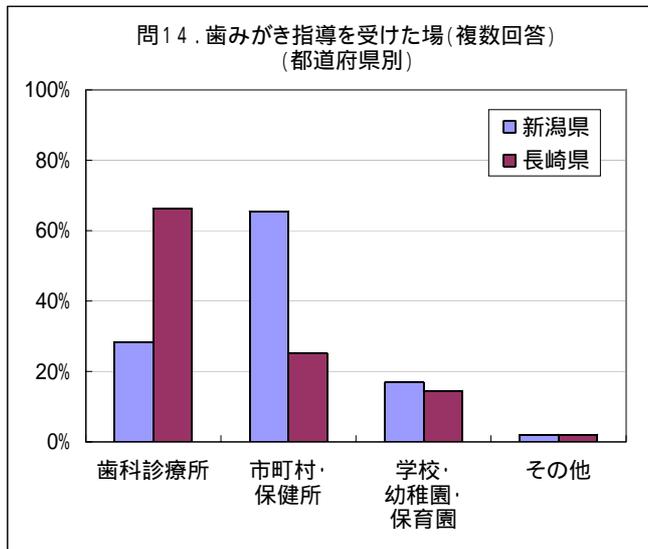
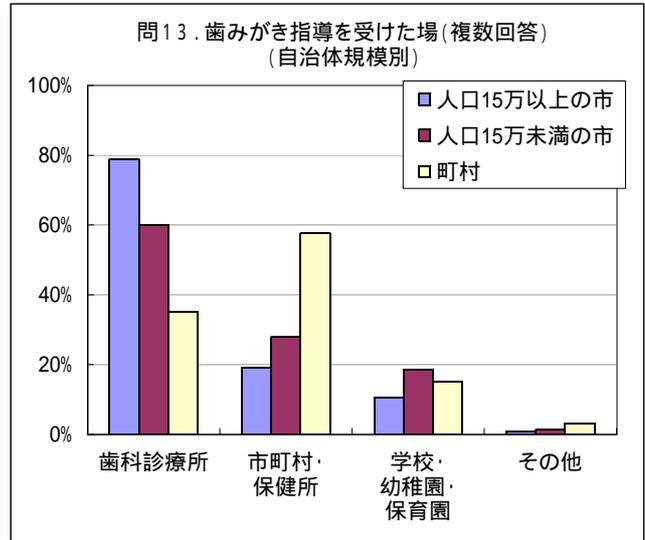
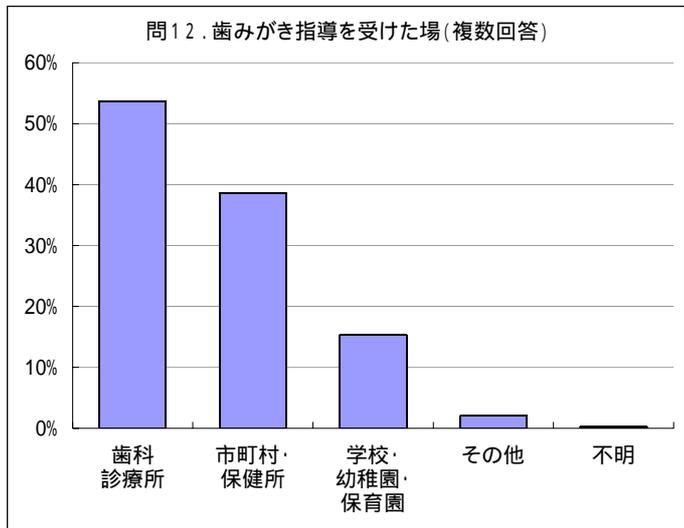
母親の年齢別にみると、「歯磨きの個人指導」を受けた子供の割合は比較的高年齢の母親で高かった(図11)。しかし、県別にみたところ、この傾向が認められたのは長崎県のみであった。

県による差も認められたが、年齢別にみると差は殆どなかった。



補問1.どこで受けましたか(複数回答) [問23 - 補問1]

「歯磨きの個別指導」を「受けたことがある」と回答した445名の子供が個別指導を受けた場所は、「歯科診療所」(54%)最も多く、「市町村・保健所」(39%)、「学校・幼稚園・保育園」(15%)の順であった(図12)。自治体規模別にみると、都市部では「歯科診療所」が多く、町村部では「市町村・保健所」が多かった(図13)。県別に違いをみると、長崎県では「歯科診療所」の割合が多く、新潟県では「市町村・保健所」の割合が高かった。子供の年齢別にみると

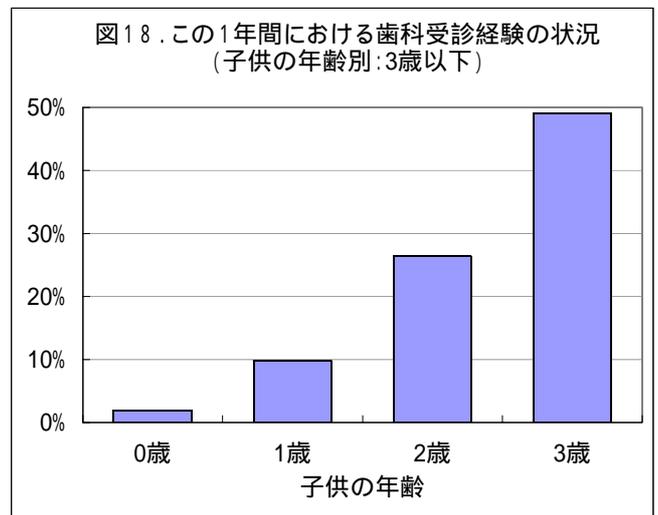
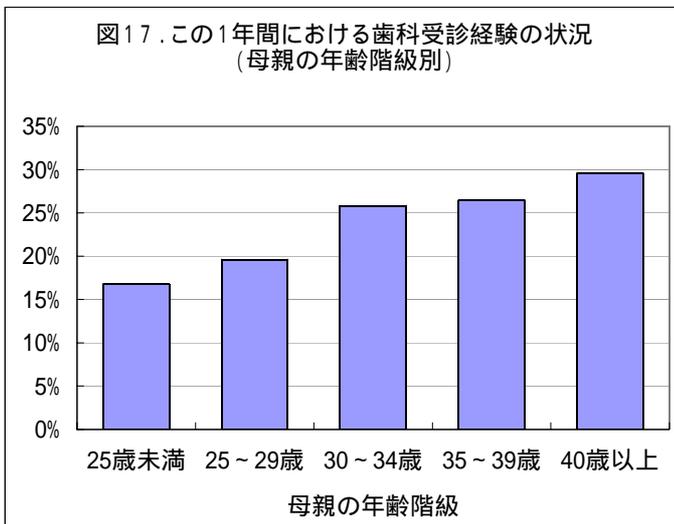
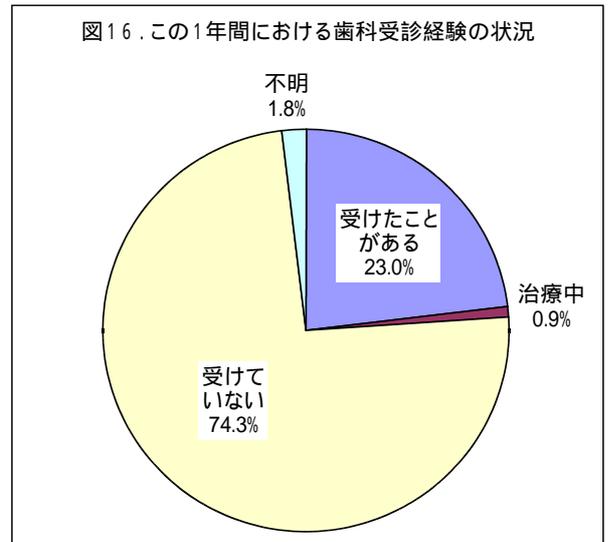


(4) 歯科保健行動(歯科受診) [統計表・質問 24]

問24. お子さんは、この1年間に歯科診療所や病院の歯科で診療を受けたことがありますか

この1年間に歯科診療を受けたことのある子供は、「治療中」を含めて24%であった(図16)。

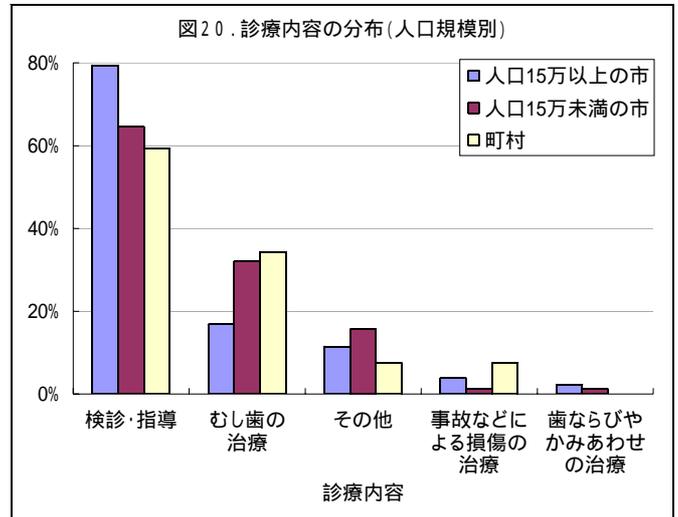
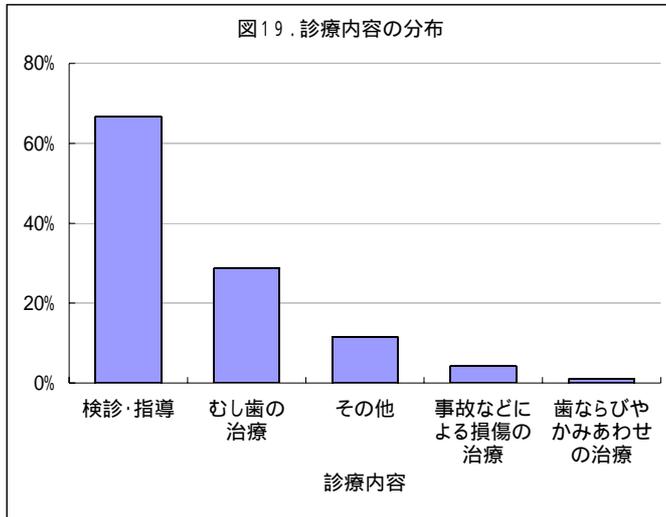
その割合は、母親の年齢が高いほど(図17)、また子供の年齢が高いほど(図18)高かった。また県による差も認められたが、各県ごとに子供の年齢別に比較したところ、大きな違いは認められなかった。



補問1. 診療内容は何ですか(複数回答)

過去1年以内に歯科受診を受けたことのある人(「治療中」も含む)の治療内容で最も多かったのは、「検診・治療」(67%)で、「むし歯の治療」(29%)がこれに次いだ(図19)。

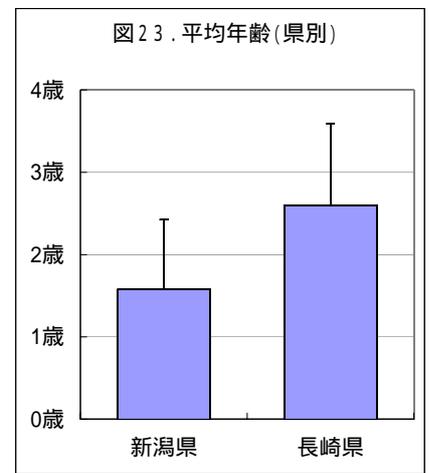
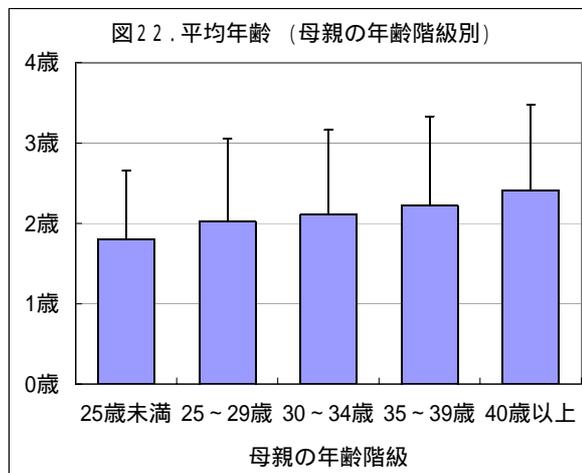
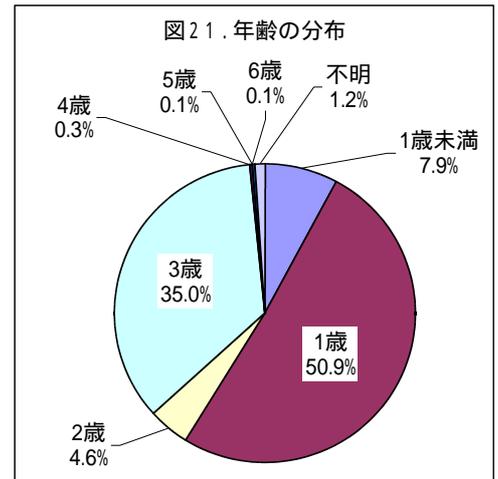
母親の年齢による違いはとくに認められなかった。自治体規模別にみた差は比較的顕著で、都市部では「むし歯の治療」の割合が少なく「検診・指導」の割合が高い傾向が認められた(図20)。



(5) 年齢 [統計表・質問 25]

図 21 に子供の年齢分布を示す。最も多かったのが 1 歳 (51%) で、3 歳 (35%)、2 歳 (5%) がこれに次いだ。4 歳以上の割合 (1% 未満) は少なかった。

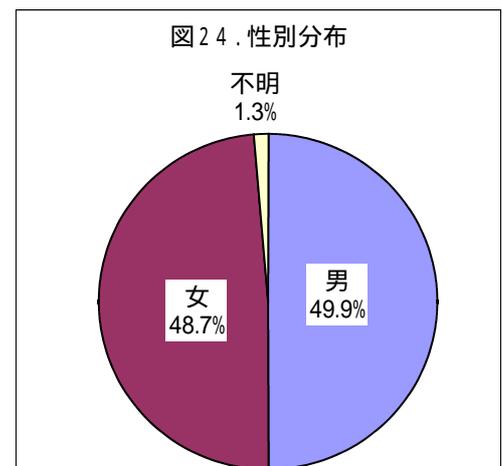
母親の年齢別に子供の平均年齢を算出すると、年齢の高い母親の子供では年齢が高い傾向が認められた (図 22)。自治体規模別にみた子供の平均年齢の傾向は不定であった。県別にみると、長崎県の子供の平均年齢が新潟県よりも約 1 歳高かった (図 23)。



(6) 性別 [統計表・質問 26]

図 24 に子供の性別分布を示す。男女比は同等であった。

母親の年齢別・自治体規模別・県別・子供の年齢別にみた男女比は、すべて同等であった。

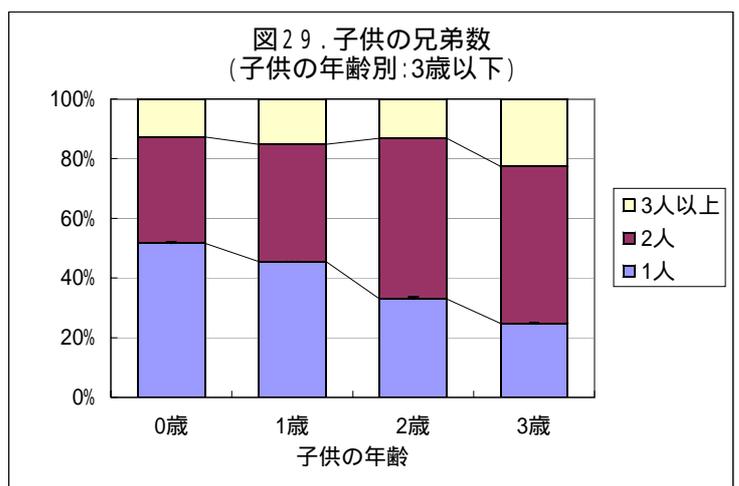
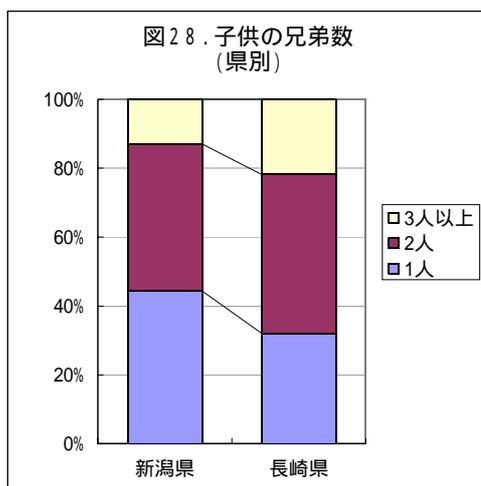
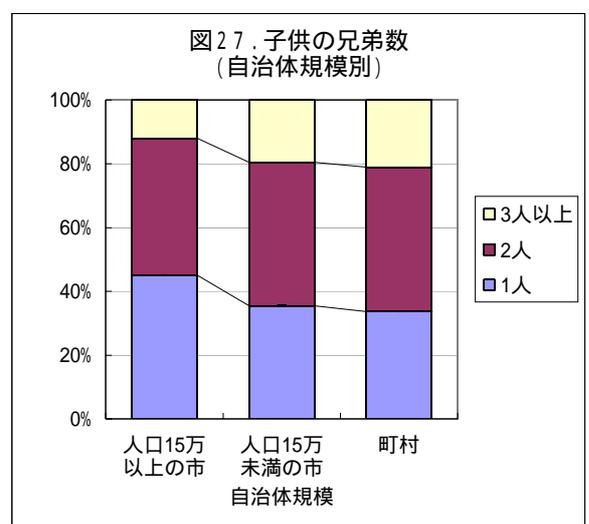
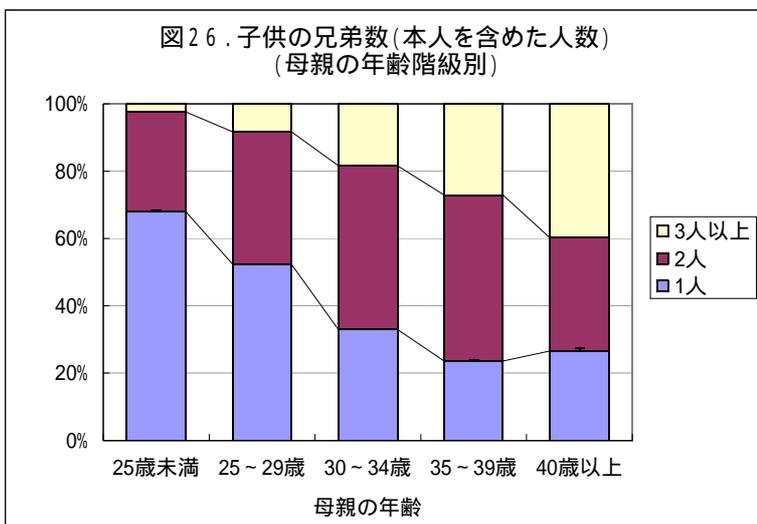
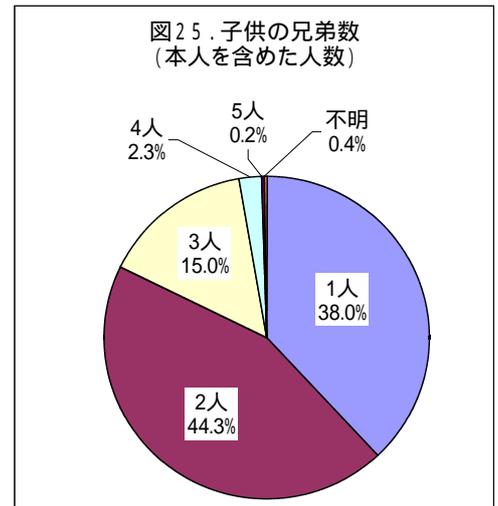


(7) 兄弟数と出生順位 [統計表・質問 27-1 ~ 27-2]

問27 - 1. お子さんは何人兄弟の第何子ですか(兄弟数...本人含む)

図 25 に本人を含めた兄弟数の分布を示す。「2 人」が最多(44%)、次いで「1 人」(38%)、「3 人」(15%)、「4 人」(2%)、「5 人」(0.2%)の順であった。

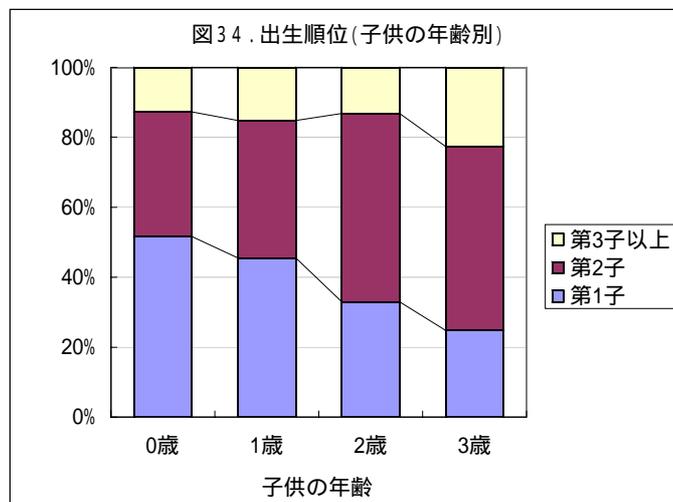
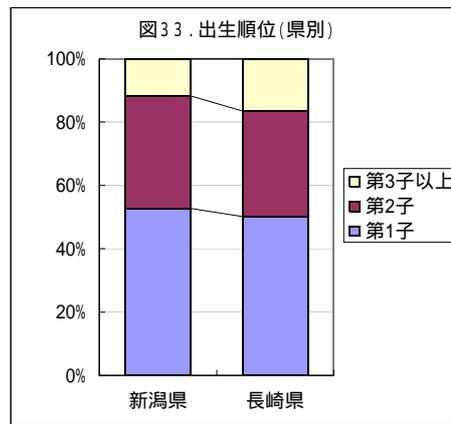
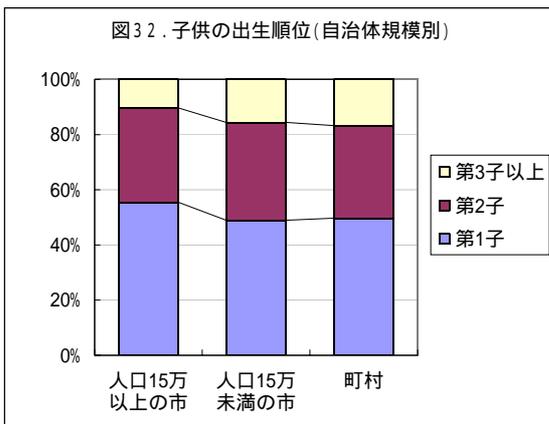
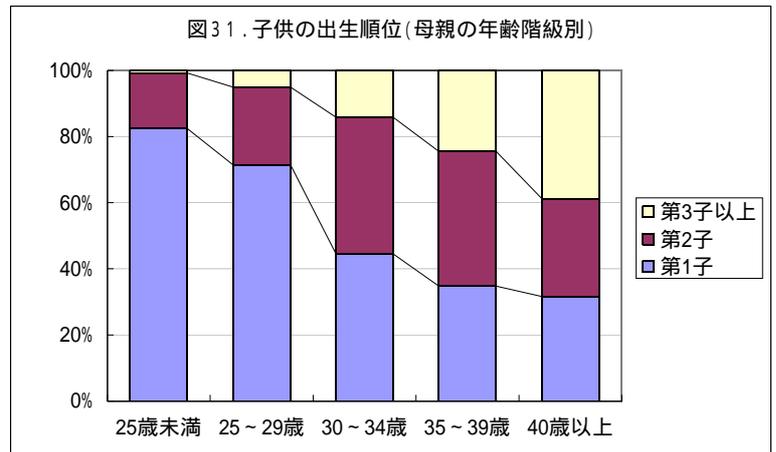
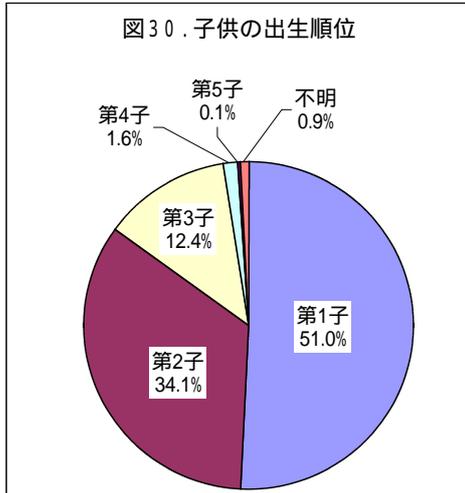
母親の年齢別にみると、母親の年齢が高いほど兄弟数が多かった(図 26)。自治体規模別にみると都市部で兄弟数がやや少ない傾向が認められた(図 27)。県別にみると長崎県の兄弟数が多かった(図 28)。子供の年齢別にみると、年齢が上がるにつれて兄弟数が多い傾向が認められた(図 29)。



問27 - 2. お子さんは何人兄弟の第何子ですか(出生順位)

図30に出生順位の分布を示す。最も多かったのが「第1子」(51%)で、以下「第2子」(34%)、「第3子」(12%)、「第4子」(2%)、「第5子」(0.1%)の順であった。

母親の年齢別にみると、高齢の母親ほど出生順位の遅い子供の割合が高かった(図31)。自治体規模別にみると都市部で第1子の割合が高い傾向が認められた(図32)。県別にみると長崎県で出生順位の遅い子供の割合がやや高かった(図33)。子供の年齢別にみると、年齢が上がるにつれて出生順位の遅い子供の割合がやや高い傾向が認められた(図34)。



・考察

分析の結果、子供の間食回数と自治体規模との関連が認められたこと（図 5）など、興味深い知見を得ることができた。しかしながら、今回示した内容は、概略的な結果であり、交絡要因は十分調整されていない。例えば、母親の年齢については、本編での分析では比較的年齢が高い母親の歯科保健行動は比較的良好であることが示されており、その影響が考えられるが、その一方で子供の年齢や出生順位と強い関連が認められたこと（図 22、図 31）から、これらが交絡要因として作用している可能性も十分考えられる。とくに子供の年齢については 1 歳児と 3 歳児の違いが比較的大きいことから、今後、これらの影響を十分考慮して分析を進めていくことが必要と考えられる。

統計表21. お子さんが、むし歯予防のためにやっている又は行ったことのある項目がありますか(複数回答)

【神奈川県・新潟県・長崎県のオプション調査】

区分		総数	フッ化物 配合歯磨 剤を使用 している	フッ化物 の溶液で 洗口をし ている	フッ化物 の塗布を したことが ある	シーラント をしたこと がある	わから ない	行って いない	不明	
N表	総数	2,589	724	87	901	59	47	1,220	63	
	年齢階級	25歳未満	157	25	3	41	1	7	91	3
		25～29歳	662	171	16	191	10	12	341	18
		30～34歳	1,094	337	42	402	34	18	497	20
		35～39歳	535	155	25	209	9	7	234	16
		40歳以上	129	35	1	56	5	2	52	3
	自治体規模	政令指定都市	132	37	2	94	2	1	22	1
		人口15万以上の市	841	195	28	182	9	17	511	21
		人口15万未満の市	840	258	31	274	23	16	401	17
		町村	776	234	26	351	25	13	286	24
	都道府県	神奈川県	599	201	14	225	10	9	245	5
		新潟県	982	189	14	276	13	14	573	46
		長崎県	1,008	334	59	400	36	24	402	12
%表	総数	100.0%	28.0%	3.4%	34.8%	2.3%	1.8%	47.1%	2.4%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	15.9%	1.9%	26.1%	0.6%	4.5%	58.0%	1.9%
		25～29歳	100.0%	25.8%	2.4%	28.9%	1.5%	1.8%	51.5%	2.7%
		30～34歳	100.0%	30.8%	3.8%	36.7%	3.1%	1.6%	45.4%	1.8%
		35～39歳	100.0%	29.0%	4.7%	39.1%	1.7%	1.3%	43.7%	3.0%
		40歳以上	100.0%	27.1%	0.8%	43.4%	3.9%	1.6%	40.3%	2.3%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	28.0%	1.5%	71.2%	1.5%	0.8%	16.7%	0.8%
		人口15万以上の市	100.0%	23.2%	3.3%	21.6%	1.1%	2.0%	60.8%	2.5%
		人口15万未満の市	100.0%	30.7%	3.7%	32.6%	2.7%	1.9%	47.7%	2.0%
		町村	100.0%	30.2%	3.4%	45.2%	3.2%	1.7%	36.9%	3.1%
	都道府県	神奈川県	100.0%	33.6%	2.3%	37.6%	1.7%	1.5%	40.9%	0.8%
		新潟県	100.0%	19.2%	1.4%	28.1%	1.3%	1.4%	58.4%	4.7%
		長崎県	100.0%	33.1%	5.9%	39.7%	3.6%	2.4%	39.9%	1.2%
国民健康・栄養調査 平成16年	N表	総数	265	94	5	94	12	11	111	0
		1～2歳	175	45	2	60	6	8	88	0
		3歳	90	49	3	34	6	3	23	0
	%表	総数	100.0%	35.5%	1.9%	35.5%	4.5%	4.2%	41.9%	0.0%
		1～2歳	100.0%	25.7%	1.1%	34.3%	3.4%	4.6%	50.3%	0.0%
		3歳	100.0%	54.4%	3.3%	37.8%	6.7%	3.3%	25.6%	0.0%

統計表22. お子さんは、間食として甘味食品・飲料を1日何回とりますか

【神奈川県・新潟県・長崎県のオプション調査】

区分		総数	0回	1回	2回	3回	4回以上	不明	
N表	総数	2,589	94	806	1,156	406	97	30	
	年齢階級	25歳未満	157	1	43	75	26	12	0
		25～29歳	662	14	210	283	111	31	13
		30～34歳	1,094	41	359	501	155	29	9
		35～39歳	535	30	155	238	85	22	5
		40歳以上	129	8	35	56	26	3	1
	自治体規模	政令指定都市	132	4	78	43	7	0	0
		人口15万以上の市	841	56	305	332	107	31	10
		人口15万未満の市	840	15	246	415	124	32	8
		町村	776	19	177	366	168	34	12
	都道府県	神奈川県	599	17	244	250	67	18	3
		新潟県	982	68	306	411	140	32	25
		長崎県	1,008	9	256	495	199	47	2
%表	総数	100.0%	3.6%	31.1%	44.7%	15.7%	3.7%	1.2%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	0.6%	27.4%	47.8%	16.6%	7.6%	0.0%
		25～29歳	100.0%	2.1%	31.7%	42.7%	16.8%	4.7%	2.0%
		30～34歳	100.0%	3.7%	32.8%	45.8%	14.2%	2.7%	0.8%
		35～39歳	100.0%	5.6%	29.0%	44.5%	15.9%	4.1%	0.9%
		40歳以上	100.0%	6.2%	27.1%	43.4%	20.2%	2.3%	0.8%
	自治体規模	政令指定都市	100.0%	3.0%	59.1%	32.6%	5.3%	0.0%	0.0%
		人口15万以上の市	100.0%	6.7%	36.3%	39.5%	12.7%	3.7%	1.2%
		人口15万未満の市	100.0%	1.8%	29.3%	49.4%	14.8%	3.8%	1.0%
		町村	100.0%	2.4%	22.8%	47.2%	21.6%	4.4%	1.5%
	都道府県	神奈川県	100.0%	2.8%	40.7%	41.7%	11.2%	3.0%	0.5%
		新潟県	100.0%	6.9%	31.2%	41.9%	14.3%	3.3%	2.5%
		長崎県	100.0%	0.9%	25.4%	49.1%	19.7%	4.7%	0.2%
国民健康・栄養調査 平成16年	N表	総数	468	6	143	213	67	39	0
		1～2歳	183	4	46	81	27	25	0
		3歳	285	2	97	132	40	14	0
	%表	総数	100.0%	1.3%	30.6%	45.5%	14.3%	8.3%	0.0%
		1～2歳	100.0%	2.2%	25.1%	44.3%	14.8%	13.7%	0.0%
		3歳	100.0%	0.7%	34.0%	46.3%	14.0%	4.9%	0.0%

統計表23. お子さんは、この1年間に「歯磨きの個人指導」を受けましたか

【新潟県・長崎県のオプション調査】

区分		総数	受けた	受けていない	不明	
N表	総数	1,990	445	1,509	36	
	年齢階級	25歳未満	125	19	105	1
		25～29歳	525	108	404	13
		30～34歳	826	177	637	12
		35～39歳	404	112	287	5
		40歳以上	98	28	67	3
	規模 自治体	人口15万以上の市	674	104	553	17
		人口15万未満の市	634	150	477	7
		町村	682	191	479	12
	府都 県道	新潟県	982	148	801	33
長崎県		1,008	297	708	3	
%表	総数	100.0%	22.4%	75.8%	1.8%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	15.2%	84.0%	0.8%
		25～29歳	100.0%	20.6%	77.0%	2.5%
		30～34歳	100.0%	21.4%	77.1%	1.5%
		35～39歳	100.0%	27.7%	71.0%	1.2%
		40歳以上	100.0%	28.6%	68.4%	3.1%
	規模 自治体	人口15万以上の市	100.0%	15.4%	82.0%	2.5%
		人口15万未満の市	100.0%	23.7%	75.2%	1.1%
		町村	100.0%	28.0%	70.2%	1.8%
	府都 県道	新潟県	100.0%	15.1%	81.6%	3.4%
長崎県		100.0%	29.5%	70.2%	0.3%	
国民健康・ 栄養調査 平成16年	N表	総数	468	244	224	0
		1～2歳	183	80	103	0
		3～5歳	285	164	121	0
	%表	総数	100.0%	52.1%	47.9%	0.0%
		1～2歳	100.0%	43.7%	56.3%	0.0%
		3～5歳	100.0%	57.5%	42.5%	0.0%

統計表23 - 1.どこで受けましたか(複数回答)

【問23で「1.受けた」と回答した者:新潟県・長崎県のオプション調査】

区分		総数	歯科診療所	市町村・保健所	学校・幼稚園・保育園	その他	不明	
N表	総数	445	239	172	68	9	1	
	年齢階級	25歳未満	19	6	11	4	0	0
		25～29歳	108	53	41	22	1	0
		30～34歳	177	102	69	15	4	1
		35～39歳	112	62	41	21	3	0
		40歳以上	28	15	10	6	1	0
	規模 自治体	人口15万以上の市	104	82	20	11	1	0
		人口15万未満の市	150	90	42	28	2	1
		町村	191	67	110	29	6	0
	府都 県道	新潟県	148	42	97	25	3	0
長崎県		297	197	75	43	6	1	
%表	総数	100.0%	53.7%	38.7%	15.3%	2.0%	0.2%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	31.6%	57.9%	21.1%	0.0%	0.0%
		25～29歳	100.0%	49.1%	38.0%	20.4%	0.9%	0.0%
		30～34歳	100.0%	57.6%	39.0%	8.5%	2.3%	0.6%
		35～39歳	100.0%	55.4%	36.6%	18.8%	2.7%	0.0%
		40歳以上	100.0%	53.6%	35.7%	21.4%	3.6%	0.0%
	規模 自治体	人口15万以上の市	100.0%	78.8%	19.2%	10.6%	1.0%	0.0%
		人口15万未満の市	100.0%	60.0%	28.0%	18.7%	1.3%	0.7%
		町村	100.0%	35.1%	57.6%	15.2%	3.1%	0.0%
	府都 県道	新潟県	100.0%	28.4%	65.5%	16.9%	2.0%	0.0%
長崎県		100.0%	66.3%	25.3%	14.5%	2.0%	0.3%	
国民健康・ 栄養調査 平成16年	N表	総数	244	88	8	12	1	0
		1～2歳	80	15	2	0	0	0
		3歳	164	73	6	12	1	0
	%表	総数	100.0%	36.1%	3.3%	4.9%	0.4%	0.0%
		1～2歳	100.0%	18.8%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%
		3歳	100.0%	44.5%	3.7%	7.3%	0.6%	0.0%

統計表24. お子さんは、この1年間に歯科診療所や病院の歯科で診療を受けたことがありますか
 【新潟県・長崎県のオプション調査】

区分		総数	受けたことがある	治療中	受けていない	不明	受診(+) (再掲)	
N表	総数	1,990	457	18	1,479	36	475	
	年齢階級	25歳未満	125	20	1	101	3	21
		25～29歳	525	99	4	412	10	103
		30～34歳	826	203	10	599	14	213
		35～39歳	404	105	2	291	6	107
		40歳以上	98	28	1	68	1	29
	規模 自治体	人口15万以上の市	674	126	5	527	16	131
		人口15万未満の市	634	167	5	454	8	172
		町村	682	164	8	498	12	172
	府都 県道	新潟県	982	137	4	809	32	141
長崎県		1,008	320	14	670	4	334	
%表	総数	100.0%	23.0%	0.9%	74.3%	1.8%	23.9%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	16.0%	0.8%	80.8%	2.4%	16.8%
		25～29歳	100.0%	18.9%	0.8%	78.5%	1.9%	19.6%
		30～34歳	100.0%	24.6%	1.2%	72.5%	1.7%	25.8%
		35～39歳	100.0%	26.0%	0.5%	72.0%	1.5%	26.5%
		40歳以上	100.0%	28.6%	1.0%	69.4%	1.0%	29.6%
	規模 自治体	人口15万以上の市	100.0%	18.7%	0.7%	78.2%	2.4%	19.4%
		人口15万未満の市	100.0%	26.3%	0.8%	71.6%	1.3%	27.1%
		町村	100.0%	24.0%	1.2%	73.0%	1.8%	25.2%
	府都 県道	新潟県	100.0%	14.0%	0.4%	82.4%	3.3%	14.4%
長崎県		100.0%	31.7%	1.4%	66.5%	0.4%	33.1%	

統計表24 - 1. 診療内容は何ですか(複数回答)

【問24で「1. 受けたことがある」、「2. 治療中」と回答した者:新潟県・長崎県のオプション調査】

区分		総数	むし歯の 治療	歯ならび やかみあ わせの治 療	検診・指 導	事故など による損 傷の治療	その他	不明	
N 表	総数	475	136	5	317	20	55	4	
	年齢階級	25歳未満	21	5	0	14	1	2	1
		25～29歳	103	39	3	62	5	11	1
		30～34歳	213	55	2	142	10	28	2
		35～39歳	107	31	0	76	4	8	0
		40歳以上	29	6	0	21	0	6	0
	規模 自治体	人口15万以上の市	131	22	3	104	5	15	1
		人口15万未満の市	172	55	2	111	2	27	1
		町村	172	59	0	102	13	13	2
	府都 県道	新潟県	141	41	2	76	8	25	3
		長崎県	334	95	3	241	12	30	1
	% 表	総数	100.0%	28.6%	1.1%	66.7%	4.2%	11.6%	0.8%
年齢階級		25歳未満	100.0%	23.8%	0.0%	66.7%	4.8%	9.5%	4.8%
		25～29歳	100.0%	37.9%	2.9%	60.2%	4.9%	10.7%	1.0%
		30～34歳	100.0%	25.8%	0.9%	66.7%	4.7%	13.1%	0.9%
		35～39歳	100.0%	29.0%	0.0%	71.0%	3.7%	7.5%	0.0%
		40歳以上	100.0%	20.7%	0.0%	72.4%	0.0%	20.7%	0.0%
規模 自治体		人口15万以上の市	100.0%	16.8%	2.3%	79.4%	3.8%	11.5%	0.8%
		人口15万未満の市	100.0%	32.0%	1.2%	64.5%	1.2%	15.7%	0.6%
		町村	100.0%	34.3%	0.0%	59.3%	7.6%	7.6%	1.2%
府都 県道		新潟県	100.0%	29.1%	1.4%	53.9%	5.7%	17.7%	2.1%
		長崎県	100.0%	28.4%	0.9%	72.2%	3.6%	9.0%	0.3%

統計表25. お子さんの年齢

【新潟県・長崎県のオプション調査】

区分		総数	1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	不明	平均年齢	標準偏差	
N表	総数	1,990	157	1,013	91	696	6	2	1	24	2.10	1.05	
	年齢階級	25歳未満	125	6	85	9	24	0	0	0	1	1.80	0.85
		25～29歳	525	45	285	22	164	1	1	0	7	2.02	1.03
		30～34歳	826	73	407	39	295	2	0	0	10	2.11	1.05
		35～39歳	404	29	185	21	162	2	1	1	3	2.22	1.11
		40歳以上	98	3	45	0	48	1	0	0	1	2.41	1.07
	規模 自治体	人口15万以上の市	674	126	364	4	164	3	1	1	11	1.70	1.09
		人口15万未満の市	634	16	308	4	298	3	0	0	5	2.34	1.02
		町村	682	15	341	83	234	0	1	0	8	2.28	0.94
	府都 県道	新潟県	982	157	555	87	155	4	2	1	21	1.58	0.84
長崎県		1,008	0	458	4	541	2	0	0	3	2.60	0.99	
%表	総数	100.0%	7.9%	50.9%	4.6%	35.0%	0.3%	0.1%	0.1%	1.2%	2.10	1.05	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	4.8%	68.0%	7.2%	19.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	1.80	0.85
		25～29歳	100.0%	8.6%	54.3%	4.2%	31.2%	0.2%	0.2%	0.0%	1.3%	2.02	1.03
		30～34歳	100.0%	8.8%	49.3%	4.7%	35.7%	0.2%	0.0%	0.0%	1.2%	2.11	1.05
		35～39歳	100.0%	7.2%	45.8%	5.2%	40.1%	0.5%	0.2%	0.2%	0.7%	2.22	1.11
		40歳以上	100.0%	3.1%	45.9%	0.0%	49.0%	1.0%	0.0%	0.0%	1.0%	2.41	1.07
	規模 自治体	人口15万以上の市	100.0%	18.7%	54.0%	0.6%	24.3%	0.4%	0.1%	0.1%	1.6%	1.70	1.09
		人口15万未満の市	100.0%	2.5%	48.6%	0.6%	47.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.8%	2.34	1.02
		町村	100.0%	2.2%	50.0%	12.2%	34.3%	0.0%	0.1%	0.0%	1.2%	2.28	0.94
	府都 県道	新潟県	100.0%	16.0%	56.5%	8.9%	15.8%	0.4%	0.2%	0.1%	2.1%	1.58	0.84
長崎県		100.0%	0.0%	45.4%	0.4%	53.7%	0.2%	0.0%	0.0%	0.3%	2.60	0.99	

統計表26. お子さんの性別

【新潟県・長崎県のオプション調査】

区分		総数	男	女	不明	
N表	総数	1,990	994	970	26	
	年齢階級	25歳未満	125	60	64	1
		25～29歳	525	260	259	6
		30～34歳	826	404	411	11
		35～39歳	404	213	186	5
		40歳以上	98	53	44	1
	規模 自治体	人口15万以上の市	674	332	331	11
		人口15万未満の市	634	318	310	6
		町村	682	344	329	9
	府都 県道	新潟県	982	486	472	24
長崎県		1,008	508	498	2	
%表	総数	100.0%	49.9%	48.7%	1.3%	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	48.0%	51.2%	0.8%
		25～29歳	100.0%	49.5%	49.3%	1.1%
		30～34歳	100.0%	48.9%	49.8%	1.3%
		35～39歳	100.0%	52.7%	46.0%	1.2%
		40歳以上	100.0%	54.1%	44.9%	1.0%
	規模 自治体	人口15万以上の市	100.0%	49.3%	49.1%	1.6%
		人口15万未満の市	100.0%	50.2%	48.9%	0.9%
		町村	100.0%	50.4%	48.2%	1.3%
	府都 県道	新潟県	100.0%	49.5%	48.1%	2.4%
長崎県		100.0%	50.4%	49.4%	0.2%	

統計表27-1. お子さんは何人兄弟の第何子ですか(兄弟数)

[新潟県・長崎県のオプション調査]

区分		総数	1人	2人	3人	4人	5人	不明	平均人数	標準偏差	
N表	総数	1,990	756	881	298	45	3	7	1.82	0.78	
	年齢階級	25歳未満	125	85	37	3	0	0	0	1.34	0.53
		25～29歳	525	273	206	36	7	0	3	1.57	0.68
		30～34歳	826	272	402	136	14	1	1	1.87	0.75
		35～39歳	404	95	199	93	15	1	1	2.08	0.80
		40歳以上	98	26	33	29	9	1	0	2.24	0.99
	規模 自治体	人口15万以上の市	674	303	289	70	10	0	2	1.68	0.72
		人口15万未満の市	634	224	284	104	16	3	3	1.87	0.81
		町村	682	229	308	124	19	0	2	1.90	0.79
	府都 県道	新潟県	982	434	418	113	12	2	3	1.70	0.73
		長崎県	1,008	322	463	185	33	1	4	1.93	0.80
%表	総数	100.0%	38.0%	44.3%	15.0%	2.3%	0.2%	0.4%	1.82	0.78	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	68.0%	29.6%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.34	0.53
		25～29歳	100.0%	52.0%	39.2%	6.9%	1.3%	0.0%	0.6%	1.57	0.68
		30～34歳	100.0%	32.9%	48.7%	16.5%	1.7%	0.1%	0.1%	1.87	0.75
		35～39歳	100.0%	23.5%	49.3%	23.0%	3.7%	0.2%	0.2%	2.08	0.80
		40歳以上	100.0%	26.5%	33.7%	29.6%	9.2%	1.0%	0.0%	2.24	0.99
	規模 自治体	人口15万以上の市	100.0%	45.0%	42.9%	10.4%	1.5%	0.0%	0.3%	1.68	0.72
		人口15万未満の市	100.0%	35.3%	44.8%	16.4%	2.5%	0.5%	0.5%	1.87	0.81
		町村	100.0%	33.6%	45.2%	18.2%	2.8%	0.0%	0.3%	1.90	0.79
	府都 県道	新潟県	100.0%	44.2%	42.6%	11.5%	1.2%	0.2%	0.3%	1.70	0.73
		長崎県	100.0%	31.9%	45.9%	18.4%	3.3%	0.1%	0.4%	1.93	0.80

統計表27 - 2. お子さんは何人兄弟の第何子ですか(出生順)

[新潟県・長崎県のオプション調査]

区分		総数	第1子	第2子	第3子	第4子	第5子	不明	平均人数	標準偏差	
N表	総数	1,990	1,014	678	246	32	2	18	1.65	0.77	
	年齢階級	25歳未満	125	103	21	1	0	0	0	1.18	0.41
		25～29歳	525	371	122	23	3	0	6	1.34	0.59
		30～34歳	826	365	339	106	9	1	6	1.71	0.74
		35～39歳	404	139	163	86	12	0	4	1.93	0.82
		40歳以上	98	31	29	29	8	1	0	2.17	1.01
	規模 自治体	人口15万以上の市	674	370	228	61	8	0	7	1.56	0.71
		人口15万未満の市	634	308	223	87	9	2	5	1.69	0.79
		町村	682	336	227	98	15	0	6	1.69	0.80
	府都 県道	新潟県	982	511	344	103	9	2	13	1.60	0.73
長崎県		1,008	503	334	143	23	0	5	1.69	0.80	
%表	総数	100.0%	51.0%	34.1%	12.4%	1.6%	0.1%	0.9%	1.65	0.77	
	年齢階級	25歳未満	100.0%	82.4%	16.8%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.18	0.41
		25～29歳	100.0%	70.7%	23.2%	4.4%	0.6%	0.0%	1.1%	1.34	0.59
		30～34歳	100.0%	44.2%	41.0%	12.8%	1.1%	0.1%	0.7%	1.71	0.74
		35～39歳	100.0%	34.4%	40.3%	21.3%	3.0%	0.0%	1.0%	1.93	0.82
		40歳以上	100.0%	31.6%	29.6%	29.6%	8.2%	1.0%	0.0%	2.17	1.01
	規模 自治体	人口15万以上の市	100.0%	54.9%	33.8%	9.1%	1.2%	0.0%	1.0%	1.56	0.71
		人口15万未満の市	100.0%	48.6%	35.2%	13.7%	1.4%	0.3%	0.8%	1.69	0.79
		町村	100.0%	49.3%	33.3%	14.4%	2.2%	0.0%	0.9%	1.69	0.80
	府都 県道	新潟県	100.0%	52.0%	35.0%	10.5%	0.9%	0.2%	1.3%	1.60	0.73
長崎県		100.0%	49.9%	33.1%	14.2%	2.3%	0.0%	0.5%	1.69	0.80	

B.各県の独自調査

1)神奈川県

神奈川県における歯磨剤使用量と歯科保健との関連について

黒羽加寿美¹⁾、久保田友嘉¹⁾、宋 文群¹⁾、木本一成¹⁾、荒川浩久¹⁾、渡辺晃子²⁾

¹⁾神奈川県歯科大学健康科学講座口腔保健学分野

²⁾神奈川県保健福祉部健康増進課

【目的】

歯科疾患を予防し、健康な口腔状態を維持していくには、適正な歯みがき習慣の実践が重要である。特に医薬部外品の歯磨剤は、その薬用効果をより発揮できるのは有効な方法（応用回数、使用量、うがいの方法など）で使用した場合である。そこで今回は、市町村で実施している乳幼児歯科健康診査を受診する乳幼児の母親を対象に行った歯科保健調査のうち、歯磨剤使用量と歯科保健との関連について報告する。

【方法】

対象は、神奈川県下の某6地域で実施した乳幼児歯科健診を受診し、調査内容に同意した母親594名（平均32歳）である。子どもの歯科健診終了後に質問紙を回収した。質問紙調査のうち、歯みがき個人指導の有無、歯みがき習慣、歯科保健に関する言葉の認知度などと歯磨剤使用量とにどのような関連があるか検討した。集計には、JMP6.0（SAS社）を用いた。

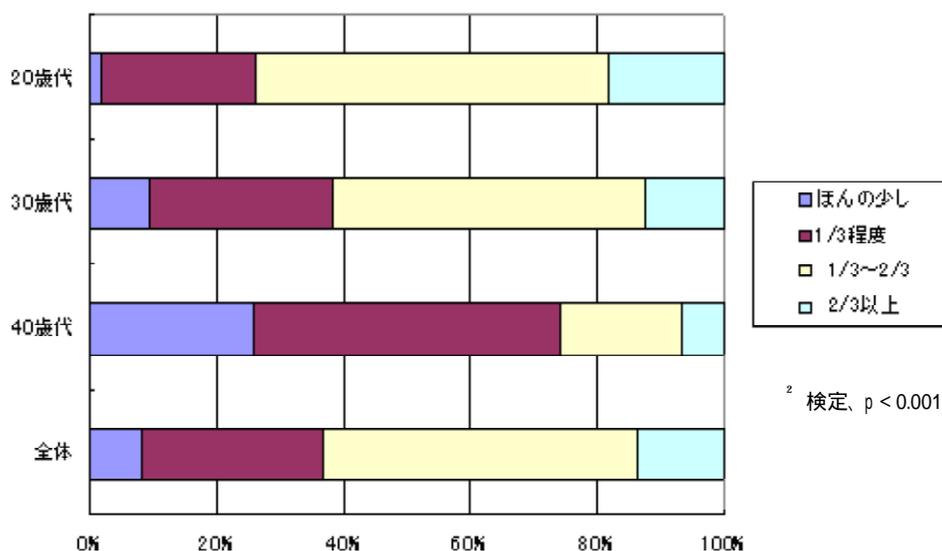
【結果】

保護者594名のうち、質問紙調査の不明回答者4名と歯磨剤を使用しない3名を除外したため、分析対象は587名となった。歯磨剤使用量の内訳は植毛部の長さに対して「ほんの少し」、「1/3程度」、「1/3～2/3」、「2/3以上」が各々8.2%、28.8%、49.4%、13.6%で全体の約半数が「1/3～2/3」であった。また、被験者の年代が上がると歯磨剤使用量が少なくなる傾向がみられた（図1）。さらに歯みがき個人指導の有無と歯磨剤使用量をクロスさせると、受けた者のほうが歯磨剤使用量が少ない傾向にあった。ところが歯みがき個人指導を受けた者は若い年代で少ないという傾向もみられたため、歯磨剤使用量は、個人指導の有無に影響されるものの年代も交絡因子として考えられた。さらに神奈川県内の地域、歯科保健に関する言葉の認知度などと歯磨剤使用量とを²検定した結果、地域によって歯磨剤の使用量が変化した。また、言葉の認知度（プラーク、歯間ブラシ、デンタルフロス、歯周ポケット、スクレーピング、8020運動、歯科衛生士、代用甘味料、フッ素塗布、ミュートンス、フッ素洗口、再石灰化）が高い者、補助的清掃用具を使用している者、子どもにフッ素塗布をした経験がある者に歯磨剤使用量が「ほんの少し」、「1/3程度」と回答した者が多い傾向にあった。ただし、年代が高いほど言葉の認知度なども高い傾向にあり、年代が交絡している可能性も否定できない。

【考察】

歯磨剤使用量は、年代、歯みがき個人指導の有無、地域によって差があることがわかった。

今回は市町村の健診を利用して調査したため、地域の歯科保健に対する取り組みが影響したのではないかと推測される。また、年代が高くなると子どもや自分自身の健康により関心を示すようになるのであろう。今後、歯磨剤使用量にどのような要因が関連しているのかさらに分析を加えたい。



² 検定、 $p < 0.001$

図1 年代と使用歯磨剤量

神奈川県における歯の酸蝕と歯科保健との関連について

久保田友嘉¹⁾、黒羽加寿美¹⁾、戸田真司¹⁾、川村和章¹⁾、荒川浩久¹⁾、玉置 洋²⁾

¹⁾ 神奈川県歯科大学健康科学講座口腔保健学分野

²⁾ 鶴見大学歯学部予防歯科学講座

【目的】

欧米で問題となっている歯の摩損(Tooth Wear)には酸蝕(ER)、咬耗、摩耗がある。ERは、胃酸や飲食物中の酸といった、非細菌性の酸により歯が溶解する現象である。本報では20～40代の女性を対象とした、非産業的なERの発生状況とそれに関するリスク要因について報告する。

【方法】

市町村の乳幼児歯科健診に訪れた母親を対象に、(財)8020推進財団で行った全国成人歯科保健調査実施要領に基づき、質問紙調査と口腔診査およびERの診査を行った¹⁾。摩損検診の診断基準は、ERの診査部位を上下顎1～3番と6・7番とし、最高度の値を代表値としてER indexを求めた。質問紙調査のうち、嗜好飲食品である炭酸飲料、リンゴジュース、柑橘系ジュース、ヤクルト、カルピス、コーラ、スポーツ飲料、ヨーグルト、柑橘系果物、梅干し、酢の物、その他すっぱい物をリスク要因として分析した。集計には、JMP6.0(SAS社)を用いた。

【結果】

質問紙調査票を提出して口腔診査を受けなかった者と質問紙調査回答不備な者23名を分析から除外した。分析対象は571名、平均年齢31.9歳である。県全体のうちERがみられた者は8.4%であった。年代とERの有無のクロス集計では有意性は得られなかった。ステップワイズによる多重ロジスティック回帰分析を用いてリスク分析したところ、炭酸飲料と柑橘系ジュースと酢の物の摂取が有意なリスク要因として示された(表1)。地域別では、カルピスもリスク要因の一つと示された地域があった。また、有意ではなかったが、コーラ、梅干しも潜在的なリスク要因である。逆にリンゴジュース、柑橘系果物はERの予防要因として示された。

表1 多重ロジスティック回帰分析によるERのリスク因子

リスク因子	オッズ比(95%信頼区間)	P-値
炭酸飲料	1.53(1.02 2.24)	P<0.05
柑橘系ジュース	1.68(1.01 2.66)	P<0.05
酢の物	1.73(1.04 2.76)	P<0.05

【考察】

本調査は冬期に横断的に実施されたため、酸性の炭酸飲料、コーラ、スポーツ飲料の摂取が少なく、その影響は過小評価された可能性がある。ERの予防要因と示されたリンゴジュースは比較的酸性度が弱く、食事中に摂取されるなど炭酸飲料やスポーツ飲料とは摂取状況が異なるため、このような結果になったと考えられる。リスク要因として挙げられた炭酸飲料を飲む者は若年層に多いことから、将来においてERが増加する可能性があるため、ERに関する知識の普及が必要である。また、欧米の報告に比べてわが国の食文化を代表する酢の物や梅干しが挙げられたことは興味深い。わが国における成人のERの有病率は低いものの、飲食習慣によってはERを誘発する可能性が示唆された。なお、本調査でリスク飲食品として質問紙の選択肢とした項目は青少年向けの調査を参考に行っているため、今後成人に対して行う場合は選択肢を考慮する必要がある。

【参考文献】

- 1) Bardsley P.F, Taylor S, Milosevic A: Epidemiological studies of tooth wear and dental erosion in 14-years old children in North West England. Part 1, Br Dent J, 197; 413-416, 2004.

2)新潟県

小学校におけるフッ化物洗口経験が成人のう蝕有病状況に及ぼす影響

葭原明弘*，高橋 収*，出口知也*，杉本智子**，宮崎秀夫*

* 新潟大学大学院医歯学総合研究科予防歯科学分野

** 新潟県福祉保健部健康増進・歯科保健係

§ 1. 調査の概要

1. 調査の目的

フッ化物洗口経験によるう蝕有病状況を調査した報告は学童を対象としたものが多く，学校を卒業し，集団での洗口を終了した人々に関する資料は少ない。フッ化物洗口先進県である新潟県は，フッ化物洗口開始より 30 年を経過した地域もあり，成人でのう蝕有病状況の比較に適していると考えられる。そこで，市町村で実施されている乳幼児歯科健診（1 歳 6 か月児・2 歳児・3 歳児等）の場を利用して，乳幼児の母親を対象に口腔診査と質問紙による調査を行い，フッ化物洗口経験によるう蝕有病状況を比較した。なお，本調査は「全国成人歯科保健調査（平成 17 年度：8020 推進財団）」の一環として行なわれた。

2. 調査の対象

・調査対象地域

新潟市

豊栄市：現・新潟市（2005.3.21 編入）

亀田町：現・新潟市（2005.3.21 編入）

上越市

板倉町：現・上越市（2005.1.1 編入）

栄町：現・三条市（2005.5.1 合併）

田上町

・調査期間

平成 17 年 12 月 9 日～平成 18 年 3 月 24 日

・調査対象

乳幼児歯科健診（1 歳児・1 歳 6 か月児・2 歳児・3 歳児等）の受診児の母親を対象とした。

フッ化物洗口経験を完全実施（小学校において 6 年間実施）群と不完全実施（フッ化物洗口未経験ないし，小学校において 1～5 年間だけ実施）群とに分けて比較した。なお，フッ化物洗口経験者は若年者に多く（平均年齢：完全実施群 29.1 歳，不完全実施群

31.2 歳), 40 歳以上では皆無であった為, 20-29 歳と 30-39 歳とに分けて比較した。

表 1 . 調査対象者の年齢構成 (人)

	20-29 歳	30-39 歳
完全実施群	29	23
不完全実施群	177	330

3. 調査方法

乳幼児歯科健診 (1 歳児・1 歳 6 か月児・2 歳児・3 歳児等) の場に母親向けの歯科健診を併設し, 新潟大学大学院予防歯科学分野より出向いた歯科医師が行った。なお, 乳幼児歯科健診 (1 歳児・1 歳 6 か月児・2 歳児・3 歳児等) は, 通常どおり市町村が主体となって実施した。口腔診査の他, 年齢や転校暦等について質問紙調査を行った。口腔診査では, う蝕を軽度う蝕 (Ci) と重度う蝕 (Ch) に分類した。また, 処置歯もインレー等の充填歯とクラウン等を分類して記録した。

20-29 歳, 30-39 歳の各々について, フッ化物洗口剤による DMF 歯数, 前歯部 DMF 歯数, 臼歯部 DMF 歯数, 重症う蝕 (Ch+喪失歯: M + クラウン等: K) を t 検定により比較検討した。

§ 2 . 調査の結果および考察

20-29 歳では完全実施群の平均 DMF 歯数は 7.21 ± 4.48 本であり, 不完全実施群の平均, 9.37 ± 5.17 本よりも有意に少なかった ($p < 0.05$)。平均前歯部 DMF 歯数は, 完全実施群は 0.41 ± 1.05 本で, 不完全実施群 1.16 ± 1.80 本よりも有意に少なかった ($p < 0.01$)。平均臼歯部 DMF 歯数には有意差は認められなかった。平均重症う蝕歯数は, 完全実施群 0.45 ± 0.87 本, 不完全実施群 1.15 ± 2.39 本であり, 完全実施群が有意に少なかった ($p < 0.01$) (表 2)。

30-39 歳では完全実施群の平均 DMF 歯数は 8.48 ± 5.09 本であり, 不完全実施群の平均, 11.25 ± 5.28 本よりも有意に少なかった ($p < 0.05$)。平均前歯部 DMF 歯数は, 完全実施群は 0.52 ± 1.12 本で, 不完全実施群 1.38 ± 2.04 本よりも有意に少なかった ($p < 0.01$)。平均臼歯部 DMF 歯数は完全実施群 7.96 ± 4.4 本, 不完全実施群 9.87 ± 4.04 本で, 完全実施群が有意に少なかった ($p < 0.05$)。平均重症う蝕歯数は, 完全実施群 0.74 ± 1.29 本, 不完全実施群 1.93 ± 2.86 本であり, 完全実施群が有意に少なかった ($p < 0.01$) (表 3)。

両年齢階級において, 完全実施群では対象者の大多数が DMF 歯数 15 本以下であった。20 本以上の者は 0 % (不完全実施群では両年齢階級とも 5 % 以上) であった。

以上の結果より, 小児期のフッ化物洗口の実施経験によるう蝕予防効果が 30 代成人においても継続することが確認できた。特にその効果は前歯部に顕著であることが明らかになった。歯の喪失原因の第 1 位がむし歯であることを考えると, 成人から高齢期での喪失歯数の減少につながると考えられる。最近の調査でも残存歯が多い人は総医療費が少ないことが報告されている。因果関係の解釈は難しいものの, 歯科保健が全身の健康増進に大きく寄与することは間違いないだろう。新潟県では, 小児から老人まで, 歯の健康から全身

の健康増進が改善することが期待できる。

表 2 . 20-29 歳におけるフッ素洗口経験によるう蝕有病状況の比較 (本)

	平均 DMF 歯数 (全顎)	平均 DMF 歯数 (前歯部)	平均 DMF 歯数 (臼歯部)	平均 C _h +K+M 歯数 (全顎)
完全実施群 (29人)	7.21 ± 4.48	0.41 ± 1.05	6.79 ± 4.11 ^{N.S.}	0.45 ± 0.87
不完全実施群 (177人)	9.37 ± 5.17	1.16 ± 1.80	8.21 ± 4.06	1.15 ± 2.39

(平均値 ± SD, * : $p < 0.05$, ** : $p < 0.01$, ^{N.S.} : 有意差なし)

表 3 . 30-39 歳におけるフッ素洗口経験によるう蝕有病状況の比較 (本)

	平均 DMF 歯数 (全顎)	平均 DMF 歯数 (前歯部)	平均 DMF 歯数 (臼歯部)	平均 C _h +K+M 歯数 (全顎)
完全実施群 (23人)	8.48 ± 5.09	0.52 ± 1.12	7.96 ± 4.43	0.74 ± 1.29
不完全実施群 (330人)	11.25 ± 5.28	1.38 ± 2.04	9.87 ± 4.04	1.93 ± 2.86

(平均値 ± SD, * : $p < 0.05$, ** : $p < 0.01$)

3) 愛知県

8020財団全国歯科保健成人調査愛知県調査報告書

中垣晴男、井後純子*、加藤一夫、村上多恵子、坪井信二、森田一三、犬飼順子

愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座

* 愛知県健康福祉部健康担当局健康対策課

A. 調査背景

愛知県においては、これまでに市町村もしくは地域ごとの口腔の健康指標となる「歯の健康づくり得点」の作成・検討に取り組んできたことから、今回の調査においても、愛知県の独自調査に食生活の状況（主観的咀嚼能力¹⁾）と、自覚症状と生活状況（歯の健康づくり得点²⁾）を独自調査として加えたのでその結果について報告する。

B. 研究方法

調査対象市町村は、人口規模別によって 政令指定都市、人口15万人人口以上の市、人口15万人人口未満の市、町村の4群に層化し、無作為に抽出したそれぞれ、名古屋市、安城市、愛西市、春日町と飛鳥村の5市町村とした。調査項目は、全国統一の口腔診査（巻末資料1）と共通する20項目の質問紙調査の内容（巻末資料2）に加えて、愛知県の独自質問項目として食生活の状況（主観的咀嚼能力1）と、自覚症状と生活状況（歯の健康づくり得点2）の2項目を追加調査した。調査は、2005年11月17日から2006年2月24日の期間に28回実施した。調査対象者は、調査日に指定された乳幼児健診の受診児の母親全員とした。健診予定受信者は827人であり、実際の受診者数は658名、質問紙回答者は712人で、口腔診査の受診率は79.6%、質問紙の回収率は86.1%であった（表1）。食生活状況の得点（10点満点）は、咀嚼能力検査表1）にある10食品について、噛めるを1点として得点化した。健康づくり得点は、10の設問について点数（20点満点）2）で集計した。

C. 結果

受診者の年齢は、全体で平均30.7歳、標準偏差4.5歳、最小17歳～最高46歳であった（表1）。一人当たりの平均健全歯数は17.70、未処置（D）0.70、処置歯（F）10.20、喪失歯（M）0.34で、現在歯は28.60であった（表2、図1）。調査対象市町村のひとつである飛鳥村の喪失歯は、平均0.19歯で有意に少なかった（ $p < 0.05$ ）。

表3、図2に愛知県の自覚症状・生活状況について示した。口腔に自覚症状があるものは、歯ぐきが腫れる31.0%、歯がしみる47.0%、歯ぐきから血がでる56.9%であった。これら口腔の自覚症状では、歯ぐきから血が出るものの割合にのみ市町村間で有意差が認められ（ $p < 0.05$ ）、飛鳥村のそれは40.4%と低かった（ $p < 0.05$ ）。その他生活状況に問題があった者の割合は、趣味がない35.1%、間食をよくする72.9%、かかりつけの歯

医者がいない 34.1 %、歯の治療早めの受診がない 49.1 %、歯磨き回数が 1 日 1 回以下 14.7 %、自分の歯ブラシがない 2.1 %、およびタバコを吸う 9.0 %であった。飛鳥村ではかかりつけの歯医者がいない割合が 17.0 %と低いものの ($p < 0.05$)、歯磨き回数では 1 日 1 回以下の割合が 19.1 %と高かった ($p < 0.05$)。また、タバコを吸う者の割合に市町村間で差が認められた ($p < 0.05$)。飛鳥村のそれは 5 市町村の中で最も低い 4.3 %であった。

次にこれら口腔の自覚症状と生活状況を合わせて得点化した歯の健康づくり得点は 0 ~ 10 点 33.7 %、11 ~ 15 点 43.7 %、16 ~ 20 点 22.6 %で、平均 12.1 (SD 3.9) 点、最頻度(モード)13 点とする分布であった。飛鳥村では 0 ~ 10 点 19.1 %、11 ~ 15 点 48.9 %、16 ~ 20 点 31.9 %で、平均 13.4 (SD:3.7) で有意に高かった ($p < 0.05$) (表 4、図 3.4)。

各食品をそのまま噛める人の割合は、ごはん、煮豆と薄切りきゅうりが 100 %、かまぼこといためたたまねぎが 99.9 %、白菜のつけものとピーナッツが 99.7 %、古たくわん 99.4 %、イカ刺身 98.6 %、酢だこ 98.3 %であった。どの食品もほとんどすべての人がそのまま噛めていた (表 5)。よって、主観的咀嚼能力得点としては、97.3 %の者が 10 点満点であった (表 6)。

D. 考察

愛知県の受診者の年齢分布は、全国の受診者(平均 31.4 歳、標準偏差 4.5 歳、レンジ 17 ~ 46 歳)とほぼ同様で年齢群に差は見られないが、全国平均の喫煙経験者率が 40 %であるのに比較して、愛知県のそれは 33 %と低い。また、現在習慣的に喫煙している者も全国の 15 %に比較して愛知県は 9 %と低い。喫煙率の低い県内においてさらに市町村間で差が認められ ($p < 0.05$)、飛鳥村のそれは 4.3 %とかなり低いものといえる。

今回、食生活状況(主観的咀嚼能力)には差が認められなかった。これは、元来義歯装着者の主観的咀嚼能力を測定するもので、喪失歯のある対象年齢で開発されたものである¹⁾。今回の成人集団は未だ喪失歯はほとんど 0 であるため当然といえる結果であろう。

歯ぐきの自覚症状の状況について、「歯をみがいた時に血が出る」「歯ぐきが下がって歯の根が出ている」「歯ぐきが腫れている」などのいずれの項目についても、全国の結果とも、県別にも顕著な差は認められず、2004 年の国民健康栄養調査の結果ともほぼ同様な傾向である。しかしながら、市町村間には歯ぐきから血が出るものの割合に差があり ($p < 0.05$)、飛鳥村では有意に低い ($p < 0.05$)。また、こうした自覚症状や生活状況から作成された歯の健康づくり得点²⁾でも、飛鳥村では平均 13.4 (SD:3.7) 点で、愛知県全体の平均 12.1 (SD:3.9) 点より高い ($p < 0.05$)。

愛知県の市町村の中で、健康づくり得点の高い飛鳥村に焦点を当ててみると、この飛鳥村は、保健行動として、喫煙率が低く、かかりつけ歯科医師を持つものが多いが、歯磨き回数は少ないといえる。自覚症状としては歯ぐきから出血するものが少なく、喪失歯数が少ないことがあげられる。飛鳥村は、「歯の健康づくり得点」を、住民自らがライフスタイルをチェックできる 8020 運動の具体的展開のひとつとして、「歯のさわやか得点」という名称で、最初に導入してきた地域である。飛鳥村でかかりつけ歯科医師をもつものが多く ($p < 0.05$)、歯ぐきから血が出るものが少ない ($p < 0.05$) など口腔内の自覚症状が少ない傾向にあることは、長年、住民にかかりつけ歯科医師をもつよう啓蒙活動を実施し

てきた影響が考えられる。しかし、一方で、歯磨き回数が少ないもの（1日1回以下）が多く（ $p < 0.05$ ）、間食や自分の歯ブラシを持つなどの日常の歯科保健行は決してよいとは言えず、こうした行動変容への介入は今後の課題であろう。歯の健康づくり得点の有効性については、今後も検討することが大切と考える（3-5）。

尚、歯の健康づくり得点は、健康日本 21 あいち計画（愛知県）及びヘルシーピープルみえ 21（三重県）の健康増進計画の目標値としてとりあげられている（6.7）。

E. 文献

1. 竹内一夫：項目応答理論による全部床義歯装着者を対象とした咀嚼能力検査表の開発．補綴誌 42:961-971, 1998.
2. 森田一三、中垣晴男、外山敦史ほか：住民の 8020 達成のための市町村「歯の健康づくり得点」の作成．日本公衛誌 40:189-195, 1993.
3. 熊谷法子、森田一三、中垣晴男ほか：住民の歯の健康づくり支援のための「歯の健康づくり得点」と「8020 歯のさわやか手帳」の活用．日本歯科評論 63(9)149-156. 2003.
4. 熊谷法子、森田一三、中垣晴男ほか：「歯の健康づくり得点」による住民の歯の喪失予測性評価．日本公衛誌 52(1)7-14, 2005.
5. Ichizo Morita, Haruo Nakagaki, Atsushi Toyama et al.: Behavioral factors to include in guidelines for lifelong oral healthiness: an observational study in Japanese adults. BMC Oral Health 2006, 6:15 doi:10.1186/1472-6831-6-15.
6. 愛知県：健康日本 21 あいち計画（改訂版）中間評価. 2006.
7. 三重県：ヘルシーピープルみえ・21 ~わくわく育ち、イキイキ暮らし、安らかに人生を全うする~. 2006.

表1. 愛知県の受診者の状況

市町村名	対象者数 (人)	受診者数		受診率		年齢(平均)	
		口腔診査 (人)	質問紙調査 (人)	口腔診査 (%)	質問紙調査 (%)	口腔診査 受診者(歳)	質問紙調査 受診者(歳)
名古屋市	262	220	221	84.0	84.4	30.5	30.5
安城市	334	230	278	68.9	83.2	30.6	30.7
豊田市	127	120	124	94.5	97.6	30.0	30.0
春日町	41	40	40	97.6	97.6	32.0	32.0
飛島村	63	48	49	76.2	77.8	31.9	31.9
合計	827	658	712	79.8	86.1	30.6	30.7

表2. 愛知県の歯の状況

市町村名	受診者 数(人)	歯の状況(本)					一人あたり歯数(本)				
		健全 歯数	未処置 歯数	処置 歯数	喪失 歯数	現在 歯数	健全 歯	未処置 歯	処置 歯	喪失 歯	現在 歯
名古屋市	220	3,993	175	2,083	99	6,251	18.15	0.80	9.47	0.45	28.41
安城市	230	3,908	133	2,539	60	6,580	16.99	0.58	11.04	0.26	28.61
豊田市	120	2,236	118	1,100	43	3,454	18.63	0.98	9.17	0.36	28.78
春日町	40	701	15	434	14	1,150	17.53	0.38	10.85	0.35	28.75
飛島村	48	806	20	555	9	1,381	16.79	0.42	11.56	0.19	28.77
合計	658	11,644	461	6,711	225	18,816	17.70	0.70	10.20	0.34	28.60

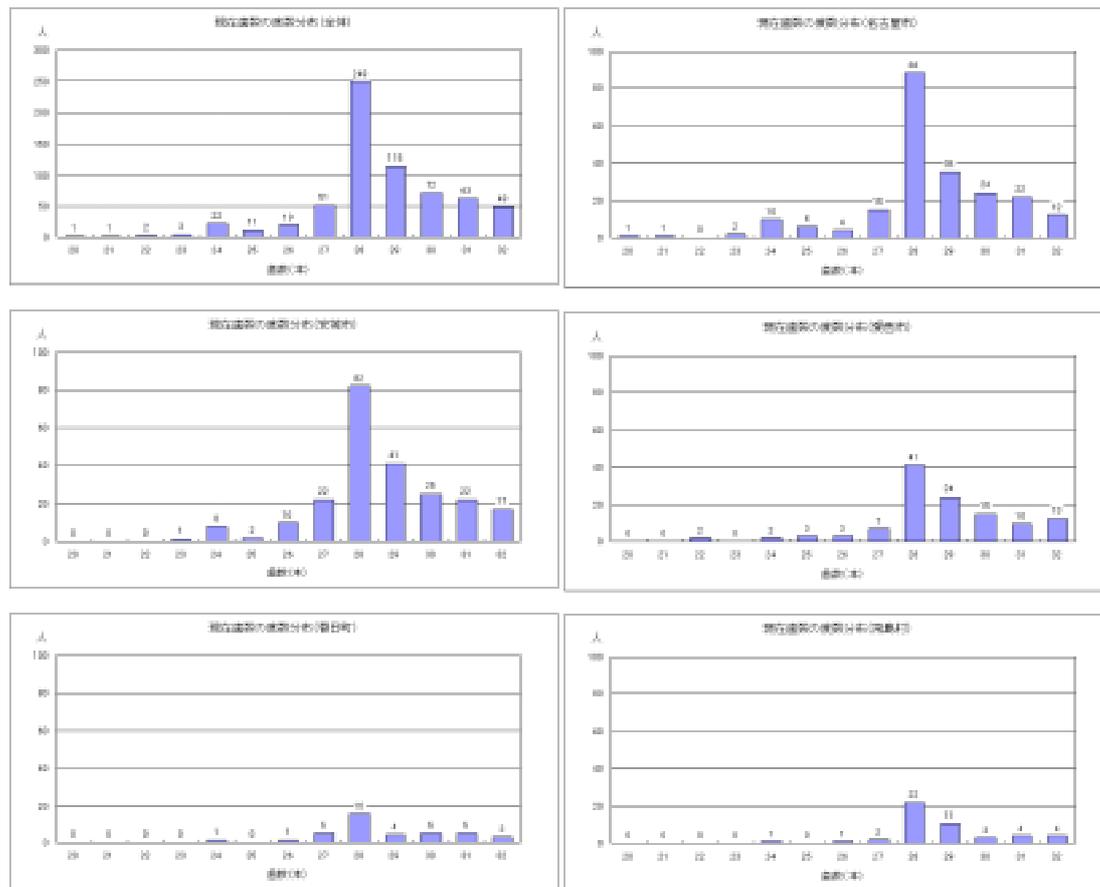


図 1. 愛知県の歯の状況

表3. 愛知県の自覚症状・生活状況（症状や問題がある人の状況）

市町村名	対象者数	歯ぐきが腫れる	歯がしみる	趣味なし	間食よくする	かかりつけ歯医者なし	歯の治療早い受診なし	歯ぐきから血が出る	歯みがき1日1回以下	自分の歯ブラシなし	タバコを吸う
名古屋市	221	33.9	48.9	34.8	74.7	37.6	49.3	60.6	14.0	2.7	10.4
安城市	276	31.5	48.6	32.6	72.8	36.1	52.2	56.2	14.9	1.8	5.8
愛西市	122	27.0	46.7	44.3	71.3	32.8	47.5	61.5	13.9	0.0	14.8
春日町	34	32.4	38.2	38.5	67.6	32.4	52.9	44.1	14.7	5.9	11.8
飛島村	47	23.4	36.2	34.0	72.3	17.0	31.9	40.4	19.1	4.3	4.3
合計	700	31.0	47.0	35.1	72.9	34.1	49.1	56.9	14.7	2.1	9.0

*不明は集計対象から除外

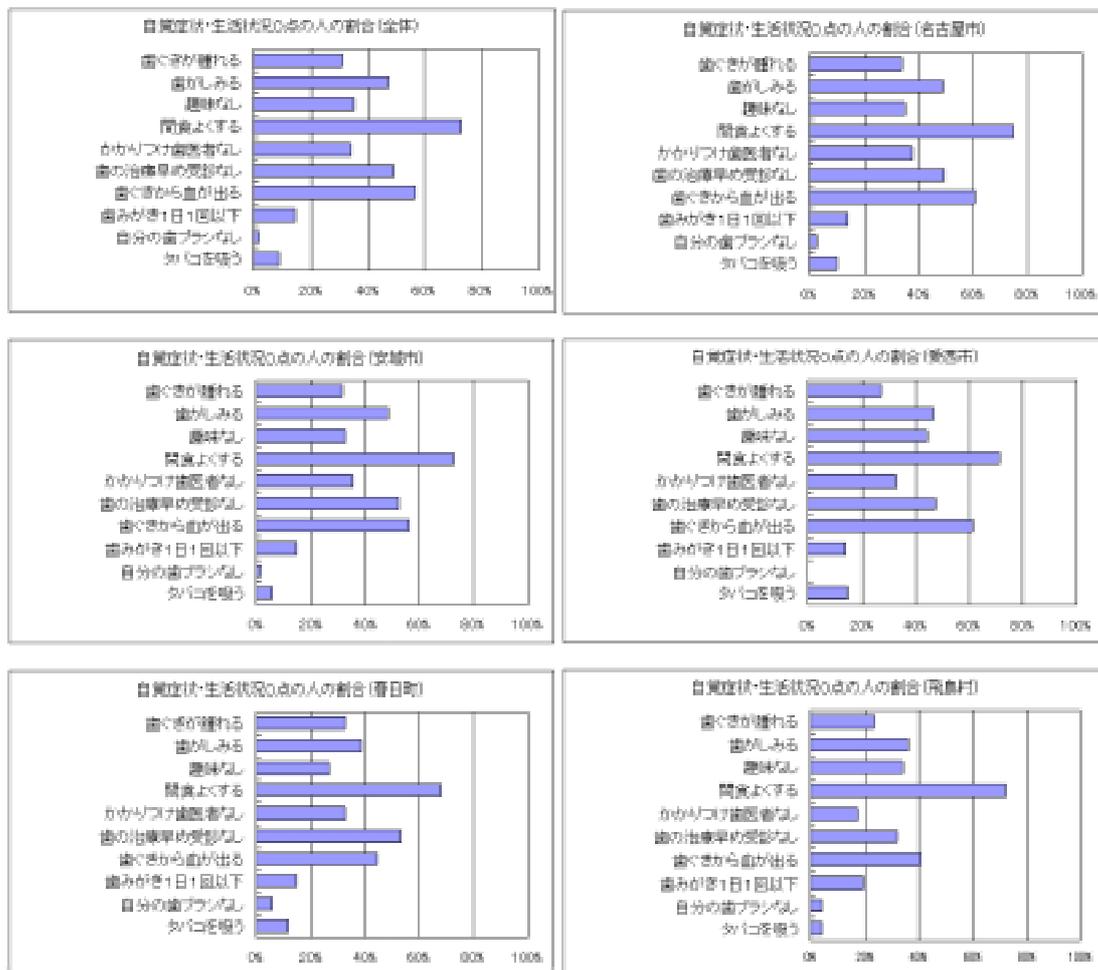


図2. 愛知県の自覚症状・生活状況（症状や問題がある人の状況）

%

表 4. 愛知県の歯の健康づくり得点分布

市町村名	対象者数	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	11点	12点	13点	14点	15点	16点	17点	18点	19点	20点
名古屋市	221	0	0	3	2	2	5	11	7	12	21	21	12	23	29	20	13	15	16	2	2	5
安城市	276	0	2	0	2	4	11	11	9	17	18	19	20	24	28	25	21	27	23	4	6	5
豊西市	122	0	0	2	2	1	3	2	4	6	11	10	11	11	17	11	4	8	15	0	1	3
春日町	34	0	0	0	0	0	1	1	1	1	3	2	4	4	1	4	1	3	7	0	1	0
飛島村	47	0	0	0	0	0	0	1	3	0	2	3	5	5	9	3	1	1	7	2	3	2
合計	700	0	2	5	6	7	20	26	24	36	55	55	52	67	84	63	40	54	68	9	13	15

*不明は集計対象から除外

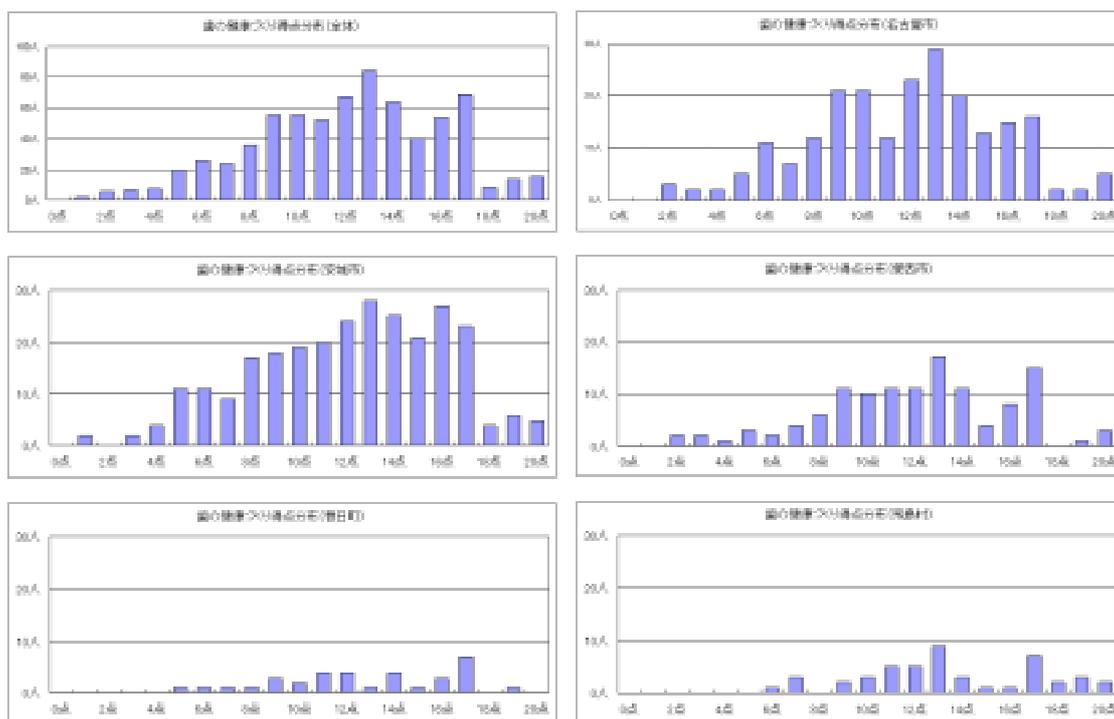
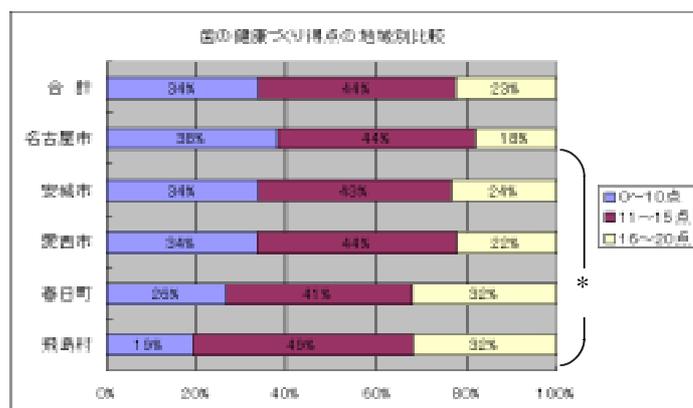


図 3. 愛知県の歯の健康づくり得点分布



名古屋市と飛島村間
 独立性検定
 χ^2 値7.798 自由度2
 P値0.02

図 4. 歯の健康づくり得点の地域比較

表 5. 愛知県の食生活状況（噛める人の状況）

市町村名	対象者数	ごはん	煮豆	薄切り きゅうり	かまぼこ	いためた 玉ねぎ	白菜 つけもの	ピーナツ	古たくわ ん	イカリ身	鮎だこ
名古屋市	220	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.5	99.5	98.2	98.6
安城市	277	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.6	98.9	98.2
愛西市	124	100.0	100.0	100.0	99.2	99.2	98.4	99.2	98.4	97.6	96.8
春日町	39	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
飛島村	48	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
合計	708	100.0	100.0	100.0	99.9	99.9	99.7	99.7	99.4	98.6	98.3

*不明は集計対象から除外

表 6. 咀嚼能力得点

区分	市町村名	対象者数	0～5点	6点	7点	8点	9点	10点
N表	名古屋市	220	0	0	1	2	2	215
	安城市	277	0	0	0	2	5	270
	愛西市	124	0	1	0	4	2	117
	春日町	39	0	0	0	0	0	39
	飛島村	48	0	0	0	0	0	48
	合計	708	0	1	1	8	9	689
%表	名古屋市	100.0	0.0	0.0	0.5	0.9	0.9	97.7
	安城市	100.0	0.0	0.0	0.0	0.7	1.8	97.5
	愛西市	100.0	0.0	0.8	0.0	3.2	1.6	94.4
	春日町	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	飛島村	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	合計	100.0	0.0	0.1	0.1	1.1	1.3	97.3

*不明は集計対象から除外

4) 長崎県

3 歳児う蝕に関連する母親と子どものリスク要因

川下由美子、川崎浩二*、林田秀明、古堅麗子、福本恵美子、北村雅保、福田英輝、飯島洋一、齋藤俊行、

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 社会医療科学講座 口腔保健学、

* 長崎大学医学部・歯学部附属病院地域医療連携センター

【目的】

長崎県の3歳児歯科健康診査対象者とその母親の口腔内診査およびアンケート調査から、3歳児のう蝕の有無に関連があると思われるリスク因子を明らかにすることを目的とした。

【調査対象および方法】

対象：平成17年12月から平成18年3月の間に長崎県内で3歳児健康診査を受診した420組の母子を対象とした。子の性別は男が201名、女が219名であった。子の歯科健診と同時に母親の口腔内診査を行った。アンケートは事前に郵送し、不完全な回答については、受診日に口頭で再度質問して記録した。

分析方法：3歳児のう蝕(df)の有無を目的変数とし、母親のう蝕の状況、アンケートから得られた母親の環境要因、歯科保健の知識と行動、子の育児環境等の各因子を説明変数として、単変量解析を行い、統計学的に有意であった項目を説明変数としてロジスティック回帰分析を行った。

【結果】

母親の因子のみを説明変数にしてロジスティック回帰分析を行った結果、3歳児う蝕の有無と有意な関連が認められた因子は、健康保険の種類、母親の1日の歯磨きの回数と間食回数であった。子の因子のみを説明変数にした場合では、出生順位、1日の間食回数、スポーツ飲料の摂取頻度と調査時における夜間の寝ながら母乳や哺乳瓶使用の4つの因子であった。さらに、母親と子の両方を説明変数として同時に投入した場合、子の因子である1日の間食回数、スポーツ飲料の摂取頻度と調査時における夜間の寝ながら母乳や哺乳瓶使用の3つの因子についてのみに有意な関連が認められた(表1)。

【考察】

母親の因子のみを説明変数とした分析で3歳児う蝕と有意な関連が認められた因子が、母親と子の両方を説明変数にした場合には有意な関連が認められなくなったことから、母親に関わる社会的環境や母親自身の口腔保健行動よりも、子の生活習慣や歯科保健行動が直接子のう蝕に影響を及ぼしている可能性が示唆された。

乳幼児の指しゃぶり経験と継続に関する要因分析

福本恵美子、飯島洋一、林田秀明、古堅麗子、北村雅保、福田英輝、川下由美子、川崎浩二*、齋藤俊行

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 社会医療科学講座 口腔保健学

* 長崎大学医学部・歯学部附属病院地域医療連携センター

【目的】

乳幼児における指しゃぶりは約半数の児が経験しているという報告がある。子どもによっては長期間継続し、なかなかやめられない児がいる。そこで、こういった要因が指しゃぶりを誘発するのか、またこういった要因が指しゃぶりの長期継続に関連しているかについて解析した。

【方法と対象】

平成 17 年度に 4 都道府県で、8020 推進財団によっておこなわれた全国成人歯科保健調査の長崎県のデータを用いて解析した。この歯科保健調査は 1 歳半・3 歳児健診を受診した児の母親を対象とした、アンケートと母親の口腔内診査による断面調査である。この研究では、全国で使用されるアンケートに指しゃぶりに関する項目を加えて解析をおこなった。指しゃぶりに関する解析では 1 歳 437 名、3 歳 514 名の計 951 名を対象とし、指しゃぶり経験・継続の有無の割合とその要因についてロジスティック回帰分析を用いておこなった。

【結果】

指しゃぶり経験の割合

指しゃぶりは、1 歳半では 50 % 以上が、3 歳児では 40 % 弱の児が経験していた。日本では約半数の児で指しゃぶり経験があるという報告がある。本調査では 1 歳児では同様の値であったが、3 歳児では有意に少なかった。3 歳児の指しゃぶりアンケートでは、指しゃぶりの期間が極端に短い児ではリコールバイアスにより保護者が忘れていて、あるいは気にしなかった等の理由で、指しゃぶり経験者が実際よりも少なかった可能性がある。

指しゃぶり経験に関わる要因

兄弟有の場合、1 歳（極めて短期の指しゃぶりも含まれる）ではおしゃぶり使用経験が無い者、母乳期間が短い者ほど、指しゃぶり経験が多かった。また、弟妹を母親が妊娠したことがない児でも多かった。3 歳（極めて短期の指しゃぶりのいくつかは除外されていると思われる）では郡部のほうが都市部よりも、また母親の年齢が低いほど指しゃぶりが少なかった。

一人っ子の場合、1 歳ではスポーツ飲料を飲んでいない児、郡部よりも都市部で指しゃぶりが多い。3 歳では、哺乳瓶使用がない児ほど指しゃぶりが多かった。

指しゃぶり継続の割合（指しゃぶり経験者を対象）1 歳半健診・3 歳児健診時での指しゃぶりの継続の割合は、1 歳半 3 歳とも約 55 % であった。

指しゃぶり継続に関わる要因

1 歳では、スポーツ飲料を飲んでいない、おしゃぶり使用経験無し、母乳期間が短いほ

ど指しゃぶりは継続しやすい。3歳では、スポーツ飲料を飲んでいない児で有意に指しゃぶりは継続しやすかった。また、一人っ子・兄弟誕生有で指しゃぶりが継続しやすい傾向にあった。

【考察】

指しゃぶり経験の解析結果から、兄弟がいる児では1歳（極めて短期の指しゃぶりも含まれる）では口寂しさから、3歳（極めて短期の指しゃぶりのいくつかは除外されていると思われる）では精神的な寂しさから指しゃぶりを始めることが考えられた。また、1歳・3歳ともに、兄弟の指しゃぶり経験がある児で有意に指しゃぶりが多かったことから、生活環境が指しゃぶりに強く影響するのではないかと考えられた。一人っ子の場合、口寂しさから指しゃぶりをしていると考えられた。

指しゃぶり継続の解析結果からは、1歳・3歳ともに精神的な寂しさから指しゃぶりは継続しやすいと考えられた。

1 歳 6 か月児および 3 歳児健康診査におけるう蝕原性細菌の検出と関連要因

北村 雅保 1, 飯島 洋一 1, 川崎 浩二 2, 林田 秀明 3, 古堅 麗子 3,
福本 恵美子 1, 福田 英輝 1, 川下 由美子 1, 原口 尚久 4, 齋藤 俊行 1

- 1 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科口腔保健学
- 2 長崎大学医学部・歯学部附属病院地域医療連携センター
- 3 長崎大学医学部・歯学部附属病院総合歯科
- 4 長崎市福祉保健部地域保健課

【目的】

う蝕の発症と進行に関わるリスクは、細菌の因子だけで説明できるわけではなく、発酵性炭水化物や宿主抵抗性についても総合的に評価する必要があることは論を待たない。しかしながら 1 歳 6 か月から 3 歳の時期は、「感染の窓」と呼ばれるようう蝕原性細菌を獲得する時期であることから、これを指標とする意味はこのほか大きいと考えられる。

これまで数多くの疫学調査が *mutans streptococci* では行われてきたが、近年 *Streptococcus mutans* と *Streptococcus sobrinus* を分離する委託検査サービスが実用化され、地域保健活動においても利用できるようになった。本研究では微妙に生態が異なるといわれるこれらの細菌の存在と関連する要因について検討し、地域の幼児に対するう蝕リスク低減のための基礎資料とすることを目的とした。

【対象と方法】

本研究は、8020 推進財団の平成 17 年度調査研究事業・全国成人歯科保健調査に際して実施したものである。長崎県内の市部ならびに郡部の保健センターで行う 1 歳 6 か月児健康診査および 3 歳児健康診査の受診者、さらに同意の得られた母親を調査対象とした。1 歳 6 か月児と母親 93 組、3 歳児と母親 115 組に対して口腔診査とあわせて、滅菌綿棒を用いた混合唾液の採取を行った。

検体は、ジーシー・オーラルヘルスケアサービスセンターに冷蔵輸送され、培養後、モノクローナル抗体を用いて *S. mutans* と *S. sobrinus* が同定、選択培地により *lactobacilli* が検出された。統計学的検定については、う蝕経験者率を Fisher の直接法により、歯数と菌数を Mann-Whitney の U 検定を使用して比較した。

【結果と考察】

う蝕経験者率は、1 歳 6 か月児健診受診者(1.5±0.1 歳)で 8.6%、3 歳児健診受診者(3.5±0.1 歳)が 34.8%であった。*S. mutans* は、1 歳 6 か月児の 32.3%、3 歳児の 54.8%から検出された。*S. sobrinus* は、1 歳 6 か月児の 7.5%、3 歳児の 10.4%で同定された。さらに 1 歳 6 か月児の 4.3%、3 歳児の 9.6%は、*S. mutans* と *S. sobrinus* の両方が陽性であった。*lactobacilli* は、1 歳 6 か月児の 26.9%、3 歳児の 32.2%に存在した。次に、これらの細菌の存在とう蝕経験の有無について関連性を見た。*S. mutans* に関しては、1 歳 6 か月児で陽性の 13.3%、陰性の 6.3%に (n.s.)、3 歳児で陽性の 47.6%、陰性の 19.2%にう蝕経験が認められた (p=0.002)。*S. sobrinus* に関して一貫した傾向はなかった。*lactobacilli* については、1 歳 6 か月児で陽性の 16.0%、陰性の 5.9%に (n.s.)、3 歳児で陽性の 64.9%、陰性の 20.5%にう

蝕経験があった ($p < 0.001$).

更に、児における細菌の存在と母親の口腔内状況の関係を検討した。*S. mutans* に関して、1歳6か月児で陽性の場合、母親のう蝕経験歯数が有意に多く ($p=0.039$)、3歳児で陽性の場合、母親の同細菌数が有意に多かった ($p < 0.001$)。 *S. sobrinus* に関しては、1歳6か月児で陽性の場合も、3歳児で陽性の場合も、母親の同細菌数が有意に多かった ($p=0.005$; $p=0.007$)。 *lactobacilli* については、有意な差を認めなかった。しかしながら、児における細菌が陽性の場合、母親の同細菌数、う蝕経験歯数、未処置歯数が多いという傾向は一致していた。

以上のことから、幼児におけるこれらのう蝕原性細菌の獲得は、断面観察ではあるが、年齢とともに増加するものの、母親の口腔内状況と関連があることから、感染制御には幼児のみならず、母親への介入の必要性が示唆された。

乳幼児健診児母親における歯科保健行動と口腔内状況との関連性

古堅麗子、川崎浩二*、林田秀明、福本恵美子、北村雅保、福田英輝、川下由美子、飯島洋一、齋藤俊行、

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 社会医療科学講座 口腔保健学、

* 長崎大学医学部・歯学部附属病院地域医療連携センター

【目的】

本研究では、1歳6ヶ月児及び3歳児健診受診児の母親における歯科保健行動や口腔内状況について、都市部と郡部でそれぞれ調査を行い、少子化による影響や社会的背景が母親の口腔内状況にどのように関わるのかを分析した。

【対象と方法】

平成17年12月から平成18年3月の間に、長崎県内の1歳6ヶ月児及び3歳児健診を受診した児の母親を対象に、アンケート調査と口腔内診査を、8020推進財団全国成人歯科保健事業として実施した。都市部（長崎市・諫早市）と郡部（長崎市・諫早市以外）の受診者数は、それぞれ465名、357名で、母親の口腔内診査受診率は、それぞれ、78.8%、86.4%であった。まず、歯科的知識レベルと実際の歯科保健行動、口腔内状況との関連について、都市部と郡部の各々でこどもの数別にその特徴を解析した。母親の口腔内状況に関する解析では、関連すると思われる要因についてロジスティック回帰分析を用いて行った。

【結果】

都市部では、こども3人以上の割合が15%と郡部の31.7%の半数以下であった。また、35歳以上の母親の割合も、都市部で高く、出産年齢の高齢化や少子化の結果が示された。各種歯科用語の認知度は、ブラーク等の一般的用語では都市部と郡部間に、有意な差は認めなかったが、シーラント・フッ素塗布・フッ化物洗口のようなこどもに関連する用語の認知度が郡部で低かった。また、こどもの数が1人の母親の方が、こども2人以上と比較して、このこどもに関する用語の認知度が有意に低かった。

母親自身の歯科保健行動では、補助清掃用具の使用率が都市部で高かった。こどもが3人以上の比較的年齢が高い母親では、都市部で、フロス利用者率40.2%、歯間ブラシ利用者率28.7%であったが、郡部では、それぞれ28%、12.9%と地域差が大きかった。3人以上のこどもをもつ群では、2人群と比較して母子ともう蝕有病者率が高く、母親の重度う蝕の割合も高かった。また、母親のCPI個人最大コードで3以上の割合も高かった。ロジスティック回帰分析では、母親のD歯有無に関して、喫煙習慣がある者とCPI個人コード3以上の者でオッズ比が約2であった

【考察】

都市部と郡部で、こどもに関連した用語で知っている歯科用語に差があったことは、小児歯科を標榜する専門歯科が都市部に集中していることと関連があるかもしれない。また、1人目のこどもの母親ではこれらの用語を知らない者の割合が高かった。これらのことより、郡部では、こどもに関連した情報をより詳しく、特に1人目のこどもをもつ保護者には、重点的にフッ化物などの情報を乳幼児健診時に伝える必要があると考えられる。

喫煙習慣があり、間食1日3回以上、治療中断の経験があるなどの生活習慣が好ましくない場合、う蝕の有病者率が高いことより、口腔内に対する関心も低く、治療を受けていない傾向があると考えられる。一方、3人以上のこどもをもつ母親では、母親自身の重度う蝕の割合が都市部で特に高かった。育児で忙しく、また核家族で、こどもの世話を依頼できる人が近くにいないことなど、自分自身の治療目的で受診できないという背景があると思われる。定期健診受診の割合も低くなることから、歯科医療を受療しやすい環境を整備していく必要がある。

口腔内の自覚症状のうち、ブラッシング時の出血がCPI個人最大コードとの間に有意な関連が認められたことより、ブラッシング時の出血についての問診は有効であることがわかった。

全国成人歯科保健調査
(長崎県母子調査関係)

長崎大学

対象者数(母親)

1,011名の母親のうち、

アンケートに回答した者 1,009名(99.7%)

口腔診査を受けた者 822名(81.3%)

年齢層

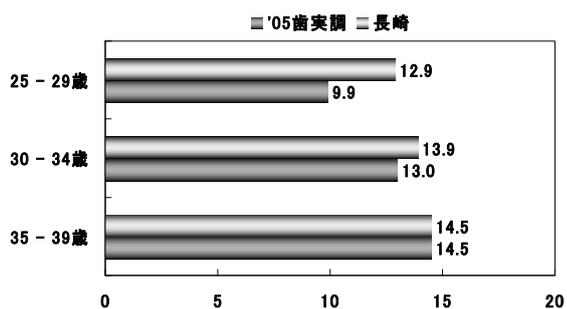
最低年齢:19歳

最高年齢:46歳

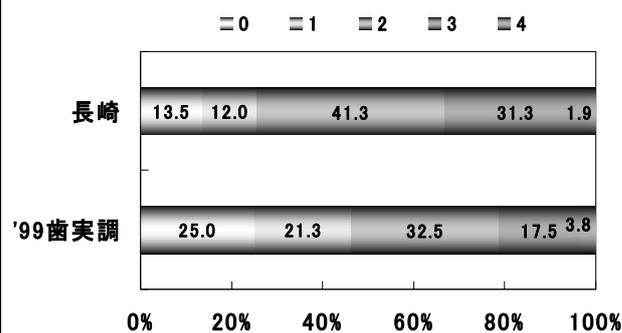
中央値 :32歳

平均年齢:31.9歳

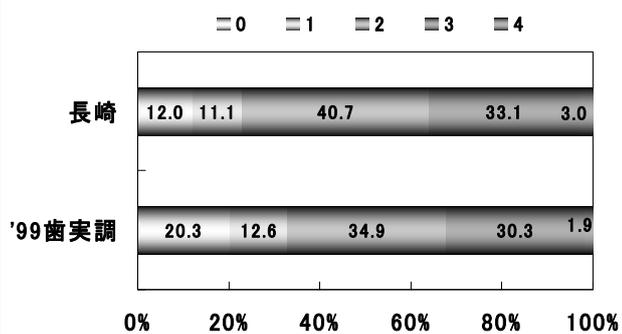
DMFT-index



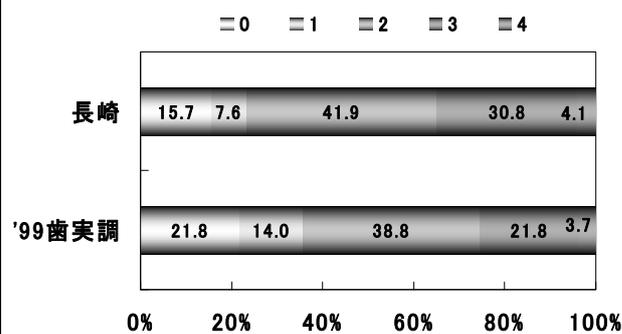
CPI個人最大コード(25 - 29歳)



CPI個人最大コード(30 - 34歳)



CPI個人最大コード(35 - 39歳)



長崎県独自の分析項目

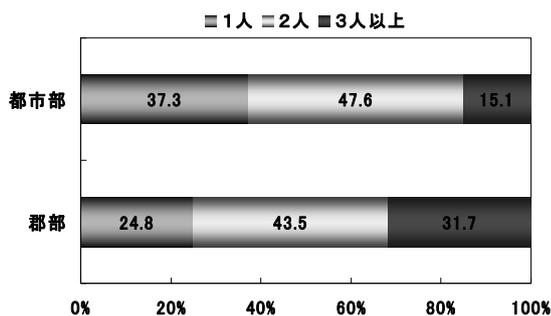
- 1) 母親の歯科保健行動・知識、社会的環境、口腔内状況に関する地域差
- 2) 母親の口腔保健に影響を与える因子
- 3) 幼児(1歳6ヶ月児・3歳児)ならびに母親のう蝕原性細菌感染と幼児う蝕との関連
- 4) 3歳児う蝕に関する要因分析
- 5) 幼児の指しゃぶり経験・継続に関する要因

- 1) 母親の歯科保健行動・知識、社会的環境、口腔内状況に関する地域差

【対象者】

1歳6か月児健診・3歳児健診受診者の母親
 1009名(都市部:592名 郡部:417名)
 都市部:人口10万人以上
 郡部:人口10万人以下と定義

子どもの数 3人以上の割合 郡部が都市部の2倍



35歳以上の割合は都市部が高い(都市部:29.9% 郡部:24.8%)

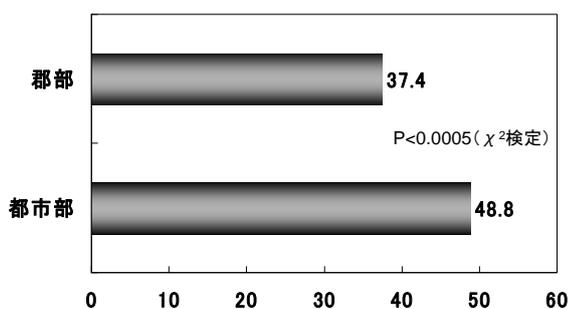
歯科関連用語の認知度

子どもに関する歯科関連用語の認知度は郡部で低い

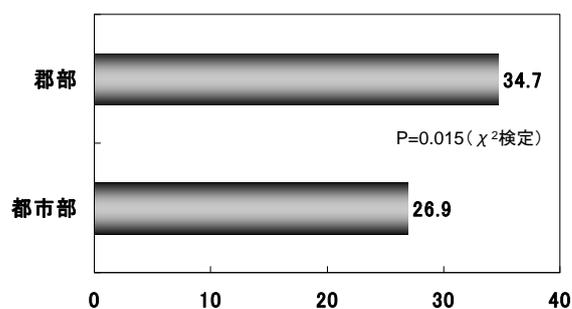
「フッ化物洗口」の認知度

郡部 : 38.9%
 都市部 : 48.5%

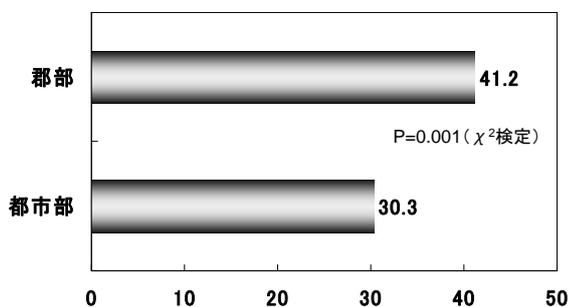
補助的清掃用具使用者率



未処置歯(D歯)所有者率



CIP個人最大コード3以上の者の割合



2) 母親の口腔保健に影響を与える因子

目的変数

- 1) 母親の未処置歯数
- 2) 母親のCPI個人最大コード(0-2 vs 3-4)

説明変数

アンケート項目



ロジスティック回帰分析

母親の未処置歯の有無に関連する要因

項目	オッズ比	P値
郡部	1.0	0.97
喫煙有	1.9	0.02
子どもの数3人以上	2.3	0.02
歯科用語認知数12以下(20個中)	3.8	<0.004
補助的清掃器具使用していない	1.9	0.07
30歳以上	1.1	0.66
間食回数3回以上	5.0	0.07
加入保険 国保	1.6	0.11

母親のCPI最大コード(3以上)と関連する要因

項目	オッズ比	P値
郡部	1.8	0.04
歯肉出血(+)	2.1	0.01
補助的清掃用具使用していない	1.2	0.51
喫煙有	1.5	0.16
未処置歯(D)有り	1.4	0.23
歯科用語認知数12以下(20個中)	1.6	0.10
30歳以上	1.7	0.07

3) 幼児(1歳6ヶ月児・3歳児)ならびに母親のう蝕原性細菌感染と幼児う蝕との関連

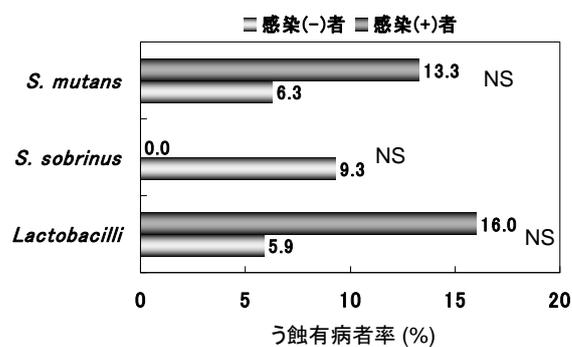
【対象】

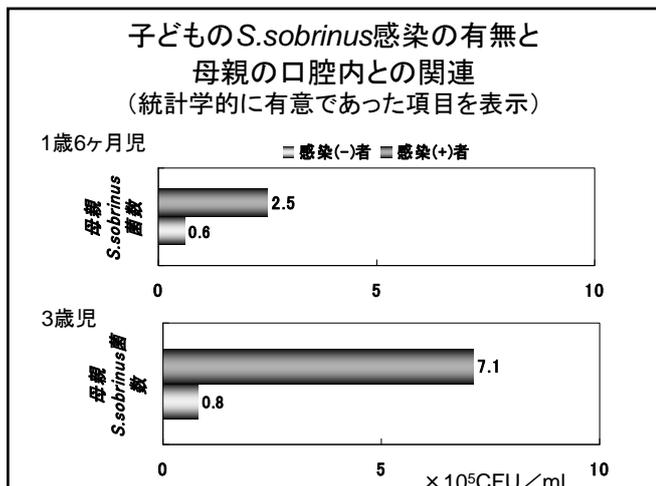
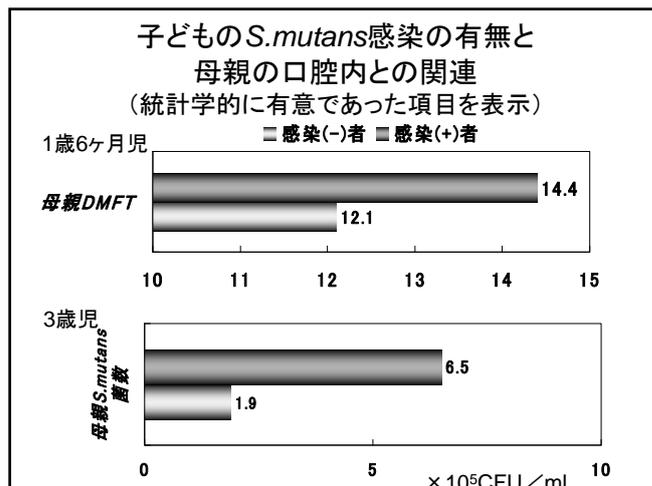
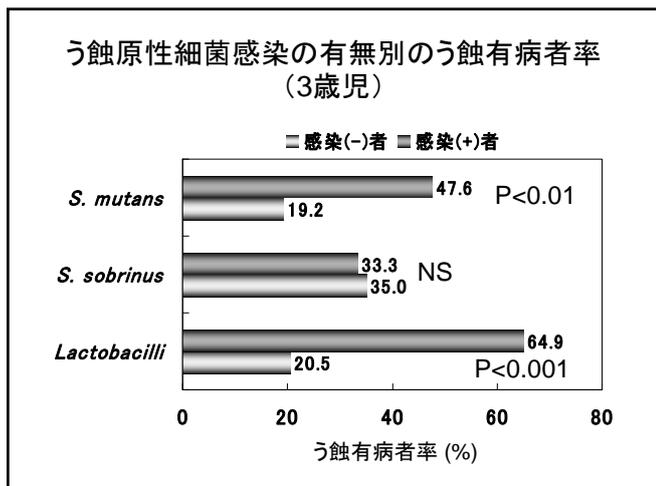
1歳6ヶ月児とその母親 93ペア
3歳児とその母親 115ペア

【方法】

滅菌綿棒を用いて混合唾液採取
GCオーラルヘルスセンターにて培養
S.mutansとS.sobrinusの同定(モノクローナル抗体法)
Lactobacilli検出(選択培地)
う蝕有病との関連を検定

う蝕原性細菌感染の有無別のう蝕有病者率(1歳6ヶ月児)





4) 3歳児う蝕に関する要因分析

【対象】: 3歳児とその母親420ペア

【分析方法】 ロジスティック回帰分析
 目的変数 3歳児のう蝕の有無
 説明変数
 ① 母親の因子(う蝕 環境要因 歯科保健行動と知識)
 ② 子の因子(育児環境)

母親の因子のみでの分析結果

統計学的に有意な関連が認められた2項目

因子	レベル	オッズ比	P値
母親の歯磨き頻度	2回以上	1.0	0.029
	1回以下	2.0	
母親の間食回数	0~1回	1.0	0.003
	2回以上	1.9	

子どもの因子のみでの分析結果

統計学的に有意な関連が認められた4項目

因子	レベル	オッズ比	P値
出生順位	第1子	1.0	0.031
	第2子以上	1.6	
子の間食回数	2回以下	1.0	<0.001
	3回以上	2.4	
寝ながら哺乳	与えていない	1.0	0.011
	与えている	8.2	
スポーツ飲料摂取頻度	飲まない	1.0	0.215
	週1~2回	1.5	
	週3回以上	4.4	

母親と子ども両方の因子での分析結果

統計学的に有意な関連が認められた3項目

		オッズ比	P値
子の間食回数	2回以下	1.0	0.003
	3回以上	2.2	
寝ながら哺乳	与えていない	1.0	0.019
	与えている	7.8	
スポーツ飲料摂取頻度	飲まない	1.0	0.363
	週1~2回	1.3	
	週3回以上	3.4	

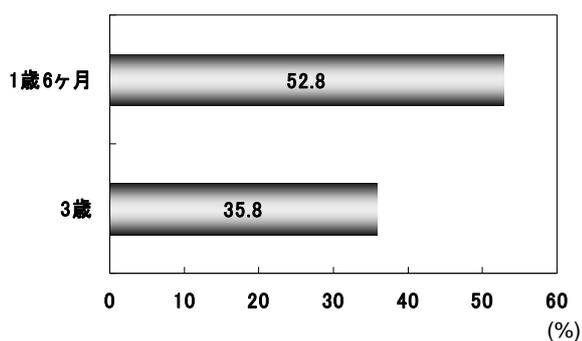
5) 幼児の指しゃぶり経験・継続に関する要因

【対象】 1歳6ヶ月児 437名
3歳児 514名 計 951名

【分析方法】

指しゃぶり経験者の割合
指しゃぶり継続者の割合
指しゃぶりの経験・継続に関わる要因分析
(ロジスティック回帰分析)

指しゃぶり経験者の割合



指しゃぶりの経験に関わる要因

兄弟姉妹がいる場合

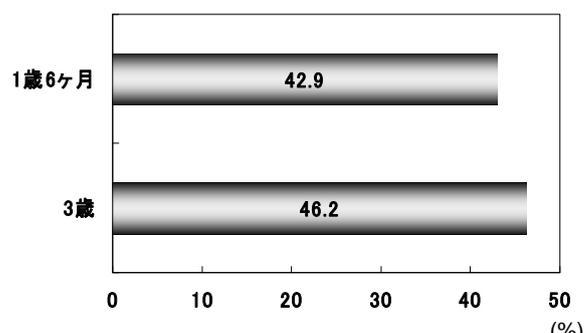
年齢	有意な関連項目	オッズ比	95% CI
1歳6ヶ月	おしゃぶり使用経験無	3.0	1.6 - 6.0
	弟妹を母親が妊娠した児	0.3	0.1 - 0.9
	兄弟姉妹指しゃぶり経験有	2.7	1.5 - 5.1
	母乳期間	0.9	0.9 - 1.0
3歳	都市部	0.6	0.4 - 0.9
	兄弟姉妹指しゃぶり経験有	2.9	1.8 - 4.6
	母親の年齢	0.9	0.9 - 1.0

指しゃぶりの経験に関わる要因

一人っ子の場合

年齢	有意な関連項目	オッズ比	95% CI
1歳6ヶ月	都市部	2.9	1.4 - 5.9
	スポーツ飲料を飲んでいない児	0.4	0.2 - 0.9
3歳	哺乳瓶使用経験無し	2.8	1.0 - 7.5
	スポーツ飲料を飲んでいない児	0.3	0.1 - 1.0

指しゃぶり継続者の割合



1歳6ヶ月でやめられない指しゃぶりは3歳児まで持ち越している！

指しゃぶり継続に関わる要因

年齢	有意な関連項目	オッズ比	95% CI
1歳 6ヶ月	おしゃぶり使用経験無	2.3	1.1 - 4.8
	指しゃぶりをやめさせよう とした事がある	3.0	1.5 - 6.2
	スポーツ飲料を飲んで いない児	2.1	1.1 - 4.2
	母乳期間	0.9	0.8 - 1.0
3歳	スポーツ飲料を飲んで いない児	2.4	1.0 - 5.8

スポーツドリンクの影響は「指しゃぶり経験」と逆の結果であった。

8020推進財団 全国成人歯科保健調査・口腔診査票

財団法人 8020推進財団

【調査日】 平成 年 月 日 (曜日)

【所在地】 **新潟県** 市・郡 区・町・村

市町村ID:

個人ID:

《口腔診査》

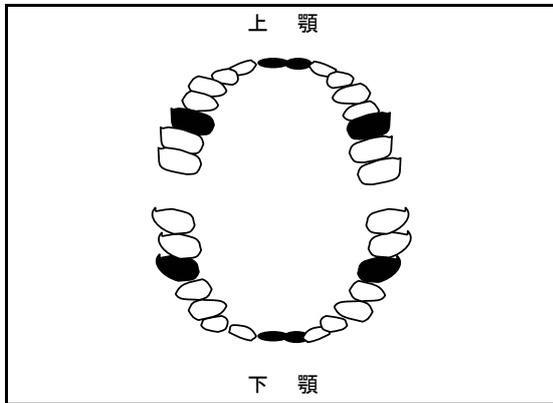
(1) 永久歯の歯の状況

上顎	18	17	16	15	14	13	12	11	21	22	23	24	25	26	27	28	上顎
(右)																	(左)
下顎	48	47	46	45	44	43	42	41	31	32	33	34	35	36	37	38	下顎

記入にあたり用いる符号

健全歯0:「/」 充填歯:「F」 未処置歯:「Ci」, 「Ch」
 健全歯t:「/t」 金属冠:「K」 喪失歯:「×」

(2) 補綴の状況



記入にあたり用いる符号

全部床義歯:「Fu」 部分床義歯:「P」
 架工義歯:「B」 インプラント:「Im」 鉤歯:「CI」

(3) 歯肉の状況(永久歯列)

	7 又は 6	1	6 又は 7
上顎			
下顎			
	7 又は 6	1	6 又は 7

記入にあたり用いるコード

- 0: 歯肉に炎症の所見なし
- 1: プロービング後に出血
- 2: 歯石の沈着
- 3: ポケットの深さが4mm以上6mm未満
- 4: ポケットの深さが6mm以上
- 9: 診査不能

【備考欄】

1 歳 6 か月児・3 歳児等歯科健康診査受診者のお母様へ

全国成人歯科保健調査 質問紙調査

ご多忙のところ恐縮に存じますが、本質問紙調査にご協力賜りますようお願い申し上げます。
本質問紙にあらからじめご記入のうえ、健診日当日ご持参ください。

<ご記入にあたってのお願い>

- ・回答は問 1 から順番にお進みください。
- ・回答の際には、質問をよく読み、指示に従ってお答えください。
- ・回答項目が用意されている設問では、当てはまる回答項目の番号（1、2、3、…）を○印で囲んでください。
- ・回答項目が用意されていない場合は、質問の指示に従って文字や数字をご記入ください。

・ご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせ下さい。

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-20
新歯科医師会館内
財団法人 8020 推進財団
TEL 03-3512-8020 FAX 03-3511-7088

係員記入欄

●この欄は係員が記入しますので、お母様は記入しないでください。

本調査票の上には口裂診査票を載せて、赤まますで止める。(左よ1欄所)こと

調査日 平成 年 月 日

都道府県

新潟県

市町村ID

個人ID

財団法人 8020推進財団

問 1. この 1 年間で歯や歯ぐきのことの原因で、以下に示す生活上の困りごとがありましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください（○はいくつでも）

- | |
|------------------------------|
| 1. 仕事・家事・学業・趣味などに支障があったことがある |
| 2. よく眠れなかったことがある |
| 3. おいしく食事ができなかつたことがある |
| 4. その他（詳細：) |
| 5. 特になかつた |

問 2. 現在のあなたの歯ぐきの状態についてお尋ねします。

①～⑥のそれぞれについて、「はい」「いいえ」のうち、当てはまる番号に○をつけてください（○はそれぞれ 1 つだけ）

	はい	いいえ
① 歯ぐきが腫れている	1	2
② 歯をみがいた時に血が出る	1	2
③ 歯ぐきが下がって歯の根が出ている	1	2
④ 歯ぐきを押すと膿が出る	1	2
⑤ 歯がぐらぐらする	1	2
⑥ 歯周病（歯槽膿漏）と言われ治療している	1	2

問 3. 現在のあなたの顎（あご）の関節の状態についてお尋ねします。

①～②のそれぞれについて、「はい」「いいえ」のうち、当てはまる番号に○をつけてください（○はそれぞれ 1 つだけ）

	はい	いいえ
① 口をあけると顎（あご）の音がする	1	2
② 口をあけると痛みがある	1	2

問 4. 飲んで食べる時の状態について、当てはまる番号を 1 つ選んで○をつけてください（○は1つだけ）

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 何でもかんで食べることができる | 2. 一部かめない食べ物がある |
| 3. かめない食べ物が多い | 4. かんで食べることはいかない |

問 5. 以下のうち、知っている言葉すべてに○をつけてください (○はいくつでも)

- | | | |
|-------------|------------|------------------|
| 1. ブラーク(歯垢) | 2. 歯間ブラシ | 3. デンタルフロス(糸)ようじ |
| 4. 歯周ポケット | 5. スケーリング | 6. 歯石 |
| 7. 歯肉炎 | 8. 8020運動 | 9. 歯科衛生士 |
| 10. 歯周病 | 11. キシリトール | 12. 代用甘味料 |
| 13. シーラント | 14. フッ素塗布 | 15. フッ素入り歯みがき |
| 16. ミュータンス | 17. フッ素洗口 | 18. 再石灰化 |
| 19. 初期むし歯 | 20. 健康日本21 | |

問 6. 歯みがきは、どのくらいの頻度で行いますか。
下記のうち当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください (○は1つだけ)

- | | | |
|------------|-----------|-----------|
| 1. 1日1回 | 2. 1日2回 | 3. 1日3回以上 |
| 4. ときどきみがく | 5. みがかかない | |

問 7. 歯みがきの際に、「歯みがき剤(歯みがき粉)」を使用しますか (○は1つだけ)

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. いつも使う | 2. ときどき使う | 3. 使わない |
|----------|-----------|---------|

問 8. 次の器具(歯間部清掃器具など)を使用していますか。
当てはまる番号をすべて選んで○をつけてください (○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|-------------|
| 1. デンタルフロス・糸(付)ようじ | 2. 歯間ブラシ |
| 3. 歯間刺激子(ラバーチップ、トゥースピック) | 4. 水流式口腔洗浄器 |
| 5. これらの器具は使用していない | |

問 9. あなたは、間食(3食以外に食べるもの)として甘味食品・飲料を1日何回とりますか。当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください (○は1つだけ)

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|---------|
| 1. 0回 | 2. 1回 | 3. 2回 | 4. 3回 | 5. 4回以上 |
|-------|-------|-------|-------|---------|

問 10. あなたは週に何日位お酒(清酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲みますか。
(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------------|-----------|-------------------|
| 1. 毎日 | 2. 週5～6日 | 3. 週3～4日 |
| 4. 週1～2日 | 5. 月に1～3日 | 6. やめた(1年以上やめている) |
| 7. ほとんど飲まない(飲めない) | | |

問 11. あなたは、これまでにたばこを吸ったことがありますか。
当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください (○は1つだけ)

- | |
|---|
| 1. 合計100本以上、または6ヶ月以上吸っている(吸っていた) → 補問1へ |
| 2. 吸ったことがあるが、合計100本未満で6ヶ月未満である → 補問1へ |
| 3. まったく吸ったことがない → 問12へ |

補問 1 【問11で「1」または「2」と回答した方にお尋ねします】

【3. まったく吸ったことがない】と回答した方は、問12へ】

補問 1-1. あなたはたばこを習慣的に吸っていますか。または吸っていたことがあり
りますか (○は1つだけ)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. はい → 補問1-2へ | 2. いいえ → 補問1-3へ |
|----------------|-----------------|

【補問1-1で「1. はい」と回答した方にお尋ねします】

補問 1-2. それは何歳からですか

歳頃

【問11で「1」または「2」と回答した方にお尋ねします】

補問 1-3. 現在(この1ヶ月間)、あなたはたばこを吸っていますか。

当てはまる番号を1つ選んで○印をつけてください (○は1つだけ)

- | |
|---------------------|
| 1. 毎日吸う |
| 2. ときどき吸っている |
| 3. 今は(この1ヶ月間)吸っていない |

【問11で「1. 合計100本以上、または6ヶ月以上吸っている」と回答した方にお尋ねします】

補問 1-4. あなたは通常、1日何本たばこを吸いますか(吸っていませんか)。
(ときどき吸う方は吸う時の本数をお答えください)

本

問 1 2. あなたは、この1年間に歯科診療所や病院の歯科で診療（訪問診療、検診等を含む）を受けたことがありますか（○は1つだけ）

1. 受けたことがある → 補問 1 へ
2. 治療中 → 補問 1 へ
3. 受けていない → 問 1 3 へ

補問 1 【問 1 2 で「1」または「2」と回答した方にお尋ねします】

補問 1-1. 診療内容は何ですか。
主な理由として当ててはまるの1つに○をつけてください（○は1つだけ）

1. むし歯の治療（詰め物、冠をかぶせる等）
2. 歯周疾患（歯肉炎・歯槽膿漏等）の治療
3. 抜けた歯の治療（入れ歯、ブリッジの作製・修理）
4. 歯ならびやかみあわせの治療
5. 検診・指導（定期的なものを含む）
6. 事故などによる損傷の治療
7. その他（詳細に： _____）

補問 1-2. 歯石の除去や歯面の清掃を受けましたか（○は1つだけ）

※「歯面の清掃」とは、歯科医院において専門的器具などを用いて歯の汚れを取り除く行為を意味します。

1. 受けた
2. 受けていない

補問 1-3. あなたは、歯の治療の途中で治療を止めたり、転医したことがありますか（○は1つだけ）

1. ある → 補問 1-4 へ
2. ない → 問 1 3 へ

【補問 1-3 で「1. ある」と回答した方にお尋ねします】

補問 1-4. その理由は何ですか（○はいくつでも）

1. 痛みなどの症状がおさまったから
2. 予約していても待たされたから
3. 通うのに不便だから
4. 治療費がかかるとから
5. 治療内容に不満があるから
6. 十分な説明が受けられないから
7. 歯科医師から他の歯科診療所や病院の歯科を紹介されたから
8. その他（詳細に： _____）

問 1 3. あなたは、この1年間に「歯みがきの個人指導」を受けましたか（○は1つだけ）

1. 受けた → 補問 1 へ
2. 受けていない → 問 1 4 へ

補問 1 【問 1 3 で「1. 受けた」と回答した方にお尋ねします】

補問 1. どこで受けましたか。当てはまる番号をすべて選んで○をつけてください（○はいくつでも）

1. 歯科診療所（病院）
2. 市町村・保健所
3. 職場
4. 学校
5. その他（詳細に： _____）

問 1 4. あなたは、この1年間に「歯科健康診査」を受けましたか（○は1つだけ）

1. 受けた → 補問 1 へ
2. 受けていない → 問 1 5 へ

補問 1 【問 1 4 で「1. 受けた」と回答した方にお尋ねします】

補問 1. どこで受けましたか。
当てはまる番号をすべて選んで○印をつけてください（○はいくつでも）

1. 歯科診療所（病院）
2. 市町村・保健所
3. 職場
4. 学校
5. その他（詳細に： _____）

問 1 5. お母様自身の年齢

歳

問 1 6. お子さんの数は何人ですか

人

問 1 7. 現在、妊娠していますか（○は1つだけ）

1. はい
2. いいえ
3. わからないが妊娠している可能性あり

問18. 子供の頃（生まれてから小学生までの間）に住んでいた都道府県についてお尋ねします。下記のうち、当てはまる番号1つに○をつけてください（○は1つだけ）

1. 現在と同じ都道府県に住んでいた
2. 主として現在と同じ都道府県に住んでいたが、別の都道府県に住んでいたこともある
3. 現在と同じ都道府県に住んでいたが、主として別の都道府県に住んでいた
4. 現在と別の都道府県に住んでいた

問19. 子供の頃（生まれてから小学生までの間）に住んでいた市町村についてお尋ねします。下記のうち、当てはまる番号1つに○をつけてください（○は1つだけ）

1. 現在と同じ市町村に住んでいた
2. 主として現在と同じ市町村に住んでいたが、別の市町村に住んでいたこともある
3. 現在と同じ市町村に住んでいたが、主として別の市町村に住んでいた
4. 現在と別の市町村に住んでいた

問20. 加入されている医療保険の種類は下記のうちどれですか（○は1つだけ）

1. 国民健康保険（本人）
2. 国民健康保険（家族）
3. 組合管掌の健康保険（本人）
4. 組合管掌の健康保険（家族）
5. 政府管掌の健康保険（本人）
6. 政府管掌の健康保険（家族）
7. 各種共済組合（本人）
8. 各種共済組合（家族）
9. 船員保険（本人）
10. 船員保険（家族）
11. 知らない・わからない

※ 以下の質問は、今回の乳幼児健診の対象となっているお子さんに関する質問です。乳幼児健診の対象ではないお子さんに関する質問ではありませんので、御注意ください。

問21. お子さんが、むし歯予防のために行ってゐる又は行ったことのある項目がありますか。当てはまる番号すべてを選んで○をつけてください（○はいくつでも）

1. フッ化物配合歯磨剤を使用している
2. フッ化物の塗布で洗口（ぶくぶくうがい）をしている
3. フッ化物の塗布をしたことがある
4. シーラント（歯の溝を削らずに樹脂などで埋める方法）をしたことがある
5. わからない
6. 行っていない

問22. お子さんは、間食（3食以外に食べるもの）として甘味食品・飲料を1日何回とりますか。当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください（○は1つだけ）

1. 0回
2. 1回
3. 2回
4. 3回
5. 4回以上

問23. お子さんは、この1年間に「歯みがきの個人指導」を受けましたか（○は1つだけ）

1. 受けた → 補問1へ
2. 受けていない → 問24へ

補問1 【問23で「1. 受けた」と回答した方にお尋ねします】

補問1. どこで受けましたか。
当てはまる番号すべてを選んで○をつけてください（○はいくつでも）

1. 歯科診療所（病院）
2. 市町村・保健所
3. 学校・幼稚園・保育所
4. その他（詳細に：_____）

問 24. お子さんは、この1年間に歯科診療所や病院の歯科で診療（検診等を含む）を受けたことがありますか（○は1つだけ）

1. 受けたことがある → 補問1へ
2. 治療中 → 補問1へ
3. 受けていない → 問25へ

補問1 【問24で「1」または「2」と回答した方にお尋ねします】

補問1. 診療内容は何ですか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください（○はいくつでも）

1. むし歯の治療（詰め物、冠をかぶせる等）
2. 歯ならびやかみあわせの治療
3. 検診・指導（定期的なものを含む）
4. 事故などによる損傷の治療
5. その他（詳細に： _____）

問 25. お子さんの年齢

歳

問 26. お子さんの性別（○は1つだけ）

1. 男
2. 女

問 27. お子さんは何人兄弟（姉妹）の第何子ですか

_____人兄弟（姉妹）の第_____子

※ 最後にお母様自身の出身校（園）についてお尋ねします。

問 28. 卒業（園）した学校、保育園（幼稚園）は県内、県外のどちらですか。
また、卒業（園）した学校、保育園（幼稚園）が県内であれば、学校、保育園（幼稚園）が所在した市町村名と保育園（幼稚園）名をご記入ください。

①保育園（幼稚園）（○は1つだけ）

1. 県内 → _____（市・町・村） 保育園・幼稚園
2. 県外 _____

②小学校（○は1つだけ）

1. 県内 → _____（市・町・村） 小学校
2. 県外 _____

③中学校（○は1つだけ）

1. 県内 → _____（市・町・村） 中学校
2. 県外 _____

問 29. 小学校または中学校時代に転校したことはありますか。
また、転校したことがある場合は、（ ）内に、いつ、どの学校からどの学校へ（○は1つだけ）
町○小学校から△町△小学校へ）転校したかをご記入ください。

記入例）…2. ある（小学校3年生の時、吉田町吉田小学校から弥彦村・弥彦小学校へ）

①小学校時代（○は1つだけ）

1. ない
2. ある（ _____ ）

②中学校時代（○は1つだけ）

1. ない
2. ある（ _____ ）

御協力、ありがとうございます

～ このアンケート用紙は、健診日当日ご持参下さい ～

研究発表

1. 学会発表

- 1) 安藤雄一、中垣晴男、宮崎秀夫、葎原明弘、荒川浩久、飯島洋一、川崎浩二、井後純子、杉本智子、渡辺晃子、重政昭彦、鳥山佳則、田口円裕．乳幼児歯科健診受診児の母親を対象とした全国歯科保健実態調査 ～う蝕有病状況に関する報告～ 第55回日本口腔衛生学会総会；2006.10.6-8；大阪．日本口腔衛生会誌 2006;56:461.
- 2) 久保田友嘉、黒羽加寿美、戸田真司、川村和章、荒川浩久、玉置 洋．神奈川県における歯の酸蝕と歯科保健との関連について．第55回日本口腔衛生学会総会；2006.10.6-8；大阪．日本口腔衛生会誌 2006;56:574.
- 3) 黒羽加寿美、久保田友嘉、宋 文群、木本一成、荒川浩久、渡辺晃子．神奈川県における歯磨剤使用量と歯科保健との関連について．第55回日本口腔衛生学会総会；2006.10.6-8；大阪．日本口腔衛生会誌 2006;56:575.
- 4) 北村雅保、飯島洋一、川崎浩二、林田秀明、古堅麗子、福本恵美子、福田英輝、川下由美子、原口尚久、齋藤俊行．1歳6ヵ月児および3歳児健康診査におけるう蝕原性細菌の検出と関連要因 長崎県全国成人歯科保健調査より．第55回日本口腔衛生学会総会；2006.10.6-8；大阪．日本口腔衛生会誌 2006;56:514.
- 5) 古堅麗子、川崎浩二、林田秀明、福本恵美子、北村雅保、福田英輝、川下由美子、飯島洋一、齋藤俊行．長崎県における全国成人歯科保健調査(第1報) 乳幼児健診児母親における歯科保健行動と口腔内状況との関連性(会議録)．第55回日本口腔衛生学会総会；2006.10.6-8；大阪．日本口腔衛生会誌 2006;56:571.
- 6) 川下由美子、川崎浩二、林田秀明、古堅麗子、福本恵美子、北村雅保、福田英輝、飯島洋一、齋藤俊行．長崎県における全国成人歯科保健調査(第2報) 3歳児う蝕に関連する母親と子どものリスク要因．第55回日本口腔衛生学会総会；2006.10.6-8；大阪．日本口腔衛生会誌 2006;56:572.
- 7) 福本恵美子、飯島洋一、林田秀明、古堅麗子、北村雅保、福田英輝、川下由美子、齋藤俊行、川崎浩二．乳幼児の指しゃぶり経験と継続に關与する要因分析 長崎県全国成人歯科保健調査より．第55回日本口腔衛生学会総会；2006.10.6-8；大阪．日本口腔衛生会誌 2006;56:604.

2. 論文発表

- 1) 安藤雄一．全国成人歯科保健調査の概要 ～乳幼児健診受診児の母親を対象とした調査～．8020(はち・まる・にい・まる) 2007;6:68-71.

3. その他

- 1) 川崎浩二．全国成人歯科保健調査(母子調査関係)の報告．第17回歯科保健推進研修会；2006.11.10；長崎．